

精神的価値が成長する感性イノベーション拠点

フェーズ1では脳科学的に「感性」を計測、解釈が可能か、感性、知覚の基礎研究に注力した。その結果、社会実装を達成するためには、感性、知覚の研究だけではなく、それらのモデル化、システム化など、多くの要素技術の深堀が必要であることが判ったため、フェーズ2では8つのテーマに細分化して研究・開発を進めた。これらがうまく進むにつれて、社会実装にはお互いの要素技術が密接に関連することも見えてきたことから、フェーズ3ではこれらを基礎研究、技術研究・開発、応用に統合し、基礎研究から社会実装が効果的に実現できるように試みた。これらの過程で生み出された感性・知覚の可視化、または評価ツールを「統合解析パッケージ」としてまとめ、COI終了後の産学連携に繋げていく。

将来の社会ニーズ：「モノ」と「こころ」のバランスが取れた精神的価値が成長する社会

「豊かな生活環境の構築」に向け、感性豊かな価値を創出することで心豊かなハピネス社会の創造を目指す。ハピネス社会では、「感性可視化による個人にフィットするモノづくり」だけでなく、感性的価値を人生や生活の視点で捉えた「個人に合った感性ストーリー」や社会の中でお互いの心が通い合う「共感ネットワーク」などの新しい感性価値がどんどん創出される。

バックキャスト 再バックキャスト 再バックキャスト

設定した将来の社会ニーズに基づく課題（研究開発テーマ）

研究テーマの変遷

Phase1

4つの課題を設定

- ✓ 感性情報の計測・可視化技術の開発
- ✓ 感性情報のデコーディング（解釈）技術の開発
- ✓ 感性情報のバイオセンシング技術の開発
- ✓ 感性情報の通信・遠隔再現・データベース化技術の開発

Phase2

課題を要素技術に分解し各課題の解決を確実に進捗

- 感性研究の成果（予測と予測誤差検知）
- 感性推定技術
 - ・脳波からの推定
 - ・会話からの推定
 - ・血管からの推定
 - ・顔血流からの推定
- 感性フィードバック制御
- 知覚の可視化の成果
 - ・認知行動
 - ・社会信号としての知覚
 - ・筋骨格系
 - ・触覚
- 知覚の可視化に基づく技術開発
 - ・リアルタイムサリエンシー
 - ・PS統計量
 - ・共感コミュニケーション
 - ・NCRモデル
 - ・カ知覚モデルなど
- 光技術による感性の伝達
- 感性ユーザモデルアプリ
- 多企業での開発加速

Phase3

社会実装加速に向けた要素技術の統合

- 自己関連に基づく価値付け、意味付けのメカニズムを明らかにし感性を総合的に理解する
- In（知覚）と Out（感性）を統合した研究へ
- 認知行動機構の解明
ボトムアップからトップダウン的アプローチへの拡張
- 社会信号としての知覚に関する神経基盤の解明
個→二者間→複数人の相互作用へ
- 視覚・触覚の統合的理解
- 感性センシングと統合した感性ユーザモデル

感性ストーリーの実現

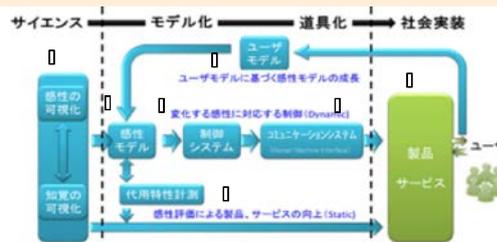
研究・開発マネジメントの変遷

4本の課題で推進

- ① 感性情報の計測・可視化技術の開発
- ② 感性情報のデコーディング（解釈）技術の開発
- ③ 感性情報のバイオセンシング技術の開発
- ④ 感性情報の通信・遠隔再現・データベース化技術の開発

要素技術に分解した
マイクロマネジメント

要素技術を統合した
マネジメント



(1)基礎研究

基礎研究（メカニズムの解明）



(2)技術研究・開発

センシング技術の研究・開発

知覚可視化・感性可視化ツール

応用システム

(3)応用

知覚・感性情報の利用・応用

感性フィードバック制御

共感コミュニケーションシステム

感性遠隔再現

ユーザーモデル

社会実装
製品
サービス

<現状>

物質的な豊かさや情報通信技術によるグローバル化は、便利な社会を作ってきた一方で、国際競争を激化させ、ストレス社会を生み出し、心の豊かさを実感できにくくなっている。

研究開発テーマ

Phase1

Phase2

Phase3

感性の可視化

基礎研究

モデル化

技術開発

代用特性

制御システム

知覚の可視化

モデル化

代用特性

コミュニケーションシステム

遠隔コミュニケーション

ユーザモデル

製品・サービス
(企業による社会実装開発)

感性を定義
感性多軸モデルの立案

ワクワク感に関わる
脳部位の検出

ワクワク感に関わる
脳波の研究

EEGによる感性推定

顔・音声からの感情
推定

血管剛性による
痛みの推定

顔感性カメラ
(イメージング技術)

光技術(NIRS)による
感性推定

データ指向型フィード
バック制御

力知覚の研究

視覚・質感認知の
可視化

注意の可視化(サリエ
ンシーマップ)

共有感の可視化

顔認知の研究

身体の動き、顔表情から
の情動推定技術の開発

実装実験によるデータ収集と
実装実験に基づく
プログラム改良

共感状態評価技術の
研究開発

iPMレーザー
プロトタイプ試作

超音波スピーカーシステム

小型3Dスキャナ

iPMSELの実験的検証

多業種水平統合モデル
アプリ開発

マツダ(クルマ)
での先行開発

気づきに関わる島皮質を中心と
したメカニズム解明
(外受容感覚の予測と予測誤差、
内受容感覚の操作による検証)

価値付けの研究着手(視覚の事
前刺激による価値付けへの影響)

ウェアラブルEEGによる
感性推定、個人特異推定

顔・音声からの感性推定
(統合解析)、脳波の織り込み

血管剛性による不安感の推定

顔感性カメラによる
ストレス計測

NIRSを用いた
感性脳ネットワークの窓

スペックル・アライング干渉計による
人体表面の微細振動計測

筋繊維の力知覚モデリング

触覚の可視化

素材識別・表面状態の認知

PS統計量による質感定量化

サリエンシー検出機構の神経
回路モデル、
無意識の学習の神経基盤

リアルタイムサリエンシー
+視線計測

2者間(自己と他者)の
コミュニケーションの理解

2個体脳を1つのネット
ワークモデルとして定量化

NCRモデルによる
共有感の定量化

複数個体の状態の定量化、
複数人間のコミュニケー
ションの可視化

共感コミュニケーション
システムの開発と実用化

iPMレーザーの社会実装検証

感性センシングと統合した
感性ユーザモデル

研究成果を活用した
感性ストーリーの提案と
実用化活動
(詳細は具体化してきてい
るため掲載不可)

In(知覚)からOut(感性)
までを、一貫した
プロセスとして統合
した研究・技術開発へ

気づきから価値が生まれる
メカニズムの解明

自己関連付け、評価を決める
脳メカニズム

感性を総合的に理解する

顔カメラでの統合的
感性測定

データ指向型感性フィード
バック制御確立、実装検証

人とモノの相互作用に基づ
いた操作感、質感の社会実
装モデル

ボトムアップ注意+トップ
ダウン注意の計算モデル
無意識の学習の神経基盤

リアルタイムサリエンシー
の進化(トップダウンを考
慮した注意状態の定量化)

情動・感情共有の神経基盤、
他者との無意識的同調の
脳内メカニズム

複数個体の状態の定量化、
複数人間のコミュニケー
ションの可視化

共感コミュニケーション
システムの開発と実用化

iPMレーザーの社会実装検証

感性センシングと統合した
感性ユーザモデル

研究成果を活用した
感性ストーリーの提案と
実用化活動
(詳細は具体化してきてい
るため掲載不可)

統合解析ツールの
パッケージ化

- ・感性メーター
- ・血管剛性推定
- ・音声・顔表情による感情推定
- ・内受容感覚指標
- ・感性フィードバック制御
- ・ユーザモデル
- ・リアルタイムサリエンシー
- ・顔表情認識解析
- ・顔感性カメラによるストレス計測
- ・自己関連感情NIRS測定
- ・その他のツール・メソロジーの開発

統合解析プラット
フォームの実用化

- ・統合解析ツールの
パッケージ化
- ・COI成果集の作成

企業のビジネス革新

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名 V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核:広島大学)

項目				H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	フェーズ1 (H25-H27)	フェーズ2 (H28-H30)	フェーズ3 (R1-R3)	計 (H25-R3)	単位
① プロトタイプ				0	0	6	17	4	6	4	5	9	6	27	18	51	件
② 実用化				0	0	1	4	2	2	1	2	1	1	8	4	13	件
③ 事業化(製品・サービス等の提供)				0	0	1	0	0	0	1	2	1	1	0	4	5	件
④ 起業(ベンチャー企業等の設立)				0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	件
⑤ 知的財産権の状況	登録	拠点全体	国内	0	0	0	0	3	9	5	13	12	0	12	30	42	件
			外国	0	0	0	2	5	4	4	5	5	0	11	14	25	件
		うちパトロール適用	国内	0	0	0	0	3	7	5	9	8	0	10	22	32	件
			外国	0	0	0	2	5	3	2	4	5	0	10	11	21	件
	ライセンス			直接入力	直接入力	71	0	0	0	5	0	0	71	0	5	76	件
⑥ 成果の発信				0	0	0	0	2	1	3	7	5	0	3	15	18	件
成果発信イベントの開催				0	0	1	3	1	3	2	0	2	1	7	4	12	件
展示会への出展			国内	0	0	2	1	1	5	4	4	2	2	7	10	19	件
			外国	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	2	1	3
⑦ 掲載・放映				0	0	10	5	1	2	0	0	0	10	8	0	18	件
雑誌掲載(WEB含む)				0	0	15	8	0	2	2	1	1	15	10	4	29	件
新聞掲載(WEB含む)				0	0	2	4	0	0	0	0	0	2	4	0	6	件
テレビ放映				46	54	37	45	24	52	54	44	25	137	121	123	381	件
⑪ 論文				0	0	0	0	2	8	8	9	12	0	10	29	39	件
原著論文(発行済み)				58	65	81	78	48	51	68	34	35	204	177	137	518	件
⑫ 発表				19	53	33	44	50	75	55	18	21	105	169	94	368	件
ポスター発表				38	30	47	24	0	52	39	12	15	115	76	66	257	件
招待講演				1	1	0	0	1	3	6	3	3	2	4	12	18	件
その他				0	0	0	16	5	14	4	4	6	0	35	14	49	件
⑬ 受賞				0	0	0	16	5	14	4	4	6	0	35	14	49	件

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核:広島大学)

① プロトタイプ

No	成果名称	発表等時期	担当機関 (企業・大学等)	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	疼痛評価システム	2015/10/8	広島大学	松原 裕樹, 平野 博太, 平野 陽豊, 松岡 玄樹, 栗田 雄一, 鶴川 貞二, 中村 隆治, 佐伯 昇, 河本 昌志, 吉栖 正生, 辻 敏夫. 対数線形化末梢血管粘弾性モデルに基づく交感神経活動の定量化と皮膚電気刺激に対する客観的疼痛評価への応用. 計測自動制御学会論文集, 51(9): 627-633, 2015.		H27
2	定性ユーザモデル	2015/4	産業技術総合研究所	①ユーザーモデル作成に必要な基礎的かつ定性的データ収集手法 ②定性的データからのユーザーモデル作成手法 ③上記の結果としてのユーザーモデル		H27
3	ウェアラブル・小型高分解能NIRSイメージングデバイス	2015/8/28	静岡大学	Transmittance Measurement for Biological Tissues with a High Time-Resolution CMOS Lock-In Pixel Imager", 37th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC 2015), FrFPoT9.11, Mirano, Italy, 2015.8.28		H27
4	高感度・広ダイナミックレンジイメージセンサ	2016/2/29	静岡大学	S. Kawahito, M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, N. Teranishi, "Ultra-High Sensitivity Wide Dynamic Range Image Sensors Using High Conversion-Gain Detectors and Multiple-Sampling-Based Readout Techniques", International Forum on Detectors for Photon Science (IFDEPS)2016, Shizuoka, Japan, 2016.2.29(Invited)		H27
⑤	知的財産権の状況	2015/9/7	静岡大学	"マルチアパーチャテレビ電話", 香川景一郎, 張博, 川人祥二, マルチアパーチャ・ライトフィールドカメラ応用ワークショップ, pp. 94-103 (Sep. 7, 2015). (招待講演)		H27
6	TOF-3Dスキャナ	2016/1	静岡大学	K. Yasutomi, T. Usui, S. Han, T. Takasawa, K. Kagawa, S. Kawahito, "A Submillimeter Range Resolution Time-of-Flight Range Imager with Column-wise Skew Calibration", IEEE Transactions on Electron Devices, vol.63, No.1, pp.182-188, DOI:10.1109/TED.2015.2447525, Jan.2016		H27
7	ワクワク感メータプロトタイプ(ワクワクメータ3D)	2016/6/1	広島大学	サイトビジット(H28年6月), JSTフェア(H28年8月)において、ワクワクメータ使用時のリプレイを3次元球状に見えるデバイスを用いて実験時のワクワク感を可視化再現した。		H28
8	fMRIコンパチブル疼痛刺激提示システムのプロトタイプ		広島大学	わくわく阻害因子としての痛みを客観的に評価する手法を開発するため、fMRI内で使用可能な電気刺激による疼痛刺激提示システムを開発した。本システムにより、主観的疼痛評価と脳活動、および、血管剛性インデックスの三者の間の関係を比較・検討することが可能である。		H28
9	fMRIコンパチブル匂い刺激提示システムのプロトタイプ		広島大学	嗅覚を客観的に評価する手法を開発するため、fMRI内で使用可能な匂い刺激提示システムを開発した。本システムにより主観的な嗅覚と脳活動、および、血管剛性インデックスの三者の間の関係を比較・検討することが可能である。		H28
10	fMRIコンパチブル自動車操舵反力提示システムのプロトタイプ		広島大学	運転時のハンドル操舵感覚を客観的に評価する手法を開発するため、fMRI内で使用可能な操舵反力提示システムを開発した。本システムにより被験者に任意の操舵反力を提示したときの主観的な操舵感覚と脳活動の間の関係を比較・検討することが可能である。		H28
11	表情・音声・言語を用いたリアルタイム感情推定システムのプロトタイプ		広島市立大学	ノートパソコンで動作するリアルタイム感情推定システムのプロトタイプを構築した。カメラから入力した表情をもとにpositive, negative, neutralを出力する。マイクから入力した音声の大きさや高さとその変化から複数の感情を出力する。音声認識結果のテキストからpositive, negative, neutralを出力する。三種の情報源から得た感情を組み合わせて、複雑な心理状態を表現することが可能である。		H28
12	ユーザーモデル作成に必要な実際のユーザーからのデータ収集ソフトウェア		産業技術総合研究所	サービス現場のスタッフからユーザーに関する情報を収集するソフトウェアを開発した。		H28
13	ユーザーモデル作成に必要な実際のユーザーからのデータを管理するソフトウェア		産業技術総合研究所	収集ソフトウェアのシステムにより収集したデータを管理するソフトウェアを開発した。		H28
14	運転に関する情動反応を検出し、フィードバックできるシステムを織り込んだ試作車		マツダ(株)	脳波計測した結果から、ドライバーのワクワク感を推定し、その結果を3D HMIによってドライバーにフィードバックできるシステムを実車に実装した。		H28
15	システムバス空間モック		TOTO(株)	Saliency解析を用いて、CG上で狙いの位置に注目領域を集められるよう検討し、結果を反映したユニットバスモックを作成した。		H28

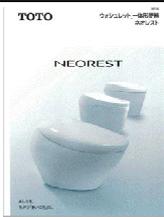
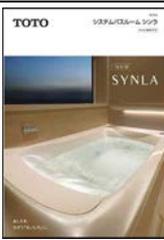
16	時間分解NIRS素子(2015年度版)搭載NIRSモジュール	2017/1	静岡大学	2015年版の時間分解NIRS素子と、パルスレーザー2波長を組み込んだNIRSモジュールで、2017.1に浜松医科大学と共同で時間分解NIRSデータとラットの血流変化との相関を評価する実験に用いた。		H28
17	近赤外分光イメージセンサ(時間分解NIRS素子2016年度版)		静岡大学	時間分解NIRS素子搭載NIRSモジュールを小型化するためにディスプレイコントローラなどをチップに集積した新設計の素子。		H28
18	弱冷却18ビットリニアカメラシステム(感性カメラプロトタイプ)		静岡大学	(株)ブルックマンテクノロジー製BT130Cを搭載した(株)ビュープラス製高感度カメラXviiiの特注版で、千葉大・津村研により脈波検出評価が行われた。		H28
19	高感度広ダイナミックレンジイメージセンサ(感性カメラ用センサ2015年度版再試作)		静岡大学	感性カメラの一つの課題である広ダイナミックレンジを実現するための技術評価用イメージセンサで2015年度版の課題をフィードバックしてマスク修正を施したセンサ。		H28
20	高近赤外感度ロックインイメージセンサ(感性カメラ用センサ2016年度版)		静岡大学	感性カメラのもう一つの課題である高近赤外感度のロックイン検出を実現するための新設計の技術評価用イメージセンサ。		H28
21	光飛行時間型距離イメージセンサ(2016年度版)		ブルックマンテクノロジー(株)、静岡大学	遠隔再現を含む汎用の中距離TOF技術を確立するための新設計の技術評価用イメージセンサ。		H28
22	高距離分解能TOFイメージセンサ(2016年度版)		静岡大学	遠隔再現のためのサブミリメートルオーダーの距離分解能を実現する短距離TOF技術を確立するための新設計の技術評価用イメージセンサ。		H28
23	顔面等生体表面の容積脈波計測用スペキュル・シヤリング干渉計測装置	2017/3/1	光産業創成大学院大学	①顔面等生体表面の微細な振動を非接触に計測するスペキュル・シヤリング干渉計測装置 ②上記の測定データから容積脈波を導出するアルゴリズム		H28
24	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定システム		広島市立大学	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定		H29
25	3Dイメージセンサ(H28年度の改良版)	なし	ヤマハ発動機(株)、静岡大学	レーザ光の反射時間から距離画像を取得		H29
26	リアルタイムストレスモニタ試作H30/03版	未発表	静岡大学	被験者の顔を撮影するだけで、心拍変動の高周波成分と低周波成分より計算したストレスインデックスをリアルタイム表示することができる		H29
27	ロックインカメラ試作機H30/03版	未発表	静岡大学	環境光に急激な変化がある場合や照明光がない場合でも心拍変動を記録できる近赤外光照明と、それに同期できるロックインカメラ		H29
28	わくわくメーター ver. 2	2018/8/21	広島大学			H30
29	恵比寿記念館ビール推薦アプリ	2018/7/9	産業技術総合研究所	恵比寿記念館での来場者に対し食のアンケートを行い、その人に適合したビールの紹介軸を推定し、その軸に沿ったビール情報の提供を行うアプリケーション		H30
30	リアルタイムHRVモニタ試作H31/03版	2019/3/18-20 (Medtec Japan 2019)	静岡大学、千葉大学	被験者の顔を撮影するだけで、心拍のインタービートインターバルの変化をリアルタイム表示することができ、指先に取り付ける医療機器のBVPセンサの値とリアルタイムで比較することができる		H30
31	リアルタイムストレスモニタ試作H30/08版	2018/8/30.31 (JSTフェア2018)	静岡大学、千葉大学	被験者の顔を撮影するだけで、心拍変動の高周波成分と低周波成分より計算したストレスインデックスをリアルタイム表示することができる		H30
32	ロックインカメラ試作機H30/08版	2018/3/30.31 (JSTフェア2018)	静岡大学	環境光に急激な変化がある場合や照明光がない場合でも心拍変動を記録できる近赤外光照明と、それに同期できるロックインカメラ		H30
33	パラメトリック・スピーカー	2018/10/19	浜松医科大学、本多電子(株)	指向性と音質を改善し、感性に訴える販売戦略等に活用することを検討する段階にきた。		H30

34	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定システム	2019/9/20	広島市立大学	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定システム		R1
35	ロックインカメラ試作機2020/03版	2020/3末	静岡大学	これまでよりハイパワーの2波長LED照明とIRLセンサを実装した これまでより小型の顔カメラ開発用ロックインカメラ		R1
36	IRLセンサソフトウェア	2020/3末	静岡大学	2波長のロックイン画像間の比の画像上のROIの平均値をリアルタイムで時系列表示／保存できる。(脈波のリアルタイム表示／保存用)		R1
37	“製品がしゃべる”システム	2019/10/23	本多電子(株)、 浜松医科大学	アンデルセン社において、パンに超指向性音をあててパンから声が聞こえることを確認した。		R1
38	MRI対応tEIC試作	2021/3/31	広島大学	MRI対応tEICの1号機、22年度試作予定の2号機より本格対応とする。		R2
39	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定システム	一般には未公開	広島市立大学、 広島大学	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定システムをスマホのデモアプリとして作成し、検証中。		R2
40	IRLセンサソフトウェア機能追加2020/10版	2020/10	静岡大学	2波長のロックイン画像間の比の画像上のROIの平均値をリアルタイムで時系列表示／保存できる。(脈波のリアルタイム表示／保存用) 表示・保存パラメータの追加と表示機能の追加		R2
41	高品質遠隔医療システム	2020/9/28	千葉大学	カラーチャートを活用した顔動画の色補正に関する研究を行うとともに、同時にスマートフォンで心拍数などのバイタル情報を非接触で取得できる高品質なシステムを実現した。	https://www.chiba-u.ac.jp/others/topics/info/post_910.html	R2
42	店舗向けスポットスピーカースystem	2021/1/19	本多電子(株)	2020年11月にアンデルセン社店舗にて実験を行い、店舗向け詳細仕様を決定し実験用プロトタイプを作成した。		R2
43	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定システム		広島市立大学	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定システムをスマホのデモアプリとして実装		R3
44	非言語的な感情表出を考慮した音声対話システム		広島市立大学	目良和也, 石田真佑奈, 羽原俊輔, 黒澤義明, 竹澤寿幸, ノンバーバルな話者感情表出を考慮した統計的対話システム, 2021年度人工知能学会全国大会発表論文集, 4E2-OS-11b-03 (2021)		R3
45	IRLセンサソフトウェアフィルタ機能追加2021/7版	2021/7	静岡大学	画像上のROIの平均値の時系列データにリアルタイムでメディアンフィルタ、バンドパスフィルタなどの処理を施し、周波数解析を行ってHRVS、呼吸数、ストレス指数を計算して表示・保存する機能の追加		R3
46	小型顔カメラシステムV1	2022/3	静岡大学	昨年度試作の高近赤外感度ロックインイメージセンサを実装し、近赤外2波長による脈波検出が可能なカメラシステム		R3
47	小型顔カメラシステムV1.1	2022/3	静岡大学	V1のセンサにオンチップRGB-IRフィルタを形成し、1チップでRGB-IRの画像から脈波検出が可能なカメラシステム		R3
48	TR-NIRS測定システム	2022/3	静岡大学	ヒトの前額部や前腕部を対象としてヘモグロビンの組織内濃度に関係する量を測定するためのTR-NIRS測定システム		R3
49	ToFイメージセンサモジュールを用いた非接触タッチパネルシステム	2021/4末	(株)ブルックマン テクノロジー	高い動画分解能により、動く対象物を正確に捕捉可能なToFイメージセンサの応用事例として非接触タッチパネルシステムを試作した。	https://www.youtube.com/watch?v=TpTk9wUY-Y	R3
50	店舗向けスポットスピーカースystemのシステム化	2021/9/2	本多電子(株)	音質の改善。及び人を検知し必要な時だけ装置が動作させ、複数の音源を録音し再生音を選択できるようにするなど、実用性機能を追加		R3
51	運転時のドライバの異常予兆を検出する技術を搭載したプロトタイプ車両(要素技術の1つとしてCOI技術を活用)	2021/11/1	マツダ(株)	要素技術の1つとしてサリエンシーマップを活用したドライバの異常予兆を検出する技術を搭載したプロトタイプ車両		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核:広島大学)

② 実用化

No	成果名称	発表等時期	担当企業等	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	車載感性カメラシステム	2016/2/26	(株)マツダ、 (株)ブルックマンテクノロジー、静岡大学	ブルックマンテクノロジー製イメージセンサBT130C搭載の超小型18bit超高感度カメラXviii(ViewPLUS製)を使用した運転者の表情を捉えて記録できる車載カメラシステム		H27
2	SYNLA(システムバス)カタログ		TOTO(株)	注視の可視化技術のカタログ画像作成への適用検討を実施し、サリエンシーマップを用いて画像案を評価し修正に反映させ、実際のカタログに掲載した。社内部門連携を進め、カタログ製作の際、視覚注意の可視化技術による検証をプロセスとして織込んだ。		H28
3	NEOREST NX(トイレ)カタログ		TOTO(株)	注視の可視化技術のカタログ画像作成への適用検討を実施し、サリエンシーマップを用いて画像案を評価し修正に反映させ、実際のカタログに掲載した。社内部門連携を進め、カタログ製作の際、視覚注意の可視化技術による検証をプロセスとして織込んだ。		H28
4	HDI(洗面台)カタログ		TOTO(株)	注視の可視化技術のカタログ画像作成への適用検討を実施し、サリエンシーマップを用いて画像案を評価し修正に反映させ、実際のカタログに掲載した。社内部門連携を進め、カタログ製作の際、視覚注意の可視化技術による検証をプロセスとして織込んだ。		H28
⑤	知的財産権の状況		TOTO(株)	注視の可視化技術のカタログ画像作成への適用検討を実施し、サリエンシーマップを用いて画像案を評価し修正に反映させ、実際のカタログに掲載した。社内部門連携を進め、カタログ製作の際、視覚注意の可視化技術による検証をプロセスとして織込んだ。		H28
6	カタログ「システムバス:シンラ」	2017/4	TOTO(株)	サリエンシー解析を活用した画像 		H29
7	カタログ「ウォッシュレット一体型便器:ネオレスト」	2017/8	TOTO(株)	サリエンシー解析を活用した画像 		H29
8	カタログ「システムバス:シンラ」	2018/8	TOTO(株)	サリエンシー解析を活用した画像 		H30
9	ユーザモデルサイネージ	2018/7/1	サッポロホールディングス(株)	エビスビール記念館において来場者向けサービスを提供した		H30
10	カタログ「システムバスルーム サザナ」	2019/12/1	TOTO(株)	サリエンシー解析を活用したカタログ画像 		R1
11	触感デジタル デザイン 支援ツール	2020/4/1	広島大学(株式会社アプリクラフト)	触感を定量評価するための物理的なモデルは、デジタルデザインツールを使用して、3次元モデルの表面の凹凸の度合いやその形状、大きさの変化を与える事によって実現出来ますが、知識と経験が必要とされます。また無数の形状をシミュレーションし、それを検証するためにはコンピュータシミュレーション手法が不可欠でした。本ページでは、広島大学大学院工学研究科栗田雄一研究室より依頼を受け、株式会社アプリクラフトがGrasshopperを使用して、パラメトリックに生成可能な10種類のGrasshopper定義ファイルを作成し、公開するものです。それぞれのGrasshopper定義ファイルのパラメータを変更することによって、理論的にはほぼ無限の触感サンプルを生成することが可能です。	https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/57377	R2

12	COVID-19軽症者用モニタリングシステム	2021/2/1	千葉大学	COVID-19軽症者に関する特定臨床実験におけるバイタルモニタリング	R2
13	感性メーター® WAVE	2021/12/8	広島大学	脳波を用いた感性の定量評価アルゴリズムとその計測手法 	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

③ 事業化(製品・サービス等の提供)

No	製品・サービス等の名称	発売等時期	担当企業等	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	8Kスーパーハイビジョン用イメージセンサ BT3300N	2016/2/3	(株)ブルックマンテクノロジー	スーパー35mm光学フォーマット、8K、120fps		H27
2	パッケージ制作支援ソリューション		コニカミノルタ(株)	<p>広島感性イノベーション推進協議会参画企業のよしの味噌(株)新規商品に対し、COIの感性評価ツールを用い、商品の魅力を引き出す印刷パッケージ制作に活用した。具体的にはユーザーモデルとしてシナジーマーケティング(株)の「ソシエタス」を用いたデザイン制作、デザインの感性評価としてリアルタイムサリエンシーによるパッケージの注目性評価、PS統計量によるブランドポジショニング評価を実施した。</p>  <p>【「よしの味噌」伝家の味噌を使った「広島れもん鍋のもと」で味付けしました】 広島の特産品「牡蠣」と「レモン」のどちらも味わえ、黒オリーブ、赤唐辛子、ガーリックをあしらったごちそう缶。そのままおつまみに、牡蠣とレモンの香りが溶け込んだサイムはパッケージとともに、またパスタソースやエリアなどアレンジ自在にお楽しみいただけます。</p>  <p>よしの味噌® 「広島で見つけた」レモンが響く牡蠣のごちそう缶® 70g 594円(税別)</p> <p>※この商品パッケージは、「広島県ふるしま感性イノベーション推進協議会」の支援を受けて、「コニカミノルタ株」、「シナジーマーケティング株」とともにマーケティングサイエンスを駆使し、顧客の心根特性を理解した上で開発したものです。「コニカミノルタ(株)」は、「文科省 01」プロジェクト「精神的価値が成長する感性イノベーション拠点」の「創産」知産の可視化の研究成果を商品の魅力を引き出すパッケージ制作に活用しています。</p>	http://www.yoshinomiso.com/	R1
3	ポスター制作支援		コニカミノルタ(株)	広島感性イノベーション推進協議会参画企業のレインボー食品(株)商品に対し、商品の魅力を引き出す印刷ポスター制作に活用した。具体的にはItti.KochらのStaticSaliencyを用いた注目性評価による導線設計、画像特徴量評価によるトーン評価(レト感)を実施した。	https://rainbowshokuhin.co.jp/249/	R2
4	DM制作支援		コニカミノルタ(株)	株式会社食文化に対し、商品の魅力を引き出すDM制作に活用した。具体的にはアンケートにより価値観ユーザーモデルを取得し、価値観に寄せたテキスト文言を設計、Itti.KochらのStaticSaliencyを用いた注目性評価による導線設計を実施。ランダムに送付した場合に比較し、価値観に沿ったテキスト送付に有意差が見られる結果が得られた。		R2
⑤	知的財産権の状況	2021/4/1	(株)ブルックマンテクノロジー	ショートパルス変調光を使用した間接Time of flight(ToF)方式を採用したCMOS-ToFデプスイメージセンサの量産を開始した。 概要仕様: QVGA 1/2.8inch 30fps		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核:広島大学)

④ 起業(ベンチャー企業等の設立)

No	法人名称	設立時期	シーズ	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	合同会社画像技術研究所	2020/3/	千葉大学津村徳道准教授の成果	最新の画像技術の実装を目指し、研究室のソフトウェア、ノウハウの利活用やプロトタイプを提供する。	http://www.imagetechlab.com/	R1

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑤-2 知的財産権(登録) A特許 | Bその他の知的財産権

A 特許

No	知財の名称	登録年月	出願番号	登録番号	バイドール 適用	出願人	国内/外国	備考	年度
1	レーザー素子及びレーザー装置			US14/772532	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H28
2	半導体レーザー装置			US14/786217	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H28
3	レーザー素子及びレーザー装置			US9748737B2	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H29
⑤	知的財産権の状況			US9614352B2	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H29
5	レーザー素子及びレーザー装置	2018/1	特願2015-504422	特許第6276750号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		H29
6	半導体レーザー装置	2017/6	特願2013-89375	特許第6162465号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		H29
7	半導体レーザー装置			US9660415B	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H29
8	半導体レーザー装置			US9793681B2	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H29
9	運転支援制御装置	2018/6	特願2015-170030	特許6358197	○	マツダ(株)	国内		H30
10	視界制御装置	2018/8	特願2016-145885	特許6380480	○	マツダ(株)	国内		H30
11	視界制御装置	2018/6	特願2016-145886	特許6354804	○	マツダ(株)	国内		H30
12	視界制御装置	2018/6	特願2016-145888	特許6354805	○	マツダ(株)	国内		H30
13	電荷変調素子及び固体撮像装置	2019/2	特願2015-561233	JP6476138		静岡大学	国内		H30
14	レーザー素子及びレーザー装置	2018/5	特願2015-504455	特許第6333804号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		H30
15	半導体レーザー装置	2018/9	特願2015-527251	特許第6401701号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		H30
16	半導体レーザー装置			US10090636B2	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H30
17	半導体レーザー装置	2018/4	特願2014-261094	特許第6329893号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		H30
18	半導体レーザー装置			US9948060B2	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H30
19	空間光変調光源			US9991669B2	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H30
20	Data-Oriented Feedback Controller and Data-Oriented Feedback Control Method	2020/3		10575769	○	広島大学	外国		R1
21	感性評価方法	2019/9	特願2016-116449	特許6590411	○	広島大学	国内		R1
22	半導体素子及び固体撮像素子	2019/10	特願2015-185718	US10453880		国立大学法人静岡大学	外国		R1
23	電荷変調素子及び固体撮像装置	2019/6	特願2014-022516	EP3104191		国立大学法人静岡大学	外国		R1
24	画像通信装置	2019/6	特願2015-139768	JP6534120	○	国立大学法人静岡大学	国内		R1
25	イメージセンサ	2019/3	特願2014-022344	JP6501403		国立大学法人静岡大学	国内		H30
26	電荷変調素子及び固体撮像装置	2019/3	特願2014-022516	US10230914		国立大学法人静岡大学	外国		H30
27	多波長レーザー光源及び誘導放出抑制顕微鏡	2019/4	特願2015-88461	特許第6499003号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		R1

28	半導体発光素子	2019/8		US1038908 8B2	○	浜松ホトニクス (株)	外国		R1
29	レーザ素子及びレーザ装置	2019/8	特願2018- 84337	特許第 6557753号	○	浜松ホトニクス (株)	国内		R1
30	視覚認知支援システムおよび視認対象物の検出システム	2019/8	特願2015- 246061	JP6563798	○	マツダ(株)、自然 科学研究機構	国内		R1
31	METHOD FOR SAMPLING CEREBRAL INSULAR CORTEX ACTIVITY	2021/3	US15/6734 11	US1095965 6 B2	○	広島大学	外国		R2
32	脳の島皮質活動抽出方法	2020/7	特願2016- 157238	特許第 6742628号	○	広島大学	国内		R2
33	データ指向型フィードバック制御装置およびデータ指 向型フィードバック制御方法	2021/2	特願2016- 168079	特許第 6833195号	○	広島大学	国内		R2
34	触覚評価方法ならびに触覚評価システム	2020/6	特願2016- 135730	特許第 6729930号		広島大学	国内		R2
35	感性評価システム	2020/8	特願2016- 231119	特許第 6754282号	○	マツダ株式会社、 自然科学研究機構	国内		R2
36	環境共有レベル判定装置	2020/9	特願2017- 038961	特許第 6769896号	○	マツダ株式会社、 自然科学研究機構	国内		R2
37	わき見状態判定装置	2020/11	特願2016- 117654	特許第 6793473号	○	マツダ株式会社、 自然科学研究機構	国内		R2
38	質感評価システム	2020/12	特願2016- 117656	特許第 6810996号	○	マツダ株式会社、 自然科学研究機構	国内		R2
39	電荷蓄積素子	2020/12	2016- 164163	JP6810319		国立大学法人静岡 大学	国内		R2
40	光電変換素子及び固体撮像装置	2020/6	16/331544	US1068003 2	○	国立大学法人静岡 大学	外国		R2
41	光電変換素子及び固体撮像装置	2020/4	16/327364	US1063682 2		国立大学法人静岡 大学	外国		R2
42	半導体発光素子	2020/11	特願2017- 506533	特許第 06788574号	○	浜松ホトニクス (株)	国内		R2
43	発光装置	2020/8	特願2016- 157792	特許第 06747910号	○	浜松ホトニクス (株)	国内		R2
44	発光装置	2020/11	2017800490 76.5	ZL2017800 49076.5	○	浜松ホトニクス (株)	外国		R2
45	空間光変調光源	2020/8	特願2016- 174708	特許第 06747922号	○	浜松ホトニクス (株)	国内		R2
46	空間光変調光源	2020/8	US16/2925 31	US1073478 6B2	○	浜松ホトニクス (株)	外国		R2
47	温調システムおよびそのコントローラならびに温調 方法	2021/8	特願2020- 055283	特許第 6935889号		国立大学法人広島 大学、広島ガス株 式会社	国内		R3
48	感性評価装置、感性評価方法および感性多軸モデル 構築方法	2021/7	特願2018- 100273	特許 6916527	○	広島大学	国内		R3
49	画素回路及び撮像素子	2021/3	特願2018- 508081	JP6851638		国立大学法人静岡 大学	国内		R2
50	光電変換素子及び固体撮像装置	2021/11	特願2016- 164162	JP6974679		国立大学法人静岡 大学	国内		R3
51	光電変換素子及び固体撮像装置	2021/6	特願2018- 541054	JP6900598	○	国立大学法人静岡 大学	国内		R3
52	空間光変調光源	2021/11/16	特願2017- 143798	特許第 6978868号	○	浜松ホトニクス (株)	国内		R3
53	発光装置	2021/6/8	US16/3236 25	US1103174 7B2	○	浜松ホトニクス (株)	外国		R3
54	発光装置	2021/6/8	US16/4347 89	US1103175 1B2	○	浜松ホトニクス (株)	外国		R3
55	発光装置	2021/8	特願2017- 236208	特許 6925249号	○	浜松ホトニクス (株)	国内		R3
56	空間光変調光源	2021/9/24	2.0178E+11	ZL2017800 54735.4	○	浜松ホトニクス (株)	外国	中国	R3

57	半導体発光モジュール	2021/11/16	特願2019-509823	特許第6979059号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		R3
58	半導体レーザモジュール	2021/10/11	特願2017-117736	特許第06959042号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		R3
59	半導体発光素子	2021/8/24	2.0188E+11	ZL201880067956.X	○	浜松ホトニクス(株)	外国		R3
60	半導体発光素子	2021/8/10	US16/451580	US11088511B2	○	浜松ホトニクス(株)	外国		R3
61	光源モジュール	2021/5/28	特願2020-160719	特許第6891327号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		R3
62	わき見状態判定装置	2021/10	特願2016-117655	特許6956473	○	マツダ株式会社、自然科学研究機構	国内		R3
63	車両用効果音発生装置		特願2015-022340	特許6327167	○	マツダ株式会社			
64	車両用効果音発生装置		特願2015-022341	特許6340698	○	マツダ株式会社			
65	乗員の感性向上システム		特願2015-246009	特許6731718	○	広島大学、マツダ株式会社			
66	視界制御装置		特願2016-145887	特許6384528	○	マツダ株式会社	国内		
67	視界制御装置		特願2016-145889	特許6384529	○	マツダ株式会社	国内		
68	運転支援システム		特願2016-231121	特許6428748	○	マツダ株式会社	国内		
69	脳血流状態判定方法及びその装置		特願2017-030739	特許6885541	○	マツダ株式会社、広島大学	国内		
70	情報制御装置		特願2017-038962	特許6662329	○	マツダ株式会社			
71	触覚評価方法ならびに触覚評価システム	2020/7/6	特願2016-135730	特許第6729930号		広島大学	国内		R2

B その他の知的財産権（実用新案権、意匠権、回路配置利用権、育成者権など）

No	知財の名称	登録年月	出願番号	登録番号	ハイ・ドール適用	出願人	国内/外国	備考	年度
1	iPMSEL	2017/5	商願2016-111699	商標登録第5947410号	○	浜松ホトニクス(株)	国内		H29
2	iPMSEL			EC015985161T	○	浜松ホトニクス(株)	外国		H29
3	感性メーター	2021/8	商願2020-108112	商標登録第6436232号		広島大学	国内		R3
4	感性メータ	2021/8	商願2020-106786	商標登録第6436224号		広島大学	国内		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑥-1 成果の発信(プレス発表) ※イベント告知は除く

No	発表年月日	発表タイトル	発表機関	主な研究者	URL	備考 (課題番号等)	年度
1	2017/7/17	IoT時代の必須デバイス「イメージセンサ」市場へ挑む	(株)ブルックマンテクノロジー、静岡大学	青山聡(ブルックマンテクノロジー) 川人祥二(静岡大学)	機関紙「中経連」2017年7月号		H29
2	2017/4/20	測距、多波長化、高速化… 超知性に向けた開発が加速 「ToFの距離画像で100mを目指す」「高速撮像時の誤差を低減」	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー	川人祥二(静岡大学) 青山聡(ブルックマンテクノロジー)	日経エレクトロニクス 2017年 5月号		H29
3	2018/6/22	完全自動運転に向けたイメージセンサー、日本から提案	ブルックマンテクノロジー、千葉大学、静岡大学	川人祥二(静岡大学) 青山聡(ブルックマンテクノロジー) 津村徳通(千葉大学)	https://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/event/18/00023/00003/		H30
4	2020/3/16	コニカミノルタがCOIの成果を商品パッケージ製作に活用した商品について、商品紹介ページにCOIでの取り組みを記載	—	浦谷勝一、井上暁(コニカミノルタ) 道田奈々江、西川一男、農澤隆秀(マツダ)	http://www.yoshinomiso.com/		R1
⑤	知的財産権の状況	知の拠点セミナー クルマの自動運転の「目」イメージセンサに注目	静岡大学	川人祥二(静岡大学)	読売新聞, pp28		R1
6	2019/5/15	静大発ベンチャー新技術に挑戦	ブルックマンテクノロジー	青山聡(ブルックテクノロジー)	朝日新聞, pp20		R1
7	2020/5/18	ワクワク感の脳神経指標による可視化技術を開発しました～脳波の独立成分と感性多軸モデルをもちいたワクワク感可視化の可能性～	広島大学	町澤昌宏(広島大学) 山脇成人(広島大学)	https://researcher.jp/articles/view/88868		R2
8	2020/11/11	AI(機械学習)を用い、脳卒中後うつ病の原因を解明～脳の損傷がストレス適応力の低下を引き起こす～脳卒中後うつ病早期診断への応用に期待	広島大学	辻敏夫(広島大学) 濱聖司(広島大学、日比野病院) 古居彬(広島大学)	https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/61081		R2
9	2020/4/7	触感デジタル デザイン 支援ツール を作成～触感の可視化機能で生物的・有機的 デジタル3Dモデル が生成可能に～	広島大学、株式会社 アプリクラフト	栗田雄一(広島大学)	https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/57377		R2
10	2020/9/1	選奨受賞者からのメッセージ	映像情報メディア学会誌 2020年vol.74, no.5	川人祥二			R2
11	2020/6/10	ITE第66回定時社員総会 丹羽高柳賞功績賞は静大・川人教授	電波タイムズ	川人祥二	http://www.dempa-times.co.jp/housou/docs/1591862130_47644.html		R2
12	2020/9/28	シンプルな色補正方法で遠隔診療の高品質化を実現！スマホ動画からリモートでバイタル情報を取得	千葉大学	津村徳道(千葉大学)	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000433.000015177.html		R2
13	2020/10/15	顔の動画撮って脈拍など測定 千葉大学などスマホアプリ開発	千葉大学	津村徳道(千葉大学)	https://www3.nhk.or.jp/news/html/20201015/ki0012665341000.html		R2
14	2021/8/2	OKI、AIを用いた感情推定技術を活用した提案型注文システムの実証実験をサブウェイ店舗で開始	沖電気工業株式会社(生理研COI-S)、日本サブウェイ合同会社	—	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000508.000017036.html	「共感コミュニケーション技術(生理研COI-S)」の社会実装	R3
15	2021/10/26	小型ビームパターン光源の高密度集積技術を確立 ビームパターンを切り替え可能なiPMSELアレイ素子を開発 高精度3次元形状計測への応用に期待	浜松ホトニクス	廣畑徹、廣瀬和義	https://www.hamamatsu.com/content/dam/hamamatsu-photonics/sites/documents/01_HQ/01_news/01_news_2021/2021_10_26_jp.pdf		R3
16	2021/6	AI That Detects Post-Stroke Depression Type Can Help Stroke Survivors Get Right Treatment	広島大学	辻敏夫(広島大学) 濱聖司(広島大学、日比野病院) 古居彬(広島大学)	https://neurosciencenews.com/ai-stroke-depression-18836/		R3

17	2021/7	AI Detects Post-Stroke Depression “Type”	広島大学	辻敏夫(広島大学) 濱聖司(広島大学、日 比野病院) 古居彬(広島大学)	https://www.psychologytoday.com/us/blog/the-future-brain/202107/ai-detects-post-stroke-depression-type		R3
18	2021/10/26	小型ビームパターン光源の高密度集積技術を確立 ビームパターンを切り替え可能なiPMSEL アレイ素子を開発 高精度3次元形状計測への応用に期待	浜松ホトニクス(株)	廣畑徹、廣瀬和義	https://www.hamamatsu.com/jp/ja/news/product_technology/2021/20211026000000.html	②-c	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑥-2 成果の発信(成果発信イベントの開催)

No	開催年月日	名称	開催地	参加人数 (人)	概要	備考 (主催、共催等)	年度
1	2015/6/24	感性イノベーションが切り開く未来の社会とその実現に向けて	広島市	135	成果発表	主催: 感性COI拠点	H27
2	2016/7/21	第39回日本神経科学大会ランチタイムミニシンポジウム 感性・知覚の脳科学研究の産学連携への展開～「COI STREAM」感性イノベーション拠点の取り組み～	横浜市		成果発表	主催: 感性COI拠点	H28
3	2016/11/30	精神的価値が成長する感性イノベーション拠点 公開シンポジウム	東京	147	成果発表	主催: 感性COI拠点	H28
4	2017/1/31	精神的価値が成長する感性イノベーション拠点 公開シンポジウム広島	広島市	200	成果発表	主催: 広島中核拠点	H28
⑤	知的財産権の状況	平成29年度 精神的価値が成長する感性イノベーション拠点 公開シンポジウム ～感性研究(感性とそれを支える知覚の可視化)の取り組み～	広島市	201	成果発表	主催: 感性COI拠点	H29
6	2018/6/29	公開シンポジウム	東京	207	成果発表	主催: 感性COI拠点	H30
7	2018/10/27	静岡大・読売講座 詳報 静岡発の次世代テレビジョンをつくる!～次世代イメージセンサーの開発と企業化～	静岡市			主催: 静岡大学、読売新聞東京本社静岡支局	H30
8	2018/12/6	(株)ブルックマンテクノロジーイベントショー	横浜市	30	成果発表	主催: (株)ブルックマンテクノロジー	H30
9	2020/1/28 ～1/30	TOTOデザインセミナー	福岡県福岡市	151	吐水触覚研究を基に商品アピールを実施(対象: 大手ゼネコン含む住宅関係事業者)	主催: TOTO(株)	R1
10	2019/6/22-23	サステナブルZoom-Zoomフォーラム2019 in横浜	横浜市	900	成果発表	主催: マツダ(株)	R1
11	2021/12/8	公開シンポジウム	東京及びオンライン		成果発表	主催: 感性COI拠点	R3
12	2022/3/21	これからの脳波はこれまでの脳波を超えていけるか(シンポジウム)	オンライン(つくば市)	100	COI若手デジタルR02WD04「脳生理情報のAIクラウドプラットフォームの展開に向けた基礎検討」の成果発表と、今後の研究のための協議。	主催: 産総研	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑥-3 成果の発信(展示会への出展)

No	開催年月日	名称	開催地	国内/外国	概要	備考	年度
1	2015/4/22-24	MEDTEC 2015 Japan	江東区	国内	小型筋電センサのデモ	広島大学	H27
2	2015/8/27-28	JSTフェア2015	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示	感性COI拠点	H27
3	2016/8/25-26	JSTフェア2016	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示	感性COI拠点	H28
4	2017/8/31-9/1	JSTフェア2017	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示	感性COI拠点	H29
⑤	知的財産権の状況	Photonics West 2018	アメリカ・サンフランシスコ	外国	ジャパンパビリオン・浜松市ブースへの出展	ブルックマンテクノロジー出展	H29
6	2018/6/20-22	日本ものづくりワールド2018	東京ビッグサイト	国内	弊社展示ブース内での成果展示	本多電子(株)	H30
7	2018/8/30-31	JSTフェア2018	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示	感性COI拠点、広島大学、広島市立大学、静岡大学	H30
8	2018/8/30-31	イノベーション・ジャパン2018「大学組織展示」	東京	国内	大学の取り組みを展示・紹介	静岡大学、浜松医科大学、千葉大学	H30
9	2018/11/1-11/3	Photon Fair 2018	浜松市	国内	Static-iPMSELのデモ展示および紹介動画公開	浜松ホトニクス単独出展	H30
10	2019/2/5-2/7	Photonics West 2019	アメリカ・サンフランシスコ	外国	ジャパンパビリオン・浜松市ブースへの出展	ブルックマンテクノロジー出展	H30
11	2019/3/18-20	Medtec Japan 2019	東京ビッグサイト	国内	リアルタイムHRVモニタ試作H31/03版のデモ	静岡大学	H30
12	2019/9/20	広島市立大学産学連携研究発表会	広島市	国内	表情・口調・言葉を用いたリアルタイム感情推定システム	広島市立大学	R1
13	2019/11/18	広島市立大学地域貢献事業発表会	広島市	国内	表情・口調・言葉を用いたリアルタイム感情推定システム	広島市立大学	R1
14	2019/12/04-06	国際画像機器展2019	パシフィック横浜	国内	超高感度イメージセンサの展示 ToF距離画像イメージセンサの展示	ブルックマンテクノロジー出展	R1
15	2020/2/12-14	ロボテックス	東京ビックサイト	国内	ToF距離画像イメージセンサの展示	ブルックマンテクノロジー出展	R1
16	2020/2/4-6	Photonics West 2020	サンフランシスコ	外国	ToF距離画像イメージセンサの展示	ブルックマンテクノロジー出展	R1
17	2020/9/28-2020/11/30	イノベーションジャパン 2020 Online	オンライン	国内	COIゾーンへの成果展示	感性COI拠点	R2
18	2020/9/14	広島市立大学産学連携研究発表会	オンライン開催	国内	表情・口調・言葉を用いたリアルタイム感情推定システム	広島市立大学	R2
19	2020/11/27	ECC-iCAP #10	オンライン	国内	VC等に向けたリアルタイムサリエンシー等の技術の紹介	京都大学(生理研COI-S)	R2
20	2020/12/10-12/23	先端技術展	浜松市	国内	iPMSELの紹介		R2
21	2021/8/23-9/17	イノベーション・ジャパン2021～大学見本市Online	オンライン	国内	COIゾーンへの成果展示	感性COI拠点	R3
22	2021/9/7	広島市立大学産学連携研究発表会	オンライン開催	国内	表情・口調・言葉を用いたリアルタイム感情推定システム	広島市立大学	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑩-1 原著論文(発行済み)

No	論文表題	著者名	記載誌名	論文のDOI	発行年月	巻	号	掲載ページ(始)	掲載ページ(終)	査読有無	国際共著	発表機関(参画機関のみ)	備考(課題番号等)	年度
1	Resting state low-frequency fluctuations in prefrontal cortex reflect degrees of harm avoidance and novelty seeking: an exploratory fNIRS study.	Nakao T, Matsumoto T, Shimizu D, Morita M, Yoshimura S, Northoff G, Morinobu S, Okamoto Y, Yamawaki S.	Front Syst Neurosci.	10.3389/fnsys.2013.00115	2013/12	7		115				広島大学		H25
2	Visual imagery while reading concrete and abstract Japanese kanji words: an fMRI study.	Hayashi A, Okamoto Y, Yoshimura S, Yoshino A, Toki S, Yamashita H, Matsuda F, Yamawaki S.	Neurosci Res.	10.1016/j.neures.2013.10.007	2014/2	79		61	66			広島大学		H25
3	Distinctive spontaneous regional neural activity in patients with somatoform pain disorder: a preliminary resting-state fMRI study.	Yoshino A, Okamoto Y, Kunisato Y, Yoshimura S, Jinnin R, Hayashi Y, Kobayakawa M, Doi M, Oshita K, Nakamura R, Tanaka K, Yamashita H, Kawamoto M, Yamawaki S.	Psychiatry Res.	10.1016/j.psychres.2013.12.006	2014/3	221	3	246	248			広島大学		H25
4	Distinctive neural responses to pain stimuli during induced sadness in patients with somatoform pain disorder: An fMRI study.	Yoshino A, Okamoto Y, Yoshimura S, Shishida K, Toki S, Doi M, Machino A, Fukumoto T, Yamashita H, Yamawaki S.	Neuroimage Clin.	10.1016/j.nicl.2013.06.001	2013/6	2		782	789			広島大学		H25
⑤	知的財産権の状況	Toki S, Okamoto Y, Onoda K, Kinoshita A, Shishida K, Machino A, Fukumoto T, Yamashita H, Yoshida H, Yamawaki S.	Neuropsychobiology	10.1159/000353268	2013/9	68	3	156	167			広島大学		H25
6	Hippocampal activation during associative encoding of word pairs and its relation to symptomatic improvement in depression: a functional and volumetric MRI study.	Toki S, Okamoto Y, Onoda K, Matsumoto T, Yoshimura S, Kunisato Y, Okada G, Shishida K, Kobayakawa M, Fukumoto T, Machino A, Inagaki M, Yamawaki S.	J Affect Disord	10.1016/j.jad.2013.07.021	2013/8	152-154		462	467			広島大学		H25
7	Signal transduction of aortic and carotid sinus baroreceptors is not modified by central command during spontaneous motor activity in decerebrate cats.	Matsukawa K, Ishii K, Kadowaki A, Ishida T, Idesako M, Liang N.	Am J Physiol Regul Integr Comp Physiol	10.1152/ajpregu.00538.2013	2014/5	306	10	R735	R746	有		広島大学		H26
8	Central command differentially affects aortic and carotid sinus baroreflexes at the onset of spontaneous motor activity.	Matsukawa K, Ishii K, Idesako M, Ishida T, Endo K, Liang N.	Auton Neurosci.	10.1016/j.autneu.2013.07.008	2013/12	179	1-2	75	83	有		広島大学		H25
9	Unilateral imagined movement increases interhemispheric inhibition from the contralateral to ipsilateral motor cortex.	Liang N, Funase K, Takahashi M, Matsukawa K, Kasai T.	Exp Brain Res.	10.1007/s00221-014-3874-4	2014/2	232		1823	1832	有		広島大学		H25
10	補完代替医療としての音楽療法が認知症に及ぼす効果	高田 聡子、岩永 誠	日本補完代替医療学会誌	10.1625/jcam.11.49	2014/3	11	1	49	55			広島大学		H25
11	データ指向型多変数PID制御系の一設計	林香子、山本 透	電気学会論文誌C	10.1541/ieejieiss.133.2229	2013/12	133	12	2229	2235			広島大学		H25
12	Design of a Data-Oriented Nonlinear PID Control System	Hayashi K, Yamamoto T.	IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	10.1587/transfun.E97.A.669	2014/2	E97-A	2	669	674			広島大学		H25
13	Performance-Adaptive PI control for a Boiler Control System	Sakuragi Y, Sato T, Yamamoto T, Araki N, Konishi Y.	ICIC(Innovative Computing, Information and Control) Express Letters		2014	8	3	675	682	有		広島大学		H25
14	Preamble Design for Estimation and Compensation of Channel Distortion Parameters in OFDM Systems	Manasseh E, Ohno S, Yamamoto T.	APSIPA Trans. on Signal and Information Processing	10.1017/ATSIP.2014.2	2014/2	3						広島大学		H25
15	データ指向型スマート適応制御系の一設計	木下拓矢、脇谷 伸、中本昌由、山本 透	システム制御情報学会論文誌	10.5687/iscie.27.87	2014/3	27	3	87	94			広島大学		H25
16	性能推定に基づいたゲイン再調整による制御性能指数の改善法	大西義浩、山本 透	システム制御情報学会論文誌	10.5687/iscie.27.95	2014/3	27	3	95	100			広島大学		H25

17	データを診て制御する—セルフチューニングからパフォーマンス駆動へ—	山本透	システム／制御／情報	10.11509/isciesci.58.3.91	2014/3	58	3	91	98			広島大学		H25
18	Development of a Mechanical Impedance Model-based Computer Simulator for Evaluation of an Active Headrest Mechanism in Rear-End Impact.	Tanaka Y, Fukushima S, Yamashita M, Ootani Y, Tsuji T.	Journal of Mechanical Systems for Transportation and Logistics	10.1299/jmtl.6.73	2013	6	1	73	88			広島大学		H25
19	A Comparison Between the Human Sense of Smell and Neural Activity in the Olfactory Bulb of Rats.	Soh Z, Saito M, Kurita Y, Takiguchi N, Ohtake H, Tsuji T.	Chemical Senses	10.1093/chemse/bjt057	2014/2	39	2	91	105			広島大学		H25
20	確率共鳴を利用した触覚感度向上効果を有する低侵襲手術用把持鉗子	末田大和, 服部 稔, 澤田益幸, 恵木浩之, 大段 秀樹, 上田 淳, 辻敏夫, 栗田 雄一	日本ロボット学会誌	10.7210/jrsj.32.566	2014	32	6	566	573			広島大学		H25
21	時系列判別成分分析に基づく次元圧縮型リカレント確率ニューラルネット	早志英朗, 島圭介, 芝野太郎, 栗田 雄一, 辻 敏夫	計測自動制御学会論文集	10.9746/sicetr.50.356	2014	50	4	356	365			広島大学		H25
22	筋力推定に基づくステアリング操作時の力知覚モデル	佐藤 純平, 竹村和敏, 山田 直樹, 新部 忠幸, 岸 篤秀, 西川 一男, 農沢 隆秀, 辻 敏夫, 栗田 雄一	日本機械学会論文集C編	10.1299/kikaic.79.4917	2013	79	808	4917	4925			マツダ(株)、広島大学		H25
23	Cortico-subcortical activation patterns for Itch and pain imagery.	Mochizuki H, Baumgartner U, Kamping S, Ruttorf M, Schad LR, Flor H, Kakiigi R, Treede RD	Pain	10.1016/j.pain.2013.06.007	2013/6	154	10	1989	1998			自然科学研究機構生理学研究所		H25
24	Evaluation of nociceptive A- δ (delta) and C-fiber dysfunction with lidocaine using intraepidermal electrical stimulation.	Kodaira M, Inui K, Kakiigi R	Clin. Neurophysiol	10.1016/j.clinph.2014.01.009	2014/9	125	9	1870	1877			自然科学研究機構生理学研究所		H26
25	Evolutionary Fuzzy Rule Construction for Iterative Object Segmentation	Junji Otsuka and Tomoharu Nagao	The 6th International Conference on Agents and Artificial Intelligence (ICAART 2014)	10.5220/0004801500840093	2014/3	1		84	93			横浜国立大学		H25
26	LEDとカメラでつながる光車車間通信システム	高井勇, 川人祥二	自動車技術. 自動車技術会		2014/2	68		42	48			静岡大学		H25
27	RTS noise and dark current white defects reduction using selective averaging based on multi-aperture system	B. Zhang, K. Kagawa, T. Takasawa, M.-W. Seo, K. Yasutomi, and S. Kawahito	Sensors	10.3390/s140101528	2014/1	14	1	1528	1543			静岡大学		H25
28	Frequency stabilized GaP continuous-wave terahertz signal generator for high-resolution spectroscopy	Tetsuo Sasaki, Tadao Tanabe, and Jun-ichi Nishizawa	Optics and Photonics Journal	10.4236/oj.2014.41002	2014/1	4	1	8	13			静岡大学		H25
29	Shape Analysis of Generalized Log-Aesthetic Curves	R. U. Gobithaasan, R. Karpagavalli, Kenjiro T. Miura	International Journal of Mathematical Analysis	10.12988/ijma.2013.3492	2013	7	36	1751	1759			静岡大学		H25
30	Calculation of Velocity on an Implicit Surface by Curvature Invariance	Makoto Fujisawa, Yojiro Mandachi, Kenjiro T. Miura	Calculation of Velocity on an Implicit Surface by Curvature Invariance	10.2197/ipsjip.21.674	2013	21	4	674	680			静岡大学		H25
31	Drawable Region of the Generalized Log Aesthetic Curves	R.U. Gobithaasan, R. Karpagavalli & Kenjiro T. Miura	Journal of Applied Mathematics	10.1155/2013/732457	2013/11	2013		732457				静岡大学		H25
32	顕微鏡動画像における合焦位置推定をもちいたマイクロ形状計測	萬立洋次郎, 臼 梓 深, 三浦憲二郎	砥粒加工学会誌	10.11420/jsat.57.735	2013/11	57	11	735	738			静岡大学		H25
33	Logarithmic Curvature Graph as a Shape Interrogation Tool	R. U. Gobithaasan, Kenjiro T. Miura	Applied Mathematical Sciences	10.12988/ams.2014.312709	2014	8	16	755	765			静岡大学		H25
34	Analysis of dissolution and growth process of SiGe alloy semiconductor based on penetrated X-ray intensities	M.Omprakash, M.Arivanandhan, R.Arun Kumar, H.Morii, T.Aoki, T.Koyama, Y.Momose, H.Ikeda, H.Tatsuoka, Y.Okano, T.Ozawa, S.Moorthy Babu, Y.Inatomi, Y.Hayakawa	Journal of Alloys and Compounds	10.1016/j.jallcom.2013.12.093	2014/3	590		96	101	有		静岡大学		H25
35	Optical parameters of the film naturally formed on the surface of cadmium telluride single crystals	V.A.Odarych, L.V.Popenenko, I.V.Yurgelevyich, V.A.Gnatyuk, T.Aoki	Functional Materials	10.15407/fm20.01.020	2013	20		20	28			静岡大学		H25
36	Application of Photon-Counting X-ray Computed Tomography to Aluminum-Casting Inspection	K.Kan, Y.Imura, H.Morii, K.Kobayashi, T.Minemura, T.Aoki	World Journal of Nuclear Science and Technology	10.4236/wjnst.2013.33018	2013/7	3	3	106	108			静岡大学		H25

37	Multi-Color Imaging of Fluorescent Nanodiamonds in Living HeLa Cells Using Direct Electron-Beam Excitation	Yasunori Nawa, Wataru Inami, Sheng Lin, Yoshimasa Kawata, Susumu Terakawa, Chia-Yi Fang, Huan-Cheng Chang	ChemPhysChem	10.1002/cphc.201300802	2014/2	15	4	721	726			静岡大学、浜松医科大学	H25
38	Broadband absorption enhancement of thin SOI photodiode with high-density gold nanoparticles	A. Ono, Y. Enomoto, Y. Matsumura, H. Satoh, and H. Inokawa	Optical Materials Express	10.1364/OME.4.000725	2014/3	4	4	725	732			静岡大学	H25
39	Implantable thin NIRS probe design and sensitivity distribution analysis	Niwayama M. and Yamakawa, T.	Electronics Letters	10.1049/el2013.3921	2014/2	50	5	346	348			静岡大学	H25
40	Development of an Implantable Flexible Probe for Simultaneous Near-Infrared Spectroscopy and Electroencephalography	Yamakawa, T., Inoue, T., He, Y., Fujii, M., Suzuki, M., and Niwayama, M.	IEEE Trans. Biomed. Eng.	10.1109/TBME.2013.2279888	2014/2	61	2	388	395			静岡大学	H25
41	Aging affects spatial distribution of leg muscle oxygen saturation during ramp cycling exercise	Takagi, S., Kime, R., Murase, N., Watanabe, T., Osada, T., Niwayama, M., Katsumura, T.	Advances in Experimental Medicine and Biology	10.1007/978-1-4614-7411-1_22	2013	789		157	162			静岡大学	H25
42	Which Is the Best Indicator of Muscle Oxygen Extraction During Exercise Using NIRS?: Evidence that HHb Is Not the Candidate	Kime, R., Fujioka, M., Osawa, T., Takagi, S., Niwayama, M., Kaneko, Y., Osada, T., Murase, N., Katsumura, T.	Advances in Experimental Medicine and Biology	10.1007/978-1-4614-7411-1_23	2013	789		163	169			静岡大学	H25
43	運動形態の相違が筋酸素飽和度と最高酸素摂取量の関係に及ぼす影響	高木 俊、木目 良太郎、庭山 雅嗣、長田 卓也、村瀬 訓生、坂本 静男、勝村 俊仁	日本臨床スポーツ医学会誌		2013	21	2	388	295			静岡大学	H25
44	Dynamic autofluorescence imaging of intracellular components inside living cells using direct electron beam	Yasunori Nawa, Wataru Inami, Aki Miyake, Atsushi Ono, Yoshimasa Kawata, Sheng Lin, and Susumu Terakawa	Biomedical Optics Express	10.1364/BOE.5.000378	2014/2	5	2	378	386			静岡大学、浜松医科大学	H25
45	GABA-A receptor impairment in cerebellar ataxia with anti-glutamic acid decarboxylase antibodies.	Hosoi Y, Suzuki-Sakao M, Terada T, Konishi T, Ouchi Y, Miyajima H, Kono S.	J Neurol	10.1007/s00415-013-7092-y	2013/12	260	12	3086	3092			浜松医科大学	H25
46	Identification of nitrated tyrosine residues of protein kinase G-1 α by mass spectrometry.	Lu J, Yao I, Shimajo M, Katano T, Uchida H, Setou M, Ito S.	Anal Bioanal Chem	10.1007/s00216-013-7535-4	2014/2	406		1387	1396			浜松医科大学	H25
47	マトリックス支援レーザー脱離イオン化のメカニズム	内藤康秀	光学		2013	42	11	545	554			光創成産業大学院大学	H25
48	うつ病のニューロフィードバック - 現状と展望 -	市川奈穂、岡本 泰昌	分子精神医学		2014/7	14	3	180	185			広島大学	H26
49	Neural and sympathetic activity associated with exploration in decision-making: further evidence for involvement of insula.	Ohira, H., Ichikawa, N., Kimura, K., Fukuyama, S., Shinoda, J., Yamada, J.	Front Behav Neurosci.	10.3389/fnbeh.2014.00381	2014/11	8		381				広島大学	H26
50	Differential contribution of Ach-muscarinic and β -adrenergic receptors to vasodilatation in noncontracting muscle during voluntary one-legged exercise.	Ishii K, Matsukawa K, Liang N, Endo K, Idesako M, Hamada H, Kataoka T, Ueno K, Watanabe T, Takahashi M	Physiol Rep.	10.14814/phy2.12202	2014/11	2	11	e12202				広島大学	H26
51	Neural overlap between resting state and self-relevant activity in human subcallosal cingulate cortex - Single unit recording in an intracranial study.	Lipsman, N., Nakao, T., Kanayama, N., Krauss, J. K., Anderson, A., Giacobbe, P., Hamani, C., Hutchison, W. D., Dostrovsky, J. O., Womelsdorf, T., Lozano, A. M., and Northoff, G.	Cortex	10.1016/j.cortex.2014.09.008	2014/11	60		139	144			広島大学	H26
52	Resting physiological arousal is associated with the experience of music-induced chills	Mori K. & Iwanaga, M.	International Journal of Psychophysiology	10.1016/j.psychpsycho.2014.05.001	2014/8	93	2	220	226			広島大学	H26
53	音楽による強烈的な情動として生じる鳥肌感の研究動向と展望	森数馬・岩永誠	心理学研究	10.4992/jipsy.85.13401	2014	85	5	495	509			広島大学	H26
54	楽と感情に関する研究の展開 一心理反応、末梢神経系活動、音楽および音響特徴一	森数馬・岩永誠	心理学評論	10.24602/sjpr.57.2.215	2014	57	2	215	234			広島大学	H26
55	Quantitative Evaluation of Human Finger Tapping Movements Through Magnetic Measurements	Shima, K., Tsuji, T., Kandori, A., Yokoe, M. and Sakoda, S	IEEE/ASME Transactions on Mechatronics	10.1109/TMECH.2018.2881002	2019/2	24	1	186	196			広島大学	H30

56	Vehicle Active Steering Control System Based on Human Mechanical Impedance Properties of the Arms	Tanaka, Y., Yamada, N., Tsuji, T., and Suetomi, T.	IEEE Transactions on Intelligent Transportation Systems	10.1109/TITS.2014.2312458	2014/8	15	4	1758	1769				広島大学、マツダ(株)		H26
57	体幹生体信号簡易センシングシステムの開発	小島 重行, 前田 慎一郎, 内川 竜一, 延廣 良香, 青井 幸佑, 小倉 由美, 藤田 悦則, 村田 幸治, 亀井 勉, 辻 敏夫, 吉橋 正生, 金子 成彦	設計工学		2015/2	50	2	78	88				広島大学		H26
58	旅行ログエントリと質問応答コンテンツを利用した旅行ガイドブックの情報拡張	石野亜郎, 藤井一輝, 藤原泰士, 前田剛, 難波英嗣, 竹澤寿幸	人工知能学会論文誌	10.1527/tjsai.29.328	2014/5	29	3	328	342				広島市立大学		H26
59	p入力q出力(p/q)多変数系に対するデータ指向型制御系の一設計	津端 創, 脇谷 伸中本 昌由, 山本 透	電気学会論文誌C(電子・情報・システム部門誌)	10.1541/ieejess.134.1524	2014	134	10	1524	1530				広島大学		H26
60	Performance-Adaptive Generalized Predictive Control-based Proportional-Integral-Derivative Control System and Its Application	T.Sato, T.Yamamoto, N.Araiki and Y.Konishi	Journal of Dynamic Systems, Measurement, and Control	10.1115/1.4027923	2014/11	136	6	061003					広島大学		H26
61	Applying Differential Evolution MCMC to Parameterize Large-scale Spiking Neural Simulations.	Veale R, Isa T, Yoshida M	Proceedings of the IEEE Congress on Evolutionary Computation	10.1109/CEC.2015.7257081	2015			1620	1627	有			自然科学研究機構 生理学研究所		H27
62	Dissociable cortical pathways for qualitative and quantitative mechanisms in the face inversion effect	Matsuyoshi D, Morita T, Kochiyama T, Tanabe HC, Sadato N, Kakigi R	J Neurosci	10.1523/JNEUROSCI.3960-14.2015	2015/3	35	10	4268	4279				自然科学研究機構 生理学研究所		H26
63	Saliency-guided neural prosthesis for visual attention: Design and simulation.	Yoshida M, Veale R	Neurosci Res.	10.1016/j.neures.2013.07.007	2014/1	78		90	94				自然科学研究機構 生理学研究所		H25
64	The processing of faces across non-rigid transformation develops at 7 Month of age: A fNIRS-adaptation study	Kobayashi M, Otsuka Y, Kanazawa S, Yamaguchi MK, Kakigi R	BMC Neurosci	10.1186/1471-2202-15-81	2014/6	15		81					自然科学研究機構 生理学研究所		H26
65	Evaluation of nociceptive A-delta and C-fiber dysfunction with lidocaine using intraepidermal electrical stimulation	Kodaira M, Inui K, Kakigi R	Clin Neurophysiol	10.1016/j.clinph.2014.01.009	2014/9	125	9	1870	1877				自然科学研究機構 生理学研究所		H26
66	Studies of face perception in humans using magneto- and electro-encephalography	Miki K, Kakigi R	Jpn Psychol Res	10.1111/jpr.12023	2014/2	56	1	46	57				自然科学研究機構 生理学研究所		H26
67	Magnetoencephalographic study on facial movements	Miki K, Kakigi R	Front Hum Neurosci	10.3389/fnhum.2014.00550	2014/7	8		550					自然科学研究機構 生理学研究所		H26
68	The Brain Network Underlying the Recognition of Hand Gestures in the Blind: The Supramodal Role of the Extrastriate Body Area	Kitada R, Yoshihara K, Sasaki A, Hashiguchi M, Kochiyama Tand Sadato N	The Journal of Neuroscience	10.1523/JNEUROSCI.0500-14.2014.	2014/7	34	30	10096	10108				自然科学研究機構 生理学研究所		H26
69	視覚顕著性(視覚サリエンス)の神経ネットワーク	吉田 正俊	神経心理学		2014/12	30	4	268	276				自然科学研究機構 生理学研究所		H26
70	意識の神経相関	吉田 正俊	Clinical Neuroscience		2014/8	32	8	856	860				自然科学研究機構 生理学研究所		H26
71	Cartesian Genetic Programming を用いた領域成長法による画像の領域分割	島崎 謙, 長尾 智晴	進化計算学会論文誌	10.11394/ijpnsec.5.45	2014	5	3	45	52				横浜国立大学		H26
72	安静時機能的MRIによる認知症早期診断	山口修平, 小野田慶一	高次脳機能障害学会誌	10.2496/hbfr.34.9	2014/3	34	1	9	16				島根大学		H25
73	安静時自発脳活動の複雑ネットワーク解析と認知症	山口修平, 小野田慶一	老年期認知症研究会誌		2014/9	20	2	13	15				島根大学		H26
74	安静時fMRIの臨床応用のための基礎と展望	小野田慶一, 山口修平	日本老年医学会雑誌		2015/1	52	1	12	17				島根大学		H26
75	A Time-of-Flight Range Image Sensor with Background Cancelling Lock-in Pixels Based on Lateral Electric Field Charge Modulation	S-M. Han, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Aoyama, K. Kagawa, and S. Kawahito	IEEE Journal of the Electron Devices Society	10.1109/JEDS.2014.2382689	2015/5	3	3	267	275				静岡大学		H27
76	Extremely small differential non-linearity in a DMOS capacitor based cyclic ADC for CMOS image sensors	Z. Wei, K. Yasutomi, S. Kawahito	IEICE Electronics Express	10.1587/ele.11.20140893	2014	11	20	20140893					静岡大学		H26
77	Optical Vehicle-to-Vehicle Communication System Using LED Transmitter and Camera Receiver	I. Takai, T. Harada, M. Andoh, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	IEEE Photonics Journal	10.1109/JPHOT.2014.2352620	2014/10	6	5						静岡大学		H26
78	An indirect time-of-flight measurement technique with impulse photocurrent response for sub-millimeter range resolved imaging	K.Yasutomi, T.Usui, S-M.Han, T.Takasawa, K.Kagawa, S.Kawahito	OPTICS EXPRESS	10.1364/OE.22.018904	2014/8	22	16	18904	18913				静岡大学		H26

79	Image-Sensor-Based Visible Light Communication for Automotive Applications	T.Yamazato, I.Takai, H.Okada, T.Fujii, T.Yendo, S.Arai, M.Andoh, T.Harada, K.Yasutomi, K.Kagawa and S.Kawahito	IEEE Communications Magazine	10.1109/MCOM.2014.685208	2014/7	52	7	88	97				静岡大学		H26
80	A Compact 120 Frames/sec UHDTV2 Camera with 35mm PL Mount Lens	H. Shimamoto, T. Yasue, K. Kitamura, T. Watabe, N. Egami, S. Kawahito, T. Kosugi, T. Watanabe, T. Tsukamoto	SMPTE Motion Imaging Journal	10.5594/j18413	2014/5	123	4	21	28				静岡大学		H26
81	A Low Dark Leakage Current High-Sensitivity CMOS Image Sensor With STI-Less Shared Pixel Design	M-W. Seo, S. Kawahito, K. Yasutomi, K. Kagawa, N. Teranishi	IEEE Transactions on Electron Devices	10.1109/TED.2014.2318522	2014/6	61	6	2093	2097				静岡大学		H26
82	Dark Current Characterization of Low-noise Global Shutter Pixels Using Pinned Storage Diodes	K.Yasutomi, T.Takasawa, S.Kawahito	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.2.108	2014/4	2	2	108	113	有			静岡大学		H26
83	Digital Calibration for a 2-Stage Cyclic Analog-to-Digital Converter Used in a 33-Mpixel 120-fps SHV CMOS Image Sensor	T.Watabe, K.Kitamura, T.Hayashida, T.Kosugi, H.Ohtake, H.Shimamoto, S.Kawahito	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.2.102	2014/4	2	2	102	107	有			静岡大学		H26
84	Welcome to the Special Section on Advanced Image Sensor Technology	Shoji Kawahito	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.2.94	2014/4	2	2	94	94	有			静岡大学		H26
85	A 10.8ps-Time-Resolution 256×512 Image Sensor with 2-Tap True-CDS Lock-In Pixels for Fluorescence Lifetime Imaging	M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, T. Takasawa, Y. Kawata, N. Teranishi, Z. Li, I.A. Halin, S. Kawahito	2015 IEEE International Solid-State Circuits Conference - (ISSCC) Digest of Technical Papers	10.1109/ISSCC.2015.7062994	2015/2			199	202	有			静岡大学		H26
86	A Low-Noise High-Sensitivity CMOS Image Sensor for Scientific and Industrial Applications	M-W. Seo, T. Takasawa, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	SENSORS, 2014 IEEE	10.1109/ICSENS.2014.6985467	2014/11			2163	2166	有			静岡大学		H26
87	A Digitally-Calibrated 2-Stage Cyclic ADC for a 33-Mpixel 120-fps Super High-Vision CMOS Image Sensor	T. Watabe, K. Kitamura, T. Hayashida, T. Kosugi, H. Ohtake, H. Hashimoto, S. Kawahito	SENSORS, 2014 IEEE	10.1109/ICSENS.2014.6984934	2014/11			66	69	有			静岡大学		H26
88	Multi-Point And Multi-Aperture Time-Resolving CMOS Image Sensors	K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	International Symposium on Optical Memory (ISOM'14), TECHNICAL DIGEST ISOM'14		2014/10			68	69	有			静岡大学		H26
89	Demonstration And Analysis of Noise Reduction Effect of Native Transistor Used For CMOS Image Sensors	M-W. Seo, S. Kawahito	The 7th Asia-Pacific Conference on Transducers and Micro/Nano Technologies(APCOT 2014), Physical Sensors		2014			20		有			静岡大学		H26
90	Lock-in Pixels Readout Circuit Using a High Speed Lateral Electric Field Modulator with Differential Charge Accumulation for Stimulated Raman Scattering Imager	K. Mars, K. Egawa, L-D. Xing, S-M. Han, T. Takasawa, K. Yasutomi, K. Kagawa, M. Hashimoto, S. Kawahito	2014 IEEE 12th International New Circuits and Systems Conference (NEWCAS)	10.1109/NEWCAS.2014.6934030	2014			249	252	有			静岡大学		H26
91	Analysis of RF Reflection Method for MOSFET Electrometer Fabricated by Standard Integrated-Circuit Technology	H. Inokawa, M. Kawai and H. Satoh	International Journal of ChemTech Research		2015/2	7	3	1623	1627				静岡大学		H26
92	THz Antenna-Coupled Microbolometer with 0.1- μm -wide Titanium Thermistor	A. Tiwari, H. Satoh, M. Aoki, M. Takeda, N. Hiromoto, and H. Inokawa	International Journal of ChemTech Research		2015/2	7	2	1019	1026				静岡大学		H26
93	Fabrication and analytical modeling of integrated heater and thermistor for antenna-coupled bolometers	A. Tiwari, H. Satoh, M. Aoki, M. Takeda, N. Hiromoto, and H. Inokawa	Sensors and Actuators: A Physical	10.1016/j.sna.2014.10.003	2015/2	222		160	166				静岡大学		H26
94	Effects of substrate voltage on noise characteristics and hole lifetime in SOI metal-oxide-semiconductor field-effect transistor photon detector	D. S. C. Putranto, P. S. Priambodo, D. Hartanto, W. Du, H. Satoh, A. Ono, and H. Inokawa	Optics Express	10.1364/OE.22.022072	2014/9	22	18	22072	22079				静岡大学		H26
95	3カメラによる眼鏡着用者における瞳孔検出改善	山川大貴, 福元清剛, 海老澤嘉伸	映像情報メディア学会誌	10.3169/itej.68.J232	2014	68	6	J232	J237				静岡大学		H26
96	Analysis of pseudo-polymorphism conversion of theophylline during a wet granulation and drying process and effect on a binder against dehydration and amorphization	Tomoaki Sakamoto, Tetsuo Sasaki, Noriko Katori, Yukihiko Goda	Journal of Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves	10.1007/s10762-016-0288-3	2016/10	37	10	1007	1020				静岡大学		H28

97	Recent Progress of GaP THz Signal Generator - Light Source for High Accurate Terahertz Spectrometer	Tetsuo Sasaki, Tadao Tanabe, and Jun-ichi Nishizawa	Advanced Materials Research	10.4028/www.scientific.net/AMR.1117.118	2015/7	1117		118	121				静岡大学		H27
98	Terahertz spectroscopy studies of solid-state salicylic acid	Kateryna Zelenska, Hiroko Kimura, Tetsuo Sasaki, Toru Aoki, Volodymyr Gnatyuk	Advanced Materials Research	10.4028/www.scientific.net/AMR.1117.65	2015/7	1117		65	58				静岡大学		H27
99	テラヘルツ波によるイメージング	佐々木哲朗	画像ラボ		2014/4		25	20	25				静岡大学		H26
100	Terahertz spectroscopy and detection of brain tumor in rat fresh-tissue samples	S. Yamaguchi, Y. Fukushi, O. Kubota, T. Itsuji, S. Yamamoto, T. Ouchi	Proc. of SPIE	10.1117/12.2078564	2015/3	9321							浜松医科大学		H26
101	Pre-task prefrontal activation during cognitive processes in aging: a near-infrared spectroscopy study	Oboshi Y, Kikuchi M, Shimizu Y, Yoshimura Y, Hiraishi H, Okada H, Magata Y, Ouchi Y	PLoS One	10.1371/journal.pone.0098779	2014/6	9	6	e98779					浜松医科大学		H26
102	Intrastriatal grafts of fetal ventral mesencephalon improve alodynia-like withdrawal response to mechanical stimulation in a rat model of Parkinson's disease	Takeda R, Ishida Y, Ebihara K, Abe H, Matsuo H, Ikeda T, Koganemaru G, Kuramashi A, Funahashi H, Magata Y, Kawai K, Nishimori T	Neurosci Lett	10.1016/j.neulet.2014.05.007	2014/6	573		19	23				浜松医科大学		H26
103	Endogenously Generated Plasmin at the Vascular Wall Injury Site Amplifies Lysine Binding Site-Dependent Plasminogen Accumulation in Microthrombi	Brzoska T, Tanaka-Murakami A, Suzuki Y, Sano H, Kanayama N, Urano T	PLoS ONE	10.1371/journal.pone.0122196c	2015/3	10	3	e0122196					浜松医科大学		H26
104	Microscopic observation of chemical modification in sections using scanning acoustic microscopy	Miura K, Egawa Y, Moriki T, Mineta H, Harada H, Baba S, Yamamoto S	Pathology International	10.1111/pin.12288	2015/7	65	7	355	366				浜松医科大学		H27
105	CLCA2 as a novel immunohistochemical marker for differential diagnosis of squamous cell carcinoma from adenocarcinoma of the lung	Shinmura K, Igarashi H, Kato H, Kawanishi Y, Inoue Y, Nakamura S, Ogawa H, Yamashita T, Kawase A, Funai K, Sugimura H	Dis Markers	10.1155/2014/619273	2014/12	2014		619273					浜松医科大学		H26
106	A single amino acid gates the KcsA channel	Hirano, M., Okuno, D., Onishi, Y., Ide, T	Biochem. Biophys. Res. Commun	10.1016/j.bbrc.2014.07.032	2014/8	450	4	1537	1540				浜松医科大学		H26
107	Optically detected magnetic resonance of nanodiamonds in vivo: Implementation of selective imaging and fast sampling	Yoshinari, Y., Mori, S., Igarashi, R., Sugi, T., Yokota, H., Ikeda, K., Sumiya, H., Mori, I., Tochio, H., Harada, Y., Shirakawa, M	J. Nanosci. Nanotechnol	10.1166/jnn.2015.9739	2015/2	15	2	1014	1021				浜松医科大学		H26
108	Analysis of light propagation in highly scattering media by path-length-assigned Monte Carlo simulations	Ishii, K., Nishidate, I., Iwai, T	Optical Review	10.1007/s10043-014-0030-0	2014/6	21		210	214				浜松医科大学		H26
109	Resting state glutamate predicts elevated pre-stimulus alpha during self-relatedness - A combined EEG-MRS study on "rest-self overlap"	Yu, B., Nakao, T.(double first), Xu, J., Qin, P., Chaves, P., Heinzl, A., Duncan, N., Lane, T., Yen, N., Tsai, S., Northoff, G	Social Neuroscience	10.1080/17470919.2015.1072582	2015/8	11	3	249	263	有			広島大学		H27
110	A Recurrent Probabilistic Neural Network with Dimensionality Reduction Based on Time-series Discriminant Component Analysis	Hayashi, H., Shibasaki, T., Shima, K., Kurita, K., Tsuji, T	IEEE Transactions on Neural Networks and Learning Systems	10.1109/TNNLS.2015.2400448	2015/12	26	12	3021	3033	有			広島大学		H27
111	Analysis of Operational Comfort in Manual Tasks Using Human Force Manipulability Measure	Tanaka, Y., Nishikawa, K., Yamada, N., Tsuji, T	IEEE Transactions on Haptics	10.1109/TOH.2014.2371025	2015/3	8	1	8	19	有			広島大学、マツダ(株)		H26
112	対数線形化末梢血管粘弾性モデルに基づく交感神経活動の定量化と皮膚電気刺激に対する客観的疼痛評価への応用	松原 裕樹 平野 博夫 平野 陽豊 松岡 玄樹 栗田 雄一 鷗川 貞二 中村 隆治 佐伯 昇 河本 昌志 吉 栖 正生 辻 敏夫	計測自動制御学会論文集	10.9746/sicetr.51.627	2015	51	9	627	633				広島大学		H27
113	A simple accurate chest-compression depth gauge using magnetic coils during cardiopulmonary resuscitation, Review of Scientific Instruments	Kandori, A., Sano, Y., Zhang, Y., Tsuji, T	Review of Scientific Instruments	10.1063/1.4938158	2015/12	86	12	124301		有			広島大学		H27
114	Signal detection analysis of blindsight in monkeys	Yoshida M, Isa T	Sci Rep.	10.1038/srep10755	2015/5	5		10755					自然科学研究機構 生理学研究所		H27

115	A microsaccadic account of attentional capture and inhibition of return in Posner cueing	Tian X, Yoshida M, Hafed ZM	Front Syst Neurosci.	10.3389/fnsys.2016.00023	2016/3	10		23					自然科学研究機構 生理学研究所		H27
116	Applying Differential Evolution MCMC to Parameterize Large-scale Spiking Neural Simulations	Veale R.E., and Isa T., Yoshida, M	Proceedings of IEEE Congress on Evolutionary Computation 2015	10.1109/CEC.2015.7257081	2015			1620	1627	有			自然科学研究機構 生理学研究所		H27
117	Spatiotemporal dynamics in spiking simulations of superior colliculus fit via MCMC suggest disinhibition responsible for superlinear summation	Veale R.E., Isa T., Yoshida, M	BMC Neuroscience 2015	10.1186/1471-2202-16-S1-P293	2015/12	16	1	P293		有			自然科学研究機構 生理学研究所		H27
118	Unintentional interpersonal synchronization represented as a reciprocal visuo-postural feedback system: a multivariate autoregressive modeling approach	Okazaki S, Hrotani M, Koike T, Bosch-Bayard J, Takahashi HK, Hashiguchi M, Sadato N	PLOS ONE	10.1371/journal.pone.0137126	2015/9	10	9	e0137126					自然科学研究機構 生理学研究所		H27
119	Neural substrates of shared attention as social memory: A hyperscanning functional magnetic resonance imaging study	Koike T, Tanabe HC, Okazaki S, Nakagawa E, Sasaki AT, Shimada K, Sugawara SK, Takahashi HK, Yoshihara K, Bosch-Bayard J, Sadato N	Neuroimage	10.1016/j.neuroimage.2015.09.076	2016/1	125		401	412				自然科学研究機構 生理学研究所		H27
120	Brain networks of affective mentalizing revealed by the tear effect: The integrative role of the medial prefrontal cortex and precuneus	Takahashi HK, Kitada R, Sasaki AT, Kawamichi H, Okazaki S, Kochiyama T, Sadato N	Neurosci Res.	10.1016/j.neures.2015.07.005	2015/12	101		32	43				自然科学研究機構 生理学研究所		H27
121	A transcranial direct current stimulation over the sensorimotor cortex modulates the itch sensation induced by histamine	Nakagawa K, Mochizuki H, Koyama S, Tanaka S, Sadato N, Kakigi R	Clin Neurophysiol.	10.1016/j.clinph.2015.07.003	2016/1	127	1	827	832				自然科学研究機構 生理学研究所		H27
122	Crossmodal association of visual and haptic material properties of objects in the monkey ventral visual cortex	Goda N, Yokoi I, Tachibana A, Minamoto T, Komatsu H	Current Biology	10.1016/j.cub.2016.02.003	2016/4	26	7	928	934	有			自然科学研究機構 生理学研究所		H28
123	Windshield frame shape and awareness of the external world while driving an automobile	Yusaku Takeda, Koji Iwase, Toshihiro Hara, Atsuhide Kishi, Kazuo Nishikawa, Richard Veale, Masatoshi Yoshida, and Tadashi Isa, Takahide Nouzawa	Advances in Neuroergonomics and Cognitive Engineering	10.1007/978-3-319-41691-5_32	2017			375	388	有			マツダ(株)、自然科学研究機構 生理学研究所		H28
124	Differential age-related changes in N170 responses to upright faces, inverted faces, and eyes in Japanese children	Miki K, Honda Y, Takeshima Y, Watanabe S, Kakigi R	Front Hum Neurosci	10.3389/fnhum.2015.00263	2015/6	9		263					自然科学研究機構 生理学研究所		H27
125	Itch and Brain	Mochizuki H, Kakigi R	J Dermatol	10.1111/1346-8138.12956	2015/8	42	8	761	767				自然科学研究機構 生理学研究所		H27
126	Central mechanisms of itch	Mochizuki H, Kakigi R	Clin Neurophysiol	10.1016/j.clinph.2014.11.019	2015/9	126	9	1650	1660				自然科学研究機構 生理学研究所		H27
127	大脳皮質を見る・脳磁図(MEG)	柿木隆介	Brain and Nerve	10.11477/mf.1416200162	2015/4	67	2	451	466				自然科学研究機構 生理学研究所		H27
128	神経イメージング手法を用いた痛みの脳内認知機構の解明ー特に運動による疼痛効果についてー	柿木隆介	Practice of Pain Management		2015/3	6	1	49	53				自然科学研究機構 生理学研究所		H26
129	Dissociative Contributions of the anterior cingulate cortex to apathy and depression: Topological evidence from resting-state functional MRI	Onoda, K. & Yamaguchi, S	Neuropsychologia	10.1016/j.neuropsychologia.2015.07.030	2015/10	77		10	18				島根大学		H27
130	脳画像研究におけるグラフ理論の基礎	小野田慶一	生理心理学と精神生理学	10.5674/jjppp.1510tn	2015/12	33	3	231	238				島根大学		H27
131	CMOS image sensor with lateral electric field modulation pixels for sub nano-second time response fluorescence lifetime imaging	Z. Li, M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.55.04EM06	2016/4	55	4S	04EM06					静岡大学		H28
132	Single-event transient imaging with an ultra-high-speed temporally compressive multi-aperture CMOS image sensor	F. Mochizuki, K. Kagawa, S. Okihara, M-W. Seo, B. Zhang, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Optics Express	10.1364/OE.24.004155	2016/2	24	4	4155	4176				静岡大学、光産業創成大学院大学		H27
133	Time-of-flight Range Image Sensor Based on Exposure Coding with a Multi-aperture Imaging System	K. Moriguchi, D. Miyazaki, T. Mukai, F. Mochizuki, K. Kagawa, S. Kawahito	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.4.78	2016/1	4	1	78	83				静岡大学		H27
134	A 10 ps Time-Resolution CMOS Image Sensor With Two-Tap True-CDS Lock-In Pixels for Fluorescence Lifetime Imaging	M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, N. Teranishi, Z. Li, IA. Halin, S. Kawahito	IEEE Journal of Solid-State Circuits	10.1109/JSSC.2015.2496788	2016/1	51	1	141	154				静岡大学		H27

135	A Submillimeter Range Resolution Time-of-Flight Range Imager with Column-wise Skew Calibration	K. Yasutomi, T. Usui, S. Han, T. Takasawa, K. Kagawa, S. Kawahito	IEEE Transactions on Electron Devices	10.1109/TED.2015.2447525	2016/1	63	1	182	188			静岡大学		H27
136	A 1.7-in, 33-Mpixel, 120-frames/s CMOS Image Sensor With Depletion-Mode MOS Capacitor-Based 14-b Two-Sraged Cyclic A/D Converters	T. Yasue, K. Kitamura, T. Watabe, H. Shimamoto, T. Kosugi, T. Watanabe, S. Aoyama, M. Monoi, Z. Wei, S. Kawahito	IEEE Transactions on Electron Devices	10.1109/TED.2015.2451700	2016/1	63	1	153	161			静岡大学		H27
137	A column-parallel crosstalk skew self-calibration circuit for time-resolved CMOS image sensors	L. Miao, K. Yasutomi, S. Imanishi, S. Kawahito	IEICE Electronics Express	10.1587/elex.12.20150911	2015/12	12	24	20150911				静岡大学		H27
138	A 0.27e-rms Read Noise 220- μ V/e- Conversion Gain Reset-Gate-Less CMOS Image Sensor With 0.11- μ m CIS Process	M-W. Seo, S. Kawahito, K. Kagawa, K. Yasutomi	IEEE Electron Device Letters	10.1109/LED.2015.2496359	2015/12	36	12	1344	1347			静岡大学		H27
139	A Low Noise CMOS Image Sensor with Pixel Optimization and Noise Robust Column-parallel Readout Circuits for Low-light Levels	M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.3.258	2015/10	3	4	258	262			静岡大学		H27
140	Low-light Color Reproduction by Selective Averaging in Multi-aperture Camera with Bayer Color-filter Low-noise CMOS Image Sensors	B. Zhang, K. Kagawa, T. Takasawa, M-W. Seo, K. Yasutomi, S. Kawahito	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.3.234	2015/10	3	4	234	239			静岡大学		H27
141	Demonstration of noise reduction effect of native MOSFET used for CMOS image sensors	M-W. Seo, S. Kawahito	Sensor Letters	10.1166/sl.2015.3474	2015/8	13	8	641	645			静岡大学		H27
142	A Time-of-Flight Range Image Sensor with Background Cancelling Lock-in Pixels Based on Lateral Electric Field Charge Modulation	S-M. Han, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Aoyama, K. Kagawa, and S. Kawahito	IEEE Journal of the Electron Devices Society	10.1109/JEDS.2014.2382689	2015/5	3	3	267	275			静岡大学		H27
143	Small animal imaging studies and their prospects	Magata Y	Nihon Yakugaku Zasshi	10.1254/fj.147.161	2016/3	147	3	161	167			浜松医科大学		H27
144	Synthesis and evaluation of a radiolabeled 4,6-dialkyl-3-cyano-2-pyridinone derivative as a survivin targeting SPECT probe for tumor imaging	Fuchigami T, Mizoguchi T, Ishikawa N, Haratake M, Yoshida S, Magata Y, Nakayama M	Bioorg Med Chem Lett	10.1016/j.bmcl.2015.12.046	2016/2	26	3	999	1004			浜松医科大学		H27
145	Successful serial imaging of the mouse cerebral arteries using conventional 3-T magnetic resonance imaging	Makino H, Hokamura K, Natsume T, Kimura T, Kamio Y, Magata Y, Namba H, Katoh T, Sato S, Hashimoto T, Umemura K	J Cereb Blood Flow Metab	10.1038/jcbfm.2015.78	2015/9	35	9	1523	1527			浜松医科大学		H27
146	Radionuclide synthesis and in vivo evaluation of two imidazopyridineacetamides, [(111)C]CB184 and [(111)C]CB190, as a PET tracer for 18 kDa translocator protein: direct comparison with [(111)C](R)-PK11195	Hatano K, Sekimata K, Yamada T, Abe J, Ito K, Ogawa M, Magata Y, Toyohara J, Ishiwata K, Biggio G, Serra M, Laquintana V, Denora N, Latrofa A, Trapani G, Liso G, Suzuki H, Sawada M, Nomura M, Toyama H	Ann Nucl Med.	10.1007/s12149-015-0948-8	2015/5	29	4	325	335			浜松医科大学		H27
147	Blockage of LMP1-modulated store-operated Ca ²⁺ entry reduces metastatic potential in nasopharyngeal carcinoma cell	Wei J, Zhang J, Si Y, Kanada M, Zhang Z, Terakawa S, Watanabe H	Cancer Lett	10.1016/j.canlet.2015.02.032	2015/5	360	2	234	244			浜松医科大学		H27
148	The possible link between GABAergic dysfunction and cognitive decline in a patient with idiopathic hypoparathyroidism	Terada T, Kakimoto A, Yoshikawa E, Kono S, Bunai T, Hosoi Y, Sakao-Suzuki M, Konishi T, Miyajima H, Ouchi Y	Intern Med	10.2169/internalmedicine.54.4295	2015	54	17	2245	2250			浜松医科大学		H27
149	Aceruloplasminemia	Miyajima H	Neuropathol	10.1111/neup.12149	2015/2	35	1	83	90			浜松医科大学		H26
150	Copper accumulates in hemosiderin in livers of patients with iron overload syndromes	Ono Y, Ishigami M, Hayashi K, Wakusawa S, Hayashi H, Kumagai K, Morotomi N, Yamashita T, Kawanaka M, Watanabe M, Ozawa H, Tai M, Miyajima H, Yoshioka K, Hirooka Y, Goto H	J Clin Transl Hepatol	10.14218/JCTH.2015.00004	2015/6	3	2	85	92			浜松医科大学		H27

151	Histone H3 lysine 36 tri-methylation is established over the Xist promoter by antisense Tsix transcription and contributes to repressing Xist expression	Ohhata, T., Matsumoto, M., Leeb, M., Shibata, S., Sakai, S., Kitagawa, K., Nida, H., *Kitagawa, M. and *Wutz, A	Mol. Cell. Biol.	10.1128/MCB.00561-15	2015/11	35	22	3909	3920				浜松医科大学		H27
152	Causal Dynamics of Scalp Electroencephalography Oscillation During the Rubber Hand Illusion	Kanayama, N., Morandi, A., Hiraki, K., Pavani, F	Brain Topography	10.1007/s10548-016-0519-x	2016/9	30		122	135	有			広島大学	①	H28
153	Overlearning hyperstabilizes a skill by rapidly making neurochemical processing inhibitory-dominant.	Shibata, K., Sasaki, Y., Bang, J. W., Walsh, E. G., Machizawa, M. G., Tamaki, M., et al.	Nature Neuroscience	10.1038/nn.4490	2017/1	20		470	475	有			広島大学	①	H28
154	不確実な感情惹起イベント予期時における脳活動と損害回避得点の関連性-fMRIを用いた検討-	牧田快, 金山範明, 宇山拓澄, 町澤まろ, 笹岡貴史, 山脇成人	生理心理学と精神生理学	10.5674/jppp.1605ci	2016/4	34	1	53	60	有			広島大学	①	H28
155	Spontaneous Facial Expressions Are Different from Posed Facial Expressions: Morphological Properties and Dynamic Sequences	Namba, S., Makihara, S., Kabir, R. S., Miyatani, M., & Nakao, T	Current Psychology	10.1007/s12144-016-9448-9	2016/5	36		593	605	有			広島大学		H28
156	内的基準による意思決定におけるFRN様成分——関下提示選択パラダイムを用いた検討——	宮城 円・水落 亮平・橋 瑛瑠・柏原 志保・宮谷 真人・中尾 敬	生理心理学と精神生理学	10.5674/jppp.1603ci	2016/4	34	1	27	39	有			広島大学		H28
157	Post-response β γ power predicts the degree of choice-based learning in internally guided decision-making	Nakao, T., Kanayama, N., Katahira, K., Odani, M., Ito, Y., Hirata, Y., Nasuno, R., Ozaki, H., Hiramoto, R., Miyatani, M., & Northoff, G	Scientific Reports	10.1038/srep32477	2016/8	6		32477		有			広島大学	①	H28
158	Spontaneous Facial Expressions Reveal New Action Units for the Sad Experiences	Namba, S., Kagamihara, T., Miyatani, M., & Nakao, T	Journal of Nonverbal Behavior	10.1007/s10919-017-0251-6	2017/1	41		203	220	有			広島大学		H28
159	「真の笑顔」と「偽の笑顔」の違い—動きの順序が他者の情動認知に及ぼす影響—	難波修史・鏡原崇史・宮谷真人・中尾敬	対人社会心理学研究	10.18910/67194	2017	17		45	51	有			広島大学		H28
160	Facial skin blood flow responses during exposures to emotionally charged movies	Kanji Matsukawa, Kana Endo, Kei Ishii, Momoka Ito, Nan Liang	Journal of Physiological Sciences	10.1007/s12576-017-0522-3	2017/1	68		175	190	有			広島大学		H28
161	Central command generated prior to arbitrary motor execution induces muscle vasodilatation at the beginning of dynamic exercise	Kei Ishii, Kanji Matsukawa, Nan Liang, Kana Endo, Mitsuhiro Idesako, Ryota Asahara, Akito Kadowaki, Rie Wakasugi, Makoto Takahashi	Journal of Applied Physiology	10.1152/jappphysiol.00103.2016	2016/6	120	12	1424	1433	有			広島大学		H28
162	The prefrontal oxygenation and ventilatory responses at start of one-legged cycling exercise have relation to central command	Ryota Asahara, Kanji Matsukawa, Kei Ishii, Nan Liang, Kana Endo	Journal of Applied Physiology	10.1152/jappphysiol.00401.2016	2016/11	121	5	1115	1126	有			広島大学		H28
163	バーチャルハンドを利用した相互学習型筋電義手トレーニングシステム	芝野 太郎, 中村 豪, 渡橋 史典, 早志 英朗, 栗田 雄一, 高木 健, 本田 雄一, 清部 二十四, 陳 隆明, 辻 敏夫	日本ロボット学会誌	10.7210/jrsj.34.404	2016	34	6	404	410	有			広島大学		H28
164	A Mathematical Model of the Olfactory Bulb for the Selective Adaptation Mechanism in the Rodent Olfactory System	Z. Soh, S. Nishikawa, Y. Kurita, N. Takiguchi, and T. Tsuji	PLOS ONE	10.1371/journal.pone.0165230	2016/12	11	12	e0165230		有			広島大学		H28
165	A Variance Distribution Model of Surface EMG Signals Based on Inverse Gamma Distribution	H. Hayashi, A. Furu, Y. Kurita, and T. Tsuji	IEEE Transactions on Biomedical Engineering	10.1109/TBME.2017.2657121	2017/11	64	11	2672	2681	有			広島大学		H29
166	データ指向型カスケード制御系の一設計	木下 拓矢, 山本 透	電気学会論文誌C(電子・情報・システム部門誌)	10.1541/ieejieiss.136.703	2016/5	136	5	703	709	有			広島大学		H28
167	Design of a Data-Oriented Control System for Walking Support	Takuya Kinoshita, Shinichi Imai, Kazushige Koiwai, and Toru Yamamoto	IEEJ Transactions on Electronics, Information and Systems	10.1541/ieejieiss.136.1013	2016/7	136	7	1013	1014	有			広島大学		H28
168	Natural Language Dialog System Considering Speaker's Emotion Calculated from Acoustic Features	Takumi Takahashi, Kazuya Mera, Nhat Tang Ba, Yoshiaki Kurosawa, and Toshiyuki Takezawa	Dialogues with Social Robots. Lecture Notes in Electrical Engineering	10.1007/978-981-10-2585-3_11	2016/12	427		145	157	有			広島市立大学		H28
169	Comparison of the color selectivity of macaque V4 neurons in different color spaces	Sanada TM, Namima T, Komatsu H	J Neurophysiology	10.1152/jn.00108.2016	2016/11	116	5	2163	2172	有			自然科学研究機構生理学研究所		H28

170	Gradual development of visual texture-selective properties between macaque areas V2 and V4	Okazawa G, Tajima S, Komatsu H	Cerebral Cortex	10.1093/cercor/bhw282	2017/10	27	10	4867	4880	有		自然科学研究機構 生理学研究所		H29
171	Structural and functional associations of the rostral anterior cingulate cortex with subjective happiness	Matsunaga M, Kawamichi H, Koike T, Yoshihara K, Yoshida Y, Takahashi HK, Nakagawa E, Sadato N	Neuroimage	10.1016/j.neuroimage.2016.04.020	2016/7	134		132	141	有		自然科学研究機構 生理学研究所		H28
172	Informative Cues Facilitate Saccadic Localization in Blindsight Monkeys	Yoshida M, Hafed ZM, Isa T	Frontiers in System Neuroscience	10.3389/fnsys.2017.00005	2017/2	11		5		有		自然科学研究機構 生理学研究所、京 都大学		H28
173	How is visual salience computed in the brain? Insights from behaviour, neurobiology and modelling	Veale R, Hafed ZM, Yoshida M	Philos Trans R Soc Lond B Biol Sci	10.1098/rstb.2016.0113	2017/2	372	1714	20160113		有		自然科学研究機構 生理学研究所、京 都大学		H28
174	シリコンイメージセンサー・光学・信号処理の融合による超高速時間分解撮像のコモディティ化	香川 景一郎, 望月 風太, 沖原 伸一朗, 徐珉雄, 安富 啓太, 川人 祥二	OpluE		2017/3	448	258	263		無		静岡大学、光産業 創成大学院大学		H28
175	A high performance multi-tap CMOS lock-in pixel image sensor for biomedical applications	M-W. Seo, Y. Shirakawa, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Proc. SPIE. 10076, High-Speed Biomedical Imaging and Spectroscopy: Toward Big Data Instrumentation and Management II	10.1117/12.2255951	2017/2	1007	60V			有		静岡大学		H28
176	Design of an 8-tap CMOS lock-in pixel with lateral electric field charge modulator for highly time-resolved imaging	Y. Shirakawa, M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, N. Teranishi, S. Kawahito	Proc. SPIE 10108, Silicon Photonics XII	10.1117/12.2251788	2017/2			101080N		有		静岡大学		H28
177	Tissue oxygen saturation levels from fetus to neonate	Mukai M, Uchida T, Itoh H, Suzuki H, Niwayama M, Kanayama N	J Obstet Gynaecol Res.	10.1111/jog.13295	2017/5	43	5	855	859	有		静岡大学、浜松医 科大学		H29
178	Craniofacial tissue oxygen saturation is associated with blood pH using an examiner's finger-mounted tissue oximetry in mice	Uchida T, Kanayama N, Kawai K, Niwayama M	J. Biomed. Opt.	10.1117/1.JBO.21.4.040502	2016/4	21	4	40502		有		静岡大学、浜松医 科大学		H28
179	内診指接着型胎児オキシメーターの開発	金山 尚裕, 内田 季之, 庭山 雅嗣	臨床婦人科産科	10.11477/mf.1409208597	2016/1	70	1	96	104	有		静岡大学、浜松医 科大学		H27
180	子宮、胎児、胎盤—近赤外線による非侵襲的SO2測定	内田 季之, 金山 尚裕, 庭山 雅嗣	周産期医学		2016/6	46	6	737	741	有		静岡大学、浜松医 科大学		H28
181	A Time-of-Flight Range Image Sensor Using High-Speed 4-Tap Lock-in Pixels	A. Komazawa, H. Trang, T. Takasawa, S. Aoyama, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	Proc. SPIE 10328, Selected Papers from the 31st International Congress on High-Speed Imaging and Photonics	10.1117/12.2270543	2017/2			1032806		有		静岡大学、(株)ブ ルックマンテクノロ ジ		H28
182	A 19-bit Column-Parallel Folding-Integration/Cyclic Cascaded ADC with a Pre-Charging Technique for CMOS Image Sensors	T. Wang, M-W. Seo, K. Yasutomi, S. Kawahito	IEICE Electronics Express	10.1587/elex.14.20161199	2017/2	14	2	20161199		有		静岡大学		H28
183	Noise Reduction Effect of Multiple-Sampling Based Signal-Readout Circuits for Ultra-Low Noise CMOS Image Sensors	S. Kawahito, M-W. Seo	MDPI Sensors	10.3390/s16111867	2016/11	16	11	1867		有		静岡大学		H28
184	時間分解CMOSイメージセンサ	川人 祥二, 安富 啓太, 徐珉雄, 香川 景一郎	光アライアンス		2016/11	27	11	30	35	無		静岡大学		H28
185	Design of a Sub-Picosecond Jitter with Adjustable-Range CMOS Delay-Locked Loop for High-Speed and Low-Power Applications	B. I. Abdulrazzaq, O. J. Ibrahim, S. Kawahito, R. M. Sidek, S. Shafie, N. A. M. Yunus, L. Lee, I. A. Halin	MDPI Sensors	10.3390/s16101593	2016/9	16	10	1593		有		静岡大学		H28
186	A New Automotive VLC System Using Optical Communication Image Sensor	Y. Goto, I. Takai, T. Yamazato, H. Okada, T. Fujii, S. Kawahito, S. Arai, T. Yendo, and K. Kamakura	IEEE Photonics Journal	10.1109/JPHOT.2016.2555582	2016/6	8	3			有		静岡大学		H28
187	A Digital Error Correction Technique for the Resettable Delta-Sigma Modulator Used in a Multiple-Sampling Based High-Resolution ADC	K.M.R. Amin, T. Wang, M-W. Seo, S. Kawahito	International Journal of Engineering Reserch		2016/6	5	6	469	473	有		静岡大学		H28
188	A Stimulated Raman Scattering CMOS Pixel Using a High-Speed Charge Modulator and Lock-in Amplifier	D-X. Lioe, K. Mars, S. Kawahito, K. Yasutomi, K. Kagawa, T. Yamada, M. Hashimoto	MDPI Sensors	10.3390/s16040532	2016/4	16	4	532		有		静岡大学		H28
189	Mechanical scanner-less multi-beam confocal microscope with wavefront modulation	Y. Takiguchi, M-W. Seo, K. Kagawa, H.Takamoto, T. Inoue, S. Kawahito, S. Terakawa	Optical Review	10.1007/s10043-015-0159-5	2016/4	23		364	368	有		静岡大学		H28

190	Development of low-read-noise high-conversion-gain CMOS image sensor for photon-counting-level imaging	M-W. Seo, S. Kawahito, K. Kagawa, K. Yasutomi	Proc. SPIE 9858, Advanced Photon Counting Techniques X	10.1117/12.2229025	2016/5			985809		有		静岡大学		H28
191	Alterations in phase-related prefrontal activation during cognitive tasks and nicotinic $\alpha 4 \beta 2$ receptor availability in Alzheimer's Disease	Oboshi Y, Kikuchi M, Terada T, Yoshikawa E, Bunai T, Ouchi Y	J Alzheimers Dis	10.3233/JAD-151165	2016/5	53	3	817	830	有		浜松医科大学		H28
192	Quantitation of rat cerebral blood flow using ^{99m}Tc -HMPAO	Suzuki C, Kimura S, Kosugi M, Magata Y	Nucl Med Biol	10.1016/j.nucmedbio.2016.12.006	2017/4	47		19	22	有		浜松医科大学		H29
193	Mismatch in cerebral blood flow and glucose metabolism after the forced swim stress in rats	Kameno Y, Suzuki K, Takagai S, Iwata K, Matsuzaki H, Takahashi K, Wakuda T, Iwata Y, Magata Y, Mori N	Acta Neuropsychiatr	10.1017/neu.2016.24	2016/12	28	6	352	356	有		浜松医科大学		H28
194	Report of a nationwide survey on actual administered radioactivities of radiopharmaceuticals for diagnostic reference levels in Japan	Watanabe H, Ishii K, Hosono M, Imabayashi E, Abe K, Inubushi M, Ohno K, Magata Y, Ono K, Kikuchi K, Wagatsuma K, Takase T, Saito K, Takahashi Y	Ann Nucl Med	10.1007/s12149-016-1079-6	2016/7	30	6	435	444	有		浜松医科大学		H28
195	Brain tumor imaging of rat fresh tissue using terahertz spectroscopy	Yamaguchi S, Fukushi Y, Kubota O, Itsuji T, Ouchi T, Yamamoto S	Scientific Reports	10.1038/srep30124	2016/7	6		30124		有		浜松医科大学		H28
196	Origin and quantification of differences between normal and tumor tissues observed by terahertz spectroscopy	Yamaguchi S, Fukushi Y, Kubota O, Itsuji T, Ouchi T, Yamamoto S	Physics in Medicine & Biology	10.1088/0031-9155/61/18/6808	2016/9	61	18	6808	6820	有		浜松医科大学		H28
197	Phase-modulating lasers toward on-chip integration	Kurosaka, Y., Hirose, K., Sugiyama, T., Takiguchi, Y., Nomoto, Y	Sci. Rep.	10.1038/srep30138	2016/7	6		30138		有		浜松ホトニクス(株)		H28
198	感性と生理心理学	金山範明、中尾敬	生理心理学と精神生理学	10.5674/jjppp.1601ci	2016/4	34	1	1	7			広島大学		H28
199	Patients with major depressive disorder exhibit reduced reward size coding in the striatum	Masahiro Takamura, Yasumasa Okamoto, Go Okada, Shigeru Toki, Tetsuya Yamamoto, Naho Ichikawa, Asako Mori, Hiroaki Minagawa, Yoshiyuki Takashi, Yasutaka Fujii, Yoko Kaichi, Yuji Akiyama, Kazuo Awai, & Shigeto Yamawaki	Progress in Neuro-Psychopharmacology & Biological Psychiatry	10.1016/j.pnpbp.2017.07.006	2017/10	79	B	317	323			広島大学		H29
200	Subjectivity of the anomalous sense of self is represented in gray matter volume in the brain	Noriaki Kanayama, Tomohisa Asai, Takashi Nakao, Kai Makita, Ryutaro Kozuma, Takuto Uyama, Toshiyuki Yamane, Hiroshi Kadota, Shigeto Yamawaki	Frontiers Human Neuroscience	10.3389/fnhum.2017.00232	2017/5	11		232				広島大学		H29
201	Spontaneous facial actions map onto emotional experiences in a non-social context: towards a component-based approach	Shushi Namba, Russell S Kabir, Makoto Miyatani, Takashi Nakao	Frontiers in Psychology	10.1016/j.neures.2017.05.006	2017/11	124		16	24			広島大学		H29
202	Relation between choice-induced preference change and depression	Madoka Miyagi, Makoto Miyatani, Takashi Nakao	PLoS ONE	10.1371/journal.pone.0180041	2017/7	12	6	e0180041				広島大学		H29
203	Facial Action Coding Systemを用いた対人コミュニケーション場面における表情表出部位の検討	難波修史、松田聖顕、宮谷真人、中尾敬	日本顔学会誌		2017/11	17	2	51	57			広島大学		H29
204	Design of a Data-Oriented Kansei Feedback Control System	Takuya Kinoshita, Toru Yamamoto	Journal of Robotics, Networking and Artificial Life	10.2991/jrnal.2017.4.1.4	2017/6	4	1	14	17			広島大学		H29
205	Prefrontal oxygenation correlates to the responses in facial skin blood flows during exposure to pleasantly charged movie	Matsukawa K, Endo K, Asahara R, Yoshikawa M, Kusunoki S, Ishida T	Physiol Rep	10.14814/phy2.13488	2017/11	5	21	e13488				広島大学		H29
206	Central command increases muscular oxygenation of the non-exercising arm at the early period of voluntary one-armed cranking	Ishii K, Matsukawa K, Asahara R, Liang N, Endo K, Idesako M, Michioka K, Sasaki Y, Hamada H, Yamashita K, Watanabe T, Kataoka T, Takahashi M	Physiol Rep	10.14814/phy2.13237	2017/4	5	7	e13237				広島大学		H29

207	Polarity-independent effects of transcranial direct current stimulation over the bilateral opercular somatosensory region: a magnetoencephalography study	Nakagawa K, Koyama S, Inui K, Tanaka S, Kakigi R, Sadato N	NeuroReport	10.1097/WNR.0000000000000845	2017/9	28	13	838	844			自然科学研究機構 生理学研究所		H29
208	Perceptual narrowing towards adult faces is a cross-cultural phenomenon in infancy: A behavioral and near-infrared spectroscopy study with Japanese infants	Kobayashi M, Cassia V M, Kanazawa S, Yamaguchi M K, Kakigi R	Dev Sci	10.1111/desc.12498	2018/1	21	1	e12498				自然科学研究機構 生理学研究所		H29
209	The role of the amygdala in incongruity resolution: the case of humor comprehension	Nakamura T, Matsui T, Utsumi A, Yamazaki M, Makita K, Harada T, Tanabe HC, Sadato N	Soc Neurosci	10.1080/17470919.2017.1365760	2017/8	13	5	553	565			自然科学研究機構 生理学研究所		H30
210	Brain networks of social action-outcome contingency: The role of the ventral striatum in integrating signals from the sensory cortex and medial prefrontal cortex	Sumiya M, Koike T, Okazaki S, Kitada R, Sadato N	Neurosci Res	10.1016/j.neures.2017.04.015	2017/10	123		43	54			自然科学研究機構 生理学研究所		H29
211	Dynamics of fixational eye position and microsaccades during spatial cueing: the case of express microsaccades	Tian X, Yoshida M, Hafed ZM	J Neurophysiol	10.1152/jn.00752.2017	2018/5	119	5	1962	1980			京都大学		H30
212	Emergence of visually-evoked reward expectation signals in dopamine neurons via the superior colliculus in V1 lesioned monkeys	Takakuwa N, Kato R, Redgrave P, Isa T	eLife	10.7554/eLife.24459	2017/6	19		e24459				京都大学		H29
213	ロックインピクセルイメージセンサ	川人祥二、安富 啓太、徐瑛雄、 香川景一郎、 マース カメル、 寺西信一	光学		2018/1	47	1					静岡大学		H29
214	A 1.1- μ m 33-Mpixel 240-fps 3D-Stacked CMOS Image Sensor with 3-Stage Cyclic-Cyclic-SAR Analog-to-Digital Converters	T. Arai, T. Yasue, K. Kitamura, H. Shimamoto, T. Kosugi, S-W. Jun, S. Aoyama, M-C. Hsu, Y. Yamashita, H. Sumi, S. Kawahito	IEEE Transactions on Electron Devices	10.1109/TED.2017.2766297	2017/12	64	12	4992	5000			静岡大学		H29
215	Label-Free Biomedical Imaging Using High-Speed Lock-In Pixel Sensor	K. Mars, D-X. Lioe, S. Kawahito, K. Yasutomi, K. Kagawa, T. Yamada, M. Hashimoto	MDPI Sensors	10.3390/s17112581	2017/11	17	11	2581				静岡大学		H29
216	A 7ke-SD-FWC 1.2e-rms Temporal Random Noise 128x256 Time-Resolved CMOS Image Sensor with Two In-Pixel SDs for Biomedical Applications	M-W. Seo, S. Kawahito	IEEE TEANSACTIONS ON BIOMEDICAL CIRCUITS AND SYSTEMS	10.1109/TBCAS.2017.2738322	2017/12	11	6	1335	1343			静岡大学		H29
217	The lateral occipito-temporal cortex is involved in the mental manipulation of body part imagery	Kikuchi M, Takahashi T, Hirokawa T, Oboshi Y, Yoshikawa E, Minabe Y, Ouchi Y	Front Hum Neurosci	10.3389/fnhum.2017.00181	2017/4	11		181				静岡大学		H29
218	Quantitative Evaluation of Pain During Electrocutaneous Stimulation Using a Log-Linearized Peripheral Arterial Viscoelastic Model	Hiroki Matsubara, Hiroki Hirano, Harutoyo Hirano, Zu Soh, Ryuji Nakamura, Noboru Saeki, Masashi Kawamoto, Masao Yoshizumi, Atsuo Yoshino, Takafumi Sasaoka, Shigeto	Scientific Reports	10.1038/s41598-018-21223-1	2018/2	8		3091				広島大学		H29
219	Development of fMRI-compatible Steering Reaction Force Generation Unit	Yoshihisa Okamoto, Takafumi Sasaoka, Toshihiro Yoshida, Kazuhiro Takemura, Zu Soh, Takahide Nouzawa, Shigeto	IEEE Transactions on Mechatronics	10.1109/TMECH.2019.2895456	2019/4	24	2	549	560			マツダ(株)、広島 大学		R1
220	Facial skin blood flow responses during exposures to emotionally charged movies	Matsukawa K, Endo K, Ishii K, Ito M, Liang N	J Physiol Sci	10.1007/s12576-017-0522-3	2018/3	68	2	175	190			広島大学		H29
221	Identification of depression subtypes and relevant brain regions a data-driven approach	Tokuda T, Yoshimoto J, Shimizu Y, Okada G, Takamura M, Okamoto Y, Yamawaki S, Doya K	Scientific Report	10.1038/s41598-018-32521-z	2018/9	8		14082				広島大学		H30

222	Effects of behavioural activation on the neural circuit related to intrinsic motivation	Mori A, Okamoto Y, Okada G, Takagaki K, Takamura M, Jinnin R, Ichikawa N, Yamamura T, Yokoyama S, Shiota S, Yoshino A, Miyake Y, Okamoto Y, Matsumoto M, Matsumoto K,	BJPsych Open	10.1192/bjpo.2018.40	2018/8	4	5	317	323				広島大学		H30
223	Dynamic displays enhance the ability to discriminate genuine and posed facial expressions of emotion	Namba, S., Kabir, R. S., Miyatani, M., & Nakao, T	Frontiers in Psychology	10.3389/fpsyg.2018.00672	2018/5	9		672					広島大学		H30
224	Affective auditory stimuli database: An expanded version of the International Affective Digitized Sounds (IADS-E)	Yang, W., Makita, K., Nakao, T., Kanayama, N., Machizawa G. M., Sasaoka, T., Sugata, A., Kobayashi, R., Hiramoto, R., Yamawaki, S., Iwanaga, M., & Miyatani M	Behavior Research Methods	10.3758/s13428-018-1027-6	2018/8	50		1415	1429				広島大学		H30
225	Decreased prefrontal oxygenation elicited by stimulation of limb mechanosensitive afferents during cycling exercise	Ryoa Asahara and Kanji Matsukawa	Am J Physiol Regul Integr Comp Physiol	10.1152/ajpregu.00454.2017	2018/8	315	2	R230	R240				広島大学		H30
226	Deactivation of the prefrontal cortex during exposure to pleasantly-charged emotional challenge	Kanji Matsukawa, Ryota Asahara, Miho Yoshikawa, and Kana Endo	Sci Rep	10.1038/s41598-018-32752-0	2018/9	8		14540					広島大学		H30
227	Feedforward- and motor effort-dependent increase in prefrontal oxygenation during voluntary one-armed cranking	Kei Ishii, Nan Liang, Ryota Asahara, Makoto Takahashi, and Kanji Matsukawa	J Physiol	10.1113/JP276956	2018/11	596	21	5099	5118				広島大学		H30
228	An increase in prefrontal oxygenation at the start of voluntary cycling exercise was observed independently of exercise effort and muscle mass	Ryota Asahara, Kana Endo, Nan Liang, and Kanji Matsukawa	Eur J Appl Physiol	10.1007/s00421-018-3901-4	2018/8	118		1689	1702				広島大学		H30
229	Incremental rate of prefrontal oxygenation determines performance speed during cognitive Stroop test: the effect of ageing	Kana Endo, Nan Liang, Mitsuhiro Idesako, Kei Ishii, and Kanji Matsukawa	J Physiol Sci	10.1007/s12576-018-0599-3	2018/11	68		807	824				広島大学		H30
230	Towards objective olfactory evaluation based on peripheral arterial stiffness and heart rate variability indices	Masaaki Totsuka, Zu Soh, Takafumi Sasaoka, Shigeto Yamawaki, & Toshio Tsuji	Proceedings of 40th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC' 18)	10.1109/EMBC.2018.8513577	2018/7			5618	5623				広島大学		H30
231	Prediction of Perceived Steering Wheel Operation Force by Muscle Activity	Yusuke Kishishita, Kazuhiro Takemura, Naoki Yamada, Toshihiro Hara, Atsuhide Kishi, Kazuo Nishikawa, Takahide Nouzawa, Toshio Tsuji, and Yuichi Kurita	IEEE Transactions on Haptics	10.1109/TOH.2018.2828425	2018/12	11	4	590	598				広島大学、マツダ(株)		H30
232	Estimation of Arterial Viscosity Based on an Oscillometric Method and Its Application in Evaluating the Vascular Endothelial Function	Hiroshi Tanaka, Akihisa Mito, Harutoyo Hirano, Zu Soh, Ryuji Nakamura, Noboru Saeki, Masashi Kawamoto, Yukihito Higashi, Masao Yoshizumi, and	Scientific Reports	10.1038/s41598-019-38776-4	2019/2	9		2609					広島大学		H30
233	Brain Activity While Waiting to Steer a Car: An fMRI Study	Yoshihisa Okamoto, Toshihiro Yoshida, Kazuhiro Takemura, Takahide Nouzawa, Takafumi Sasaoka, Zu Soh, Shigeto Yamawaki and	ICBBE '18: Proceedings of the 2018 5th International Conference on Biomedical and Bioinformatics Engineering	10.1145/3301879.3301896	2018/11			52	57				マツダ(株)、広島大学		H30
234	Qualitative differences in offline improvement of procedural memory by daytime napping and overnight sleep: an fMRI study	Sugawara SK, Koike T, Kawamichi H, Makita K, Hamano YH, Takahashi HK, Nakagawa E, Sadato N	Neurosci Res	10.1016/j.neures.2017.09.006	2018/7	132		37	45				自然科学研究機構 生理学研究所		H30
235	Social reward monitoring and valuation in the macaque brain	Noritake A, Ninomiya T, Isoda M	Nature Neuroscience	10.1038/s41593-018-0229-7	2018/10	21		1452	1462				自然科学研究機構 生理学研究所		H30
236	Effects of color lenses on visual evoked magnetic fields following bright light	Suzuki M, Kumagai N, Inui K, Kakigi R	PLoS One	10.1371/journal.pone.0201804	2018/8	13	8	e0201804					自然科学研究機構 生理学研究所		H30

237	GABAergic mechanisms involved in the prepulse inhibition of auditory evoked cortical responses in humans	Inui K, Takeuchi N, Sugiyama S, Motomura E, Nishihara M	PLoS One	10.1371/journal.pone.0190481	2018/1	13	1	e0190481			自然科学研究機構 生理学研究所	H29
238	Long-latency suppression of auditory and somatosensory change-related cortical responses	Takeuchi N, Sugiyama S, Inui K, Kanemoto K, Nishihara M	PLoS One	10.1371/journal.pone.0199614	2018/6	13	6	e0199614			自然科学研究機構 生理学研究所	H30
239	Brain networks underlying conscious tactile perception of textures as revealed using the velvet hand illusion	Rajaei N, Aoki N, Takahashi HK, Miyaoka T, Kochiyama T, Ohka M, Sadato N, Kitada R	Hum Brain Mapp	10.1002/hbm.24323	2018/12	39	12	4787	4801		自然科学研究機構 生理学研究所	H30
240	Distinct sensitivities of the lateral prefrontal cortex and extrastriate body area to contingency between executed and observed actions	Sasaki A, Okamoto Y, Kochiyama T, Kitada R, Sadato N	Cortex	10.1016/j.cortex.2018.08.003	2018/11	108		234	251		自然科学研究機構 生理学研究所	H30
241	What Makes Eye Contact Special? Neural Substrates of On-Line Mutual Eye-Gaze: A Hyperscanning fMRI Study	Takahiko Koike, Motofumi Sumiya, Eri Nakagawa, Shuntaro Okazaki and Norihiro Sadato	eNeuro	10.1523/ENEURO.0284-18.2019	2019/2	6	1	ENEURO.0284-18.2019			自然科学研究機構 生理学研究所	H30
242	Cortical visual processing evokes short-latency reward-predicting cue responses in primate midbrain dopamine neurons	Takakuwa N, Redgrave P, Isa T	Scientific Reports	10.1038/s41598-018-33335-9	2018/10	8		14984			京都大学	H30
243	Dissecting the circuit for blindsight to reveal the critical role of the pulvinar and superior colliculus	Kinoshita M, Kato R, Isa K, Kobayashi K, Kobayashi K, Onoe H, Isa T	Nature Communications	10.1038/s41467-018-08058-0	2019/1	10		135			京都大学	H30
244	Colour differences in Caucasian and Oriental women's faces illuminated by white LED sources	M. Melgosa, N. Richard, C. Fernandez-Maloigne, K. Xiao, H. de Clermont-Gallerande, S. Jost-Boissard, K. Okajima	International Journal of Cosmetic Science	10.1111/ics.12457	2018/6	40	3	244	255		横浜国立大学	H30
245	Non-parallel Voice Conversion using Generative Adversarial Networks	Yuta Hasunuma, Chiaki Hirayama, Masayuki Kobayashi and Tomoharu Nagao	Proc. of SMC	10.1109/SMC.2018.00283	2018/10						横浜国立大学	H30
246	深層学習平均正規化相互相関ネットワーク	荒井 敏, 長尾智晴	情報処理学会論文誌: 数理モデル化と応用(TOM)		2018/7	11	2	12	21		横浜国立大学	H30
247	ロックインビクセル撮像技術	安富啓太, 曹 琛, マースカメル, 劉 得新, 香川景一郎, 川人祥二	映像情報メディア学会誌		2019/3	73	2	247	251		静岡大学	H30
248	A real-time driver monitoring system using a high sensitivity camera	L. Tan, M. Hakamata, C. Cao, K. Kagawa, N. Tsumura, S. Kawahito	Proceedings Volume 10883, Three-Dimensional and Multidimensional Microscopy: Image Acquisition and Processing XXVI	10.1117/12.2507181	2019/2			108831G			千葉大学、静岡大学	H30
249	Widefield Multi-Frequency Fluorescence Lifetime Imaging using a Two-Tap CMOS Camera With lateral Electric Field Charge Modulators	H. Chen, N. Ma, K. Kagawa, S. Kawahito, M. Digman, E. Gratton	Biophysical Journal	10.1016/j.bpj.2018.11.3047	2019/2	116	3	567a			静岡大学	H30
250	A Time-Resolved NIR Lock-In Pixel CMOS Image Sensor With Background Cancelling Capability for Remote Heart Rate Detection	C. Cao, Y. Shirakawa, L. Tan, M.-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, S.-W. Jun, T. Kosugi, S. Aoyama, N. Teranishi, N. Tsumura, S. Kawahito	IEEE Journal of Solid-State Circuits	10.1109/JSSC.2018.2885528	2019/4	54	4	978	991		(株)ブルックマン テクノロジ、千葉大学	H30
251	Multi-band plasmonic color filters for visible-to-near-infrared image sensors	A. Miyamichi, A. Ono, H. Kamehama, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Optics Express	10.1364/OE.26.025178	2018/9	26	19	25178	25187		千葉大学、静岡大学	H30
252	Noncontact heart rate measurement using a high-sensitivity camera in a low-light environment	G. Okada, R. Mitsuhashi, K. Kagawa, S. Kawahito, N. Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-018-0461-y	2019/3	24		6	11		千葉大学、静岡大学	H30
253	Noncontact pulse wave detection by two-band infrared video-based measurement on face without visible lighting	R. Mitsuhashi, G. Okada, K. Kurita, K. Kagawa, S. Kawahito, C. Koopipat, N. Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-018-0430-5	2018/9	23		345	352		千葉大学、静岡大学	H30

254	A Time-Resolved Four-Tap Lock-In Pixel CMOS Image Sensor for Real-Time Fluorescence Lifetime Imaging Microscopy	M.-W. Seo, Y. Shirakawa, Y. Kawata, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	IEEE J. Solid-State Circuits	10.1109/JSSC.2018.2827918	2018/8	53	8	2319	2330				静岡大学		H30
255	Column-Parallel ADCs for CMOS Image Sensors and Their FoM-Based Evaluations	S. Kawahito	IEICE Trans. Electronics	10.1587/transele.E101.C.444	2018/7	E101-C	7	444	456				静岡大学		H30
256	Separation of Multi-path Components in Sweep-less Time-of-flight Depth Imaging with a Temporally-compressive Multi-aperture Image Sensor	F. Mochizuki, K. Kagawa, R. Miyagi, M.-W. Seo, B. Zhang, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	ITE Trans. On MTA	10.3169/mta.6.202	2018	6	3	202	211				静岡大学		H30
257	A 33Mpixel CMOS imager with multi-functional 3-stage pipeline ADC for 480fps high-speed mode and 120fps low-noise mode	T. Yasue, K. Tomioka, R. Funatsu, T. Nakamura, T. Yamasaki, H. Shimamoto, T. Kosugi, S.-W. Jun, T. Watanabe, M. Nagase, T. Kitajima, S. Aoyama, S. Kawahito	IEEE International Solid-State Circuits Conference	10.1109/ISSCC.2018.8310198	2018/2								(株)ブルックマンテクノロジー、静岡大学		H29
258	Astrocytes Protect Neurons in the Hippocampal CA3 against Ischemia by Suppressing the Intracellular Ca2+ Overload	Chuanqi Sun, Yasuko Fukushi, Yong Wang and Seiji Yamamoto	Frontiers in Cellular Neuroscience	10.3389/fncel.2018.00280	2018/8								浜松医科大学		H30
259	光反射特性から導くバーリンノイズによる紙表面形状の数理モデル	井上信一、牧正矩、津村徳道	紙ハルブ技術協会誌	10.2524/jtappj.73.1015	2019	73	10	1015	1021				千葉大学		H30
260	光源のサイズ変化による紙の光沢恒常性の解析	井上信一、牧正矩、津村徳道、山本昇志	紙ハルブ技術協会誌	10.2524/jtappj.73.364	2019	73	4	364	370				千葉大学		H30
261	Ease-to-use approach of BRDF recovery from 360° Light Probe	Ryota Doman, Shoji Yamamoto, Hiroshi Kintou, Norimichi Tsumura	Bulletin of the Society of Photography and Imaging of Japan		2018	28	2	9	17				千葉大学		H30
262	Device-independent Graininess Reproduction	Junki Yoshii, Shoji Yamamoto, Yuto Hirasawa, Norimichi Tsumura	Optical Review	10.1007/s10043-018-0466-8	2019/2	26		13	22				千葉大学		H30
263	Canonical Correlation Analysis for long-term changes of facial images based on the frequency of UV care, physical and psychological features	Ikumi Nomura, Yuri Tatsuzawa, Nobutoshi Ojima, Takeo Imai, Pauli Falt, Keiko Ogawa-Ochiai, Norimichi Tsumura	Journal of Imaging Science and Technology	10.2352/J.ImagingSci.Technol.2019.63.1.010507	2019/1	63	1	10507					千葉大学		H30
264	Dual-Band Infrared Video-Based Measurement Using Pulse Wave Maps to Analyze Heart Rate Variability	Ryota Mitsuhashi, Keiichiro Kagawa, Shoji Kawahito, Chawan Koopipat, Norimichi Tsumura	Journal of Imaging Science and Technology	10.2352/J.ImagingSci.Technol.2018.62.5.050405	2018/9	62	5	50405					千葉大学		H30
265	Optical examination of the efficacy of contact needle therapy for chemotherapy-induced peripheral neuropathy: integration of inspection in Kampo therapy with color spectrum information	Keiko Ogawa-Ochiai, Akiko Shirai, Masaki Tsuda, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-018-0447-9	2019/3	24	1	1	5				千葉大学		H30
266	Evaluation of Kampo Disease State Using Facial Images	Futa Matsushita, Kaoru Kiyomitsu, Keiko Ogawa, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-018-0462-x	2019/3	24		44	51				千葉大学		H30
267	Evaluation of acupuncture effect on autonomic nervous system by non-contact heart rate variability measurement	Kouki Kurita, Kaoru Kiyomitsu, Chie Ogasawara, Rei Mishima, Keiko Ogawa-Ochiai, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-018-0441-2	2019/3	24		19	23				千葉大学		H30
268	Evaluation of the Robustness of Estimating Five Components from a Skin Spectral Image	Rina Akaho, Misa Horose, Norimichi Tsumura	Optical Review	10.1007/s10043-017-0402-3	2018/4	25		181	189				千葉大学		H30
269	Monitoring Emotion by Remote Measurement of Physiological Signals Using an RGB Camera	Genki Okada, Kouki Kurita, Taku Yonezawa and Norimichi Tsumura	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.6.131	2018/1	6	1	131	137				千葉大学		H29
270	Principle of beam generation in on-chip 2D beam pattern projecting lasers	Yu Takiguchi, Kazuyoshi Hirose, Takahiro Sugiyama, Yoshiro Nomoto, Soh Uenoyama, and Yoshitaka Kurosaka	Optics Express	10.1364/OE.26.010787	2018/4	26	8	10787	10800				千葉大学		H30

271	Removal of surface-normal spot beam from on-chip 2D beam pattern projecting lasers	KAZUYOSHI HIROSE, YU TAKIGUCHI, TAKAHIRO SUGIYAMA, YOSHIRO NOMOTO, SOH UENOYAMA, AND YOSHITAKA KUROSAKA	Optics Express	10.1364/OE.26.029870	2018/11	26	23	29854	29866					千葉大学		H30
272	Ease of hand rotation during active exploration of views of a 3-D object modulates view generalization	Takafumi Sasaoka, Nobuhiko Asakura & Toshio Tsuji	Experimental Brain Research	10.1007/s00221-019-05474-6	2019/4	237		939	951					広島大学		R1
273	From Neuronal to Psychological noise -- Long-range temporal correlations in EEG intrinsic activity reduce noise in internally-guided decision making	Naikoo, T., Miyagi, M., Hiramoto, R., Wolff, A., Gomez-Pilar, J., Miyatani, M., & Northoff, G.	Neuroimage	10.1016/j.neuroimage.2019.116015	2019/11	201		116015		有	有			広島大学		R1
274	Unconstrained Vital Sign Monitoring System Using an Aortic Pulse Wave Sensor	Naoki Hagiyama, Harutoyo Hirano, Akihisa Mito, Zu Soh, EtsunoriFujita, Yumi Ogura, Shigehiko Kaneko, Ryuji Nakamura, Noboru Saeki, Masashi, Kawamoto, Masao Yoshizumi, and	Scientific Reports	10.1038/s41598-019-53808-9	2019/11	9		17475	17475	有				広島大学		R1
275	A Scale Mixture-based Stochastic Model of Surface EMG Signals with Variable Variances	Akira Furui, Hideaki Hayashi, and Toshio Tsuji	IEEE Transactions on Biomedical Engineering	10.1109/TBME.2019.2895683	2019/10	66	10	2780	2788	有				広島大学		R1
276	発話内容と口頭の関係に基づく発話者の嗜好情報推定	目良和也, 青山正人, 黒澤義明, 竹澤寿幸	知能と情報(日本知能情報フアジ学会誌)	10.3156/jsoft.31.5_816	2019/10	31	5	816	825	有				広島市立大学		R1
277	Controlled emotional tactile stimulation during functional magnetic resonance imaging and electroencephalography.	Kanayama, N., Hara, M., Watanabe, J., Kitada, R., Sakamoto, M., & Yamawaki, S.	Journal of Neuroscience Methods	10.1016/j.jneumeth.2019.108393	2019/11	327		108393	108393	有	有			産業技術総合研究所、広島大学	①	R1
278	The shape of water stream induces differences in P300 and alpha oscillation	Noriaki Kanayama, Shumpei Mio, Ryohei Yaiba, Takahiro Ohashi, Shigeto Yamawaki	Frontiers in Human Neuroscience	10.3389/fnhum.2019.00460	2020/01	13		460	460	有	有			産業技術総合研究所、TOTO(株)、広島大学	①	R1
279	Primary functional brain connections associated with melancholic major depressive disorder and modulation by antidepressants.	Ichikawa N, Lisi G, Yahata N, Okada G, Takamura M, Hashimoto RI, Yamada T, Yamada M, Suhara T, Moriguchi S, Mimura M, Yoshihara Y, Takahashi H, Kasai K, Kato N, Yamawaki S, Seymour B, Kawato M, Morimoto J.	Sci Rep.	10.1038/s41598-020-60527-z	2020/2	10	1	3542		有				広島大学		R1
280	Global connectivity and local excitability changes underlie antidepressant effects of repetitive transcranial magnetic stimulation.	Eshel N, Keller CJ, Wu W, Jiang J, Mills-Finnerty C, Huemer J, Wright R, Fonzo GA, Ichikawa N, Carreon D, Wong M, Yee A, Shpigel E, Guo Y, McTeague L, Maron-Katz A, Etkin A	Neuropsychopharmacology	10.1038/s41386-020-0633-z	2020/2					有				広島大学		R1
281	Harmonization of resting-state functional MRI data across multiple imaging sites via the separation of site differences into sampling bias and measurement bias.	#####	PLoS Biol	10.1371/journal.pbio.3000042	2019/04	17	4	e3000042		有				広島大学		R1
282	Predicting Ventral Striatal Activation During Reward Anticipation From Functional Connectivity at Rest.	Mori A, Klöbl M, Okada G, Reed MB, Takamura M, Michenthaler P, Takagaki K, Handschuh PA, Yokoyama S, Murgas M, Ichikawa N, Gryglewski G, Shibasaki C, Spies M, Yoshino A, Hahn A, Okamoto Y, Lanzenberger R, Yamawaki S, Kasper S	Front Hum Neurosci	10.3389/fnhum.2019.00289	2019/8	13		289		有				広島大学		R1
283	Brain networks underlying tactile softness perception: A functional magnetic resonance imaging study.	Kitada R, Doizaki R, Kwon J, Tanigawa T, Nakagawa E, Kochiyama T, Kajimoto H, Sakamoto M, Sadato N	Neuroimage	10.1016/j.neuroimage.2019.04.044	2019/4	197	-	156	166	有	有			自然科学研究機構生理学研究所		R1

284	プロジェクトカメラ系における反射面の事前知識を用いたオンライン反射色推定	西澤昌宏、岡嶋克典	電子情報通信学会論文誌A		2019/8	J102-A	8	227	235					浜松医科大学		R1
285	Global structures of automotive interiors revealed by algorithms of the visual brain	Masayuki Watanabe, Nanae Michida, Atsuhide Kishi, Kazuo Nishikawa, Naokazu Goda, Hidehiko Komatsu, Takahide Nouzawa	Design Studies	10.1016/j.destud.2018.10.004	2019/5	62		100	128					マツダ(株)、自然科学研究機構生理学研究所		R1
286	Neural correlates of online cooperation during joint force production.	Abe MO, Koike T, Okazaki S, Sugawara SK, Takahashi K, Watanabe K, Sadato N	Neuroimage	10.1016/j.neuroimage.2019.02.003	2019/5	191	-	150	161	有				自然科学研究機構生理学研究所		R1
287	The neural representation of facial-emotion categories reflects conceptual structure.	Brooks JA, Chikazoe J, Sadato N, Freeman JB	PNAS	10.1073/pnas.1816408116	2019/8	116	32	15861	15780	有	有			自然科学研究機構生理学研究所		R1
288	Role of the right anterior insular cortex in joint attention-related identification with a partner.	Koike T, Tanabe HC, Adachi-Abe S, Okazaki S, Nakagawa E, Sasaki AT, Shimada K, Sugawara SK, Takahashi HK, Yoshihara K, Sadato N	Social Cognitive and Affective Neuroscience	10.1093/scan/nsz087	2019/10	14	10	1131	1145	有				自然科学研究機構生理学研究所		R1
289	Comparison of 3T and 7T MRI for the visualization of globus pallidus sub-segments.	Maruyama S, Fukunaga M, Fautz HP, Heidemann R, Sadato N	Scientific Reports	10.1038/s41598-019-54880-x	2019/12	9	1	18537	-	有	有			自然科学研究機構生理学研究所		R1
290	Representation of distinct reward variables for self and other in primate lateral hypothalamus	Noritake A, Ninomiya T, Isoda M	PNAS	10.1073/pnas.1917156117	2020/2	117	10	5516	5524	有				自然科学研究機構生理学研究所		R1
291	Face morphing using average face for subtle expression recognition	J.Ueda, K.Okajima	Proceedings of ISPA2019 (International Symposium on Image & Signal Processing and Analysis)	10.1109/ISPA.2019.8868931	2019/9	-	-	187	192	有				横浜国立大学		R1
292	AR food changer using deep learning and cross-modal effects	J.Ueda, K.Okajima	Proceedings of AIVR2019 (IEEE International Conference on Artificial Intelligence and Virtual Reality)	10.1109/AIVR46125.2019.00025	2019/12	OFP 1905 3-ART	-	110	117	有				横浜国立大学		R1
293	A time-resolved near-infrared spectroscopy based on CMOS image sensor	D-X. Lioe, M. Hakamata, K. Yasutomi, K. Kagawa, M. Niwayama, Y. Fukushi, S. Yamamoto, S. Kawahito	Proceedings of SPIE	10.1117/12.2545581	2020/02	-	-	112340P		有				静岡大学、浜松医科大学		R1
294	An 8-Tap CMOS Lock-In Pixel Image Sensor for Short-Pulse Time-of-Flight Measurements	Y. Shirakawa, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Aoyama, S. Kawahito	Sensors	10.3390/s20041040	2020/2	20	4	1040		有				静岡大学、ブルックテクノロジー		R1
295	A Time-of-Flight Range Sensor Using four-tap Lock-in Pixels with High Near Infrared Sensitivity for LIDAR Applications	S. Lee, K. Yasutomi, M. Morita, H. Kawanishi, S. Kawahito	Sensors	10.3390/s20010116	2019/12	20	1	116		有				静岡大学		R1
296	MULTI-EXPOSURE LASER SPECKLE CONTRAST IMAGING USING A VIDEO-RATE MULTI-TAP CHARGE MODULATION IMAGE SENSOR	P. S. Sivakumar, K. Kagawa, C. Crouzet, B. Choi, K. Yasutomi, S. Kawahito	Optics EXPRESS	10.1364/OE.27.026175	2019/9	27	18	26175	26191	有	有			静岡大学		R1
297	A Wide Dynamic Range CMOS Image Sensor with a Charge Splitting Gate and Two Storage Diodes	M. Lee, M-W. Seo, J. Kim, K. Yasutomi, K. Kagawa, J-k. Shin, S. Kawahito	Sensors	10.3390/s19132904	2019/6	19	13	2904		有	有			静岡大学		R1
298	A Sub-100 μm-range-resolution Time-of-Flight Range Image Sensor with 3-tap Lock-in Pixels, Non-overlapping Gate Clock and Reference Plane Sampling	K. Yasutomi, Y. Okura, K. Kagawa, S. Kawahito	IEEE Journal of Solid-State Circuits	10.1109/JSSC.2019.2916310	2019/6	54	8	2291	2303	有				静岡大学		R1
299	A sub-Electron Temporal Noise High Modulation contrast NIR Lock-In Pixel CMOS Image Sensor for Non-Contact Physiological Measurement	C. Cao, M. Oishi, L. Tan, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Aoyama, N. Teranishi, N. Tsumura, S. Kawahito	2019 International Image Sensor Workshop Proceedings	-	2019/6	-	-	286	289	有				静岡大学、ブルックマンテクノロジー		R1
300	Multi-tap macro-pixel based compressive ultra-high-speed CMOS image sensor	K. Kagawa, T.Kokado, Y. Sato, F. Mochizuki, H. Nagahara, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	2019 International Image Sensor Workshop Proceedings	-	2019/6	-	-	270	273	有				静岡大学		R1

301	A Time-Resolved Lock-in Pixel Image Sensor Using Multipul-Tapped Diode and Hybrid Cascade Charge Transfer Structure	S. Kawahito, K. Kondo, K. Yasutomi, K. Kagawa	2019 International Image Sensor Workshop Proceedings	-	2019/6	-	-	238	241	有		静岡大学		R1
302	An 8-tap CMOS Lock-in Pixel Image Sensor for Short-Pulse Time-of-Flight Measurements	Y. Shirakawa, K. Yasutomi, K.Kagawa, S.Aoyama, S.Kawahito	2019 International Image Sensor Workshop Proceedings	-	2019/6	-	-	187	190	有		静岡大学、ブルックマンテクノロジー		R1
303	Technology for visualizing the local change in shape of edema using a depth camera	Kenta Masui, Kaoru Kiyomitsu, Keiko Ogawa-Ochiai, Takashi Komuro, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-019-00541-1	2019/06	24		480	486	有		千葉大学		R1
304	Skin color image analysis for evaluating wetness on palm with reducing influence of sharp highlights	Mihiro Uchida, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-019-00543-z	2019/06	24		505	511	有		千葉大学		R1
305	Analysis of Gloss Constancy in Light Source Size Change	Shinichi Inoue, Masanori Maki, Shoji Yamamoto, Norimichi Tsumura	JAPAN TAPPI JOURNAL	10.2524/jtappij.73.371	2019/07	73	4	371	378	有		千葉大学		R1
306	Detecting Wetness on Skin using RGB Camera	Mihiro Uchida, Norimichi Tsumura	Journal of Imaging Science and Technology	10.2352/JImagingSci.Technol.2019.63.4.040407	2019/07	63	4	40406-1	40406-9	有		千葉大学		R1
307	Mathematical Model of Paper Surface Topography by Perlin Noise Derived from Optical Reflection Characteristics	Shinichi Inoue, Masanori Maki, Shoji Yamamoto, Norimichi Tsumura	JAPAN TAPPI JOURNAL	10.2524/jtappij.73.1022	2019/10	73	10	1022	1029	有		千葉大学		R1
308	Analysis of the Relationship between Age and Wrinkle from Facial Images Corrected for Surface Reflection	Ikumi NOMURA, Kaito IUCHI, Mihiro UCHIDA, Nobutoshi OJIMA, Takeo IMAI, Norimichi TSUMURA	Bulletin of the Society of Photography and Imaging of Japan		2019/12	64	1	27	34	有		千葉大学		R1
309	Unglossy to Glossy Image Conversion Using Deep Photo Style Transfer	Kensuke Fukumoto, Junki Yoshii, Yuto Hirasawa, Takashi Yamazoe, Shoji Yamamoto, Norimichi Tsumura,	Journal of Imaging Science and Technology	10.2352/JImagingSci.Technol.2020.64.1.010506	2020/01	29	2	27	34	有		千葉大学		R1
310	Measurement of advertisement effect based on multimodal emotional responses considering personality	Kenta Masui, Genki Okada, Norimichi Tsumura	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.8.49	2020/01	8	1	49	59	有		千葉大学		R1
311	Relationship between sexual attractiveness and heart rate variability in heterosexual men observing photos and self-introduction movies of women	Ikisawa Natsuki, Ryota Mitsuhashi, Shoji Yamamoto, and Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-019-00571-9	2020/02	25		116	123	有		千葉大学		R1
312	Improved analysis for skin color separation based on independent component analysis	Satomi Tanaka and Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-019-00572-8	2020/02	25		159	166	有		千葉大学		R1
313	Improved viewpoint entropy to evaluate material appearance under various lighting positions	Shoji Yamamoto, Yuto Hirasawa, Ryota Domon, Hiroshi Kintou, Norimichi Tsumura	Optical Review	10.1007/s10043-019-00563-x	2020/02	27		45	56	有		千葉大学		R1
314	Lack of implicit visual perspective taking in adult males with autism spectrum disorders	Hirokazu Doi, Chieko Kanai, Norimichi Tsumura, Kazuyuki Shinohara, Nobumasa Kato	Research in Developmental Disabilities	10.1016/j.ridd.2020.103593	2020/04	99				有		千葉大学		R2
315	Spatial Visualization of Pulse Wave Propagation using RGB Camera	Ryo Takahashi, Keiko Ochiai-Ogawa, and Norimichi Tsumura	OSA Technical Digest (Optical Society of America, 2019), paper IW3B.6	10.1364/ISA.2019.IW3B.6	2019/06					有		千葉大学		R1
316	Video-Based Stress Level Measurement Using Imaging Photoplethysmography	Mitsuhashi Ryota, Kaito Iuchi, Takashi Goto, Akira Matsubara, Takahiro Hirayama, Hideki Hashizume, Norimichi Tsumura	2019 IEEE International Conference on Multimedia & Expo Workshops (ICMEW)	10.1109/ICMEW.2019.0-105	2019/08					有		千葉大学		R1
317	Removing gloss using Deep Neural Network for 3D Reconstruction	Futa Matsushita, Ryo Takahashi, Mari Tsunomura, Norimichi Tsumura	CIC27: Twenty-seventh Color and Imaging Conference	10.2352/issn.2169-2629.2019.27.27	2019/10					有		千葉大学		R1

318	Estimation of Layered Ink Layout from Arbitrary Skin Color and Translucency in Inkjet 3D Printer	Junki Yoshii, Shoji Yamamoto, Kazuki Nagasawa, Wataru Arai, Satoshi Kaneko, Keita Hirai, Norimichi Tsumura	CIC27: Twenty-seventh Color and Imaging Conference	10.2352/issn.2169-2629.2019.27.32	2019/10									有		千葉大学		R1
319	Improvement of blood pressure estimation from face video using RGB camera	Ryo Takahashi, Keiko Ogawa-Ochiai, Norimichi Tsumura	CIC27: Twenty-seventh Color and Imaging Conference	10.2352/issn.2169-2629.2019.27.49	2019/10									有		千葉大学		R1
320	Estimation of Blood Concentrations in Skin Layers with Different Depths	Kaito Iuchi, Rina Akaho, Takanori Igarashi, Nobutoshi Ojima, Norimichi Tsumura	CIC27: Twenty-seventh Color and Imaging Conference	10.2352/issn.2169-2629.2019.27.52	2019/10									有		千葉大学		R1
321	Estimating concentrations of pigments using encoder-decoder type of neural network	Fukumoto, Kensuke, Norimichi Tsumura, Roy Berns	CIC27: Twenty-seventh Color and Imaging Conference	10.2352/issn.2169-2629.2019.27.28	2019/10									有		千葉大学		R1
322	Analysis of Relationship Between Wrinkle Distribution and Age based on the Components of Surface Reflection by Removing Luminance Unevenness on the Face	Ikumi Nomura, Kaito Iuchi, Mihiro Uchida, Nobutoshi Ojima, Takeo Imai, Norimichi Tsumura	CIC27: Twenty-seventh Color and Imaging Conference	10.2352/issn.2169-2629.2019.27.23	2019/10									有		千葉大学		R1
323	Line Spread Function of Specular Reflection and Gloss Unevenness Analysis	Shinichi Inoue, Norimichi Tsumura	CIC27: Twenty-seventh Color and Imaging Conference	10.2352/issn.2169-2629.2019.27.26	2019/10									有		千葉大学		R1
324	Security Evaluation of Negative Iris Recognition	Osama OUDA, Slim CHAOUIL, Norimichi TSUMURA	IEICE Transactions (accepted)	10.1587/transinf.2019EDP7276	2020/5	E103.D	5	1144	1152							千葉大学		R2
325	身体に馴染む道具設計指標としての自律抑制	平本亮介・金山範明・宮谷真人・中尾敬	生理心理学と精神生理学	10.5674/jppp.1902si	2019/3	37	1	4	16					有		広島大学		H30
326	The Effect of Involuntary Positive Memory Retrieval on Mood Repair of Non-Clinically Depressed People	Hashimoto, J., Kanayama, N., Miyatani, M., & Nakao, T.	Current Psychology	10.1007/s12144-019-00418-3	2019/8									有		広島大学		R1
327	Design of a Database-Driven Kansei Feedback Control System using a Hydraulic Excavators Simulator	Takuya Kinoshita, Hiroaki Ikeda, Toru Yamamoto, Maro Machizawa, Kiyokazu Tanaka, and Yoichiro Yamazaki	Journal of Robotics and Mechatronics	10.20965/jrm.2020.p0652	2020/6	32	3	652	661					有		広島大学、量子科学技術研究開発機構、コベルコ建機		R2
328	Gray matter volume in different cortical structures dissociably relates to individual differences in capacity and precision of visual working memory	Maro G. Machizawa, Jon Driver, and Takeo Watanabe	Cerebral Cortex	10.1093/cercor/bhaa046	2020/9	30	9	4759	4770							量子科学技術研究開発機構		R2
329	Overlapping but Asymmetrical Relationships Between Schizophrenia and Autism Revealed by Brain Connectivity	Yoshihara Y, Lisi G, Yahata N, Fujino J, Matsumoto Y, Miyata J, Sugihara G, Urayama S, Kubota M, Yamashita M, Hashimoto R, Ichikawa N, Cahn W, Haren N, Mori S, Okamoto Y, Kasai K, Kato N, Imamizu H, Kahn R, Sawa A, Kawato M, Murai T, Morimoto J, Takahashi H	Schizophrenia Bulletin	10.1093/schbul/sbaa021	2020/4	46	5	1210	1218					有		広島大学		R2
330	The shape of a Vehicle Windshield affects Reaction Time and Brain Activity during a Target Detection Task	Sasaoka, T., Machizawa, G. M., Okamoto, Y., Iwase, K., Yoshida, T., Michida, N., Kishi, A., Chiba, M., Nishikawa, K., Yamawaki, S., & Nouzawa, T	Frontiers in Human Neuroscience	10.3389/fnhum.2020.00183	2020/5	14		183						有		広島大学、マツダ株式会社		R2
331	Is Human Brain Activity During Driving Operations Modulated by the Viscoelastic Characteristics of a Steering Wheel?: An fMRI Study	Okamoto, Y., Sasaoka, T., Sadato, N., Fukunaga, M., Yamamoto, T., Soh, Z., Nouzawa, T., Yamawaki, S., Tsuji, T.	IEEE Access	10.1109/ACCESS.2020.3040231	2020/12	8		215073	215090					有		マツダ株式会社、広島大学、自然科学研究機構生理学研究所		R2
332	Modulatory effects of prediction accuracy on electroencephalographic brain activity during prediction	Ono, K., Hashimoto, J., Hiramoto, R., Sasaoka, T., & Yamawaki, S	Frontiers in Human Neuroscience	10.3389/fnhum.2021.630288	2021/02	15	84							有		広島大学		R2

333	Peripheral arterial stiffness during electrocutaneous stimulation is positively correlated with pain-related brain activity and subjective pain intensity: an fMRI study	Tsuji, T., Arikuni, F., Sasaoka, T. et al.	Scientific Report	10.1038/s41598-021-83833-6	2021/02	11	4425			有		広島大学		R2
334	Cardiorespiratory Synchronisation and Systolic Blood Pressure Correlation of Peripheral Arterial Stiffness During Endoscopic Thoracic Sympathectomy	Muneyasu, T., Hirano, H., Furui, A., Soh, Z., Nakamura, R., Saeki, N., Okada, Y., Kawamoto, M., Yoshizumi, M., Yoshino, A., Sasaoka, T., Yamawaki, S., and Tsuji, T.	Scientific Report	10.1038/s41598-021-85299-y	2021/03	11	5966			有		広島大学		R2
335	Design of a Database-Driven Kansei Feedback Control System Using a Hydraulic Excavators Simulator	Takuya Kinoshita, Hiroaki Ikeda, Toru Yamamoto, Maro G Machizawa, Kiyokazu Tanaka, Yoichiro Yamazaki	Journal of Robotics and Mechatronics	10.20965/jrm.2020.p0652	2020/6	32	3	652	661	有		広島大学、KOBELCO (株)		R2
336	Gray Matter Volume in Different Cortical Structures Dissociably Relates to Individual Differences in Capacity and Precision of Visual Working Memory.	Maro G Machizawa, Jon Driver, Takeo Watanabe	Cerebral Cortex	10.1093/cercor/bhaa046	2020/9	30	9	4759	4770	有	有	広島大学、ブラウン大学、UCL		R2
337	Quantification of anticipation of excitement with a three-axial model of emotion with EEG	Maro G Machizawa, Giuseppe Lisi, Noriaki Kanayama, Ryohei Mizuochi, Kai Makita, Takafumi Sasaoka, Shigeto	Journal of Neural Engineering	10.1088/1741-2552/ab93b4	2020/6	17	3	36011		有	有	広島大学、産業技術総合研究所		R2
338	Relationships between Motor and Cognitive functions and Subsequent Post-stroke Mood Disorders Revealed by Machine Learning Analysis	Seiji Hama, Kazumasa Yoshimura, Akiko Yanagawa, Koji Shimonaga, Akira Furui, Zu Soh, Shinya Nishino, Harutoyo Hirano, Shigeto Yamawaki, and Toshio Tsuji	Scientific Reports	10.1038/s41598-020-76429-z	2020/11	10		19571	19571	有		広島大学		R2
339	Resting-state Theta/Beta Ratio is Associated with Distraction but not with Reappraisal. Biological Psychology	Ryota Kobayashi, Tatsuru Honda, Junya Hashimoto, Shiho Kashiwara, Yasuhiro Iwasa, Kazuki Yamamoto, Jianhong Zhu, Tsuyoshi Kawahara, Mayo Anno, Risa Nakagawa, Yusuke	Biological Psychology	10.1016/j.biopsycho.2020.107942	2020/9	155		107942		有	有	広島大学		R2
340	Association between long-range temporal correlations in intrinsic EEG activity and subjective sense of identity	Kazumi Sugimura, Yasuhiro Iwasa, Ryota Kobayashi, Tatsuru Honda, Junya Hashimoto, Shiho Kashiwara, Jianhong Zhu, Kazuki Yamamoto, Tsuyoshi Kawahara, Mayo Anno, Risa Nakagawa, Kai	Scientific Reports	10.1038/s41598-020-79444-2	2021/1	11		422		有	有	広島大学		R2
341	Computational modeling of choice-induced preference change: A Reinforcement-Learning-based approach	Jianhong Zhu, Junya Hashimoto, Kentaro Katahira, Makoto Hirakawa, Takashi Nakao	PLoS ONE	10.1371/journal.pone.0244434	2021/1	16	1	e0244434		有	有	広島大学		R2
342	Lesions in the right Rolandic operculum are associated with self-rating affective and apathetic depressive symptoms for post-stroke patients.	Sutoko S., Atsumori H., Obata A, Funane T, Kandori A, Shimonaga K, Hama S, Yamawaki S, Tsuji T.	Scientific reports	10.1038/s41598-020-77136-5	2020/11	10	1	20264		有		広島大学		R2
343	The right hemisphere is important for driving-related cognitive function after stroke.	Shimonaga K, Hama S, Tsuji T, Yoshimura K, Nishino S, Yanagawa A, Soh Z, Matsushige T, Mizoue T, Onoda K, Yamashita H, Yamawaki S, Kurisu K.	Neurosurgical Review	10.1007/s10143-020-01272-9	2021/4	44		977	985	有		広島大学		R3
344	顔部位の変化の不随意性に基づく本心感情を隠蔽している表情アニメーションの生成—ツンデレ表情を事例として—	目良和也、青山正人、大道博文、黒澤義明、竹澤寿幸	知能と情報(日本知能情報フアジイ学会誌)	10.3156/jsoft.32.6_944	2020/12/15	32	6	944	955	有		広島市立大学		R2
345	Virtual reality alters cortical oscillations related to visuo-tactile integration during rubber hand illusion.	Noriaki Kanayama, Masayuki Hara, & Kenta Kimura	Scientific Reports	10.1038/s41598-020-80807-y	2021/1	11	1	1436	1436	有		産業技術総合研究所	若手デジタル	R2
346	The neural network underpinning social feedback contingent upon one's action: An fMRI study.	Nakagawa E, Sumiya M, Koike T, Sadato N	Neuroimage	10.1016/j.neuroimage.2020.117476	2021/1	225		117476		有		自然科学研究機構生理学研究所		R2

347	A causal role for frontal cortico-cortical coordination in social action monitoring.	Ninomiya T, Noritake A, Kobayashi K, Isoda M	Nature Communications	10.1038/s41467-020-19026-y	2020/10	11	1	5233			有		自然科学研究機構 生理学研究所		R2
348	Neural substrates for sharing intention in action during face-to-face imitation.	Miyata K, Koike T, Nakagawa E, Harada T, Sumiya M, Yamamoto T, Sadato N	Neuroimage	10.1016/j.neuroimage.2021.117916	2021/6	233		117916			有		自然科学研究機構 生理学研究所		R3
349	Contribution of the Pulvinar and Lateral Geniculate Nucleus to the Control of Visually Guided Saccades in Blindsight Monkeys.	Takakuwa N, Isa K, Onoe H, Takahashi J, Isa T.	J Neurosci.	10.1523/jneurosci.2293-20.2020	2021/02	41		1755	1768		有		京都大学		R2
350	Properties of visually guided saccadic behavior and bottom-up attention in marmoset, macaque, and human.	Chen CY, Matrov D, Veale R, Onoe H, Yoshida M, Miura K, Isa T.	J Neurophysiol.	10.1152/jn.00312.2020	2021/02	125	2	437	457		有	有	京都大学		R2
351	The posterior parietal cortex contributes to visuomotor processing for saccades in blindsight macaques	Rikako Kato, Takuya Hayashi, Kayo Onoe, Masatoshi Yoshida, Hideo Tsukada, Hirota Onoe, Tadashi Isa, Takuro Ikeda	Communications Biology	10.1038/s42003-021-01804-z	2021/3	4		278			有		京都大学、 北海道大学		R2
352	Properties of visually-guided saccadic behavior and bottom-up attention in marmoset, macaque, and human	Chih-Yang Chen, Denis Matrov, Richard Veale, Hirota Onoe, Masatoshi Yoshida, Kenichiro Miura, and Tadashi Isa	Journal of Neurophysiology	10.1152/jn.00312.2020	2021/2	125	2	437	457		有		京都大学、 北海道大学		R2
353	Dissociable cortical and subcortical mechanisms for mediating the influences of visual cues on microsaccadic eye movements	Ziad M. Hafed, Masatoshi Yoshida, Xiaoguang Tian, Antimo Buonocore and Tatiana Malevich	Frontiers in Neural Circuits	10.3389/fncir.2021.638429	2021/3	15		638429			有	有	北海道大学		R2
354	A Dual NIR-Band Lock-In Pixel CMOS Image Sensor With Device Optimizations for Remote Physiological Monitoring	C. Cao, J-K. Dutta, M. Hakamata, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Aoyama, N. Tsumura, S. Kawahito	IEEE Transactions on Electron Devices	10.1109/TED.2021.3057035	2021/4	68	4	1688	1693		有		静岡大学、 Brookman Technology, 千葉 大学		R3
355	High-Linearity High-Resolution Time-of-Flight Linear-Array Digital Image Sensor using Time-Domain Feedback	J. Kim, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	Sensors	10.3390/s21020454	2021/1	21	2	454			有		静岡大学		R2
356	Transmission of correct gaze direction in video conferencing using screen-embedded cameras	K. Kobayashi, T. Kumuro, K. Kagawa, S. Kawahito	Multimedia Tools and Applications	10.1007/s11042-020-09758-w	2020/9						有		静岡大学		R2
357	Fluoroimmunoassay of influenza virus using sulfur doped-graphitic carbon nitride quantum dots coupled with Ag2S nanocrystals	O. Achadu, D-X. Lioe, K.Kagawa, S. kawahito, Enoch Y. Park	Microchimica Acta	10.1007/s00604-020-04433-1	2020/7	187	8	466			有		静岡大学		R2
358	Quasi-simultaneous multi-focus imaging using a lock-in pixel image sensor and TAG lens	K. Yamato, Y. Tanaka, H. Oku, K. Yasutomi, S. Kawahito	Optics Express	10.1364/OE.394760	2020/6	28	13	19152	19162		有		静岡大学		R2
359	Estimating pigment concentrations from spectral images using an encoder-decoder neural network, Journal of Imaging Science and Technology	Kensuke Fukumoto, Norimichi Tsumura, Roy Berns	Journal of Imaging Science and Technology	10.2352/J.ImagingSci.Technol.2020.64.3.030502	2020/5	64	3	30502-1	30502-15		有	有	千葉大学		R2
360	Security Evaluation of Negative Iris Recognition	Osama OUDA, Slim CHAOUL and Norimichi TSUMURA	IEICE Transactions	10.1587/transinf.2019EDP7276	2020/5	E103D	5	1144	1152		有	有	千葉大学		R2
361	Measuring method for the line spread function of specular reflection	Shinichi Inoue, Norimichi Tsumura	OSA Continuum	10.1364/OSAC.387894	2020/4	3	4	864	877		有		千葉大学		R2
362	Object Manipulation for Perceiving a Sense of Material using User-Perspective Mobile Augmented Reality	Ryota Nomura, Takashi Komuro, Shoji Yamamoto, and Norimichi Tsumura	ITE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.8.245	2020/4	8	4	245	251		有		千葉大学		R2
363	Non-contact method of blood pressure estimation using only facial video	Ryo Takahashi, Keiko Ogawa-Ochiai, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-020-00622-6	2020/8	25		343	350		有		千葉大学		R2
364	Removing the influence of light onto the face from display in iPPG, Artificial Life and Robotics	12.Kaito Iuchi, Ryota Mitsuhashi, Takashi Goto, Akira Matsubara, Takahiro Hirayama, Hideki Hashizume, and Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-020-00625-3	2020/8	25		377	382		有		千葉大学		R2

365	Stress levels estimation from facial video based on non-contact measurement of pulse wave	Kaito Iuchi, Ryota Mitsuhashi, Takashi Goto, Akira Matsubara, Takahiro Hirayama, Hideki Hashizume, and Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-020-00624-4	2020/8	25		335	342	有		千葉大学		R2
366	Development of a camera-based remote diagnostic system focused on color reproduction using color charts	10.Masato Takahashi, Ryo Takahashi, Yasuhiro Morihara, Isseki Kin, Keiko Ogawa-Ochiai, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-020-00627-1	2020/8	25		370	376	有		千葉大学		R2
367	Image-Based Non-Contact Monitoring of Changes in Facial Skin Texture Induced by the Contact Needle Technique of Acupuncture	Kanji Kawasaki, Hongyang Li, Mako Iwasahashi, Masaki Tsuda, Takae Takebe, Akiko Shirai, Norimichi Tsumura, Keiko Ogawa-Ochiai	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-020-00626-2	2020/7	25		356	362	有		千葉大学		R2
368	Tongue color may predict blood-biochemical data	Keiko Ogawa-Ochiai, Satoshi Yamamoto, Takao Namiki, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-020-00620-8	2020/7	25		383	387	有		千葉大学		R2
369	Virtual-reality-based Training System for the Improvement of the Driver's Ability to Predict Dangers in Driving Situations	Hiroto Suto, Xingguo Zhang, Xun Shen, Pongsathorn Raksincharoensak, Norimichi Tsumura	Journal of Electrical Engineering	10.17265/2328-2223/2020.01.002	2020/1-2	8	1	8	16	有		千葉大学		R1
370	200 × 200 μm ² structured light source	廣瀬和義	OpticsExpress誌	10.1364/OE.403399	2020/12	28	25	37307	37321	有		浜松ホトニクス(株)	②-c	R2
371	Artificial red blood cells increase large vessel wall damage and decrease surrounding dermal tissue damage in a rabbit auricle model after subsequent flashlamp-pumped pulsed-dye laser treatment	Kae Shimanouchi, Naoki Rikihisa, Yoshiaki Saito, Kaito Iuchi, Norimichi Tsumura, Hiromi Sakai, Nobuyuki Mitsuikawa	The Journal of Dermatology	10.1111/1346-8138.15805	2021/5	48	5	600	612	有		千葉大学		R3
372	Automatic classification of adult males with and without autism spectrum disorder by non-contact measurement of autonomic nervous system activation	Hirokazu Doi, Norimichi Tsumura, Chieko Kanai, Kenta Masui, Ryota Mitsuhashi, Takumi Nagasawa	Frontiers in Psychiatry	10.3389/fpsy.2021.625978	2021/5	12		625978		有		千葉大学		R3
373	Effect of Light Source Distance on Apparent Gloss Unevenness	Shinichi Inoue, Norimichi Tsumura	OSA Continuum	10.1364/OSAC.417213	2021/2	4	2	720	731	有		千葉大学		R2
374	Measuring BRDF and Radius of Curvature with Patterned Illumination	Shinichi Inoue, Norimichi Tsumura	OSA Continuum	10.1364/OSAC.417326	2021/3	4	3	1113	1124	有		千葉大学		R2
375	Frequency Drift in MR Spectroscopy at 3T.	Steve C N Hui, Mark Mikkelsen, Helge J Zöllner, Vishwadeep Ahluwalia, Sarael Alcauter, Laima Baltusis, Deborah A Barany, Laura R Barlow, Robert Becker, Jeffrey I Berman, Adam Berrington, Pallab K Bhattacharyya, Jakob Udby Blicher, Wolfgang Bogner, Mark S Brown, Vince D Calhoun, Ryan Castillo, Kim M Cecil, Yeo Bi Choi, Winnie C W Chu, William T Clarke, Alexander R Craven, Koen Cuypers, Michael Dacko, Camilo de la Fuente-Sandoval, Patricia Desmond, Aleksandra Domagalik, Julien Dumont, Malwina	NeuroImage	10.1016/j.neuroimage.2021.118430	2021/7	241	###	1	13	有	有	広島大学		R3
376	日本語版Body Perception Questionnaire-Body Awareness (BPQ-BA) 超短縮版の作成—因子構造, および信頼性, 妥当性の検討—	小森 亮太, 本多 樹, 町澤 まる, 市川 奈穂, 中尾 敬	感情心理学研究	10.4092/jsre.28.2.38	2021/4	28	2	38	48	有		広島大学		R3
377	Improved Correlated Multiple Sampling by using Duplicated Pixel Source Follower for High-Resolution and High-Framerate CMOS Image Sensor	K. Tomioka, T. Yasue, R. Funatsu, K. Kikuchi, T. Matsubara, T. Yamashita, S. Kawahito	IEEE Transactions on Electron Devices	10.1109/TED.2021.3069177	2021/4	68	5	2326	2334	有		静岡大学		R3

378	Scanning acoustic microscopy imaging of cellular structural and mechanical alterations from external stimuli	Katsutoshi Miura, Yasuko Fukushi	Heliyon	10.1016/j.heliyon.2021.e07847	2021/8	7	8	e07847		有		浜松医科大学		R3
379	Multimodal Stress Estimation Using Multibiological Information	Takumi Nagasawa, Ryo Takahashi, Keiko Ogawa-Ochiai, Norimichi Tsumura	IJE Transactions on Media Technology and Applications	10.3169/mta.9.276	2021	9	4	276	286			千葉大学		R3
380	Prediction of the layered ink layout for 3D printers considering a desired skin color and line spread function	Kazuki Nagasawa, Junki Yoshii, Shoji Yamamoto, Wataru Arai, Satoshi Kaneko, Keita Hirai, Norimichi Tsumura	Optical Review	10.1007/s10043-021-00679-z	2021/7	28	7	449	461	有		千葉大学		R3
381	Comparison of Noncontact Camera-Based Methods for Measuring Pulse-Rate of Awake Infants	Keiko Ogawa-Ochiai, Takuma Kiyokawa, Kaoru Kiyomitsu, Roman Bednarik, Yusuke Mitani, Norimichi Tsumura	Artificial Life and Robotics	10.1007/s10015-021-00701-2	2021/10					有	有	千葉大学		R3
382	Layout Estimation for Layered Ink of 3D Printer to Reproduce the Desired Line Spread Function of Skin using Simulated Data	Kazuki Nagasawa, Kensuke Fukumoto, Wataru Arai, Kunio Hakkaku, Satoshi Kaneko, Keita Hirai, Norimichi Tsumura	Journal of Imaging Science and Technology	10.2352/JImagingSci.Technol.2021.65.5.050501	2021					有		千葉大学		R3
383	Replication of band structure in an arbitrary wave vector by holographic modulation	Yoshitaka Kurosaka, Kazuyoshi Hirose, Hiroki Kamei, and Takahiro Sugiyama	Physical Review B	10.1103/PhysRevB.103.245310	2021/6	103	24	245310-1	245310-12	有		浜松ホトニクス		R3
384	Live agent preference and social action monitoring in the macaque mid-superior temporal sulcus region	Ninomiya T, Noritake A, Isoda M	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	10.1073/pnas.2109653118	2021/11	118	44	e2109653118		有		自然科学研究機構生理学研究所		R3
385	Increased cerebrovascular reactivity in selected brain regions after extracranial-intracranial bypass improves the speed and accuracy of visual cancellation in patients with severe steno-occlusive disease: a preliminary study.	Shimonaga K, Hama S, Furui A, Yanagawa A, Kandori A, Atsumori H, Yamawaki S, Matsushige T, Tsuji T.	Neurosurg Rev	10.1007/s10143-021-01720-0.	Online ahead of print.							広島大学		R3
386	Non-invasive measurement of pulse wave in soles of rats using an RGB camera	Masato Takahashi, Takeshi Yamaguchi, Ryo Takahashi, Keiko Ogawa-Ochiai, Norimichi Tsumura and Norio Iijima	OSA Continuum		2021	4	12	3014	3025			千葉大学		R3
387	Creating a diagnostic assistance system for diseases in Kampo medicine 11(21), 9716;	Reimei Koike, Keiko Ogawa-Ochiai, Akiko Shirai, Katsumi Hayashi, Junsuke Arimitsu, Hongyang Li, and Norimichi Tsumura	Applied Sciences	https://doi.org/10.3390/app11219716 .	2021							千葉大学		R3
388	Signal-to-Noise Ratio Enhancement in Cardiac Pulse Measurements Using Multi-Tap CMOS Image Sensors With In-Pixel Temporal Redundant Samplings	Chen Cao, Masashi Hakamata, Keita Yasutomi, Keiichiro Kagawa, Satoshi Aoyama, Norimichi Tsumura, Shoji Kawahito	IEEE Transactions on Electron Devices	DOI: 10.1109/TED.2021.3122394	2021/11							千葉大学		R3
389	Direct-focusing surface-emitting laser	廣瀬和義、亀井宏記、杉山貴浩	Optics Express	10.1364/OE.447537	2022/1/14	30	2	3066	3075	有		浜松ホトニクス(株)	②-c	R3
390	Signal-to-Noise Ratio Enhancement in Cardiac Pulse Measurements Using Multitap CMOS Image Sensors With In-Pixel Temporal Redundant Samplings	C. Cao, M. Hakamata, K. Yasutomi, K. Kawagawa, S. Aoyama, N. Tsumura, S. Kawahito	IEEE Transactions on Electron Devices	10.1109/TED.2021.3122394	2021/11					有		静岡大学		R3
391	Range-precision improvement of a time-of-flight range sensor using dual reference plane sampling	T. Furuhashi, K. Yasutomi, R. Hatada, M. Tamaya, K. Kagawa, S. Kawahito	Optics Express	10.1364/OE.441219	2021/11	29	23	38324	38336	有		静岡大学		R3
392	Hybrid Time-of-Flight Image Sensors for Middle-Range Outdoor Applications	S. Kawahito, K. Yasutomi, K. Mars	IEEE Open Journal of the Solid-State Circuits Society	10.1109/OJSSCS.2021.3133224	2021/12					有		静岡大学		R3
393	Lock-in Pixel Based Time-of-Flight Range Imagers: An Overview	K. Yasutomi, S. Kawahito,	IEICE Transactions on Electronics	10.1587/transle.2021CDP004	2022/1					有		静岡大学		R3

394	Effect of Light Source Distance on Apparent Gloss Unevenness, Vol. 4, Issue 2, pp. 720-731 (2021).	Shinichi Inoue, Norimichi Tsumura	OSA Continuum		2021	4	2	720	731			千葉大学		R3
-----	--	-----------------------------------	---------------	--	------	---	---	-----	-----	--	--	------	--	----

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V2『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核:広島大学)

⑩-3 その他著作物(総説、書籍など)

No	著作物の種別	論文表題	著者名	記載誌名	DOI	発行年月	巻	号	掲載ページ(始)	掲載ページ(終)	査読有無	国際共著	発表機関(参画機関のみ)	備考(課題番号等)	年度
1	総説	うつ病の病態に基づく層別化と神経回路調整による革新的診断・治療法開発	高村真広、吉野敦謙、柴崎千代、岡田剛、市川泰穂、岡本泰昌、山脇成人	精神科臨床Legato		2017/10	3	4	34	37			広島大学		H29
2	総説	精神疾患のMRIバイオマーカー	柴崎千代、高村真広、増田慶一、岡田剛	分子精神医学		2017/7	17	3	154	159			広島大学		H29
3	書籍	こころと身体を活性化させる車作り。車と感性脳工学	笹岡貴史	美と魅力の心理学		2019/10			156	157			広島大学		R1
4	総説	The neuropathological investigation of the brain in a monkey model of autism spectrum disorder with ABCA13 deletion	Iritani S, Torii Y, Habuchi C, Sekiguchi H, Fujishiro H, Yoshida M, Go Y, Iriki A, Isoda M, Ozaki N	International Journal of Developmental Neuroscience	10.1016/j.jiddev.2018.09.002	2018/10	71		130	139			自然科学研究機構生理学研究所		H30
5	知的財産権の状況	Development of social systems neuroscience using macaques	Isoda M, Noritake A, Ninomiya T	Proceedings of the Japan Academy, Series B, Physical and Biological Sciences	10.2183/pjab.94.020	2018/8	94	7	305	323			自然科学研究機構生理学研究所		H30
6	総説	Performance monitoring in the medial frontal cortex and related neural networks: From monitoring self actions to understanding others' actions	Ninomiya T, Noritake A, Ullsperger, Isoda M	Neuroscience Research	10.1016/j.neures.2018.04.004	2018/12	137	1		10			自然科学研究機構生理学研究所		H30
7	総説	Neuroethical Issues of the Brain/MINDS Project of Japan	Sadato N, Morita K, Kasai K, Fukushi T, Nakamura K, Nakazawa E, Okano H and Okabe S	Neuron NeuroView	10.1016/j.neuron.2019.01.006	2019/2	101	3	385	389			自然科学研究機構生理学研究所		H30
8	総説	自由エネルギー原理と視覚的意識	吉田 正俊、田口 茂	日本神経回路学会誌	10.3902/jnns.25.53	2018/9	25	3	53	70			自然科学研究機構生理学研究所		H30
9	総説	ヒト脳研究におけるMRIの意義—7T MRIの展望を含めて	定藤規弘、福永雅香	Bio Clinica		2018/12	33	14	6	10			自然科学研究機構生理学研究所		H30
10	書籍	社会的認知機能のシステムの理解	磯田昌岐	ブレインサイエンス・レビュー 2019		2019/3			27	43			自然科学研究機構生理学研究所		H30
11	その他	光イメージセンサ・信号処理が相互補完するコンピュータショナル超高速イメージング	香川景一郎、安富啓太、川人祥二、沖原伸一朗	光アライアンス		2018/8			50	54			静岡大学		H30
12	総説	How to bridge the spatiotemporal dynamics to mental functions: Comment on "Is temporo-spatial dynamics the "common currency" of brain and mind? In Quest of "Spatiotemporal Neuroscience" by Georg Northoff et al.	Nakao T	Physics of Life Reviews	10.1016/j.plrev.2019.09.007	2020/7	33		73	74	有		広島大学		R2
13	総説	ソフトアシスト技術による感覚・運動能力の拡張	栗田雄一	システム制御情報学会誌	10.11509/isciesci.63.8.346	2019/08	63	8	346	351	無		広島大学		R1
14	総説	VRやARを用いたクロスモダリティ研究の最前線とその活用	岡崎克典	月刊 研究開発リーダー (VR/ARが拓める可能性とビジネスチャンス、企業の取組み)	-	2019/10	163	-	10	13			横浜国立大学		R1
15	総説	ショートパルスTOFイメージセンサの最新技術	川人祥二	光技術コンタクト		2019/7	57	7	15	24			静岡大学		R1
16	書籍	第3章TOF距離画像センサ	川人祥二	LIDARの最前線		2019/5			39	53			静岡大学		R1
17	総説	解説 [AR・VR] モバイルARによる実物体の質感再現システム	恒崎 正滋、野村 涼太、小室 孝、山本 昇志、津村 徳道	画像ラボ 2019年4月号		2019/4							千葉大学		R1
18	書籍	IoTを指向する感情・思考センシング技術	津村徳道他、約30名	シーエムシー出版		2019/5							千葉大学		R1
19	総説	RGBカメラを用いた非接触脈波計測によるストレスレベル計測	井内改人	光技術コンタクト 2020年1月号		2020/1							千葉大学		R1
20	その他	「ワクワク感」を可視化する技術 - 消費者の「生の声」を脳波で定量化	町澤 まろ	academist Journal	https://academist-cf.com/journal/?p=14834	2020/11					無		広島大学		R2
21	その他	感性の豊かなハピネス社会実現のための脳科学・光技術・情報通信技術による感性の可視化とその活用の最前線 - 感性COI拠点の取り組み -	岸 篤秀、西川 一男	季刊 中国総研 質感研究会10周年記念 “感性”探求の最前線 第1部:地域における取り組み	-	2020/10	24	4	29	46	無		マツダ(株)		R2
22	総説	脳科学による感性の可視化と産業応用 - 感性イノベーション拠点の取り組み	笹岡貴史	精神療法		2020/8	46	4	488	494	無		広島大学		R2
23	総説	付加価値を高める触覚デジタルデザイン	栗田雄一、山本義政、中島淳	季刊 中国総研		2020/10	24	93	73	82	無		広島大学		R2
24	書籍	脳の大統一理論—自由エネルギー原理とはなにか—	乾 敏郎、阪口 豊	岩波書店		2020/12					無		追手門学院大学		R2
25	総説	ベイズ推論を超えた先のシンプルさ—脳ネットワークの統一理論・自由エネルギー原理	乾 敏郎	科学(岩波書店)		2021/3	91	4	346		無		追手門学院大学		R2
26	その他	上質感のある洗面用吐水の開発	八坂遼平	人間生活工学		2021/3	22	1	56		無		TOTO株式会社	寄稿文	R2
27	総説	Socially relative reward valuation in the primate brain.	Isoda M	Curr Opin Neurobiol.	10.1016/j.conb.2020.11.008	2021/6	68		15	22	有		自然科学研究機構生理学研究所		R3

28	書籍	VR/ARと都市づくり	岡嶋克典	都市科学事典		2021/3												横浜国立大学		R2
29	その他	社会的文脈での意思決定とその神経機構	磯田昌岐	Clinical neuroscience		2021/8	39	8	943	946								自然科学研究機構生理学研究所		R3
30	総説	The role of the medial prefrontal cortex in moderating neural representations of self and other in primates	Isold M	Annual Review of Neuroscience	10.1146/annurev-neuro-101420-011820	2021/7	44		295	313	有							自然科学研究機構生理学研究所		R3
31	総説	共同注意の神経科学.	定藤規弘, 小池雅	臨床神経科学 CLINICAL NEUROSCIENCE		2021/8/1	39	8	992	995								自然科学研究機構生理学研究所		R3
32	総説	人と機械を感性でつなぐデータベース駆動型感性フィードバック制御系の設計	木下 拓矢, 山本透	システム/制御/情報		2020/9	65	9	31	36	無							広島大学		R3
33	書籍	末梢血管粘弾性インデックスに基づく不快臭の感性モデリング	曾 智, 松下 虎弥太, 古居 彬, 辻 敏夫(分担執筆)	感性工学とAI, VRへの応用	ISBN978-4-303-72398-9	2021/10	1	1	37	58	無							広島大学		R3
34	書籍	Time-Resolved CMOS Image Sensors for Biomedical Applications	S. Kawahito, Y. Shirakawa, K. Kagawa, K. Yasutomi, D-X. Lioe	Biomedical Engineering	0.1201/9781003141945-12	202111			233	259								静岡大学		R3
35	その他	マルチタップイメージセンサ	川人祥二	映像情報メディア学会誌 2021年11月号	-	202111	75	6	734	740	無							静岡大学		R3
36	その他	ピントが異なる複数の画像を同時に撮影できるカメラ技術	奥寛雅, 山登一貴, 安富啓太, 川人祥二	月刊JETI	-	202106	69	6	80	83	無							静岡大学		R3
37	総説	身体接触を伴う心理学・認知神経科学実験の方法と制約	金山範明	基礎心理学研究	10.14947/psychono.40.13	202112	40	1	56	64	無							産総研		R3
38	書籍	Triadic body representations in the human cerebral cortex and peripheral nerves.	金山範明	Body Schema and Body Image: New Directions, Oxford University Press	10.1093/oso/9780198851721.001.0001	202107			133	151	有							産総研		R3
39	書籍	Feeling of a presence and anomalous body perception	金山範明	Body Schema and Body Image: New Directions, Oxford University Press	10.1093/oso/9780198851721.001.0001	202107			316	327	有	有						産総研		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑫-1 発表(口頭発表)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	石井圭、松川寛二	運動時骨格筋血流量の中樞性制御	第91回日本生理学会大会 シンポジウム29	鹿児島市	2014/3/16-18	広島大学		H25
2	松川寛二	脳と運動時循環調節のしくみ	第12回脳神経内科ジョイントミーティング	広島市	2014/3/4	広島大学		H25
3	Nakamoto M, Shimizu N, Yamamoto T.	A System Identification Approach for Design of IIR Digital Filters.	Proc. of IEEE International Conference on Industrial Electronics, Control and Instrumentation	Vienna	2013/11/12	広島大学		H25
4	木下拓矢、脇谷伸、中本昌由、山本透	「評価」と「設計」を統合したスマート適応制御系の一設計	第56回自動制御連合講演会	新潟	2013/11/16	広島大学		H25
⑤	知的財産権の状況	データ指向型多変数PID制御系の一設計	第56回自動制御連合講演会	新潟	2013/11/16	広島大学		H25
6	山本透	データ指向型PID 制御系の設計	第1回計測自動制御学会制御部門マルチシンポジウム	東京	4/703	広島大学		H25
7	小島重行、前田慎一郎、青井幸佑、小倉由美、藤田悦則、村田幸治、亀井勉、辻敏夫、金子成彦、吉栖 正生	共鳴を利用した背部体幹直接音センシングシステムの開発	第46回日本人間工学会中国・四国支部大会	広島	2013/12/8	広島大学		H25
8	Kurita Y, Sato J, Tanaka T, Shinohara M, Tsuji T	Unloading muscle activation enhances force perception.	the 5th Augmented Human International Conference	Kobe Japan	2014/3/7-8	広島大学		H25
9	Sato J, Takemura K, Yamada N, Kishi A, Nishikawa K, Nouzawa T, Tsuji T, Kurita Y.	Investigation of subjective force perception based on estimation of muscle activities during steering operation	2013 IEEE/SICE International Symposium on System Integration (SII2013)	Kobe, Japan	2013/12/14-17	広島大学		H25
10	栗田雄一、櫻田浩平、辻敏夫	筋活性度計算に基づく手先コンプライアンスの評価	第19回ロボティクスシンポジウム	兵庫県神戸市	2014/3/13-14	広島大学		H25
11	佐藤 純平、竹村 和紘、山田直樹、岸 篤秀、西川 一男、農沢 隆秀、辻 敏夫、栗田 雄一	Investigation of subjective force perception based on estimation of muscle activities during steering operation.	2013 IEEE/SICE international symposium on system integration	Kobe, Japan	2013/12/15	マツダ(株)、広島大学		H25
12	柿木隆介	痛みとかゆみを感じる脳内メカニズムの研究	第17回県南血液浄化セミナー	つくば	2014/2/20	自然科学研究機構生理学研究所		H25
13	平野祐一、長尾智晴	進化型自動画像分類システムACSYSの並列化と高速化	情報処理学会第76回全国大会	東京	2014/3/12	横浜国立大学		H25
14	夏井裕介、長尾智晴	進化計算法を用いたシングルフレーム超解像処理の自動構築	情報処理学会第76回全国大会	東京	2014/3/12	横浜国立大学		H25
15	K.Yasutomi, T.Usui, S-M.Han, T.Takasawa, K.Kagawa, S.Kawahito	A 0.3mm-Resolution Time-of-Flight CMOS Range Imager with Column-Gating Clock-Skew Calibration	2014 IEEE INTERNATIONAL SOLID-STATE CIRCUITS CONFERENCE	San Francisco, USA	2014/2/10	静岡大学		H25
16	S-M.Han, K.Yasutomi, K.Kagawa, S.Kawahito	A CMOS time-of-flight range image sensor using draining only modulation structure	IS&T/SPIE Electronic Imaging 2014, Image Sensors and Imaging Systems 2014	California, USA	2014/2/6	静岡大学		H25

17	M-W.Seo, K.Yasutomi, K.Kagawa, S.Kawahito	A high fill-factor low dark leakage CMOS image sensor with shared-pixel design	IS&T/SPIE Electronic Imaging 2014, Image Sensors and Imaging Systems 2014	California, USA	2014/2/6	静岡大学		H25
18	T.Usui, K.Yasutomi, S-M.Han, T.Takasawa, K.Kagawa, S.Kawahito	A indirect time-of-flight measurement technique for sub-mm range resolution using impulse photocurrent response	IS&T/SPIE Electronic Imaging 2014, Image Sensors and Imaging Systems 2014	California, USA	2014/2/5	静岡大学		H25
19	H.Kamehama, K.Yasutomi, K.Kagawa, S.Kawahito	Thermal Analysis of a Cooling Module for an Image Sensor with Thermally Isolated Pixel Area	EDAPS2013 (IEEE Electrical Design of Advanced Packaging & Systems)	Nara, Japan	2013/12/14	静岡大学		H25
20	K.Kagawa, K.Shimonomura, S.Kawahito	Multi-Mode Simultaneous Image Acquisition with Integrated Compound-Eye Camera for Human Interface: Wide-Angle Video, 3D Gesture Recognition, and Eye Tracking	IDW 2013 (The 20th International Display Workshops)	Sapporo, Japan	2013/12/5	静岡大学		H25
21	M-W.Seo, K.Yasutomi, K.Kagawa, S.Kawahito	In-pixel Noise Reduction Techniques for CMOS Image Sensors	The 15th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	Hamamatsu, Japan	2013/11/12	静岡大学		H25
22	B.Zhang, K.Kagawa, M-W.Seo, K.Yasutomi, S.Kawahito	Multi-aperture System with Selective Averaging for RTS Noise and Dark Current Reduction	The 15th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	Hamamatsu, Japan	2013/11/12	静岡大学		H25
23	B.Zhang, K.kagawa, T.Takasawa, M-W.Seo, K.Yasutomi, S.Kawahito	Low Noise Multi-aperture Camera by Selective Averaging	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST), Vol.38	東京	2014/3/14	静岡大学		H25
24	安富啓太, 臼井隆弘, 韓相萬, 高澤大志, 香川景一郎, 川人祥二	サブミリメータ分解能およびカラムスキュー補正機能を有するTime-of-Flight距離イメージセンサー	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST), Vol.38	東京	2014/3/14	静岡大学		H25
25	川人祥二	SOIピクセルを用いた高感度広ダイナミックレンジイメージングデバイスに関する考察	新学術研究領域研究会	京都府	2013/12/13	静岡大学		H25
26	川人祥二	高時間分解CMOSイメージセンサー	日本学術振興会 半導体界面制御技術 第154委員会 第89回研究会	東京都	2013/11/21	静岡大学		H25
27	天野雄介, 大橋剛介, 下平美文	メタメリズムインデックスを用いた広色域ディスプレイの評価	電子情報通信学会技術研究報告(イメージ・メディア・クオリティ研究会), Vol.113	浜松市	2013/12/13	静岡大学		H25
28	山部篤志, 福元清剛, 海老澤嘉伸	2組の注視点検出装置による前後の頭部移動許容範囲の広範囲化の試み	VIEW2013ビジョン技術の実利用化ワークショップ	横浜市	2013/12/6	静岡大学		H25
29	山川大貴, 福元清剛, 海老澤嘉伸	3組の光学系を用いた眼鏡着用者における瞳孔検出の改善	VIEW2013ビジョン技術の実利用化ワークショップ	横浜市	2013/12/6	静岡大学		H25
30	齊藤翔太, 増田和也, 福元清剛, 海老澤嘉伸	遠隔注視点検出装置における眼鏡着用者対応のための近赤外光源の提案	VIEW2013ビジョン技術の実利用化ワークショップ	横浜市	2013/12/6	静岡大学		H25
31	福元清剛, 小笠原将人, 海老澤嘉伸	頭部側屈による注視点検出誤差の補正法の提案	動的画像処理実利用化ワークショップDIA2014	熊本市, 熊本大学	2014/3/7	静岡大学		H25
32	齊藤翔太, 福元清剛, 海老澤嘉伸	高速度カメラを用いた高照度下対応の注視点検出装置の実装	動的画像処理実利用化ワークショップDIA2014	熊本市, 熊本大学	2014/3/7	静岡大学		H25

33	Keiichiro Kagawa, Kazuhiro Shimonozmura, and Shoji Kawahito	Multi-mode simultaneous image acquisition with integrated compound-eye camera for human interface: wide-angle video, 3D gesture recognition, and eye tracking	第20回ディスプレイ国際ワークショップ (IDW '13)	Sapporo	2013/12/4-6	静岡大学		H25
34	B. Zhang, K. Kagawa, T. Takasawa, M-W. Seo, K. Yasutomi, and S. Kawahito	Low noise multi-aperture camera by selective averaging	映像情報メディア学会技術報告 Vol.38, No.15		2014/3/7	静岡大学		H25
35	H. Shimawaki, Y. Neo, H. Mimura, F. Wakaya, M. Takai	Photoresponse of MOS Cathodes Based on Nanocrystalline Silicon	20th International Display Workshop	Sapporo Japan	2013/12/6	静岡大学		H25
36	佐々木 哲朗, 木村 寛子, 神原 大, 坂本知昭, 西澤潤一	テオフィリン無水物単結晶のテラヘルツ偏光分光スペクトル測定	第61回応用物理学会春季学術講演会	青山学院大学、神奈川	2014/3/18	静岡大学		H25
37	Masaru Uno, Shin Usuki, Kenjiro T. Miura	3D measurement and reconstruction using microscopic depth images	The 5th International Conference of Asian Society for Precision Engineering and Nanotechnology(ASPEN2013)	Taipei, Taiwan	2013/11/12-15	静岡大学		H25
38	Tomohiro Takada, Shin Usuki and Kenjiro Miura	Improvement in Standing Wave Contrast of Structured Illumination Microscopy	14th International Conference on Humans and Computers		2013/12/17	静岡大学		H25
39	増田健二, 高田智裕, 臼杵深, 三浦憲二郎, 青野貴彦, 石塚貴義, 石川将仁	自動車ランプ用レンズの表面微細構造による回折光の計測	2014年度精密工学会春季大会学術講演会	東京大学	2014/3/18-20	静岡大学		H25
40	臼杵 深, 高田智裕, 三浦憲二郎	低コヒーレンス光の二光束干渉を利用した光学顕微鏡の高分解能化	2014年度精密工学会春季大会学術講演会	東京大学	2014/3/18-20	静岡大学		H25
41	三浦憲二郎, 鈴木 晶, 臼杵深	離散積分曲線の生成法	2014年度精密工学会春季大会学術講演会	東京大学	2014/3/18-20	静岡大学		H25
42	鈴木 晶, 臼杵深, 三浦憲二郎	変分原理に基づく対数型美的曲線・曲面の生成	2014年度精密工学会春季大会学術講演会	東京大学	2014/3/18-20	静岡大学		H25
43	澁谷 大, 臼杵深, 三浦憲二郎	Frenet-Serret式の一般解の導出	2014年度精密工学会春季大会学術講演会	東京大学	2014/3/18-20	静岡大学		H25
44	Wataru Inami, Yoshimasa Kawata	Subdiffraction Resolution Imaging with Electron-Beam Assisted Optical Microscope	The 15th Takayanagi Memorial Symposium	Shizuoka University	2013/11/13	静岡大学		H25
45	岩田将平, 佐藤弘明, 小野篤史, 猪川洋	表面プラズモンアンテナ付SOIフォトダイオードを用いた1波長2ダイオード方式による屈折率測定	第61回応用物理学会春季学術講演会	青山学院大学、相模原市	2014/3/17-20	静岡大学		H25
46	Ajay Tiwari, 佐藤弘明, 青木誠, 武田正典, 廣本宣久, 猪川洋	Length Dependence of Microbolometer Characteristics	第61回応用物理学会春季学術講演会	青山学院大学、相模原市	2014/3/17-20	静岡大学		H25
47	廣本宣久, 青木誠, 武田正典, 猪川洋, 佐藤弘明, Ajay Tiwari	1THz帯アンテナ結合マイクロボロメータの研究開発	第61回応用物理学会春季学術講演会	青山学院大学、相模原市	2014/3/17-20	静岡大学		H25

48	中神裕揮、 Dedy Septono Catur Putranto、佐藤弘明、小野篤史、 Purnomo Sidi Priambodo、 Djoko Hartanto、猪川洋	SOI MOSFET単一フオン検出器の性能予測	第61回応用物理学会春季学術講演会	青山学院大学、相模原市	2014/3/17-20	静岡大学		H25
49	佐藤弘明、岩田将平、小野篤史、猪川洋	ホールアレイ型金属回折格子付SOIフォトダイオードにおける分光感度特性	第61回応用物理学会春季学術講演会	青山学院大学、相模原市	2014/3/17-20	静岡大学		H25
50	庭山 雅嗣	血中COの光計測	ガス状伝達物質研究会	豊橋技科大、豊橋、愛知	2014/3/7	静岡大学		H25
51	Niwayama, M	Quantitative Hemodynamics Measurement of Heterogeneous Tissue using Near Infrared Spectroscopy	The 15th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	Hamamatsu, Japan	2013/11/13	静岡大学		H25
52	石井勝弘	High-sensitivity low-coherence dynamic light scattering and particle sizing for nanoparticles (II): SM-Fiber probe system applied to dense particle suspensions	International Conference on Optical Particle Characterization (OPC2014)	AIST Tokyo Waterfront Odaiba, Tokyo	2014/3/13	光産業創成大学院大学		H25
53	石井勝弘	Measurement of dispersion of nanoparticles in a dense suspension by high-sensitivity low-coherence dynamic light scattering	International Conference on Optical Particle Characterization (OPC2014)	AIST Tokyo Waterfront Odaiba, Tokyo	2014/3/13	光産業創成大学院大学		H25
54	石井勝弘	高感度低コヒーレンス動的光散乱法による高濃度ナノ粒子の分散/凝集状態の測定	第52回光波センシング技術研究会	東京理科大学森戸記念館、東京	2013/12/4	光産業創成大学院大学		H25
55	石井勝弘	円アルゴリズムを用いたボクセタイプ光伝搬モンテカルロシミュレーションの高空間分解能化	Optics & Photonics Japan 2013	奈良県新公会堂、奈良	2013/11/13	光産業創成大学院大学		H25
56	S-M.Han, T.Takasawa, T.Akahori, K.Yasutomi, K.Kagawa, S.Kawahito	A413 × 240-Pixel Sub-Centimeter Resolution Time-of-Flight CMOS Image Sensor with In-Pixel Background Canceling Using Lateral-Electric-Field Charge Modulators	2014 IEEE INTERNATIONAL SOLID-STATE CIRCUITS CONFERENCE	San Francisco, USA	2014/2/10	(株)ブルックマンテクノロジー		H25
57	韓相萬、高澤大志、赤堀知行、安富啓太、香川景一郎、川人祥二	画素内背景光キャンセル機能を有する横電界制御型ToF距離画像センサ	映像情報メディア学会、情報センシング研究会 (IST)	東京	2014/3/14	(株)ブルックマンテクノロジー		H25
58	安江俊夫、島本洋、北村和也、渡部俊久、江上典文、川人祥二、小杉智彦、渡辺恭志、塚本拓	Cube超小型スーパーハイビジョンカメラの開発	映像情報メディア学会冬季大会	東京	2013/12/19	(株)ブルックマンテクノロジー		H25
59	笹岡 貴史	身体化に基づくシミュレーションと直感的理解	日本心理学会第78回大会	同志社大学、京都	2014/9/10	広島大学		H26
60	Ichikawa, N., Patenaude, B., Etkin, A.	Emotional Control Involves Value Computation in the Ventromedial Prefrontal Cortex.	The 3rd Wellcome Trust Scientific Conference on Biomarkers for Brain Disorders: Challenges and Opportunities	Cambridge, UK	2015/2/1-3	広島大学		H26
61	Machizawa, M	Different aspects of training on a texture discrimination task (TDT) improves different attentional abilities.	Vision Science Society Annual Meeting	St. Pete Beach, Florida, USA	2014/5/20	広島大学		H26
62	町澤まろ	主観判断に必要な脳内メカニズム~ワーキングメモリの個人差の指標	The 78th Annual Convention of the Japanese Psychological Association	京都	2014/9/10	広島大学		H26
63	金山範明・山脇成人	脳科学による直感的感覚の解明に向けて	日本心理学会第78回大会	同志社大学、京都	2014/9/10	広島大学		H26
64	Endo K, Liang N, Ishii K, Idesako M, Matsukawa K	Effects of acute dynamic exercise on cognitive function in elderly subjects.	The 16th international congress of the world federation of occupational therapists	Yokohama, Japan	2014/6/18-21	広島大学		H26

65	松川寛二	随意運動時にみられる非活動筋血流量の増加と神経調節メカニズム	第92回日本生理学会大会シンポジウム	神戸	2015/3/21-23	広島大学		H26
66	中尾 敬	正答のある意思決定と正答のない意思決定の違い:脳画像研究のメタ分析、脳波、及びNIRSによる検討	第44回日本臨床神経生理学会学術大会	福岡国際会議場, 福岡	2014/11/19-21	広島大学		H26
67	Hirano, H., Fukuchi, T., Soh, Z., Kurita, Y., Kandori, A., Sano, Y., Nakamura, R., Saeki, N., Kawamoto, M., Yoshizumi, M., Tsuji, T	Development of a Continuous Sphygmomanometer Using Electromagnetic Induction	2014 IEEE Biomedical Circuit and System Conference Proceedings	Lausanne, Switzerland	2014/10/22-24	広島大学		H26
68	Hidetsugu Nanba, Yoko Doi, Miho Tsujita, Toshiyuki Takezawa, and Kazutoshi Sumiya	Construction of a Cooking Ontology from Cooking Recipes and Patents	The 2014 ACM International Joint Conference on Pervasive and Ubiquitous Computing (UbiComp 2014)	Downtown Seattle, Washington, US	2014/9/13-17	広島市立大学		H26
69	Yuta Kouge, Taishi Murakami, Yoshiaki Kurosawa, Kazuya Mera, and Toshiyuki Takezawa	Extraction of the Combination Rules of Colors and Derived Fashion Images Using Fashion Styling Data	International MultiConference of Engineers and Computer Scientists 2015, The 2015 IAENG International Conference on Data Mining and Applications	Hong Kong	2015/3/18-20	広島市立大学		H26
70	島田恵輔, 石野亜耶, 難波英嗣, 竹澤寿幸	観光イベントに関する動画検索システムの開発	第5回ソーシャルコンピューティングシンポジウム(SoC2014)	東京	2014/6/21	広島市立大学		H26
71	前田剛, 難波英嗣, 竹澤寿幸	場所に焦点を当てた複数旅行ブログの自動要約	第7回データ工学とマネジメントに関するフォーラム(第13回日本データベース学会年次大会), DEIM2015	福島県郡山市	2015/3/2-4	広島市立大学		H26
72	島田恵輔, 難波英嗣, 竹澤寿幸, 石野亜耶	観光イベントに関する動画およびブログ検索システムの開発	第7回データ工学とマネジメントに関するフォーラム(第13回日本データベース学会年次大会), DEIM2015	福島県郡山市	2015/3/2-4	広島市立大学		H26
73	藤井一輝, 難波英嗣, 竹澤寿幸, 石野亜耶	旅行ブログエントリの属性情報に基づいた旅行者の行動分析	第7回データ工学とマネジメントに関するフォーラム(第13回日本データベース学会年次大会), DEIM2015	福島県郡山市	2015/3/2-4	広島市立大学		H26
74	藤原泰士, 難波英嗣, 竹澤寿幸, 石野亜耶	イベントデータベースとブログの自動対応付け	第7回データ工学とマネジメントに関するフォーラム(第13回日本データベース学会年次大会), DEIM2015	福島県郡山市	2015/3/2-4	広島市立大学		H26
75	平山拓実, 難波英嗣, 竹澤寿幸	小説や旅行記からの地理情報の自動抽出と編集	第7回データ工学とマネジメントに関するフォーラム(第13回日本データベース学会年次大会), DEIM2015	福島県郡山市	2015/3/2-4	広島市立大学		H26
76	黒澤義明, 村上大志, 竹澤寿幸	ファッションアイテム構成要素自動抽出のためのデータ収集と分類	言語処理学会第21回年次大会	京都大学 吉田キャンパス	2015/3/16-21	広島市立大学		H26
77	岸本章寛, 木下拓矢, 山本 透	一般化出力誤差に基づくスマート適応制御系の一設計	電気学会制御研究会	東京田町, 広島大学東京オフィス	2014/7/9	広島大学		H26
78	木下拓矢, 山本透	データベースに基づくスマート適応制御系の一設計	平成26年電気学会 電子・情報・システム部門大会	松江, 島根大学	2014/9/5	広島大学		H26
79	木下拓矢, 山本透	支援度の適応調整機能を有するパフォーマンス駆動型制御系の設計	電気学会制御研究会	徳島, 徳島大学	2014/10/25	広島大学		H26
80	木下拓矢, 山本透	福祉支援機器におけるパフォーマンス駆動型制御系の一設計	電気学会制御研究会	呉, 広島国際大学	2015/3/21	広島大学		H26
81	Kakigi R	Pain and itch perception in humans	2014台湾臨床神経生理学会学術大会	Taipei, Taiwan	2014/5/18	自然科学研究機構 生理学研究		H26
82	柿木隆介	Pain and itch perception in humans	International Workshop and Oral Presentation5 第55回日本神経学会学術大会	福岡	2014/5/21-24	自然科学研究機構 生理学研究		H26

83	柿木隆介	神経イメージング手法を用いたヒト顔認知機構の解明	第17回日本薬物脳波学会学術集会	静岡	2014/6/13-14	自然科学研究機構生理学研究所		H26
84	Okazaki S	Causality Analysis for Reciprocal Social Interaction	NIPS-KU/YU Symposium	Aichi, Japa	2014/7/2	自然科学研究機構生理学研究所		H26
85	柿木隆介	神経イメージング手法を用いたヒト顔認知機構の解明	第49回日本顔学会	東京	2014/8/1	自然科学研究機構生理学研究所		H26
86	Kakigi R	Pain and itch perception in humans	8th IGAKUKEN International Symposium, "Pain Modulation and Opioid Functions"	Tokyo, Japan	2014/9/5	自然科学研究機構生理学研究所		H26
87	Veale R, Isa T, Yoshida M	Computer simulation of superior colliculus dynamics using spiking neural circuit models	第37回日本神経科学大会	横浜	2014/9/11-13	自然科学研究機構生理学研究所		H26
88	小池 耕彦, 田邊 宏樹, 岡崎 俊太郎, Jorge Bosch, 定藤 規弘	個体間での脳活動共振として表現される「社会性」	第37回日本神経科学大会	横浜	2014/9/11-13	自然科学研究機構生理学研究所		H26
89	柿木隆介	ヒトにおける痒みの脳内認知機構	第24回国際痒みシンポジウム	東京	2014/10/18	自然科学研究機構生理学研究所		H26
90	柿木隆介	神経イメージング手法を用いた痛みの脳内認知機構—特に運動による除痛効果について—	第7回運動器疼痛学会	山口	2014/10/25	自然科学研究機構生理学研究所		H26
91	柿木隆介	神経イメージング手法を用いたヒト顔認知機構の解明	第4回社会科学研究会「社会認知とコミュニケーション」	岡崎	2014/10/30	自然科学研究機構生理学研究所		H26
92	岡崎俊太郎, 小池耕彦, 廣谷昌子, Jorge Bosch, Bayard, 高橋陽香, 橋口真帆, 定藤規弘	均衡する視覚運動制御の再帰的連環が二人の体動を同期させる	第61回中部日本生理学会	名古屋	2014/11/7	自然科学研究機構生理学研究所		H26
93	柿木隆介	痒み認知に関する脳内メカニズム	第44回日本臨床神経生理学会学術大会	福岡	2014/11/19-21	自然科学研究機構生理学研究所		H26
94	森 潤一, 長尾智晴	正常学習による動画像異常検出手法の提案	2014年度 画像電子学会第42回年次大会	早稲田大学, 東京	2014/6/30	横浜国立大学		H26
95	小野田慶一・山口修平	安静時fMRIの基礎	北海道脳卒中勉強会	札幌	2015/1/17	島根大学		H26
96	小野田慶一	加齢に伴う認知・情動機能の変化に関する安静時fMRI研究	Fmθ研究会	大阪	2015/3/7	島根大学		H26
97	山下典生, 齊藤紘一, 佐々木真理, 興梠征典, 有村秀孝, 新澤, 朴啓彰	無症候性脳・脳血管病変診断支援のためのクラウドプラットフォームの構築	第23回日本脳ドック学会	下関	2014/6/7	岩手医科大学		H26
98	山下典生, 佐々木真理, 齊藤紘一, 齋藤真, 森悦朗	iNPHオンライン自動CSF容積解析のためのクラウドプラットフォームの構築	第16回日本正常圧水頭症学会	岡山	2015/2/28	岩手医科大学		H26
99	M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, Y. Kawata, N. Teranish, Z. Li, S. Kawahito	A High Time-Resolution CMOS Image Sensor with 2-Tap Lock-In Pixels Used for Fluorescence Lifetime Imaging Microscopy	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	東京	2015/3/27	静岡大学		H26
100	望月風太, 香川景一郎, 沖原伸一郎, ソミンウン, 張 博, 高澤大志, 安富啓太, 川人祥二	画素内圧縮型マルチアパーチャ超高速イメージセンサによる200Mfpsバースト撮影	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	東京	2015/3/27	静岡大学		H26
101	川人祥二	新機能イメージセンサの開発とベンチャー起業	H26年度ナノテク国際連携セミナー「SDプロジェクト マイチップ構想」	長野	2015/3/18	静岡大学		H26

102	香川景一郎, Sivakumar Panneer Selvam, 高澤大志, 張博, 徐珉雄, 山本条太郎, 金城政孝, 安富啓太, 川人祥二	多点蛍光相関分光CMOSイメージセンサの特性評価	Optics & Photonics Japan 2014	筑波大学 東京キャンパス文京校舎(東京)	2014/11/5-7	静岡大学		H26
103	D-X. Lioe, K. Mars, S-M. Han, T. Takasawa, K. Yasutomi, K. Kagawa, M. Hashimoto, S. Kawahito	A 1/f noise reduction technique for a high speed stimulated Raman Scattering CMOS imager	Optics & Photonics Japan 2014	筑波大学 東京キャンパス文京校舎(東京)	2014/11/5-7	静岡大学		H26
104	望月風太, 高澤大志, 香川景一郎, ソミンウン, 安富啓太, 川人祥二	画素内圧縮型マルチアパーチャ超高速イメージセンサによる撮像実験	Optics & Photonics Japan 2014	筑波大学 東京キャンパス文京校舎(東京)	2014/11/5-7	静岡大学		H26
105	尾崎聖史, 有本英伸, 香川景一郎, 徐珉雄, 高澤大志, 小南陽子, 吉田成人, 田中信治, 安富啓太, 川人祥二	ヘモグロビン吸収を考慮した自家蛍光腫瘍イメージング法の提案と基礎検討	Optics & Photonics Japan 2014	筑波大学 東京キャンパス文京校舎(東京)	2014/11/5-7	静岡大学		H26
106	仁枝宏実, 西岡優起, 徐珉雄, 高澤大志, 安富啓太, 香川景一郎, 川人祥二	マルチビーム方式共焦点顕微鏡向け多機能CMOSイメージセンサの特性評価	Optics & Photonics Japan 2014	筑波大学 東京キャンパス文京校舎(東京)	2014/11/5-7	静岡大学		H26
107	香川景一郎, 鈴木裕貴, 張博, 徐珉雄, 高澤大志, 安富啓太, 川人祥二	4T-PWMイメージセンサの低電圧・低消費電力化の検討	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	機械振興会館, 東京	2014/9/29	静岡大学		H26
108	M-W. Seo, Z. Li, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	Development of Imaging Device Using Electric Field Modulation Method for Time-Resolved Measurements	2014年映像情報メディア学会年次大会	大阪大学(吹田キャンパス)	2014/9/1-2	静岡大学		H26
109	北村和也, 林哲哉, 米内淳, 安江俊夫, 島本洋, 渡部俊久, 小杉智彦, 川人祥二	列並列サイクリックー逐次比較型A/D変換器の試作	2014年映像情報メディア学会年次大会	大阪大学(吹田キャンパス)	2014/9/1-2	静岡大学		H26
110	望月風太, 高澤大志, 香川景一郎, ソミンウン, 安富啓太, 川人祥二	画素内圧縮型マルチアパーチャ超高速イメージセンサと実機検証	第5回計算オプティクス研究会	大阪大学東京田町オフィス	2014/7/27	静岡大学		H26
111	香川景一郎, 徐珉雄, 山本条太郎, 西岡優起, 高澤大志, 張博, Siva Kumar, 安富啓太, 金城政孝, 川人祥二	多点多機能共焦点顕微鏡に向けたCMOSイメージセンサの開発	2014年第39回工学シンポジウム	東京大学 生産技術研究所	2014/6/26-27	静岡大学		H26
112	香川景一郎, 川人祥二, 谷田 純	小型複眼カメラの医用応用	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)	金沢大学	2014/6/16-17	静岡大学		H26
113	川人祥二	高速・高感度CMOS撮像デバイスとバイオイメージング応用	日本顕微鏡学会 第70回記念学術講演会	幕張メッセ国際会議場	2014/5/11-13	静岡大学		H26
114	Hiroaki Satoh, Shohei Iwata, Atsushi Ono, and Hiroshi Inokawa	Refractive Index Measurement by Photodiode with Surface Plasmon Antenna Intended for Biosensing	The 2nd Int. Conf. Nano Electronics Research and Education (ICNERE)	Hamamatsu, Japan	2014/11/24-26	静岡大学		H26

115	Norihisa Hiromoto, Ajay Tiwari, Makoto Aoki, Hiroaki Satoh, Masanori Takeda, and Hiroshi Inokawa	Room-Temperature THz Antenna-Coupled Microbolometer With A Joule-Heating Resistor At The Center Of A Half-Wave Antenna	39th Int. Conf. on Infrared, Millimeter, and THz Waves (IRMMW-THz 2014)	Univ. Arizona, Tucson, AZ, USA	2014/9/14-19	静岡大学		H26
116	佐藤 弘明, 岩田 将平, 小野 篤史, 猪川 洋	表面プラズモンアンテナ付SOIフォトダイオードを用いた集積化バイオセンサーにおける屈折率測定のパフォーマンス評価	第62回応用物理学会春季学術講演会	東海大学、平塚市	2015/3/11-14	静岡大学		H26
117	植田 剛央, 鈴木 佑弥, 佐藤 弘明, ティワリアジエイ, 廣本 宣久, 猪川 洋	SOI MOSFETを用いたアンテナ結合ポロメータの基礎検討	第62回応用物理学会春季学術講演会	東海大学、平塚市	2015/3/11-14	静岡大学		H26
118	佐藤 弘明, 岩田 将平, 小野 篤史, 猪川 洋	表面プラズモンアンテナ付フォトダイオードを用いた屈折率測定の高感度化	信学技報 (IEICE Technical Report)	北海道大学、札幌市	2015/2/5-6	静岡大学		H26
119	岩田 将平, 佐藤 弘明, 小野 篤史, 猪川 洋	表面プラズモンアンテナ付SOIフォトダイオードを用いた1波長2ダイオード方式における屈折率感度の波長依存性	第75回応用物理学会秋季学術講演会	海道大学、札幌市	2014/9/17-20	静岡大学		H26
120	佐藤 弘明, 岩田 将平, 小野 篤史, 猪川 洋	ホールアレイ型金属回折格子付SOIフォトダイオードの斜入射光に対する分光感度特性	第75回応用物理学会秋季学術講演会	海道大学、札幌市	2014/9/17-20	静岡大学		H26
121	小野 篤史, 榎本 靖, 松村 康史, 佐藤 弘明, 猪川 洋	金ナノ粒子高密度配列による高感度SOIフォトダイオードの開発	第75回応用物理学会秋季学術講演会	海道大学、札幌市	2014/9/17-20	静岡大学		H26
122	佐藤 弘明, 岩田 将平, 小野 篤史, 猪川 洋	金属回折格子によるSOIフォトダイオードの感度向上	信学技報 (IEICE Technical Report)	室蘭工大	2014/7/17-18	静岡大学		H26
123	岩田 将平, 佐藤 弘明, 小野 篤史, 猪川 洋	集積化バイオセンサーを目指した表面プラズモンアンテナ付SOIフォトダイオードの検討	信学技報 (IEICE Technical Report)	豊橋技科大	2014/7/10-11	静岡大学		H26
124	曾根 祐輔, 福元 清剛, 海老澤 嘉伸	隔注視点検出装置における近赤外線光源の発光量自動調整による注視点検出のロバスト性向上	2014年映像情報メディア学会冬季大会	東京理科大学 森戸記念館	2014/12/17-18	静岡大学		H26
125	望月 幸平・齊藤 翔太, 福元 清剛, 海老澤 嘉伸	遠隔注視点検出装置の眼鏡反射対応のための新光源と差分位置補正法の提案	2014年映像情報メディア学会冬季大会	東京理科大学 森戸記念館	2014/12/17-18	静岡大学		H26
126	西岡 隼人, 田中 寛知, 福元 清剛, 海老澤 嘉伸	視線同時計測による1カメラ頭部方向検出の誤差補正	2014年映像情報メディア学会冬季大会	東京理科大学 森戸記念館	2014/12/17-18	静岡大学		H26
127	酒井 駿介, 福元 清剛, 海老澤 嘉伸	瞳孔輪郭検出に基づく視軸周回眼球回転角度計測の可能性の検討	2014年映像情報メディア学会年次大会	大阪大学(吹田キャンパス)	2014/8/31-9/2	静岡大学		H26
128	Tetsuo Sasaki, Tadao Tanabe, and Jun-ichi Nishizawa	Continuous wave GaP terahertz signal generator for industrial use	The 16th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	Hamamatsu, Japan	2014/11/11-12	静岡大学		H26
129	佐々木 哲朗, 田邊 匠生, 西澤 潤一	全室温動作連続波GaP テラヘルツ信号発生・検出システムの性能	第62回応用物理学会春季学術講演会	東海大学、神奈川	2015/3/13	静岡大学		H26
130	佐々木 哲朗, 神原 大, 坂本 知昭, 大塚 誠, 西澤 潤一	テオフィリン無水物単結晶成長とテラヘルツ振動異方性解析	第44回結晶成長国内会議 (NCCG-44)	学習院大学、東京	2014/11/6-8	静岡大学		H26
131	Urano T	Visualizing plasmin on cell surfaces	60th Annual Meeting of Scientific & Standardization Committee of the ISTH	Milwaukee	2014/6/25	浜松医科大学		H26

132	S. Yamaguchi, Y. Fukushi, O. Kubota, T. Itsuji, S. Yamamoto, T. Ouchi	Terahertz spectroscopy and detection of brain tumor in rat fresh-tissue samples	SPIE Photonics West, BIOS	San Francisco, CA, USA	2015/2/7-12	浜松医科大学		H26
133	武内智康, 寺田達弘, 尾内康臣, 河野智, 宮嶋裕明	多発性硬化症における活性化ミクログリアの検討	第56回日本神経学会総会	新潟	2015/5/20	浜松医科大学		H27
134	寺田達弘	PETを用いた早期パーキンソン病におけるゾニサミドの神経保護効果の検討	カテコールアミンと神経疾患研究会	東京	2015/4/25	浜松医科大学		H27
135	横田浩章, 戸根大輔, 大西優貴, 韓龍雲, 原田慶恵, 菅澤薫	哺乳類ヌクレオチド除去修復タンパク質XPCのDNA結合モードの1分子イメージング	第37回日本分子生物学会	パシフィコ横浜, 横浜, 神奈川	2014/11/27	光産業創成大学院大学		H26
136	笹岡貴史, 岡本宜久, 岩瀬耕二, 吉田敏宏, 道田奈々江, 岸篤秀, 千葉正基, 農沢隆秀, 町澤まろ, 金山範明, 牧田快, 山脇成人	自動車のピラー形状が脳活動に与える影響: fMRI研究	日本認知心理学会第12回大会	東京大学, 東京	2015/7/5	広島大学、マツダ(株)		H27
137	Sasaoka, T., Okamoto, Y., Iwase, K., Yoshida, T., Michida, N., Kishi, A., Chiba, M., Machizawa, M., Kanayama, N., Makita, K., Yamawaki, S., & Nouzawa, T	Driver's visibility modulates visual attentional processing during a visual target detection task: a behavioral and fMRI study	Neuroscience2015	Kobe, Japan	2015/7/28	広島大学、マツダ(株)		H27
138	笹岡貴史	三次元物体景観の能動的観察が脳活動に与える影響: fMRI研究	日本心理学会第79回大会	名古屋国際会議場, 名古屋	2015/9/23	広島大学		H27
139	Kanayama, N., Makita, K., Kozuma, R., Machizawa, M., Sasaoka, T., Okada, G., & Yamawaki, S	Detecting emotional component from EEG waveforms using ICA decomposition	Neuroscience 2015.Nano Symposium	Chicago	2015/10/20	広島大学		H27
140	金山範明	外界認知と身体認知の統合過程を脳で測る	第16回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	名古屋国際会議場	2015/12/16	広島大学		H27
141	Yusuke Kishishita, Toshio Tsuji, and Yuichi Kurita	Effort Cube: a real-time muscle effort visualization system	Advances in Robotics	Goa, India	2015/7/2-4	広島大学		H27
142	岸下優介, 小池祐輝, 竹村和紘, 山田直樹, 新部忠幸, 原利宏, 岸篤秀, 西川一男, 農沢隆秀, 辻敏夫, 栗田雄一	筋力推定に基づくステアリング操舵における力知覚設計手法の提案	第16回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	名古屋国際会議場, 名古屋	2015/12/14	広島大学、マツダ(株)		H27
143	岸下優介, 辻敏夫, 栗田雄一	筋負担度可視化システムの構築	情報処理学会研究報告グラフィクスとCAD(CG)	広島大学東広島キャンパス	2015/6/30	広島大学		H27
144	高橋拓誠, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	BDIモデルを用いた対話戦略に基づく知的エージェントの構築	2015年度人工知能学会全国大会(第29回)	公立はこだて未来大学	2015/5/30-6/2	広島市立大学		H27
145	高木智章, 村上大志, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	シルエットに着目したファッションアイテム検索支援システム	2015年度人工知能学会全国大会(第29回)	公立はこだて未来大学	2015/5/30-6/2	広島市立大学		H27

146	Taishi Murakami, Yoshiaki Kurosawa, Yuri Kurashita, Kazuya Mera, and Toshiyuki Takezawa	Extracting Characteristics of Fashion Models from Magazines for Item Recommendation	18th International Conference, TSD 2015	Pilsen, Czech Republic	2015/9/14-17	広島市立大学		H27
147	Takumi Takahashi, Kazuya Mera, Nhat Tang Ba, Yoshiaki Kurosawa, and Toshiyuki Takezawa	Natural Language Dialog System Considering Speaker's Emotion Calculated from Acoustic Features	IWSDS 2016: The Seventh International Workshop on Spoken Dialogue Systems	Riekonlinna, Saariselkä, Finland	2016/2/13-16	広島市立大学		H27
148	高橋拓誠, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	大規模テキストコーパスを用いた因果関係の自動抽出手法	言語処理学会第22回年次大会 (NLP2016)	東北大学 川内北キャンパス	2016/3/7-11	広島市立大学		H27
149	上村謙史, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	字句情報, 音響情報, 表情から推定した話者の感情の食い違い状況の分析と食い違い自動検出手法の提案	情報処理学会第78回全国大会	慶應義塾大学矢上キャンパス	2016/3/10-12	広島市立大学		H27
150	Nakamura, G., Sugie, A., Shibanoki, T., Shima, K., Kurita, Y., Honda, Y., Chin, T., Tsuji, T	Development of the Bio-Remote Adaptive Human Interface with Novel Glasses-based Operation	9th international Convention on Rehabilitation Engineering & Assistive Technology (i-CREATe2015)	Singapore	2015/8/11-14	広島大学		H27
151	Shibanoki, T., Nakamura, G., Shima, K., Chin, T., Tsuji, T	The Bio-Remote Environmental Control System Using a Bayesian Network-based Prediction Model	37th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC'15)	Milan, Italy	2015/8/25-29	広島大学		H27
152	Okahara, S., T., Tsuji, Soh, Z., Sueda, T	A blood viscosity estimation method based on pressure-flow characteristics of an oxygenator during cardiopulmonary bypass and its clinical application	37th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC'15)	Milan, Italy	2015/8/25-29	広島大学		H27
153	Hayashi, H., Kurita, Y., Tsuji, T	A Non-Gaussian Approach for Biosignal Classification Based on the Johnson SU Translation System	IEEE 8th International Workshop on Computational Intelligence and Applications	Hiroshima, Japan	2015/11/6-7	広島大学		H27
154	江藤慎太郎, 渡橋史典, 早志英朗, 中村豪, 芝軒太郎, 高木健, 栗田雄一, 本田雄一郎, 陳隆明, 辻敏夫	バーチャルリアリティを利用した5指駆動型筋電義手のためのトレーニングシステム	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2015	京都	2015/5/17-19	広島大学		H27
155	平野陽豊, 三戸景永, 栗田雄一, 神鳥明彦, 佐野佑子, 張裕華, 中村隆治, 佐伯昇, 河本昌志, 吉栖正生, 辻敏夫	電磁誘導を利用した触診可能連続血圧計測センサの開発	第59回システム制御情報学会研究発表講演会(SCI'15)	大阪	2015/5/20-22	広島大学		H27
156	平野陽豊, 辻敏夫, 栗田雄一, 神鳥明彦, 佐野佑子, 中村隆治, 佐伯昇, 河本昌志, 吉栖正生	電磁誘導型血圧脈波センサを用いた末梢血管力学特性の計測	第56回日本脈管学会総会	東京	2015/10/29-31	広島大学		H27
157	松原裕樹, 平野博太, 平野陽豊, 曾智, 吉野敦雄, 松本知也, 鶴川貞二, 中村隆治, 佐伯昇, 吉栖正生, 河本昌志, 栗田雄一, 辻敏夫	対数線形化末梢血管粘弾性モデルに基づく疼痛評価法の開発: 皮膚電気刺激に対する痛み感覚の刺激周波数依存性に関する検討	第16回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	名古屋	2015/12/12-15	広島大学		H27

158	三戸 景永, 平野 陽豊, 平野 博太, 栗田 雄一, 神鳥 明彦, 佐野 佑子, 張 裕華, 中村 隆治, 佐伯 昇, 河本 昌志, 吉 栖 正生, 辻 敏夫	電磁誘導を利用した触診可能非侵襲連続血圧センサの開発: 連続血圧較正法の検討	第16回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2015)	名古屋	2015/12/12-15	広島大学		H27
159	古居 彬, 江藤 慎太郎, 渡橋 史典, 早志 英朗, 栗田 雄一, 辻 敏夫	信号強度依存ノイズに基づく人工筋電位信号生成モデルの提案と動作識別への応用	第16回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2015)	名古屋	2015/12/12-15	広島大学		H27
160	平野博太, 松岡玄樹, 平野陽豊, 栗田雄一, 小島重行, 小倉由美, 藤田悦則, 中村隆治, 佐伯昇, 河本昌志, 吉栖正生, 辻敏夫	体表脈波センサを利用した脈波間隔抽出法	第59回システム制御情報学会研究発表講演会(SCI'15)	大阪	2015/5/20-22	広島大学		H27
161	本村陽一, 櫻井瑛一, 廣川典昭, 村山敬祐, 川島 健佑	コミュニティの行動計量技術 ~ICカードとタブレットによるビッグデータ収集と確率的潜在構造分析~	日本行動計量学会 第43回大会	東京	2015/9/3	産業技術総合研究所		H27
162	木下 拓矢, 山本 透	歩行支援度の適応調整機能を有するデータ指向型制御系の一設計	第14回「運動と振動の制御」シンポジウム	栃木県総合文化センター	2015/6/20-22	広島大学		H27
163	木下拓矢, 今井慎一, 小岩井一茂, 山本透	短下肢装具における1-パラメータ調整機構を有する適応制御系の一設計	第17回HISS (IEEE広島支部学生シンポジウム)	岡山大学	2015/11/21-22	広島大学		H27
164	木下拓矢, 今井慎一, 小岩井一茂, 山本透	短下肢装具における歩行支援度適応調整機能を有する制御系の一設計	第16回公益社団法人計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会SI2015	名古屋	2015/12/12-15	広島大学		H27
165	Richard Veale, Tadashi Isa, Masatoshi Yoshida	Technical Implementation of a Visual Attention Neuro-Prosthesis	IEEE SMC 2015	Kowloon, Hong Kong	2015/10/10	自然科学研究機構 構生理学研究所		H27
166	Richard Veale, Tadashi Isa, Masatoshi Yoshida	Applying differential evolution MCMC to parameterize large-scale spiking neural simulations	IEEE CEC	Sendai, Japan	2015/5/25	自然科学研究機構 構生理学研究所		H27
167	眞田 尚久, 小松 英彦	Selectivity to color combination in macaque area V4	第38回日本神経科学大会	神戸コンベンションセンター, 神戸	2015/7/29	自然科学研究機構 構生理学研究所		H27
168	眞田 尚久, 小松 英彦	V4野における色の組み合わせに対する反応特性	視覚科学フォーラム 第19回研究会	ホテル福島グリーンパレス, 福島	2015/8/19	自然科学研究機構 構生理学研究所		H27
169	Yuki H. Hamano, Sho K. Sugawara, Hideaki Yamazaki-Kindaichi, Naoya Aoki, Takaaki Yoshimoto, and Norihiro Sadato	Both primary motor area and striatum hold the mO23:O39emory of the sequential motor skill during the early training stage	38th Annual meeting of Japan Neuroscience Society	Kobe, JAPAN	2015/7/28	自然科学研究機構 構生理学研究所		H27
170	Koike T, Tanabe H, Okazaki S, Sadato N	Neural substrates of initiating and responding to joint attention: a hyperscanning fMRI study	38th Annual meeting of Japan Neuroscience Society	Kobe, JAPAN	2015/7/28	自然科学研究機構 構生理学研究所		H27

171	Eri NAKAGAWA, Takahiko KOIKE, Kai MAKITA, Koji SHIMADA, Haruyo YOSHIDA, Hirokazu YOKOKAWA and Norihiro SADATO	The neural substrates of syntactic processing by second language learners: Evidence from syntactic priming	38th Annual meeting of Japan Neuroscience Society	Kobe, JAPAN	2015/7/29	自然科学研究機構生理学研究所		H27
172	小池耕彦, 中川恵理, 角谷基文, 岡崎俊太郎, 定藤規弘	みつめあい状態における社会的随伴性の神経基盤: Hyperscanning fMRIを用いた研究	日本認知科学会第32回大会	千葉	2019/9/18	自然科学研究機構生理学研究所		H27
173	Sumiya, M., Koike, T., Okazaki, S., Kitada, R., & Sadato, N	A rewarding nature of conversation: an fMRI study on the contingency between own action and positive outcome	The 45th annual meeting of the Society for Neuroscience	Chicago., U.S.A.	2015/10/20	自然科学研究機構生理学研究所		H27
174	北田亮	脳機能イメージングは心理学研究にどのように貢献できるのか-多感覚と視覚障害のfMRI研究を例として-	日本心理学会第79大会	名古屋, 愛知	2015/10/24	自然科学研究機構生理学研究所		H27
175	北田 亮	触覚による物体認知の脳内ネットワーク	触覚講習会「触覚技術の基礎と応用」	草津, 滋賀	2015/11/28	自然科学研究機構生理学研究所		H27
176	定藤規弘, 福永雅喜	fMRIを用いたヒト神経回路解明に向けて	第18回日本ヒト脳機能マッピング学会	京都	2016/3/7	自然科学研究機構生理学研究所		H27
177	柿木隆介	痒みと痛みの脳内認知機構	第45回日本慢性疼痛学会	佐賀市	2016/2/26-27	自然科学研究機構生理学研究所		H27
178	柿木隆介	痒みと痛みの脳内認知機構	第42回日本脳科学会	宮崎	2015/11/12-13	自然科学研究機構生理学研究所		H27
179	柿木隆介	痒みと痛みの脳内認知機構	第25回日本磁気菌科学会	東京	2015/11/14-15	自然科学研究機構生理学研究所		H27
180	柿木隆介	僕と臨床神経生理学、島菌レクチャー	第45回日本臨床神経生理学学会	大阪	2015/11/12-13	自然科学研究機構生理学研究所		H27
181	柿木隆介	痛覚認知に影響する諸因子: 運動、心理効果など、モーニングセミナー	第30回日本整形外科学会基礎学術集会	福井	2015/10/23	自然科学研究機構生理学研究所		H27
182	柿木隆介	運動の臨床神経生理学	第23回日本運動生理学学会大会	東京	2015/7/25-26	自然科学研究機構生理学研究所		H27
183	柿木隆介	痛みと痒みの脳内認知機構	第40回日本口腔外科学会中部支部学術集会	岡崎	2015/6/13	自然科学研究機構生理学研究所		H27
184	柿木隆介	痛みと痒みのニューロモデュレーション	第29回日本ニューロモデュレーション学会	東京	2015/4/25	自然科学研究機構生理学研究所		H27
185	小野田慶一・山口修平	安静時fMRIを用いた機能的結合によるアルツハイマー病のパターン判別	第24回脳ドック学会	横浜	2015/7/7	島根大学		H27
186	Yan H, Wang N, Onoda K., & Yamaguchi S	Altered synchronization and small-worldness features of functional connectivity in EMCI	International Conference on Complex Medical Engineering	Okayama	2015/6/18	島根大学		H27
187	Onoda K, & Yamaguchi S	Difference in resting-state neural network for apathy and depression	International Conference on Complex Medical Engineering	Okayama	2015/6/19	島根大学		H27
188	Yamaguchi S	Brain network disruption and cognitive impairment in aging and dementia	International Society of Vascular Behavioral and Cognitive Disorders	Yokohama, Japan	2015/9/19	島根大学		H27
189	小野田慶一・山口修平	白質病変が脳機能ネットワークに及ぼす影響	第6回日本脳血管・認知症学会学術大会	東京	2015/9/19	島根大学		H27
190	春日井太一, 韓 相萬, ハンチャン, 高澤大志, 青山 聡, 安富啓太, 香川景一郎, 川人祥二	マルチタップラテラル電界制御型電荷変調素子を用いたCMOS TOF 距離画像センサ	映像情報メディア学会 情報センシング研究会 (IST)	NHK放送技術研究所, 東京	2016/3/11	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー		H27

191	新井俊希, 安江俊夫, 北村和也, 島本洋, 小杉智彦, ジュン スンウク, 青山 聡, M-C. Hsu, 山下雄一郎, 角博文, 川人祥二	サイクリック系3段ADCを用いた1.1 μ m 3.300万画素240枚/秒3次元積層構造CMOSイメージセンサの開発	映像情報メディア学会 情報センシング研究会 (IST)	NHK放送技術研究所, 東京	2016/3/11	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー		H27
192	F. Mochizuki, K. Kagawa, S. Okihara, M-W. Seo, B. Zhang, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Ultra-high-speed computational CMOS image sensor	2016 International Symposium toward the Future of Advanced Researches in Shizuoka University	Shizuoka University, Hamamatsu, Japan	2016/3/3	静岡大学、光産業創成大学院大学		H27
193	T. Kasugai, S-M Han, H. Trang, T. Takasawa, S. Aoyama, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A time-of-flight CMOS range image sensor using 4-tap output pixels with lateral-electric-field control	Electronic Imaging 2016	Hilton San Francisco, San Francisco, USA	2016/2/18	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー		H27
194	T. Nguyen, T. Kasugai, K. Isobe, S-M. Han, T. Takasawa, D-X. Lioe, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	Design, implementation and evaluation of a TOF range image sensor using multi-tap lock-in pixels with cascaded charge draining and modulating gates	Electronic Imaging 2016	Hilton San Francisco, San Francisco, USA	2016/2/18	静岡大学		H27
195	W-M. Seo, S. Kawahito	Advanced CMOS Image Sensors towards Single-Photon Imaging and Biomedical Applications	第10回NIBBバイオイメージングフォーラム「新時代のバイオイメージングの開拓」	自然科学研究機構基礎生物学研究所, 愛知県岡崎市	2016/2/17	静岡大学		H27
196	K. Kagawa, F. Mochizuki, M-W. Seo, K. Yasutomi, S. Kawahito	Multi-aperture ultra-high-speed imaging with lateral electric field charge modulators	Photonics West 2016	The Moscone Center, San Francisco, USA	2016/2/13	静岡大学		H27
197	T. Arai, T. Yasue, K. Kitamura, H. Shimamoto, T. Kosugi, S. Jun, S. Aoyama, M-C. Hsu, Y. Yamashita, H. Sumi, S. Kawahito	A 1.1 μ m 33Mpixel 240fps 3D-Stacked CMOS Image Sensor with 3-Stage Cyclic-Based Analog-to-Digital Converters	2016 International Solid-State Circuits Conference (ISSCC 2016)	San Francisco Marriott Marquis, San Francisco, USA	2016/2/1	(株)ブルックマンテクノロジー		H27
198	望月風太, 香川景一郎, 中原伸一郎, ソミンウン, 張博, 高澤大志, 安富啓太, 川人祥二	画素内圧縮型マルチアパーチャ超高速イメージセンサと撮像実験	第8回計算オプティクス研究会	埼玉大学東京ステーションカレッジ, 東京	2016/1/28	静岡大学、光産業創成大学院大学		H27
199	香川景一郎, 望月風太, 徐珉雄, 安富啓太, 川人祥二	光学系・イメージセンサ・処理を融合した超高速撮像	超高速イメージングとフォトニクスに関する総合シンポジウム 2015 (JCHSIP15)	アイーナ いわて県民情報交流センター, 盛岡	2015/11/7	静岡大学		H27
200	春日井太一, 韓相萬, 高澤大志, 青山聡, 安富啓太, 香川景一郎, 川人祥二	ラテラル電界制御型電荷変調素子を用いた高変調率CMOS TOF距離画像センサ	Optics & Photonics Japan 2015	筑波大学東京キャンパス文京校舎	2015/10/30	静岡大学		H27
201	安富啓太, 川人祥二	時間分解+CMOS	Optics & Photonics Japan 2015	筑波大学東京キャンパス文京校舎	2015/10/29	静岡大学		H27
202	香川景一郎, 望月風太, 徐珉雄, 安富啓太, 川人祥二	指先サイズのシリコンチップでサブナノ秒時間分解イメージングを目指す	Optics & Photonics Japan 2015	筑波大学東京キャンパス文京校舎	2015/10/28	静岡大学		H27

203	渡部俊久, 小杉智彦, 大竹浩, 島本洋, 川人祥二	3300万画素 120fps CMOS イメージセンサ用 2段サイクリック型ADCの高精度・動的デジタル補正	第32回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	朱鷺メッセ, 新潟	2015/10/28	静岡大学		H27
204	F. Mochizuki, K. Kagawa, S. Okihara, M-W. Seo, B. Zhang, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Computational 200Mfps Ultra-High-Speed Image Sensor Based on Multi-Aperture Optics	International Conference on Advanced Technology in Experimental Mechanics 2015 (ATEM'15)	LOISIR Hotel Toyohashi, Toyohashi, Japan	2015/10/7	静岡大学, 光産業創成大学院大学		H27
205	Z. Li, M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	A CMOS Image Sensor with Lateral Electric Field Modulation Pixels for Sub Nano-Second Time Response Fluorescence Lifetime Imaging Microscopy	2015 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM 2015)	札幌コンベンションセンター, Sapporo, Japan	2015/9/28	静岡大学		H27
206	亀濱博紀, Sumeet Shrestha, 安富啓太, 香川景一郎, 武田彩希, 鶴剛, 新井康夫, 川人祥二	バックゲート表面電位固定構造を用いた完全空乏化SOIピクセル検出器の性能評価	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	機械振興会館, 東京	2015/9/18	静岡大学		H27
207	渡部俊久, 北村和也, 小杉智彦, 大竹浩, 島本洋, 川人祥二	8K 120fps SHVイメージセンサ用2段サイクリック型ADCの高精度・動的デジタル補正に関する基礎実験	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	機械振興会館, 東京	2015/9/18	静岡大学, (株)ブルックマンテクノロジー		H27
208	安江俊夫, 北村和也, 渡部俊久, 島本洋, 小杉智彦, 渡辺恭志, 青山聡, 物井誠, Zhiheng Wei, 川人祥二	DMOSキャパシタを用いた3.300万画素、120Hz、14ビットCMOSイメージセンサの開発	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	機械振興会館, 東京	2015/9/18	静岡大学, (株)ブルックマンテクノロジー		H27
209	K. Sobue, M-W. Seo, M. Niwayama, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Time-Resolved Transmittance Measurement for Biological Tissues with a High Time-Resolution CMOS Lock-In Pixel Imager	37th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC 2015)	Mico, Milano Conference Center, Mirano, Italy	2015/8/28	静岡大学		H27
210	安富啓太, 今西祥馬, 臼井隆弘, 高澤大志, 香川景一郎, 川人祥二	高距離分解能Time-of-Flight撮像素子による3次元スキャナの開発	映像情報メディア学会年次大会	東京理科大学 葛飾キャンパス, 東京	2015/8/26	静岡大学		H27
211	上野大介, 李敏浩, 徐珉雄, 安富啓太, 香川景一郎, 川人祥二	ピクセル内アナログCDSを用いたイメージセンサのハイブリッドFPNキャンセル法	映像情報メディア学会年次大会 2015	東京理科大学 葛飾キャンパス, 東京	2015/8/26	静岡大学		H27
212	T. Wang, K. Amin, K. Yasutomi, S. Kawahito	A Digital Calibration Technique for Folding-Integration/Cyclic Cascaded ADCs	IEEE 58th International Midwest Symposium on Circuits and Systems (MWSCAS 2015)	Colorado State University, Colorado, USA	2015/8/4	静岡大学		H27
213	池田誠, 川人祥二, 藤吉弘亘	3Dイメージング技術とその応用 ~現状の課題と展望~	電気情報通信学会研究会「アナログ、アナデジ混載、RF及びセンサインタフェース回路」	防衛大学校, 神奈川	2015/7/2	静岡大学		H27
214	K. Kitamura, T. Soeno, T. Yasue, T. Watabe, S. Kawahito, T. Kosugi, T. Yanagi, T. Yamashita, H. Shimamoto	Full-specification 8K Super Hi-Vision Camera	The 1st International Conference on Advanced Imaging (1st ICAI 2015)	国立情報学研究所, Tokyo, Japan	2015/6/18	静岡大学, (株)ブルックマンテクノロジー		H27
215	M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, N. Teranishi, S. Kawahito	Time-resolved imaging device with high-speed modulators for fluorescence lifetime measurement system	2015 International Image Sensor Workshop (IISW 2015)	Bilderberg Kasteel Vaalsbroek, Vaals, The Netherlands	2015/6/9	静岡大学		H27

216	T. Watabe, K. Kitamura, T. Kosugi, H. Ohtake, H. Shimamoto, S. Kawahito	Preliminary Experiment for Precise and Dynamic Digital Calibration for Two-Stage Cyclic ADC Suitable for 33-Mpixel 120-fps 8K Super Hi-Vision CMOS Image Sensor	2015 International Image Sensor Workshop (IISW 2015)	Bilderberg Kasteel Vaalsbroek, Vaals, The Netherlands	2015/6/9	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー		H27
217	T. Yasue, K. Kitamura, T. Watabe, H. Shimamoto, T. Kosugi, T. Watanabe, S. Aoyama, M. Monoi, Z. Wei, S. Kawahito	A 14-bit, 33-Mpixel, 120-fps Image sensor with DMOS Capacitors in 90-nm/65-nm CMOS	2015 International Image Sensor Workshop (IISW 2015)	Bilderberg Kasteel Vaalsbroek, Vaals, The Netherlands	2015/6/9	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー		H27
218	F. Mochizuki, K. Kagawa, M-W. Seo, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	A multi-aperture compressive time-of-flight CMOS imager for pixel-wise coarse histogram acquisition	2015 International Image Sensor Workshop (IISW 2015)	Bilderberg Kasteel Vaalsbroek, Vaals, The Netherlands	2015/6/9	静岡大学		H27
219	H. Kamehama, S. Shrestha, K. Yasutomi, K. Kagawa, A. Takeda, T-G. Tsuru, Y. Arai, S. Kawahito	Fully Depleted SOI Pixel Photo Detectors with Backgate Surface Potential Pinning	2015 International Image Sensor Workshop (IISW 2015)	Bilderberg Kasteel Vaalsbroek, Vaals, The Netherlands	2015/6/8	静岡大学		H27
220	S. Kawahito	Device and Circuit Techniques for SOI Pixel Sensors	International Workshop on SOI Pixel Detector (SOIPIX2015)	片平さくらホール, Sendai, Japan	2015/6/3	静岡大学		H27
221	今西翔馬, 安富啓太, 臼井隆弘, Lianghua Miao, 高澤大志, 香川景一郎, 川人祥二	Time-of-Flight距離画像センサにおける測距レンジ拡大のための遅延調整回路の検討	ステムのワークショップ 2015	北九州国際会議場, 福岡	2015/5/12	静岡大学		H27
222	春日井太一, 韓相萬, ハンチャン, 高澤大志, 青山聡, 安富啓太, 香川景一郎, 川人祥二	4タップラテラル制御型電荷変調素子を用いたTOF距離画像センサ	ステムのワークショップ 2015	北九州国際会議場, 福岡	2015/5/12	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー		H27
223	長谷川 椋, 安富啓太, Summet Shrestha, Yoon Hyungiune, 寺西信一, 亀濱博紀, 香川景一郎, 川人祥二	全空乏化SOIピクセルを用いたロックインイメージセンサの設計と評価	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学 森戸記念館, 東京	2015/5/8	静岡大学		H27
224	祖父江啓太, 徐 珉雄, 庭山雅嗣, 香川景一郎, 安富啓太, 川人祥二	CMOS時間分解型イメージセンサの近赤外分光計測への応用	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学 森戸記念館, 東京	2015/5/8	静岡大学		H27
225	ハン チャン, 春日井太一, 韓相萬, リュドゥン, 安富啓太, 香川景一郎, 川人祥二	大面積高速フォトダイオードによる複数タップロックイン画素を用いたTOF距離画像センサ	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学 森戸記念館, 東京	2015/5/8	静岡大学		H27
226	久下沼国, 小室孝, 張博, 香川景一郎, 川人祥二	低照度マルチアパーチャ画像からのデプスマップ推定	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学 森戸記念館, 東京	2015/5/8	静岡大学		H27
227	Y. Takiguchi, M-W. Seo, K. Kagawa, T. Inoue, S. Kawahito, T. Terakawa	New concept of mechanical scanner - less multiple beams confocal microscope with wavefront modulation	OPTICS & PHOTONICS International Congress 2015	パシフィック横浜, Yokohama, Japan	2015/4/24	静岡大学、浜松ホトニクス(株)		H27

228	M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, Y. Kawata, Z. Li, S. Kawahito	A Time-Resolved CMOS Image Sensor for Fluorescence Lifetime Imaging	第160回 次世代画像入力ビジョンシステム部会定例会	東京理科大学 PORTA神楽坂	2015/4/8	静岡大学		H27
229	山本祥之, 福元清剛, 海老澤嘉伸	遠隔瞳孔検出に基づく頭部移動を許容する視線一致型コミュニケーションシステムの提案	2015年映像情報メディア学会年次大会	東京理科大学葛飾キャンパス	2015/8/26-28	静岡大学		H27
230	K.Fukumoto, T.Tsuzuki, Y.Ebisawa	Improvement of Accuracy in Remote Gaze Detection for User Wearing Eyeglasses Using Relative Position between Centers of Pupil and Corneal Sphere	17th International Conference on Human-Computer Interaction	Los Angeles	2015/8/5	静岡大学		H27
231	根木泰輔, 酒井駿介, 福元清剛, 海老澤嘉伸	瞳孔輪郭検出に基づく視軸周りの眼球回転角の計測-輪郭欠損と瞳孔楕円時への対応-	2015年映像情報メディア学会年次大会	東京理科大学葛飾キャンパス	2015/8/26-28	静岡大学		H27
232	Nakaizumi K, Terada T, Yoshikawa E, Kakimoto A, Isobe T, Suzuki I, Bunai T, Suzuki K, Magata Y, Mori N, Ouchi Y	Implication of altered $\alpha 7$ nicotinic receptors and amyloid deposition in the Alzheimer's brain	24th European Congress of Psychiatry	Palacio Municipal de Congresos, Campo de las Naciones, Madrid, Spain	2016/3/12-15	浜松医科大学		H27
233	間賀田 泰寛	動物PET-SPECTからわかること	放射線医学総合研究所第10回画像解析セミナー	放射線医学総合研究所	2016/2/1	浜松医科大学		H27
234	間賀田 泰寛	小動物PET/SPECT-CT 装置を用いたin vivo 動物研究の現状と将来性	平成27年度放射線安全取扱部会年次大会(第56回放射線管理研修会)	金沢市	2015/11/27	浜松医科大学		H27
235	夏目 貴弘, 外村 和也, 間賀田 泰寛	研究目的で導入した汎用3T-MRI装置に対応したラット頭部用コイルの試作と有用性の評価	第43回日本磁気共鳴医学会大会	東京ドームホテル	2015/9/10	浜松医科大学		H27
236	袴田晃央, 小田切圭一, 渡邊裕司	Endothelial Cell Senescence Attenuates Ca ²⁺ Response and Prostacyclin Production but not Nitric Oxide Production	The 79th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society	大阪	2015/4/25	浜松医科大学		H27
237	宮嶋裕明	鉄代謝の解明に向けて~新たな創薬のターゲット~	第33回日本神経治療学会総会	名古屋	2015/11/27	浜松医科大学		H27
238	大畑 樹也	アンチセンスRNA TsixはH3K36me3をXist promoterに導入し、Xistの発現を抑制する	第17回日本RNA学会	札幌	2015/7/15	浜松医科大学		H27
239	大畑 樹也	Tsixの機能解明に向けての現状と展望	第4回染色体研究会	鳥取大学、米子	2016/3/25	浜松医科大学		H27
240	笹岡貴史	感性イノベーション創出における認知心理学研究の貢献~10年後の未来のための感性イノベーション~	日本認知心理学会産学連携シンポジウム	広島大学, 広島	2016/6/8	広島大学		H28
241	笹岡貴史	社会実装を見据えたfMRIを用いた感性の可視化研究	第39回日本神経科学大会ランチタイムミニシンポジウム 感性・知覚の脳科学研究の産学連携への展開~「COI STREAM」感性イノベーション拠点の取り組み~	パシフィコ横浜, 横浜	2016/7/21	広島大学		H28
242	笹岡貴史	感性の脳内メカニズム解明および感性の可視化に向けた産学連携研究	SI2016 工学×認知心理学インテグレーション: サービスとものづくりの新領域ジョイントセッション	札幌コンベンションセンター, 札幌	2016/12/17	広島大学		H28
243	金山範明	EEGを用いた視触覚感情反応抽出の試み	日本認知心理学会産学連携シンポジウム	広島大学, 広島	2016/6/8	広島大学		H28
244	Kanayama, N., Makita, K., Sasaoka, T., Machizawa, M., & Yamawaki, S	Extracting insular activation using scalp EEG during expectation of emotional picture	Neuroscience 2016	San Diego	2016/11/15	広島大学		H28
245	金山範明	コグネティクスとMoBIによる新しい工学と認知神経科学の融合	第17回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	札幌コンベンションセンター	2016/12/17	広島大学		H28
246	Machizawa, M. G	Impact of visual imagery training on gaba/glx neuroarchitecture	Advanced Proton Spectroscopy Workshop	Tokyo, Japan	2017/2/3	広島大学		H28

247	Nakao Takashi, Kanayama Noriaki, Odani Misaki, Ito Yosuke, Hirata Yuki, Nasuno Reika, Hiramoto Ryosuke, Miyatani Makoto, Northoff David	Post-response beta-gamma power predicts the degree of choice-based learning in internally guided decision-making	The 31st International Congress of Psychology (ICP2016)	Pacifico Yokohama, Yokohama, Japan	2016/7/24-29	広島大学		H28
248	Miyagi Madoka, Mizuochi Ryohei, Yang Wanlu, Kashiwara Shihou, Kobayashi Ryota, Hiramoto Ryosuke, Matsubayashi Haruko, Eda Hiro, Misato, Miyatani Makoto, Nakao Takashi	Personality trait of novelty seeking predicts the degree of choice-induced preference change	The 31st International Congress of Psychology (ICP2016)	Pacifico Yokohama, Yokohama, Japan	2016/7/24-29	広島大学		H28
249	浅原亮太, 松川寛二, 石井圭, 梁楠, 遠藤加菜	自発運動開始時における前頭前野酸化ヘモグロビン濃度の増加と換気応答の関連	第71回日本体力医学会大会	盛岡	2016/9/23-25	広島大学		H28
250	Kanji Matsukawa	Central command hypothesis: from cerebral prefrontal cortex to blood vessels of skeletal muscle	The 6th International Sports Science Network Forum in Nagano 2016	Matsumoto	2016/11/9-11	広島大学		H28
251	Kanji Matsukawa, Kei Ishii, Ryota Asahara, Kana Endo, Nan Liang	Increased oxygenation of the prefrontal cortex prior to the onset of exercise has relation to central command	第94回日本生理学会大会	浜松	2017/3/28-30	広島大学		H28
252	稲葉 知彦, 田中 敬士, 有國 文也, 曾 智, 栗田 雄一, 平野 陽豊, 鶴川 貞二, 中村 隆治, 佐伯 昇, 河本 昌志, 吉栖 正生, 辻 敏夫	加圧測定方式自動血圧計を利用した非駆血収縮期血圧推定法	第25回計測自動制御学会中国支部学術講演会	広島大学, 東広島, 広島	2016/11/26	広島大学		H28
253	田中 敬士, 三戸 景永, 曾 智, 栗田 雄一, 平野 陽豊, 鶴川 貞二, 中村 隆治, 佐伯 昇, 河本 昌志, 東 幸仁, 吉栖 正生, 辻 敏夫	オシロメトリック法を利用した非侵襲血管粘性計測に基づく動脈硬化ハイリスク群のスクリーニング	第25回計測自動制御学会中国支部学術講演会	広島大学, 東広島, 広島	2016/11/26	広島大学		H28
254	萩山 直紀, 三戸 景永, 栗田 雄一, 平野 陽豊, 神鳥 明彦, 佐野 佑子, 張 裕華, 中村 隆治, 佐伯 昇, 河本 昌志, 吉栖 正生, 辻 敏夫	脈拍触診が可能な電磁誘導型簡易連続血圧計の開発	第25回計測自動制御学会中国支部学術講演会	広島大学, 東広島, 広島	2016/11/26	広島大学		H28
255	橋高 允伸, 古居 彬, 江藤 慎太郎, 中村 豪, 早志 英朗, 栗田 雄一, 陳 隆明, 辻 敏夫	筋電義手トレーニングへの応用を目的とした没入型VR環境下における人間のリーチング運動の解析	第25回計測自動制御学会中国支部学術講演会	広島大学, 東広島, 広島	2016/11/26	広島大学		H28
256	堀川正博, 小倉由美, 藤田悦則, 村田幸治, 亀井勉, 辻敏夫, 金子成彦, 吉栖正生	体表脈波を用いた自覚なき疲労の簡易推定法	第49回日本人間工学会中国・四国支部大会	香川大学, 高松, 香川	2016/12/10	広島大学		H28

257	内川竜一, 松岡玄樹, 小倉由美, 藤田悦則, 上村晴美, 村田幸治, 亀井勉, 辻敏夫, 吉栖正生, 金子成彦	運転技能と運転中の疲労の進行度合に関する研究	第49回日本人間工学会中国・四国支部大会	香川大学, 高松, 香川	2016/12/10	広島大学		H28
258	H. Hirano, R. Katsumata, M. Futagawa, T. Tsuji, S. Kishimoto, N. Oda, M. Kajikawa, T. Maruhashi, and Y.o Higashi	Development of an Earlobe Crease Identification System to Support Diagnosis of Arteriosclerosis,	The 38th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC' 16)	Orlando, Florida, U.S.A	2016/8/16-20	広島大学		H28
259	G. Nakamura, T. Shibasaki, F. Mizobe, A. Masuda, Y. Honda, T. Chin and T. Tsuji	A High-fidelity Virtual Training System for Myoelectric Prostheses Using an Immersive HMD	10th international Convention on Rehabilitation Engineering & Assistive Technology (i-CREATE 2016)	Thailand	2016/7/25-28	広島大学		H28
260	G. Nakamura, T. Shibasaki, Y. Honda, F. Mizobe, A. Masuda, T. Chin, and T. Tsuji	A Human Reaching Movement Model for Myoelectric Prosthesis Control	the 2017 International Conference on Artificial Life and Robotics (ICAROB2017)	Segaia Convention Center, Miyazaki, Japan	2017/1/25-28	広島大学		H28
261	静野大樹, 荒川剛, 辻敏夫, 栗田雄一	透明疑似指を利用した触感テクスチャ評価装置の開発	第25回計測自動制御学会中国支部学術講演会	広島大学 教育学部	2018/11/26	広島大学		H28
262	岸下優介, 竹村和純, 山田直樹, 原利宏, 岸篤秀, 西川一男, 農沢隆秀, 辻敏夫, 栗田雄一	ステアリング操舵における筋活動度推定に基づいた力知覚量設計手法の提案	第17回システムインテグレーション部門講演会(SI2016)	札幌コンベンションセンター	2016/12/15-17	広島大学、マツダ(株)		H28
263	Yusuke Kishishita, Kazuhiro Takemura, Naoki Yamada, Atsuhide Kishi, Kazuo Nishikawa, Takahide Nouzawa, Toshio Tsuji, and Yuichi Kurita	Computational prediction method of subjective sense of force during steering operation based on muscle activation	The 4th International Digital Human Modeling Symposium (DHM2016)	Montreal, Quebec, Canada	2016/6/15-17	広島大学、マツダ(株)		H28
264	Yusuke Kishishita, Toshio Tsuji, Yuich Kurita	Computational Prediction of Subjective Sense of Force based on Muscle Activity Estimation	The 7th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics 2016	Florida, USA	2016/7/27-31	広島大学		H28
265	Takuya Kinoshita and Toru Yamamoto	Design of a Data-Oriented Kansei Feedback System	2017 International Conference on Artificial Life and Robotics	Miyazaki	2017/1/20	広島大学		H28
266	尾島 康仁, 木下 拓矢, 小岩井 一茂, 山本 透	短下肢装具に対するデータ駆動型制御系の一設計	電気学会 電子・情報・システム部門大会	神戸	2016/8/31	広島大学		H28
267	木下 拓矢, 山本 透	データ指向型感性フィードバック制御系の一設計	平成28年電気学会電子・情報・システム部門 制御研究会	東広島	2016/12/23	広島大学		H28
268	上村謙史, 新升悠太, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	感情の強度推定結果に基づく音響的特徴からの話者感情の推定手法	2016年度人工知能学会全国大会	北九州国際会議場	2016/6/6-9	広島市立大学		H28
269	高橋拓誠, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	トピック情報を考慮した用例ベース対話システム	言語処理学会第23回年次大会	筑波大学 筑波キャンパス	2017/3/13-17	広島市立大学		H28

270	櫻井瑛一, 本村陽一, 安松健, 坂本和夫, 道田奈々江	感性ユーザーモデルの構築のためのデータ収集方法	日本行動計量学会 第44回大会	札幌学院大学	2016/8/30-9/2	産業技術総合研究所、広島大学、マツダ(株)		H28
271	櫻井 瑛一, 本村陽一, 安松健, 道田奈々江, 坂本和夫	ビッグデータと確率モデリング技術を用いた自動車ディーラーにおける自動車ユーザーモデルの構築	人工知能学会「社会におけるAI」研究会 第27回研究会	慶応義塾大学 日吉キャンパス	2016/11/11	産業技術総合研究所、広島大学、マツダ(株)		H28
272	道田奈々江	感性イノベーション創出における認知心理学研究の貢献「基礎研究と社会実装の両輪による共創活動への挑戦」	日本認知心理学会第14回大会	広島大学東広島キャンパス	2016/6/18-19	マツダ(株)		H28
273	Sanada TM, Komatsu H	Responses to single colors cannot predict chromatic interaction profile in macaque area V4	第39回日本神経科学大会	パシフィコ横浜, 横浜	2016/7/22	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
274	Kakigi R	Pain and itch perception in humans	Satellite Symposium of 16thW World Congress of Pain	Tokyo	2016/9/25	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
275	Kakigi R	Pain and itch perception in humans	16th Scientific Meeting of Asian Academy of Craniomandibular Disorders	Yokohama, Japan	2016/9/24	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
276	Sugawara S, Fukunaga M, Hamano Y, Kuribayashi H, Sadato N	Ultra High Field MRI of Human Brain Structure and Function	The 75th Annual Meeting of the Japan Radiological Society	Yokohama, Japan	2016/4/16	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
277	Koike T, Abe S, Bosch-Bayard J, Sadato N	Neural basis of sharing attention during eye contact : Hyperscanning fMRI study	The 39th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	Yokohama, Japan	2016/7/21	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
278	Sadato N	Neural substrates of face-to-face communication through eyes : an approach with hyperscanning fMRI	The 39th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	Yokohama, Japan	2016/7/22	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
279	Sadato N	Shared attention and inter-individual neural synchronization in the human right inferior frontal gyrus	The 31st International Congress of Psychology	Yokohama, Japan	2016/7/26	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
280	定藤規弘	コミュニケーション能力の神経基盤: イメージング手法によるアプローチ	第25回日本バイオイメーjing学会学術集会 公開シンポジウム「分子から心まで観るバイオイメーjing」	名古屋市立大学 薬学部 宮田専治記念ホール	2016/9/4	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
281	定藤規弘	子どもの育ちに活かすほめ脳科学からのアプローチ	みらいエンバワメントカフェ	東京	2016/9/16	自然科学研究機構 生理学研究所		H28
282	Taku Nakamura, Junya Ueda, Katsunori Okajima	Effects of Skin Texture in Reading Facial Expression	International Symposium on Affective Science and Engineering 2017	Kogakuin University, Tokyo, Japan	2017/3/21	横浜国立大学		H28
283	和田勝貴, 長尾智晴	距離カメラを用いたWCST実験における困惑状態の検出	情報処理学会第79回全国大会	名古屋大学 東山キャンパス	2016/3/16	横浜国立大学		H28
284	海野晃人, 金子雄哉, 福元清剛, 海老澤嘉伸	周辺光源の付加による視線検出可能角度範囲の拡大	ViEW2016 ビジョン技術の実利用ワークショップ	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2016/12/8-9	静岡大学		H28
285	福元清剛, 曾根祐輔, 海老澤嘉伸	注視点検出における瞳孔と角膜反射のロバストな検出のための近赤外光源の発光制御法	2016年映像情報メディア学会年次大会	津市, 三重大学 工学部	2016/8/31-9/2	静岡大学		H28
286	中澤勇一, 福元清剛, 海老澤嘉伸	角膜反射-瞳孔中心法に基づく頭部移動を許容する注視点検出装置における瞳孔楕円度を併用した注視点検出可能角度範囲の拡大	2016年映像情報メディア学会年次大会	津市, 三重大学 工学部	2016/8/31-9/2	静岡大学		H28
287	K. Fukumoto, Y. Ebisawa	Proposal of Infant Autism Screening System Based on Gaze Positions in Face Motion Picture	The 16th International Conference on Biomedical Engineering, 2016	Singapore	2016/12/7	静岡大学		H28
288	M-W. Seo, Y. Shirakawa, Y. Masuda, Y. Kawata, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	A Programmable Sub-Nanosecond Time-Gated 4-Tap Lock-In Pixel CMOS Image Sensor for Real-Time Fluorescence Lifetime Imaging Microscopy	2017 IEEE INTERNATIONAL SOLID-STATE CIRCUITS CONFERENCE (ISSCC 2017)	San Francisco, CA, United States	2017/2/6	静岡大学		H28

289	M-W. Seo, T. Wang, S-W. Jun, T. Akahori, S. Kawahito	A 0.44e-rms Read-Noise 32fps 0.5Mpixel High-Sensitivity RG-Less-Pixel CMOS Image Sensor Using Bootstrapping Reset	2017 IEEE INTERNATIONAL SOLID-STATE CIRCUITS CONFERENCE (ISSCC 2017)	San Francisco, CA, United States	2017/2/6	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー		H28
290	Y. Morikawa, K. Yasutomi, S. Imanishi, T. Takasawa, K. Kagawa, N. Teranishi, S. Kawahito	A lateral electric field charge modulator with bipolar-gates for time-resolved imaging	Electronic Imaging 2017	Burlingame, CA, USA	2017/2/2	静岡大学		H28
291	H. Ishida, K. Kagawa, S. Kawahito, T. Takasawa, K. Yasutomi, B. Zhang, M-W. Seo, T. Komuro	RTS and photon shot noise reduction based on maximum likelihood estimate with multi-aperture optics and semi-photon-counting-level CMOS image sensors	Electronic Imaging 2017	Burlingame, CA, USA	2017/2/2	静岡大学		H28
292	M-W. Seo, Y. Shirakawa, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	A high performance multi-tap CMOS lock-in pixel image sensor for biomedical applications	Photonics West 2017	San Francisco, CA, United States	2017/1/31	静岡大学		H28
293	Y. Shirakawa, M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, N. Teranishi, S. Kawahito	Design of an 8-tap CMOS lock-in pixel with lateral electric field charge modulator for highly time-resolved imaging	Photonics West 2017	San Francisco, CA, United States	2017/1/31	静岡大学		H28
294	H. Arimoto, A. Iwata, K. Kagawa, Y. Sanomura, S. Yoshida, S. Kawahito, S. Tanaka	Spectroscopic analysis of autofluorescence distribution in digestive organ for unstained metabolism-based tumor detection	Photonics West 2017	San Francisco, CA, United States	2017/1/30	静岡大学、光産業創成大学院大学		H28
295	K. Kugenuma, T. Komuro, B. Zhang, K. Kagawa, S. Kawahito	High-sensitivity Imaging Using a Multi-aperture Camera based on Imaging Synthesis with Disparity Compensation	International Workshop on Advanced Image Technology(IWAIT 2017)	Georgi Town, Pulau Pinang, Malaysia	2017/1/9	静岡大学		H28
296	T. Yoda, H. Nagahara, R. Taniguchi, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Dynamic Photometric Stereo Method using Multi-Tap CMOS Image Sensor	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/17	静岡大学		H28
297	K. Kugenuma, T. Komuro, B. Zhang, K. Kagawa, S. Kawahito	Depth Map Estimation and Restoration of an Improved-quality Image from Multi-aperture Images	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/17	静岡大学		H28
298	Z. Liu, M-W. Seo, M. Niwayama, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	A Time-Resolved CMOS Image Sensor for Wearable NIRS System	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/17	静岡大学		H28
299	Y. Morikawa, K. Yasutomi, S. Imanishi, T. Takasawa, K. Kagawa, N. Teranishi, S. Kawahito	A Lateral Electric Field Charge Modulator with Bipolar-gates for High Time-Resolved Imaging	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/17	静岡大学		H28
300	Y. Shirakawa, M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, N. Teranishi, S. Kawahito	An 8-tap CMOS Lock-In Pixel CMOS Image Sensor for Real-Time Biomedical Imaging Application	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/17	静岡大学		H28

301	A. Miyamichi, A. Ono, H. Kamehama, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Optical Color Filter Based on Surface Plasmon Resonance Using Corrugated Metallic Thin Film for Image Sensor	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/17	静岡大学		H28
302	M-W. Seo, S. Kawahito	Non-invasive biomedical imaging system using state-of-the-art time-resolved CMOS lock-in pixel	International Symposium on Biomedical Engineering	Tokyo, Japan	2016/11/10	静岡大学		H28
303	A. Iwata, K. Kagawa, H. Arimoto, Y. Sanomura, S. Yoshida, M-W. Seo, S. Kawahito, S. Tanaka	Preliminary Study on an Effect of Collagen to Autofluorescence-based Tumor Detection	International Symposium on Biomedical Engineering	Tokyo, Japan	2016/11/10	静岡大学		H28
304	A. Komazawa, H. Trang, T. Takasawa, S. Aoyama, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A Time-of-Flight Range Image Sensor Using High-Speed 4-Tap Lock-in Pixels	the 31st International Congress on High-Speed Imaging and Photonics (31st ICHSIP)	Osaka, Japan	2016/11/8	静岡大学、(株)ブルックマンテクノロジー		H28
305	M. Lee, M-W. Seo, D. Ueno, T. Takasawa, J-K. Shin, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A Wide Dynamic Range CMOS Image Sensor with Two Different Sensitivity Storage Diodes	2016 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM 2016)	Tsukuba, Ibaraki	2016/9/27	静岡大学		H28
306	M-W. Seo, S. Kawahito	Single-electron detectable CMOS image sensor with reset-gate-less pixel	2016 Asia-Pacific Workshop on Fundamentals and Applications of Advanced Semiconductor Devices (AWAD2016)	Hakodate, Japan	2016/7/4	静岡大学		H28
307	T. Wang, S. Kawahito	A Variable-Threshold Voltage Technique to Enhance the Linearity of Folding-Integration/Cyclic Cascaded ADCs	2016 IEEE International Instrumentation and Measurement Technology Conference	Taipei, Taiwan	2016/5/24	静岡大学		H28
308	M-W. Seo, S. Kawahito, K. Kagawa, K. Yasutomi	Development of low-read-noise high-conversion-gain CMOS image sensor for photon-counting-level imaging	SPIE Commercial + Scientific Sensing and Imaging	Baltimore, MD, USA	2016/4/20	静岡大学		H28
309	M-W. Seo, Y. Shirakawa, Y. Masuda, Y. Kawata, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	A High SNR Multi-Tap Lock-In Pixel CMOS Image Sensors	映像情報メディア学会 情報センシング研究会 (IST)	東京都世田谷区	2017/3/10	静岡大学		H28
310	M-W. Seo, T. Wang, S-W. Jun, T. Akahori, S. Kawahito	A High SNR Multi-Tap Lock-In Pixel CMOS Image Sensors	映像情報メディア学会 情報センシング研究会 (IST)	東京都世田谷区	2017/3/10	静岡大学		H28
311	白川雄也, 徐珉雄, 安富啓太, 香川景一郎, 寺西信一, 川人祥二	高時間分解イメージングのためのラテラル電界制御8タップ電荷変調画素の設計及び検討	映像情報メディア学会 情報センシング研究会 (IST)	東京都世田谷区	2017/3/10	静岡大学		H28
312	徐珉雄, 安富啓太, 川人祥二	次世代高性能・高機能イメージング	一般社団法人日本工業技術振興協会研究部会 (JTTAS) 次世代画像入力ビジョン・システム部会「次世代イメージセンサと新技術の展開」	東京都新宿区	2017/1/23	静岡大学		H28
313	S. Kawahito, M-W. Seo	CMOS-based biomedical imaging devices with ultra-low-noise imaging techniques	「定量生物学の会」第八回年会	岡崎市	2017/1/8	静岡大学		H28
314	石田陽樹, 香川景一郎, ソミンウン, 小室孝, 張博, 高澤大志, 安富啓太, 川人祥二	準光子係数 CMOS 撮像素子の雑音モデル化および多眼カメラと最尤推定法による雑音低減	第10回計算光学研究会	浜松市	2016/12/7	静岡大学		H28

315	川人祥二	高時間分解イメージセンサとその応用	平成28年度東海工学教育協会地区大会	浜松市	2016/12/2	静岡大学			H28
316	久下沼 国之, 小室 孝, 張 博, 香川 景一郎, 川人 祥二	SNR マルチアパーチャ画像からの視差推定と画像合成	Optics & Photonics Japan 2016	東京都文京区	2016/10/31	静岡大学			H28
317	望月 風太, 佐藤 祐人, 香川 景一郎, ソミンウン, 高澤 大志, 安富 啓太, 川人 祥二	像面マルチアパーチャ方式画素内圧縮型超高速CMOS イメージセンサにおける圧縮率の評価	Optics & Photonics Japan 2016	東京都文京区	2016/10/31	静岡大学			H28
318	白川雄也, 徐 琨, 安富啓太, 香川景一郎, 寺西信一, 川人祥二	時間分解イメージングのためのラテラル電界制御8タップ電荷変調画素の設計	映像情報メディア学会 年次大会 2016	三重県津市	2016/9/1	静岡大学			H28
319	依田 拓也, 長原 一, 谷口 倫一郎, 香川 景一郎, 安富 啓太, 川人 祥二	ルチタップCMOSイメージセンサを用いたダイナミック照度差ステレオ法	第19回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2016)	浜松市	2016/8/4	静岡大学			H28
320	佐藤祐人, 望月風太, 香川景一郎, ソミンウン, 高澤大志, 安富啓太, 川人祥二	サブピクセル方式画素内圧縮型超高速CMOSイメージセンサのシミュレーションと設計	第9回計算光学研究会	東京都千代田区	2016/7/6	静岡大学			H28
321	森川有輝, 安富啓太, 今西翔馬, 高澤大志, 香川景一郎, 寺西信一, 川人祥二	負電圧駆動が不要なラテラル電界制御変調素子	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会(IST)	東京都新宿区	2016/5/6	静岡大学			H28
322	鈴木千恵, 木村伸太郎, 山中一哲, 小杉睦, 間賀田泰寛	HMPAO-CBF定量のための血中放射能AUCの無採血評価法	小動物インビボイメージング研究会	福島	2016/7/30	浜松医科大学			H28
323	鈴木千恵, 木村伸太郎, 山中一哲, 小杉睦, 間賀田泰寛	99mTc-HMPAOを用いたラット脳血流量の無採血測定法の開発	日本核医学会	名古屋	2016/11/5	浜松医科大学			H28
324	Tatsuya Ohhata	Investigating the molecular mechanisms of Tsix antisense RNA involved in the regulation of X-chromosome inactivation	第3回北陸エビジェネティクス研究会	福井	2016/11/21	浜松医科大学			H28
325	金山範明	安静時脳活動の利用と展望	第35回日本生理心理学会大会	江戸川大学	2017/5/27	広島大学	若手F		H29
326	金山範明	コグネティクス:工学研究者とのコラボによる新しい心理学・脳科学の可能性	日本心理学会第81回大会	久留米シティプラザ	2017/9/20	広島大学	若手F		H29
327	金山範明	日常のこころを読み解く脳信号解析法~ウェアラブル脳計測の利用に向けて~	科学研究費(若手研究A) 16H05958「身体獲得の生起と維持メカニズムの数理モデルによる解明」プロジェクトシンポジウム	広島大学	2018/2/20	広島大学	若手F		H29
328	町澤まろ	A multi-axis affective and cognitive decoded neurofeedback technique can visualize anticipation of excitement.	第40回日本神経科学大会	幕張メッセ	7/20/17	広島大学			H29
329	高村真広	精神疾患のバイオマーカーとしての安静時脳活動の可能性	第35回日本生理心理学会大会・自主企画シンポジウム「安静時脳活動の利用と展望」	江戸川大学駒木キャンパス	2017/5/27	広島大学			H29
330	中尾敬	安静時脳活動研究の心理学的意義	第35回 日本生理心理学会大会シンポジウム「安静時脳活動の利用と展望」	江戸川大学駒木キャンパス	2017/5/27	広島大学			H29
331	平野陽豊, 萩山直紀, 三戸景永, 中村隆治, 佐伯昇, 河本昌志, 吉栖正生, 辻敏夫	電磁誘導を用いた触診可能連続血圧計の開発と足背動脈圧波形計測への応用	第58回日本脈管学会総会	名古屋国際会議場	2017/10/19	広島大学			H29

332	田中 敬士, 平野 陽豊, 曾智, 栗田 雄一, 鶴川 貞二, 中村 隆治, 佐伯 昇, 河本 昌志, 東幸仁, 吉栖 正生, 辻 敏夫	血管粘弾性変化率によりオシロメトリック式血管内皮機能評価法ezFMDの識別能力は向上するか?	第2回日本血管不全学会	国際ファッションセンタービル(第一ホテル両国)内 KFC Hall & Rooms	2017/4/16	広島大学		H29
333	Yasuhiro Oshima, Takuya Kinoshita, Kazushige Koiwai, Toru Yamamoto	Development of a Data-Driven Ankle Foot Orthosis System	平成29年 電気学会 電子・情報・システム部門大会	サンポートホール高松(香川)	2017/9/6	広島大学		H29
334	浅原 亮太, 松川 寛二, 梁 楠, 遠藤 加菜	自発運動開始時における前頭前野の酸素化ヘモグロビン濃度の増加は運動強度と比例しない	第72回日本体力医学会大会	松山大学、松山市	2017/9/16-18	広島大学		H29
335	浅原 亮太, 松川 寛二	ラット皮質前頭前野の電気刺激は副交感神経を介する口唇領域の血管拡張を引き起こす	第69回日本生理学会中国・四国地方会	徳島大学病院 日亜メディカルホール、徳島市	2017/10/28-29	広島大学		H29
336	Ryota Asahara, Yoshiaki Hashiguchi, Kanji Matsukawa	A limb mechanoreflex decreases the prefrontal oxygenation during motor-driven passive cycling in humans	第95回日本生理学会大会	サンポートホール高松、高松市	2018/3/28-30	広島大学		H29
337	Ryota Asahara, Kanji Matsukawa	Feedforward control of the cardiovascular system during exercise: insight from animal and human studies	第95回日本生理学会大会 Symposium: Central cardiovascular regulation supporting emotion and behavior	サンポートホール高松、高松市	2018/3/28-30	広島大学		H29
338	松川 寛二, 遠藤 加菜, 吉川 美穂, 浅原 亮太, 梁 信哉	快感情の映像刺激は皮質前頭前野の酸素化ヘモグロビン濃度を減少させる	第69回日本生理学会中国・四国地方会	徳島大学病院 日亜メディカルホール、徳島市	2017/10/28-29	広島大学		H29
339	Kanji Matsukawa, Kana Endo, Miho Yoshikawa, Ryota Asahara,	Prefrontal oxygenation correlates to the responses in facial skin blood flows during exposure to pleasantly-charged movie	第95回日本生理学会大会	サンポートホール高松、高松市	2018/3/28-30	広島大学		H29
340	岡田敦志, 上村謙史, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	表情・音響情報・テキスト情報からのリアルタイム感情推定システム	2017年度人工知能学会全国大会(第31回)	愛知県名古屋	2017/5/23	広島市立大学		H29
341	Joji Uemura, Kazuya Mera, Yoshiaki Kurosawa, and Toshiyuki Takezawa	Suppressed Negative-Emotion-Detecting Method by using Transitions in Facial Expressions and Acoustic Features	The Second Workshop on Processing Emotions, Decisions and Opinions (EDO 2017)	ポーランド	2017/11/17	広島市立大学		H29
342	和泉沙織, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	深層学習正解ラベルとしてのアパレルアイテム名利用とその有効性の検討	言語処理学会第24回年次大会(NLP2018)	岡山県岡山市	2018/3/12	広島市立大学		H29
343	目良和也	口調と表情遷移に基づく抑圧された負の感情の検出	第13回日本感性工学会春季大会	愛知県名古屋	2018/3/27	広島市立大学		H29
344	櫻井瑛一	感性に基づく確率的ユーザーモデルの構築	行動計量学会	静岡県立大学	2017/9/1	産業技術総合研究所		H29
345	Isao Yokoi	Dependence of behavioral performance on material categories in the object grasping task of monkey	7th NIPS / CIN Joint Symposium	National institute for physiological sciences, Japan	2017/11/29	自然科学研究機構生理学研究所		H29
346	柿木隆介	痒みと痛みの脳内認知機構	第28回ペインクリニック学会東海地方会	名古屋市	2017/5/13	自然科学研究機構生理学研究所		H29
347	Ryusuke Kakigi	Pain perception in humans.	The 6th Asia-Oceanian Congress of Clinical Neurophysiology	Bengalure, India	2017/11/9	自然科学研究機構生理学研究所		H29
348	Ryusuke Kakigi	Face perception in humans	The 6th Asia-Oceanian Congress of Clinical Neurophysiology	Bengalure, India	2017/11/12	自然科学研究機構生理学研究所		H29

349	福永雅喜, 山本哲也, 定藤規弘	fTfMRIを用いたヒト神経回路解明にむけた画像取得・解析技術の研究開発 - ヒトfT diffusion MRI -	革新脳 MRIWG 会議	東京大学	2017/5/14	自然科学研究機構生理学研究所		H29
350	Sadato N	Across-brain networks emerged from face-to-face social interactions probed by hyperscanning fMRI.	RIKEN Symposium on Brain Health Sociality and Evolution	RIKEN IIB	2017/7/24	自然科学研究機構生理学研究所		H29
351	Sadato N	The role of the right inferior frontal gyrus in joint Attention-related identification with the partner probed by hyper-scanning fMRI.	Yamada Symposium on "Neuroimaging of Natural Behaviors"	東京工業大学	2017/10/4	自然科学研究機構生理学研究所		H29
352	Sadato N	Across-brain networks emerged from face-to-face social interactions probed by hyper-scanning fMRI.	TRANSLATION, INTERACTION AND CONTEXT CROSS-DISCIPLINARY PERSPECTIVES	Pavillon Henri IV, Saint Germain en Laye, France	2017/10/12	自然科学研究機構生理学研究所		H29
353	Koike T, Tanabe CH, Adachi-Abe S, Nakagawa E, Okazaki S, Sasaki TA, Shimada K, Sugawara KS, Takahashi KH, Yoshihara K, Sadato N	Why and how inter-individual neural synchronization occur by joint attention? Inter-individual neural network-level Hebbian learning account.	Society for Neuroscience 2017	Washington, D.C., USA	2017/11/14	自然科学研究機構生理学研究所		H29
354	Sadato N	The motor engram as a dynamic change of the cortical network during early sequence learning: an fMRI study.	Human High Performance-oriented Sports Neuroscience by Integrating Basic Neuroscience	筑波大学	2018/2/28	自然科学研究機構生理学研究所		H29
355	吉田正俊	盲視から探る意識の脳内メカニズム	第17回Kフォーラム	ホテルアソシア 高山リゾート	2017/8/18	自然科学研究機構生理学研究所		H29
356	Yoshida M	Free-viewing for schizophrenia research in humans and marmosets	第7回日本マーモセット研究会国際シンポジウム	京都大学 芝蘭会館	2018/1/18	自然科学研究機構生理学研究所		H29
357	吉田正俊	マイクロサッカド、視覚的注意、盲視	日本視覚学会2018年冬季大会	工学院大学アーバンテックホール	2018/1/19	自然科学研究機構生理学研究所		H29
358	Richard Veale, Tadashi Isa, Masatoshi Yoshida	Adaptive inverse control of superior colliculus neural activity via Kernel Least Mean Squares in a Reproducing Kernel Hilbert Space framework	第40回日本神経科学大会	幕張メッセ(千葉県千葉市)	2017/7/22	京都大学、生理学研究所		H29
359	中嶋萌花, 上田純也, 佐藤傑, 岡嶋克典	顔の特徴点位置が想起させる感情強度に及ぼす影響	日本感性工学会春季大会	名古屋大学	2018/3/27-28	横浜国立大学		H29
360	杉山貴浩	Projection of freely designed images by integrable phase-modulating surface-emitting lasers	CLEO2017	San Jose Convention Center, USA	2017/5/19	浜松ホトニクス(株)	⑥-a	H29
361	廣瀬和義	空間光変調光源IPMSEL	第15回真空ナノエレクトロニクスシンポジウム	アクトシティ浜松コンgresセンター	2018/3/2	浜松ホトニクス(株)	⑥-a	H29
362	T. Yasue, K. Tomioka, R. Funatsu, T. Nakamura, T. Yamasaki, H. Shimamoto, T. Kosugi, J. Sungwook, T. Watanabe, M. Nagase, T. Kitajima, S. Aoyama, S. Kawahito	A 2.1 μm 33Mpixel CMOS Imager with Multi-Functional 3-Stage Pipeline ADC for 480fps High-Speed Mode and 120fps Low-Noise Mode	ISSCC2018	SAN FRANCISCO MARRIOTT MARQUIS HOTEL	2018/2/12	静岡大学		H29
363	Z. Liu, D-X. Lioe, M-W. Seo, M. Niwayama, M. Hakamata, K. Kagawa, K. Yasutomi, Y. Fukushi, S. Yamamoto, S. Kawahito	A Time-Resolved NIRS Experiment Using a CMOS Lock-In Pixel Image Sensor with Highly Time-Resolving Capability	The 39th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC' 17)	International Convention Center, Jeju Island, Korea	2017/7/14	静岡大学、浜松医科大学		H29
364	K. Yasutomi, M. W. Seo, M. Kamoto, N. Teranishi and S. Kawahito	A 0.61 E- Noise Global Shutter CMOS Image Sensor with Two-Stage Charge Transfer Pixels	The 2017 Symposium on VLSI Technology and Circuits	RIHGA Royal Hotel Kyoto	2017/6/8	静岡大学		H29

365	K. Kagawa, N. Teranishi, K. Yasutomi, R. Saager, M-Wing Seo, S. Kawahito, A. Durkin, B. Tromberg	Simulating the Performance Required for Multi-Tap Charge Modulation Pixels in Time-Resolved Biomedical Imaging	2017 INTERNATIONAL IMAGE SENSOR WORKSHOP	Grand Prince Hotel Hiroshima	2017/5/30	静岡大学		H29
366	岡田 弦樹, 香川 景一郎, 川人 祥二, 津村 徳道	低照度環境下における高感カメラを用いた非接触心拍計測	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2017	筑波大学	2017/11/1	静岡大学		H29
367	香川 景一郎, 西岡 佑記, Rolf Saager, Mohammad Torabzadeh, Anthony Durkin, Bruce Tromberg, ソミン ウン, 安富 啓太, 川人 祥二	空間 周波数領域生体イメージングへの時分解撮像の導入	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2017	筑波大学	2017/11/1	静岡大学		H29
368	三橋 亮太, 岡田 弦樹, 栗田 幸樹, 香川 景一郎, 川人 祥二, Chawan Koopipat, 津村 徳道	2バンド近赤外動画を用いた暗所における非接触脈波計測	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2017	筑波大学	2017/10/31	静岡大学		H29
369	白川 雄也, 徐 珉雄, 安富 啓太, 香川 景一郎, 寺西 信一, 川人 祥二	バイオメディカルアプリケーションのための8 タップ電荷変調画素に関する研究 An 8-tap Time Resolved CMOS Lock-In Pixel Imager for Biomedical Applications	第55回日本生物物理学会年会	熊本大学	2017/9/20	静岡大学		H29
370	福元清剛, 元木 秀俊, 海老澤 嘉伸	小球面での光源の反射像を利用した注視点検出用光学系とPC画面との相対位置自動推定法	映像情報メディア学会 年次大会	東京都, 東京理科大学 葛飾キャンパス	2017/9/1	静岡大学		H29
371	彦坂俊秀, 福元清剛, 根木 泰輔, 海老澤 嘉伸	遠隔ビデオ式注視点検出における登録ユーザ較正值の自動選択のための瞳孔形状歪に基づくユーザ判別の試み	映像情報メディア学会 年次大会	東京都, 東京理科大学 葛飾キャンパス	2017/9/1	静岡大学		H29
372	宮本裕基, 宮本 悠平, 福元清剛, 海老澤 嘉伸	PTZカメラを用いた複数人同時計測可能な遠距離注視点検出システム —近赤外光源の改善とKinectセンサの複数化によるロバスト性向上—	第22回 知能メカトロニクスワークショップ	甲府市, 山梨大学 甲府西キャンパス	2017/8/27	静岡大学		H29
373	佐藤大地, 米澤 泰延, 高山 雅年, 原利 宏, 西川一 男, 農沢 隆秀, 道田 奈々江, 辻敏夫	末梢血管剛性を用いた自動車環境下での不安感可視化研究	第51回人間工学会中国・四国支部大会	岡山大学工学部	2018/12/8	マツダ(株)		H30
374	渡邊和彦	床暖房による温熱環境が画像の感情評価に及ぼす影響	2018都市ガスシンポジウムアネックス	JGA 新潟県	2018/11/27	広島ガス(株)	⑧	H30
375	小谷麻美子	樹脂素材の表面加飾による質感表現が心理と画像統計量に及ぼす影響	第20回日本感性工学会大会	東京大学	2018/9/5	TOTO(株)、マツダ(株)	⑧	H30
376	Kakigi R	Itch perception in humans.	31st International Congress of Clinical Neurophysiology	Washington DC, USA	2018/5/5	生理学研究所		H30
377	Sugawara SK, Fukunaga M, Glasser MF, Yamamoto T, Hamano YH, Sadato N	The relationship between digit areas and myelin distribution in human primary somatosensory cortex.	OHBM 2018 Annual Meeting	Suntec City, Singapore	2018/6/21	生理学研究所		H30
378	Isoda M	Social action monitoring in the macaque medial frontal cortex.	第2回NIPS-ARIHH共同ワークショップ「ヒューマン・ハイ・パフォーマンスの実現を目指した次世代健康スポーツ科学と神経科学の融合・統合」	岡崎	2018/8/10	生理学研究所		H30

379	Miyata K, Yamamoto T, Koike T, Sugawara SK, Fukunaga M, Sadato N	Neural correlates with temporal prediction during auditory-motor synchronization.	第2回ヒト脳イメージング研究会	玉川大学	2018/9/7	生理学研究所		H30
380	Sugawara SK, Fukunaga M, Glasser MF, Yamamoto T, Hamano YH, Sadato N	The relationship between digit areas and myelin distribution in human primary somatosensory cortex.	BrainStorming2018	神戸理研	2018/9/13	生理学研究所		H30
381	Sugawara SK, Fukunaga M, Hamano YH, Yoshimoto T, Sadato N	Motor engram is encoded in dormant neuronal network.	3rd Annual meeting of ISMRM Japanese Chapter	名古屋大学	2018/12/22	生理学研究所		H30
382	磯田昌岐	社会的な認知機能の神経メカニズムの解明	平成30年度京都大学霊長類研究所共同利用研究会	犬山	2019/3/15	生理学研究所		H30
383	中嶋萌花、岡嶋克典	横顔感情認識の知覚学習	映像情報メディア学会HI研究会	北九州市立大学	2018/12/14	横浜国立大学		H30
384	狩野倂久	Attention機構を用いた深層学習による表情認識	情報処理学会第81回全国大会	福岡大学	2019/3/16	横浜国立大学		H30
385	香川景一郎、宮城亮太、村上裕太、安富啓太、川人祥二	TOFイメージセンサの内視鏡応用において生じるマルチパスの較正・規格化フェーズ表示による理解	映像情報メディア学会情報センシング研究会	機械振興会館	2019/3/22	静岡大学		H30
386	川人祥二	時間分解CMOSイメージセンサとその展望	第5回APS『静岡大学 次世代イメージングを目指した光技術-』	静岡大学浜松キャンパス	2019/3/22	静岡大学		H30
387	川人祥二	近赤外ロックインイメージセンサを用いた顔面血流の非接触計測によるストレス計測	次世代画像入力ビジョンシステム部会定例会	東京理科大学森戸記念館	2019/1/14	静岡大学		H30
388	香川景一郎、安富啓太、川人祥二	高時間分解CMOSイメージセンサの生体計測応用: TOF, FLIM, DOT	東北大通研冬季研究会	静岡大学浜松キャンパス、高柳記念未来技術創造館	2018/12/25	静岡大学		H30
389	L. Tan, C. Cao, M. Hakamata, K. Kagawa, N. Tsumura, S. Kawahito	A real-time driver monitoring system using an 18-bit high-sensitivity camera	Photonics West 2019	The Moscone Center San Francisco	2019/2/5	千葉大学、静岡大学		H30
390	Y. Okura, K. Yasutomi, T. Takasawa, K. Kagawa, S. Kawahito	3D scanning measurement using a time-of-flight range imager with improved range resolution	Electronic Imaging 2019	Hyatt Regency San Francisco Airport	2019/1/19	静岡大学		H30
391	川人祥二	近・中距離向けハイブリッド型TOFイメージセンサ	光とレーザーの科学技術フェア2018/イメージセンサオープンセミナー	科学技術館	2018/11/14	静岡大学		H30
392	Chen Cao	非接触心拍数検出用NIRロックインピクセルCMOSイメージセンサ	光とレーザーの科学技術フェア2019/イメージセンサオープンセミナー	科学技術館	2018/11/14	静岡大学		H30
393	宮城 亮太, 村上裕太, 香川景一郎, 長原一, 川嶋健詞, 安富啓太, 川人祥二	光飛行時間に基づく距離画像計測の内視鏡応用におけるマルチパスの影響の検討	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2018	筑波大学東京キャンパス	2018/11/2	静岡大学		H30
394	西岡佑記, 香川景一郎, 曹琛, 津村徳道, 小室孝, 中村和正, Anthony Durkin, Bruce Tromberg, 安富啓太, 川人祥二	4タップCMOSイメージセンサを用いたリアルタイム静脈イメージング	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2018	筑波大学東京キャンパス	2018/10/31	千葉大学、浜松医科大学、静岡大学		H30

395	齋藤聡太郎, 村上裕太, 香川景一郎, 有本英伸, 岡本由貴, 小刀崇弘, 岡志郎, 吉田成人, 田中信治	高時間分解イメージセンサーとフェイザーを用いた自家蛍光寿命腫瘍イメージングの基礎検討	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2018	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2018	2018/10/31	産業技術研究所		H30
396	香川景一郎, 安富啓太, 川人祥二	マルチタップCMOSイメージセンサによる生体イメージング: 散乱・蛍光・血流	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2018	筑波大学東京キャンパス	2018/11/1	静岡大学		H30
397	川人祥二	静岡発の次世代テレビジョンをつくる!	静岡大学・読売新聞連続市民講座2018 第4回	静岡県男女共同参画センター・あざれあ	2018/10/6	静岡大学		H30
398	C. Chen, Y. Shirakawa, L. Tan, M-W. Seo, K.Kagawa, K. Yasutomi, T. Kosugi, S. Aoyama, N. Teranishi, N. Tsumura, S. Kawahito	A Two-Tap NIR Lock-In Pixel CMOS Image Sensor with Background Light Cancelling Capability for Non-Contact Heart Rate Detection	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	2018/9/30	(株)ブルックマンテクノロジー, 千葉大学, 静岡大学		H30
399	K. Kondo, K. Yasutomi, K. Yamada, A. Komazawa, Y. Handa, Y. Okura, T. Michiba, S. Aoyama, S. Kawahito	A Built-in Drift-field PD Based 4-tap Lock-in Pixel for Time-of-Flight CMOS Range Image Sensors	2018 International Conference on Solid State Devices and Materials	東京大学本郷キャンパス	2018/9/13	(株)ブルックマンテクノロジー, 静岡大学		H30
400	大倉雄志, 安富啓太, 高澤大志, 香川景一郎, 川人祥二	参照光サンプリングによる TOF 距離イメージセンサの高距離分解能化	映像情報メディア学会 年次大会	金沢大学 角間キャンパス	2018/8/29	静岡大学		H30
401	鍋島拓文, 安富啓太, 香川景一郎, 高澤大志, 川人祥二	低ノイズ非破壊読み出し画素構造における電荷転送改善	映像情報メディア学会 年次大会	金沢大学 角間キャンパス	2018/8/29	静岡大学		H30
402	山田航平, 近藤啓太, 大倉雄志, 安富啓太, 道場友哉, マース・カメル, 高澤大志, 川人祥二	扇形4タップ変調素子を有するTOF距離画像センサの評価	映像情報メディア学会 年次大会	金沢大学 角間キャンパス	2018/8/29	静岡大学		H30
403	C. Chen, Y. Shirakawa, L. Tan, K.Kagawa, K. Yasutomi, T. Kosugi, S. Aoyama, N. Teranishi, N. Tsumura, S. Kawahito	A Two-Tap NIR Lock-In Pixel CMOS Image Sensor with Background Light Cancelling Capability for Non-Contact Heart Rate Detection	東北大通研 サマーセミナー	東北大学 電気通信研究所	2018/7/30	(株)ブルックマンテクノロジー, 千葉大学, 静岡大学		H30
404	C. Chen, Y. Shirakawa, L. Tan, M-W. Seo, K.Kagawa, K. Yasutomi, T. Kosugi, S. Aoyama, N. Teranishi, N. Tsumura, S. Kawahito	A Two-Tap NIR Lock-In Pixel CMOS Image Sensor with Background Light Cancelling Capability for Non-Contact Heart Rate Detection	VLSI回路シンポジウム報告会	神戸大学六甲キャンパス100年記念館ホール	2018/7/10	(株)ブルックマンテクノロジー, 千葉大学, 静岡大学		H30
405	川人祥二	多窓時間分解ピクセルイメージセンサとバイオイメージングへの応用	日本学術振興会第185委員会2018年度第1回研究会	京都大学東京オフィス	2018/6/26	静岡大学		H30

406	C. Chen, Y. Shirakawa, L. Tan, M-W. Seo, K.Kagawa, K. Yasutomi, T. Kosugi, S. Aoyama, N. Teranishi, N. Tsumura, S. Kawahito	A Two-Tap NIR Lock-In Pixel CMOS Image Sensor with Background Light Cancelling Capability for Non-Contact Heart Rate Detection	2018 Symposia on VLSI Circuits	Hilton Hawaiian Village, Honolulu	2018/6/20	(株)ブルックマンテクノロジー、千葉大学、静岡大学		H30
407	D-X Lioe, Z. Liu, M-W Seo, M. Niwayama, M. Hakamata, K. Yasutomi, K. Kagawa, Y. Fukushi, S. Yamamoto, S. Kawahito	A time-resolved near-infrared spectroscopy based on CMOS image sensor	Asia-Pacific Optical Sensors Conference	くにびきメッセ	2018/5/31	浜松医大、静岡大学		H30
408	香川景一郎, 安富啓太, 川人祥二	マルチタップCMOSイメージセンサを用いた生体光イメージング	映像情報メディア学会 情報センシング研究会	金沢大学西町サテライトプラザ	2018/5/25	静岡大学		H30
409	杉山貴浩	Demonstration of asymmetric beam in on-chip 2D pattern projecting lasers	OPIC2018	パシフィコ横浜	2018/4/25	浜松ホトニクス(株)		H30
410	瀧口優	Evaluation of Laguerre-Gaussian beam generated with integrable phase-modulating surface-emitting lasers	The 5th Optical Manipulation Conference 2018	パシフィコ横浜	2018/4/26	浜松ホトニクス(株)		H30
411	廣瀬和義	Asymmetric beam generation in on-chip 2D pattern projecting lasers	CLEO2018	サンノゼ(米国)	2018/5/18	浜松ホトニクス(株)		H30
412	瀧口優	Direct generation of Laguerre-Gaussian beam with holographical phase-modulated surface-emitting lasers	CLEO2018	サンノゼ(米国)	2018/5/18	浜松ホトニクス(株)		H30
413	Kenta Masui, Kaoru Kiyomitsu, Keiko Ogawa and Norimichi Tsumura	Visualization technique for change of edema condition by volume measurement using depth camera", Image and Signal Processing	8th International Conference	Cherbourg, France	2018/7/2	千葉大学		H30
414	Ikumi Nomura, Yuri Tatsuzawa, Mihiro Uchida, Nobutoshi Ojima, Takeo Imai, Keiko Ogawa and Norimichi Tsumura	Melanin pigment identified from changes in individual facial images in 2003, 2010 and 2015 and its relationship with the use of UV protection", Image and Signal Processing	8th International Conference	Cherbourg, France	2018/7/2	千葉大学		H30
415	野村郁実, 龍澤友里, 小島伸俊, 今井健雄, 小川恵子, 津村徳道	紫外線対策と顔の物理的・心理的評価値に対する正準相関分析を用いた長期的な顔画像解析	日本光学会年次学術講演会(OPJ)	東京	2018/11/2	千葉大学		H30
416	生澤夏樹, 三橋亮太, 山本昇志, 津村徳道	異性の静止画及び動画観察時における心拍変動と異性魅力の関係解析	日本光学会年次学術講演会(OPJ)	東京	2018/11/2	千葉大学		H30
417	内田美尋, 津村徳道	情動解析を目的とした非接触発汗検出のための手掌上の水分と色統計量の関係解析	日本光学会年次学術講演会(OPJ)	東京	2018/11/2	千葉大学		H30
418	増井健太, 岡田弦樹, 津村徳道	クラウドソーシングを用いた顔動画像計測による情動反応解析に基づく広告効果測定	日本光学会年次学術講演会(OPJ)	東京	2018/11/2	千葉大学		H30
419	増井健太, 清光薫, 小川恵子, 小室孝, 津村徳道	深度カメラによる浮腫の局所的形状変化量の可視化	日本光学会年次学術講演会(OPJ)	東京	2018/11/2	千葉大学		H30
420	高橋凌, 三橋亮太, 津村徳道	RGBカメラを用いたヘモグロビン推定による非接触での脈波伝播の可視化	日本光学会年次学術講演会(OPJ)	東京	2018/11/2	千葉大学		H30

421	Natsuki Ikisawa, Ryota Mitsuhashi, Shoji Yamamoto, Norimichi Tsumura	Relationship analysis between sexual attractiveness and heartrate variability in observing portrait and self-introduction movie	Artificial Life and Robotics	大分	2019/1/24	千葉大学		H30
422	高橋凌, 小川恵子, 津村徳道	カメラを用いた顔動画像からの血圧推定手法の改善	第13回IPG関東学生研究論文講演会	神奈川	2019/3/19	千葉大学		H30
423	小林裕一	画像統計量と機械学習を用いた木目模様の木目分類手法	第14回日本感性工学会春期大会	信州大学繊維学部	2019/3/8	凸版印刷(株)		H30
424	Akihisa Mito, Harutoyo Hirano, Naoki Hagiyama, Zu Soh, Etsunori Fujita, Yumi Ogura, Ryuji Nakamura, Noboru Saeki, Masashi Kawamoto, Masao Yoshizumi, and Toshio Tsuji	Unconstrained Monitoring of Pulse Pressure Waves from the Surface of the Subject's Back	SICE Annual Conference 2019	Hiroshima, Japan	2019/9/10-13	広島大学		R1
425	Harutoyo Hirano and Toshio Tsuji	Evaluation of Vascular Endothelial Function Based on the Air-cuff Plethysmogram	SICE Annual Conference 2019	Hiroshima, Japan	2019/9/10-13	広島大学		R1
426	Akira Furui and Toshio Tsuji	Muscle Fatigue Stochastic Model of Surface EMG Signals	41st Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	Berlin, Germany	2019/7/23-27	広島大学		R1
427	濱聖司, 下永皓司, 辻敏夫, 吉村和真, 西野真弥, 柳川亜紀子, 曾智, 神鳥明彦, 敦森洋和, 舟根司, 松重俊憲, 山下英尚, 山脇成人, 栗栖薫	脳卒中後うつと高次脳機能障害の関連性を脳画像解析から神経回路として考える	第3回新しい運動機能研究会「脳生体ダイナミクスの観点から」	日立製作所中央研究所	2019/10/24	広島大学		R1
428	吉村和真, 濱聖司, 柳川亜紀子, 下永皓司, 古居彬, 曾智, 平野陽豊, 栗栖薫, 山脇成人, 辻敏夫	機械学習を用いた脳卒中患者の気分障害と認知・身体機能の関係解析	第3回新しい運動機能研究会「脳生体ダイナミクスの観点から」	日立製作所中央研究所	2019/10/24	広島大学		R1
429	畑元雅璃, 大西亮太, 古居彬, 島田恭平, 曾智, 小川景子, 辻敏夫	尺度混合モデルに基づく睡眠脳波の解析	第20回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	サンポート高松	2019/12/12-14	広島大学		R1
430	見尾和哉, 石野亜耶, 目良和也, 竹澤寿幸	LSTMを用いた本心でない発話の自動検出	2019年度人工知能学会全国大会(第33回)	新潟	2019/6/4	広島市立大学		R1
431	大道博文, 林袖希, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	Action Unitの組み合わせを用いた快感感情抑圧表現アニメーションの生成	2019年度人工知能学会全国大会(第33回)	新潟	2019/6/4	広島市立大学		R1
432	高市晃佑, 片上敬雄, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	深層学習を用いた画像変換に基づく会話からの音声抽出	2019年度人工知能学会全国大会(第33回)	新潟	2019/6/4	広島市立大学		R1
433	積際早紀, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	深層学習を用いたアパレルアイテム平置き画像から着装状態への変換	2019年度人工知能学会全国大会(第33回)	新潟	2019/6/4	広島市立大学		R1

434	Naoki Shibata, Hiroto Shinoda, Hidetsugu Nanba, Aya Ishino, and Toshiyuki Takezawa	Classification and Visualization of Travel Blog Entries Based on Types of Tourism	ENTER 2020 International eTourism Conference The 27th Annual Conference Organized by IFITT	London	2020/1/8	広島市立大学		R1
435	櫻井 瑛一	Bayesian Network を用いた動的アンケートシステムによる設問の回答推定	人工知能学会 全国大会	新潟 朱鷺メッセ	2019/6/7	産総研	②③	R1
436	櫻井 瑛一	ビール記念館におけるデジタルサイネージによる来場者へのリコメンデーションとその反応について	第47回行動計量学会全国大会	大阪大学	2019/9/4	産総研	②③	R1
437	三浦 まりあ	食生活と飲酒に関するアンケートと食生活とパンに関するアンケートの統合的分析	第47回行動計量学会全国大会	大阪大学	2019/9/4	産総研	②③	R1
438	寺田 祐介	確率的潜在モデルに基づいた複数の部分的な回答データからの仮想的な全回答データ作成方法の検証	社会におけるAI研究会	慶応義塾大学	2019/11/23	産総研	②③	R1
439	梅村浩之 藤村友美	会話中の表情表出を用いたコミュニケーション状態の推定	電子情報通信学会HIP研究会	琉球大学医学部	2020/2/16	産総研	②③	R1
440	池田啓昭	人の感性変動を考慮したデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計	第21回IEEE広島支部学生シンポジウム	岡山県立大学	2019/11/30	広島大学, コベルコ建機株式会社		R1
441	木下拓矢	機械特性に基づくデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計	電気学会 制御研究会	ホテル日新会館(兵庫)	2019/12/8	広島大学, コベルコ建機株式会社		R1
442	木下拓矢	所望の機械特性を満足するデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計	第7回 制御部門マルチシンポジウム(MSCS2020)	徳島大学	2020/3/2	広島大学, コベルコ建機株式会社		R1
443	Hiroaki Ikeda	Design of a Database-Driven Kansei Feedback Control System for a Hydraulic Excavator	Society of Instrument and Control Engineers Annual Conference 2019 (SICE 2019)	Hiroshima University	2020/9/11	広島大学, コベルコ建機株式会社		R1
444	前川亮	内受容感覚の精度と感度が音楽の感動に与える影響	日本音楽知覚認知学会	八戸工業大学メディアセンター	2019/11/9	広島大学		R1
445	Masahiro Fukada, Taiju Shizuno, and Yuichi Kurita	Evaluation of Human Roughness Perception by using Tactile MFCC	International Conference on Smart Multimedia	San Diego, CA, USA	2019/12/16	広島大学		R1
446	西川一男	マツダにおける人間中心ものづくり	第52回人間工学会中国・四国支部大会	広島県立総合体育館	2019/12/8	マツダ(株)		R1
447	石井秀和	人が予測・実行しやすい連続操作の法則を用いた「気持ち良さ」の可視化研究	第52回人間工学会中国・四国支部大会	広島県立総合体育館	2019/12/8	マツダ(株)		R1
448	池田啓昭	人の感性変動を考慮したデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計	第21回IEEE広島支部学生シンポジウム	岡山県立大学	2019/11/30	広島大学, コベルコ建機株式会社		R1
449	木下拓矢	機械特性に基づくデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計	電気学会 制御研究会	ホテル日新会館(兵庫)	2019/12/8	広島大学, コベルコ建機株式会社		R1
450	木下拓矢	所望の機械特性を満足するデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計	第7回 制御部門マルチシンポジウム(MSCS2020)	徳島大学	2020/3/2	広島大学, コベルコ建機株式会社		R1
451	Hiroaki Ikeda	Design of a Database-Driven Kansei Feedback Control System for a Hydraulic Excavator	Society of Instrument and Control Engineers Annual Conference 2019 (SICE 2019)	Hiroshima University	2020/9/11	広島大学, コベルコ建機株式会社		R1
452	町澤昌宏	Quantification of mental representations: Applications of BCIs	Cognitive Neuroscience workshop 2019	東京都港区西新橋1-16-1	2019/6/14	量子科学技術研究開発機構・広島大学		R1
453	町澤昌宏	広域データ収集基盤の応用による脳生理情報の可視化への期待	データ活用社会創成シンポジウム	東京大学	2019/9/2	量子科学技術研究開発機構・広島大学		R1
454	町澤昌宏	Exposed properties of academia-business joint research in cognitive neuroscience	国際会議「Applying Neuroscience to Business(脳科学の事業応用)」	資生堂グローバルイノベーションセンター	2019/9/28	量子科学技術研究開発機構・広島大学		R1

455	秋吉 駿, 古居 彬, 平野 陽 豊, 隅山 慎, 棟安 俊文, 三 戸 景永, 曾 智, 笹岡 貴史, 吉野 敦雄, 神 谷 諭史, 中村 隆治, 佐伯 昇, 吉栖 正夫, 河 本 昌志, 山脇 成人, 辻 敏夫	末梢交感神経活動に基づく人間の疼痛評価	第58回日本生体医工学会	沖縄コンベンションセンター, 沖縄	2019/6/8	広島大学		R1
456	坂川俊樹, 古居彬, 平野陽豊, 秋吉駿, 笹岡貴史, 曾智, 岡田芳幸, 吉野敦雄, 中村隆治, 佐伯昇, 吉栖正生, 河本昌志, 山脇成人, 辻敏夫	末梢血管剛性を用いた筋交感神経活動の非侵襲推定	2020年度電子情報通信学会総合大会	広島大学, 広島	2020/3/17	広島大学		R1
457	高村真広	敵対的生成ネットワークと心理学	日本心理学会第83回大会	立命館大学	2019/9/11	広島大学		R1
458	市川奈穂, 岡本泰昌	反芻思考と抑うつ of 神経科学. シンポジウム53 反芻思考とうつ病	第115回日本精神神経学会学術総会	新潟	2019/6/20-22	広島大学		R1
459	吉田正俊	自由エネルギー原理と視覚的意識	第13回生物学基礎論研究会	岡崎コンファレンスセンター	2019/8/20	自然科学研究機構生理学研究所		R1
460	丸山修紀, 福永雅喜, 定藤規弘	7T MRIを用いたヒト淡蒼球内部構造の描出: 3T MRIとの比較.	第47回日本磁気共鳴医学会大会	ホテル日航熊本, 熊本	2019/9/21	自然科学研究機構生理学研究所		R1
461	Koyama Y, Chikazoe J, Jimura K, Sadato N	Paradigm free decomposition for whole brain dynamics.	Brain Storming on Primate Connectome	Kobe, Japan	2019/11/14	自然科学研究機構生理学研究所		R1
462	Runa Takahashi, Katsunori Okajima	Image processing method for renewing old objects using deep learning	IS&T Int'l Symposium on Electronic Imaging (EI2020)	San Francisco, USA	2020/1/27	横浜国立大学		R1
463	五十嵐大地, 長尾智晴	脳波データからの共感状態の解析	情報処理学会第82回全国大会	金沢工業大学	2020/3/7	横浜国立大学		R1
464	Tadashi Isa	Neural mechanisms and functions of blindsight	International Brain Research Organization (IBRO2019)	Daegu, Korea	2019/9/25	京都大学		R1
465	Tadashi Isa	How does the non-conscious visuo-motor function emerge after damage to the primary motor cortex?	1st CU-KU Symposium and 4th CU-NIPS Symposium "Advances in Neuroscience Research"	Bangkok	2020/2/17	京都大学		R1
466	M. Richards, Y. Shirakawa, F. Badr, J. Kun, K. Kagawa, S. Kawahito, Q. Fang	A multiplexing confocal FLIM microscope with 4-taps time-gated imager	Photonics West 2020	The Moscone Center	2020/2/5	静岡大学		R1
467	D-X. Lioe, M. Hakamata, K. Yasutomi, K. Kagawa, M. Niwayama, Y. Fukushi, S. Yamamoto, S. Kawahito	A time-resolved near-infrared spectroscopy based on CMOS image sensor	Photonics West 2020	The Moscone Center	2020/2/4	静岡大学, 浜松医科大学		R1
468	J. Kim, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A high-linearity time-of-flight image sensor using a time-domain feedback technique	Electronic Imaging 2020	Hyatt Regency San Francisco Airport	2020/1/29	静岡大学		R1
469	M. Inoue, S. Daikoku, K. Kondo, A. Komazawa, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A short-pulse based time-of-flight image sensor using 4-tap charge-modulation pixels with accelerated carrier response	Electronic Imaging 2020	Hyatt Regency San Francisco Airport	2020/1/29	静岡大学		R1

470	T. Kokado, Y. Feng, M. Horio, K. Yasutomi, S. Kawahito, T. Komuro, H. Nagahara, K. Kagawa	Single-shot multi-frequency pulse-TOF depth imaging with sub-clock shifting for multi-path interference separation	Electronic Imaging 2020	Hyatt Regency San Francisco Airport	2020/1/29	静岡大学、大阪大学		R1
471	K. Mars, K. Kondo, M. Inoue, S. Daikoku, M. Hakamata, K. Yasutomi, K. Kagawa, S-W Jun, Yo. Mineyama, S. Aoyama, S. Kawahito	Indirect time-of-flight CMOS image sensor using 4-tap charge-modulation pixels and range-shifting multi-zone technique	Electronic Imaging 2020	Hyatt Regency San Francisco Airport	2020/1/28	静岡大学、ブルックマンテクノロジー		R1
472	古角知也, 馮宇, 佐藤祐人, 望月風太, 沖原伸一朗, 高澤大志, 安富啓太, 川人祥二, 長原一, 香川景一郎	マルチタップ・マクロ画素構造を用いたコンピュテーショナル超高速CMOSイメージセンサ	高速度イメージングとフォトニクスに関する総合シンポジウム2019 (JCHSIP2019)	名古屋工業大学	2019/11/16	静岡大学、光産業創成大学院大学		R1
473	白川雄也, 安富啓太, 香川景一郎, 青山聡, 川人祥二	8タップCMOSロックインピクセルを用いたショートパルス法Time-of-Flight (TOF)イメージセンサへの応用	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	機械振興会館	2019/9/20	静岡大学、ブルックマンテクノロジー		R1
474	近藤啓太・川人祥二・安富啓太・香川景一郎	マルチタップダイオードとハイブリッドカスケード電荷転送構造を用いた時間分解ロックインピクセルイメージセンサ	映像情報メディア学会年次大会2019	東京工業大学大岡山キャンパス	2019/8/30	静岡大学		R1
475	Chen Cao, 大石将也, Leyi Tan, 香川景一郎, 安富啓太, 青山聡, 寺西信一, 津村徳道, 川人祥二	NIR Lock-In Pixel CMOS Image Sensor for Non-Contact Emotional Detection	映像情報メディア学会年次大会2019	東京工業大学大岡山キャンパス	2019/8/28	静岡大学、ブルックマンテクノロジー、千葉大学		R1
476	S. H. Kim, Y. Takeuchi, T. Iida, K. Takemasa, K. Nagata, C. Asano, R. Wakasa, S. Yagi, A. Kasajima, H. Ikeda, T. Wada, K. Nagase, S. Matsuura, M. Hazumi, Y. Arai, I. Kurachi, T. Yoshida, M. Sakai, T. Nakamura, W. Nishimura, K. Kiuchi, S. Mima, Y. Kato, M. Ohkubo, M. Ukibe, S. Shiki, G. Fujii, H. Ishino, A. Kibayashi, S. Kawahito, E. Ramberg, P. Rubinov, D. Sergatskov, S.B. Kim	Development of Superconducting Tunnel Junction Far-Infrared Photon Detector for Cosmic Background Neutrino Decay Search - COBAND experiment	The 39th International Conference on High Energy Physics (ICHEP2018)	COEX,Soul	2019/8/2	静岡大学		R1
477	C. Cao, M. Oishi, L. Tan, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Aoyama, N. Teranishi, N. Tsumura, S. Kawahito	A sub-Electron Temporal Noise High Modulation contrast NIR Lock-In Pixel CMOS Image Sensor for Non-Contact Physiological Measurement	2019 International Image Sensor Workshop	Snowbird Resort,	2019/6/26	静岡大学、ブルックマンテクノロジー		R1

478	K. Kagawa, T.Kokado, Y. Sato, F. Mochizuki, H. Nagahara, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Multi-tap macro-pixel based compressive ultra-high-speed CMOS image sensor	2019 International Image Sensor Workshop	Snowbird Resort,	2019/6/26	静岡大学		R1
479	S. Kawahito, K. Kondo, K. Yasutomi, K. Kagawa	A Time-Resolved Lock-in Pixel Image Sensor Using Multipul-Tapped Diode and Hybrid Cascade Charge Transfer Structure	2019 International Image Sensor Workshop	Snowbird Resort,	2019/6/26	静岡大学		R1
480	Y. Shirakawa, K. Yasutomi, K.Kagawa, S.Aoyama, S.Kawahito	An 8-tap CMOS Lock-in Pixel Image Sensor for Short-Pulse Time-of- Flight Measurements	2019 International Image Sensor Workshop	Snowbird Resort,	2019/6/25	静岡大学、ブルックマンテクノロジー		R1
481	柴田伊織, 香川景一郎, 安富啓太, 川人祥二	時間・空間分割多重生体光イメージング用マルチタップCMOSイメージセンサ画素の開発	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	金沢大学	2019/6/6	静岡大学		R1
482	P. S. Sivakumar, K. Kagawa, C. Crouzet, B. Choi, K. Yasutomi, S. Kawahito	Simulation of Multi-Exposure Laser Speckle Contrast Blood Flow Imaging based on Multi-Tap Charge Modulator CMOS Image Sensor	OPTICS&PHOTONICS International Congress 2019	パンフィコ横浜	2019/4/26	静岡大学		R1
483	田村和輝	構造因子を考慮した後方散乱波解析への音響特性分布の適用手法の検討	バイオ超音波顕微鏡研究会	仙台	2019/11/23	浜松医科大学		R1
484	Ryohei Hanayama	Speckle Shearing Interferometric Vibrometer for Heartbeat Monitoring	The 13th Japan-Finland Joint Symposium on Optics in Engineering	Gulf of Finland, Between Finland and Estonia	2019/8/28	光産業創成大学院大学		R1
485	高橋 凌, 小川 恵子, 津村 徳道	カメラを用いた顔動画像からの血圧推定手法の改善	魅力工学シンポジウム	名古屋大学	2019/8/29	千葉大学		R1
486	林 夢瑤, 井内 改人, 津村 徳道	皮膚の7層モデルを用いた刺激によるヘモグロビン濃度変化の追跡	魅力工学シンポジウム	名古屋大学	2019/8/29	千葉大学		R1
487	Mihiro Uchida, Norimichi Tsumura	Detecting Wetness on Skin using RGB Camera	CIC27: Twenty-seventh Color and Imaging Conference	Sorbonne Université, France	2019/10/23	千葉大学		R1
488	山本昇志, 津村徳道	非接触生体計測を用いた心因的な状態変化の検出	第17回 医用分光学会	資生堂グローバルイノベーションセンター	2019/11/22	千葉大学		R1
489	Hiroto Suto, Xingguo Zhang, Xun Shen, Pongsathorn Raksinchaoen sak, Norimichi Tsumura	Development and evaluation of immersive educational system to improve driver's risk prediction ability in traffic accident situation	EI ERVR 2020	Hyatt Regency San Francisco Airport, USA	2020/1/30	千葉大学		R1
490	Kaito Iuchi, Ikumi Nomura, Takanori Igarashi, Nobutoshi Ojima, Norimichi Tsumura	Estimation of Melanin Concentration, Blood Concentration, and Oxygen Saturation in Skin Tissue Layers with Different Depths Unaffected by Shading	SPIE BiOS 2020	Moscone Center, USA	2020/2/3	千葉大学		R1
491	黒坂剛孝	Beam pattern projecting lasers at visible wavelength	CLEO2019	米国サンノゼコンベンションセンター	2019/5/6	浜松ホトニクス(株)		R1
492	町澤 まろ	A primer towards the understanding of individual variabilities on decoding neural information	The 43rd Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	Kobe (Virtual Meeting)	2020/7/29-8/1	広島大学		R2
493	町澤 まろ	The underlying causes of individual differences in brain decodability	The 43rd Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society シンポジウム * Co-Chair	Kobe (Virtual Meeting)	2020/7/29-8/1	広島大学		R2

494	坂川 俊樹, 古居 彬, 平野 陽豊, 秋吉 駿, 笹岡 貴史, 曾智, 岡田 芳幸, 吉野 敦雄, 中村 隆治, 佐伯 昇, 吉栖 正生, 河本 昌志, 山脇 成人, 辻 敏夫	末梢血管剛性を用いた筋交感神経活動の非侵襲的推定	2020年電子通信情報学会総合大会	オンライン	2020/3/17-20	広島大学		R2
495	池田啓昭, 木下拓矢, 山本透, 永井政樹, 小岩井一茂, 山下耕治	油圧シヨベル作業におけるノイズを考慮したデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計	第29回計測自動制御学会中国支部学術講演会	オンライン	2020/11/28	広島大学, コベルコ建機株式会社		R2
496	池田啓昭, 木下拓矢, 山本透, 永井政樹, 小岩井一茂, 山下耕治	油圧シヨベルにおけるデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計とその基礎実験	電気学会C部門 制御研究会 テーマ: 制御理論・制御技術一般 (スマートシステムと制御技術シンポジウム 2021)	オンライン	2021/1/23	広島大学, コベルコ建機株式会社		R2
497	金本拓馬, 今岡恭司, 栗田雄一	テクスチャの空間 周波数帯域 と粗さの主観評価との関係性	ユビキタス・ウェアラブル・ワーク ショップ2020	オンライン	2020/12/12	広島大学		R2
498	黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	画像変換手法による音声強調のためのスペクトログラム変換	2020年度 人工知能学会全国大会 (第34回)	オンライン開催	2020/6/9	広島市立大学		R2
499	見尾和哉, 目良和也, 黒澤義明, 石野亜耶, 竹澤寿幸	表情と口調に基づく本心で誉めているか否かの自動判別手法	2020年度 人工知能学会全国大会 (第34回)	オンライン開催	2020/6/9	広島市立大学		R2
500	目良和也, 高亀夏樹, 見尾和哉, 黒澤義明, 竹澤寿幸	脳計測情報の代用としての発話音声と表情からの感情推定手法	2020年度 人工知能学会全国大会 (第34回)	オンライン開催	2020/6/9	広島市立大学		R2
501	大道博文, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	End-to-End 学習を用いた音声からの表情アニメーション生成	2020年度 人工知能学会全国大会 (第34回)	オンライン開催	2020/6/9	広島市立大学		R2
502	羽原俊輔, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	大規模対話音声コーパス作成を目的とする振幅情報と位相情報に着目した複数話者と単数話者の区間分類	2020年度 人工知能学会全国大会 (第34回)	オンライン開催	2020/6/9	広島市立大学		R2
503	大道博文, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	Image Inpainting における顔属性ラベルを考慮した Landmark 推定手法	情報処理学会 第83回全国大会	オンライン開催	2021/3/18	広島市立大学		R2
504	寺田 祐介	状況に応じた消費者行動モデリングに向けた確率的潜在意味解析に基づいた効果的な部分回答データ取得方法	人工知能学会全国大会	オンライン	2020/5/1	産総研		R2
505	櫻井 瑛一	確率的感性ユーザーモデルによる人のモデル化とその適合度の検証	人工知能学会合同研究会	オンライン	2020/11/1	産総研		R2
506	磯田昌岐	霊長類動物をモデルとして社会性の神経機構を探る	文部科学省共同利用・共同研究拠点/大学共同利用機関連携シンポジウム	WEB開催	2021/2/27	自然科学研究機構生理学研究所		R2
507	Tadashi Isa	Cortical and subcortical mechanism of reward-based decision making	Symposium at the 43rd Annual Meeting of Japan Neuroscience Society	WEB開催	2020/8/1	京都大学		R2
508	H. Oku, K. Yamato, Y. Tanaka, K. Yasutomi, S. Kawahito	Simulofocus imaging: quasi-simultaneous multi-focus imaging using Lock-in Pixel imager and TAG lens	SIGGRAPH 2020	オンライン開催	2020/7/21	静岡大学		R2
509	M. H. Conde, K. Kagawa, T. Kokado, S. Kawahito, O. Loffeld	Single-Shot Real-Time Multiple-Path Time-of-Flight Depth Imaging for Multi-Aperture and Macro-Pixel Sensors	ICASSP 2020 - 2020 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP)	Barcelona, Spain (virtual conference)	2020/5/4	静岡大学		R2

510	安江俊夫, 富岡宏平, 船津良平, 菊地幸大, 松原智樹, 山下蒼行, 川人祥二	8K 240fps 撮像素子を用いた相関多重サンプリングによる低フレームレート撮像実験	映像情報メディア学会創立70周年記念大会	オンライン開催	2020/12/24	静岡大学		R2
511	K. Mars, S. Daikoku, Y. Araki, M. Inoue, M. Hakamata, K. Yasutomi, K. Kagawa, S-W. Jun, Y. Mineyama, S. Aoyama, S. Kawahito	Hybrid VAG Time-of-Flight CMOS Image Sensor Using 4-Tap Charge-Modulation Pixels and Range-Shifting Multi-Zone Technique	東北大通研冬季研究会	オンライン開催	2020/12/15	静岡大学、ブルックマンテクノロジー		R2
512	高田一輝, 柴田伊織, 白川雄也, 高田京太, 中澤謙太, 安富啓太, 川人祥二, 香川景一郎	マルチライン走査と8タップCMOSイメージセンサを用いた高光量効率空間周波数領域イメージング	Optics&Photonics Japan2020	オンライン開催	2020/11/15	静岡大学		R2
513	柴田伊織, 白川雄也, 高田一輝, 安富啓太, 川人祥二, 香川景一郎	8タップCMOSイメージセンサを用いた環境光・被写体の動きに強い2波長空間周波数領域イメージング	Optics&Photonics Japan2020	オンライン開催	2020/11/15	静岡大学		R2
514	川人祥二	内視鏡用高時間分解能・高色忠実再現カメラユニットの開発 LEFM素子～	静岡大学・浜松医科大学のエコシステム形成プログラム技術発表会	オンライン開催	2020/8/27	静岡大学		R2
515	高田一輝, 柴田伊織, 白川雄也, 安富啓太, 川人祥二, 香川景一郎	8タップCMOSイメージセンサと6位相ストライプ光投影を用いたFFTに基づく空間周波数領域イメージングの検討	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	オンライン開催	2020/5/28	静岡大学		R2
516	Kazuki Tamura, Kazuyo Ito, Katsutoshi Miura, Seiji Yamamoto	Differences in acoustical property between normal and tumor cells in a rat brain tumor based on cell nuclei density	The 40th Symposium on Ultrasonic Electronics	web	2020/11/27	浜松医科大学		R2
517	花山良平, 林寧生, 内藤康秀, 石井勝弘	可搬型スペックル・シアリング干渉計を用いた脈波に起因した生体表面振動の計測	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2020	オンライン	2020/11/17	光産業創成大学院大学		R2
518	小池黎明, 小川恵子, 李弘揚, 津村徳道	偏光カメラを用いて撮影した舌画像による病態評価	Optics & Photonics Japan 2020	オンライン	2020/11/15	千葉大学		R2
519	永沢和輝, 山本昇志, 荒井航, 八角邦夫, 金子賢史, チャワンクビバット, 平井経太, 津村徳道	3D プリンタを用いた色素成分の多層空間分布を持つ人肌再現	Optics & Photonics Japan 2020	オンライン	2020/11/16	千葉大学		R2
520	福本健亮, 永沢和輝, 荒井航, 八角邦夫, 金子賢史, 平井経太, 津村徳道	3Dプリンタにおいて任意の半透明性を持つ肌を再現するためのシミュレーションデータを用いた層構造レイアウト推定	Optics & Photonics Japan 2020	オンライン	2020/11/16	千葉大学		R2
521	長澤拓海, 高橋凌, チャワンクビバット, 津村徳道	顔動画からのマルチモーダル生体情報を用いたメンタルストレスの段階的評価	Optics & Photonics Japan 2020	オンライン	2020/11/17	千葉大学		R2
522	増井健太, 長澤拓海, 土居裕和, 津村徳道	顔動画画像計測による情動反応の非接触解析に基づく感情変化の時系列推定	Optics & Photonics Japan 2020	オンライン	2020/11/17	千葉大学		R2
523	角村真里, 宍倉正視, 石井融, 津村徳道	ディープラーニングを用いた色材顕微鏡画像の領域分割における精度検証	Optics & Photonics Japan 2020	オンライン	2020/11/17	千葉大学		R2

524	井上 信一, 津村 徳道	光沢ムラの測定技術	Optics & Photonics Japan 2020	オンライン	2020/11/17	千葉大学		R2
525	磯田昌岐	社会的意思決定の神経基盤: 自閉的行動との関わり	第44回日本神経科学大会	神戸国際会議場	2021/7/28	自然科学研究機構生理学研究		R3
526	吉岡歩, 田邊宏樹, 中川恵理, 角谷基文, 小池耕彦, 定藤規弘	ハイパースキャニングfMRIによる主観的評価共有場面の神経活動の検討.	第5回ヒト脳イメージング研究会	Web開催	2021/9/17	自然科学研究機構生理学研究		R3
527	土元翔平, 小池耕彦, 橋口真帆, 小笠原香苗, 二宮太平, 磯田昌岐, 定藤規弘	二者共同課題中における他者の行動を処理・活用するヒト脳活動領域の同定.	第5回ヒト脳イメージング研究会	Web開催	2021/9/17	自然科学研究機構生理学研究		R3
528	鈴木茉奈, 岡嶋克典	マルチモーダルフィードバックによる仮想キーボードの操作感向上	電気学会知覚情報研究会	Web開催	2021/8/21	横浜国立大学		R3
529	黄文トウ, 岡嶋克典	骨格の動きから推定される感情における視覚情報の影響	電子情報通信学会HIP研究会	Web開催	2021/9/16	横浜国立大学		R3
530	狩野慎久, 長尾智晴	弱教師あり学習による連続的な表情特徴の獲得	情報処理学会MPS研究会	Web開催	2021/10/18	横浜国立大学		R3
531	Yoshihisa Kanou and Tomoharu Nagao	Separation of the Latent Representations into "Identity" and "Expression" without Emotional Labels	IEEE SMC-2020	Web開催	2020/10/11	横浜国立大学		R2
532	前川亮	内受容感覚の個人差と感性	日本心理学会第85回大会 シンポジウム「感性の心理学・脳科学的理解とその社会応用に向けて」	オンライン開催	2021/9/1	広島大学		R3
533	木下 拓矢, 池田 啓昭, 山本 透, 永井 政樹, 小岩井 一茂, 山下 耕治	感性フィードバック制御系における所望のパラメータ調整推移に関する一考察	第65回システム制御情報学会研究発表講演会 (SCIT21)	オンライン	2021/5/27	広島大学, コベルコ建機株式会社		R3
534	目良和也, 石田真佑奈, 羽原俊輔, 黒澤義明, 竹澤寿幸	ノンバーバルな話者感情表出を考慮した統計的対話システム	2021年度 人工知能学会全国大会 (第35回)	オンライン開催	2021/6/8	広島市立大学		R3
535	羽原俊輔, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	Contextual Attentionを用いたスペクトログラムの復元	2021年度 人工知能学会全国大会 (第35回)	オンライン開催	2021/6/8	広島市立大学		R3
536	中尾敬	強化学習モデルを用いたヒトの情報処理過程の理解 (公募シンポジウム 指定討論)	日本心理学会第85回大会	明星大学	2021/9/1	広島大学		R3
537	町澤まる	感性多軸モデルに基づくワクワク感可視化: 個人内一人間最適化による社会応用	日本心理学会第85回大会	バーチャル	2021/9/1	広島大学		R3
538	村上穂乃佳, 町澤まる, 水落亮平, 佐々卓哉, 角野充奈, 富永美穂子	分子調理法で調理したプリンの印象評価と個人特性との関連	日本調理科学会	バーチャル	2021/9/8	広島大学		R3
539	Hui-Ling Chan, Maro G. Machizawa, Noriaki Kanayama, Makita Kai, Ryohei Mizuochi, Shigeto Yamawaki	Cardiac responses to uncertainty and heart-brain relations reflect depressed mood	the 44th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	バーチャル	2021/7/26	広島大学		R3
540	町澤まる	Sinet5を用いた 大容量脳情報通信プラットフォームの構築と展望	NII 学術情報基盤オープンフォーラム	バーチャル	2021/7/8	広島大学		R3
541	Maro Machizawa	DISSOCIABLE NEURAL MARKERS FOR INTEGRATIVE EMOTIONAL STATES RELATES TO SEPARABLE TYPES OF PERSONALITY TRAITS	Nature Conferences Technologies for neuroengineering	バーチャル	2021/7/26	広島大学		R3

542	H. Nagae, S. Daikoku, K. Kondo, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A Time-Resolved 4-tap Image Sensor Using Tapped PN-Junction Diode Demodulation Pixels	2021 INTERNATIONAL IMAGE SENSOR WORKSHOP	Online	2021/9/23	静岡大学		R3
543	Y. Shimada, K. Takada, H-S. Nam, K. Miyazaki, K. Watanabe, I. Shibata, K. Yasutomi, S. Kawahito, K. Kagawa	2x2-aperture 4-tap CMOS image sensor for multi-modal multi-band tissue imaging with suppressing the ambient light and motion artifact	2021 INTERNATIONAL IMAGE SENSOR WORKSHOP	Online	2021/9/23	静岡大学		R3
544	L-D. Xing, Y. Shirakawa, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A Multi-Simultaneous-Gate CMOS Lock-in Pixel Image Sensor for Time-Resolved Near Infrared Spectroscopy	2021 INTERNATIONAL IMAGE SENSOR WORKSHOP	Online	2021/9/22	静岡大学		R3
545	K. Yasutomi, M. Inoue, S. Daikoku, M. Kamel, S. Kawahito	A 4-tap Lock-in Pixel Time-of-Flight Range Imager with Substrate Biasing and Double Delta Correlated Multiple Sampling	2021 INTERNATIONAL IMAGE SENSOR WORKSHOP	Online	2021/9/20	静岡大学		R3
546	宮崎 稔, 渡邊 晃平, 吉田道隆, 安富啓太, 川人祥二, 長原 一, 香川景一郎	XY画素アドレスを用いた圧縮ビデオイメージセンサ	映像情報メディア学会情報センシング研究会	Online	2021/6/30	静岡大学		R3
547	古橋 樹・安富啓太・畑田峻介・香川景一郎・川人祥二	高距離分解能TOFセンサのための二重参照光サンプリング法を用いたジッタ低減手法の検討	映像情報メディア学会情報センシング研究会	Online	2021/6/30	静岡大学		R3
548	竹川大貴, 安富啓太, 川人祥二, 香川景一郎	重回帰分析を用いた表面下散乱によるTOF距離計測誤差の補正	映像情報メディア学会情報センシング研究会	Online	2021/6/30	静岡大学		R3
549	Takahiro Akutsu, Masanori Nagase and Takashi Watanabe	Continuous Triple Log Gaussian Dark Current in 3-Tap Indirect ToF Sensors	2021 International Image Sensor Workshop	オンライン	2021/9/20-23	(株)ブルックマンテクノロジー		R3
550	廣瀬和義, 黒坂剛孝, 亀井宏記, 杉山貴浩	Band structure of holographically modulated photonic crystal lasers	ISLC 2021 (27th International Semiconductor Laser Conference)	オンライン	2021/10/10	浜松ホトニクス(株)		R3
551	陳 崧志, 曾智, 笹岡 貴史, 峯松 優, 百瀬 陽, 松井 恵子, 道田 奈々江, 西川 一男, 農澤 隆秀, 辻 敏夫	不快臭に対する末梢血管剛性応答と主観評価との関係解析	日本味と匂学会第55回大会	福岡県+オンライン	2021/9/22	広島大学		R3
552	佐伯 昇, 中村隆治, 神谷 諭史, 河本 昌志, 吉栖 正生, 岡田 芳幸, 辻 敏夫, 堤 保夫	侵害刺激と血管: 血管弾性研究で分かったこと	第38回日本麻酔・集中治療テクノロジー学会	沖縄県+オンライン	2021/2/26	広島大学		R3
553	花山良平, 林寧生, 内藤康秀, 石井勝弘	スペckル・シアリング干渉計を用いた生体表面振動計測による脈波の非接触計測	第65回光波センシング技術研究会	オンライン	2021/7/13	光産業創成大学院大学	②-a	R3
554	花山良平, 林寧生, 内藤康秀, 石井勝弘	スペckル・シアリング干渉による生体表面の微細振動の計測	日本光学会年次学術講演会 Optics and Photonics Japan 2021	国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)およびオンライン(ハイブリッド)	2021/10/26	光産業創成大学院大学	②-a	R3
555	高田一輝, 柴田伊織, 白川雄也, 安富啓太, 川人祥二, 香川景一郎	ヒルベルト変換による8タップCMOSイメージセンサを用いた空間周波数領域イメージングの3波長化の検討	映像情報メディア学会情報センシング研究会	Online	2021/6/30	静岡大学		R3

556	今岡恭司, 山本義政, 栗田雄一	離散ウェーブレット変換に基づく Subband Height Map を用いた触感推定	第22回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	オンライン	2021/12/15-17	広島大学		R3
557	谷潤平, 木下拓矢, 山本透	最小分散制御則に基づく感性フィードバック制御系の一考察	電気学会 システム/制御合同研究会	オンライン	2021/12/4	広島大学, コベルコ建機株式会社		R3
558	木下拓矢, 村上史歩, 山本透, 町澤まろ, 田中 精一	脳波データを用いたデータベース駆動型感性フィードバック制御系の設計	第9回 制御部門マルチシンポジウム (MSCS2022)	オンライン	2022/3/7	広島大学, コベルコ建機株式会社		R3
559	櫻井環一	スーパーの会員アプリにおける確率的ユーザーモデルによる推薦システムの実証実験	社会システムと情報技術研究ウィーク	ルストリゾート/ オンライン	2022/3/9-12 予定	産総研		R3
560	金山範明	触感の心理学と認知神経科学	日本心理学会	オンライン(明星大学)	2021/9/8	産総研	①②若手D	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑫-2 発表(ポスター発表)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	宮谷真人、西本美花、嶋村有紀、田中紗枝子、楊 琬璐、宮城 円、坂田和子、中尾 敬	フランカー刺激に対するNoGo電位における感情刺激の効果	中国四国心理学会第69回大会	山口大学教育学部(吉田キャンパス)、山口	2013/11/16-17	広島大学		H25
2	梁楠、松川寛二、遠藤加菜、石井圭、井手迫光弘	中脳腹側被蓋野の電気刺激による動脈圧受容器反射感受性の変化	第91回日本生理学会大会	鹿児島市	2014/3/14-16	広島大学		H25
3	石井圭、松川寛二、梁楠、遠藤加菜、井手迫光弘、濱田泰伸、片岡健、上野和美、渡邊多恵	β アドレナリン作動性血管拡張は自発運動および運動イメージに伴う中枢性筋血流量増加に寄与しない	第91回日本生理学会大会	鹿児島市	2014/3/14-16	広島大学		H25
4	井手迫光弘、松川寛二、石井圭、遠藤加菜、梁楠	血圧反射性心拍数調節には大動脈弓血圧受容器が頸動脈洞血圧受容器より大きな影響を持つ	第91回日本生理学会大会	鹿児島市	2014/3/14-16	広島大学		H25
⑤	知的財産権の状況	ストループ課題における前頭前野の酸素動態は加齢によって変化する	第91回日本生理学会大会	鹿児島市	2014/3/14-16	広島大学		H25
6	松川寛二、石井圭、梁楠、遠藤加菜、井手迫光弘、濱田泰伸、片岡健、渡邊多恵	運動時にみられるヒト骨格筋のコリン作動性血管拡張	第91回日本生理学会大会	鹿児島市	2014/3/14-16	広島大学		H25
7	遠藤加菜、梁楠、井手迫光弘、石井圭、松川寛二	ストループ認知課題と前頭前野酸素化ヘモグロビン動態: 高齢者と若年者の比較	第65回日本生理学会・中四国地方会	倉敷市	2013/11/2-3	広島大学		H25
8	胡(増井) 綾及・岩永誠	完全主義が動機づけに及ぼす影響-タイプAおよび防衛的悲観主義の影響を統制した上での検討-	中国四国心理学会大会第46回	山口大学, 山口	2013/12/16-17	広島大学		H25
9	広瀬優花・岩永誠	ネガティブ気分時における音楽聴取の感情的効果-ポジティブ気分には及ぼす感情調節方略の採用傾向と音楽の感情価の効果-	中国四国心理学会大会第46回	山口大学, 山口	2013/12/16-17	広島大学		H25
10	ルディムナ優子・岩永誠	楽曲選択における目的感情と音楽の構成要素の関係-精神作業負荷時における楽曲選択と情動反応について-	中国四国心理学会大会第46回	山口大学, 山口	2013/12/16-17	広島大学		H25
11	Nakamura G, Shibanoki T, Shima K, Kurita Y, Hasegawa M, Otsuka A, Honda Y, Chin T, Tsuji T.	A Training System for the MyoBock hand in a Virtual Reality Environment.	Proceedings of IEEE Biomedical Circuits and Systems Conference	Netherlands	2013/10/31-11/2	広島大学		H25
12	Kurita Y, Ohtsuka H, Nagata K, Tsuji T.	Haptic rendering of needle penetration by enhancing the real force response of a base object	The IEEE Haptics Symposium 2014	Houston, Texas, USA	2014/2/23-26	広島大学		H25

13	土屋大樹, 長尾智晴	探索中に有効な探索法を選択する進化計算法	2014年電子情報通信学会総合大会	新潟	2014/3/20	横浜国立大学		H25
14	廣兼優里, 長尾智晴	特徴抽出領域の最適化による歩行者属性分類	2014年電子情報通信学会総合大会	新潟	2014/3/20	横浜国立大学		H25
15	T.Shizume, G.Ohashi, Y.Onuki, H.Takamatsu, Y.Shimodaira	Calculated and Measured Values of the Helmholtz-Kohlrausch Effect in Natural Images	The 20th International Display Workshops	Sapporo, Japan	2013/12/4-6	静岡大学		H25
16	M. Noyori, Y. Neo, and H. Mimura	Single crystalline electrospun P(VDF-TrFE) nanofiber	26th International Microprocesses Nanotechnology Conference	Sapporo, Japan	2013/11/5-8	静岡大学		H25
17	坂本知昭, 佐々木哲朗, 木村寛子, 香取典子, 合田幸広	セルロース誘導体の糊化作用が水和キサンテン化合物の脱水に与える影響及び脱水・非晶質化メカニズムの分子振動解析	第61回応用物理学会春季学術講演会	青山学院大学, 神奈川	2014/3/17	静岡大学		H25
18	A. Tiwari, H. Satoh, M. Aoki, M. Takeda, N. Hiromoto, and H. Inokawa	Improvement of Microbolometer Responsivity by Down Scaling	26th International Microprocesses and Nanotechnology Conference (MNC 2013)	Royton Sapporo, Hokkaido, Japan	2013/11/5-8	静岡大学		H25
19	Niwayama, M	Quantitative and convenient measurement of hemodynamics using spatially-resolved near infrared spectroscopy	International Symposium of Interdisciplinary Domain Research 2013	Shizuoka, Japan	2013/11/19	静岡大学		H25
20	金山範明・小西宏奈・櫻井悟・松本知也・岡本泰昌・山脇成人	ラバーハンドイルージョン中の脳内処理に影響を与える性格特性の検討	日本認知科学会第31回大会	名古屋大学, 名古屋, 愛知	2014/9/17	広島大学		H26
21	Liang N, Takezawa A, Tsubota A, Takahashi M, Matsukawa K	Inhibition of soleus H-reflex during vibration of the contralateral homonymous muscle.	The 16th international congress of the world federation of occupational therapists	Yokohama, Japan	2014/6/18-21	広島大学		H26
22	松川寛二, 石井圭, 遠藤加菜, 梁楠, 井手迫光弘, 土井詩織, 崎田有紀	心拍数・動脈血圧よりも筋組織血流量の変化は運動イメージの抽出に有効である	第69回日本体力医学会大会	長崎	2014/9/19-21	広島大学		H26
23	Endo K, Liang N, Ishii K, Idesako M, Matsukawa K	Effect of aging on the increase in concentration of oxygenated hemoglobin in the prefrontal cortex associated with the Stroop interference task.	第92回日本生理学会大会	神戸	2015/3/21-23	広島大学		H26
24	Ishii K, Matsukawa K, Liang N, Endo K, Idesako M, Hamada H, Kataoka T, Yamashita K, Watanabe T	Rapid cholinergic and delayed β -adrenergic vasodilatation in non-contracting muscles during one-armed cranking.	第92回日本生理学会大会	神戸	2015/3/21-23	広島大学		H26
25	Ishii K, Ito M, Endo K, Liang N, Idesako M, Matsukawa K	Facial skin blood flow response during exposure to emotionally-charged movie.	Experimental Biology 2015	Boston, USA	2015/3/28-4/1	広島大学		H26
26	Nakao, T., Bai, Y., Nashiwa, H., and Northoff, G	Resting-state EEG power predicts conflict-related brain activity in internally guided but not in externally guided decision-making.	The 17th World Congress of Psychophysiology (IOP2014)	International Conference Center Hiroshima, Hiroshima, Japan	2014/9/23-27	広島大学		H26

27	中尾 敬・松本知也・森田真智子・清水大輔・吉村晋平・Georg Northoff・森信繁・岡本泰昌・山脇成人	幼若期ストレスと内側前頭の活動及び意思決定スタイルとの関連	日本認知心理学会第12回大会	仙台国際センター, 宮城	2014/6/28-29	広島大学		H26
28	西本美花・宮城 円・宮谷真人・中尾 敬	報酬に関する個人の特性と競合適応効果の関連	中四国心理学会第70回大会	広島大学大学院教育学研究科, 広島	2014/10/25-26	広島大学		H26
29	永田喜子	音楽聴取に夢中になることで生じる主観的反応の検討	第6回多感覚研究会	広島大学霞キャンパス, 広島	2014/11/12	広島大学		H26
30	タン・バ ニャト, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	音声に含まれる感情を考慮した自然言語対話システム	HAI(Human-Agent Interaction)シンポジウム2014	岐阜大学 駅前サテライトキャンパス	2014/12/13-14	広島市立大学		H26
31	小川湧真, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	ファッションアイテム推薦支援のためのdeep learningによるディテール自動認識	2015年電子情報通信学会総合大会ISS特別企画「学生ポスターセッション」	立命館大学 びわこ・草津キャンパス(草津市)	2015/3/10-13	広島市立大学		H26
32	村上大志, 黒澤義明, 目良和也, 竹澤寿幸	ファッションアイテムに関するユーザの嗜好抽出のための一対比較の削減	2015年電子情報通信学会総合大会ISS特別企画「学生ポスターセッション」	立命館大学 びわこ・草津キャンパス(草津市)	2015/3/10-13	広島市立大学		H26
33	芦田洋一郎, 木下拓矢, 山本透, 遠藤一臣, 鹿見島昌之	ハンチング防止を目的とした油圧パワーショベルのモデリングとPID制御	電気学会制御研究会	高松, 香川高専	2015/3/28	広島大学		H26
34	Veale R, Isa T, Yoshida M	Large Scale Spiking Neuron Models of Superior Colliculus	Neural Control of Movement (NCM) 2014	Amsterdam	2014/4/22-25	自然科学研究機構 構生理学研究所		H26
35	Veale R, Isa T, Yoshida M	Large-scale spiking circuit simulation of spatio-temporal dynamics in superior colliculus	Organization for Computational Neuroscience Society (OCNS) 2014	Quebec	2014/7/26-31	自然科学研究機構 構生理学研究所		H26
36	Takahashi HK, Kitada R, Sasaki AT, Kawamichi H, Sadato N	Interaction between TPJ and the medial prefrontal cortex for the inference of other's sadness	The 20th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping	Hamburg, Germany	2014/6/11	自然科学研究機構 構生理学研究所		H26
37	Kitada R	The brain network underlying the recognition of gestures in the blind: the supramodal role of EBA	OHBM 2014 Annual Meeting	Hamburg, Germany	2014/6/12	自然科学研究機構 構生理学研究所		H26
38	Veale R, Isa T, Yoshida M	Large-scale spiking neuron simulations of spatio-temporal dynamics in superior colliculus	The 44th annual meeting of the Society for Neuroscience	Washington D.C	2014/11/15-19	自然科学研究機構 構生理学研究所		H26
39	Sumiya, M., Koike, T., Okazaki, S., & Sadato, N	Listener's positive responses recruit reward-related neural circuitry of the speaker: an fMRI study	The 44th annual meeting of the Society for Neuroscience	Washington D.C	2014/11/15-19	自然科学研究機構 構生理学研究所		H26
40	Okazaki S, Koike T, Hirotsu M, Bosch-Bayard J, Takahashi HK, Hashiguchi M, Sadato N	Reciprocal coupling of visuo-motor linkages synchronize interpersonal postural coordination	The 44th Annual Meeting of the Society for Neuroscience	Washington D.C	2014/11/15-19	自然科学研究機構 構生理学研究所		H26
41	廣兼優里, 長尾智晴	歩行者属性分類のための特徴抽出領域の最適化	2014年度 画像電子学会第42回 年次大会	早稲田大学, 東京	2014/6/30	横浜国立大学		H26

42	今泉佑介, 長尾智晴	音声を用いた心拍数推定	2015年電子情報通信学会 総合大会	立命館大学, 滋賀	2015/3/10-13	横浜国立大学		H26
43	崎津実穂, 長尾智晴	進化的条件判断ネットワークによる医用画像分類とその説明文の自動生成	2015年電子情報通信学会 総合大会, ISS学生ポスターセッション	立命館大学, 滋賀	2015/3/10-13	横浜国立大学		H26
44	斎藤 翠, 長尾智晴	画家の作風を考慮できる絵画風画像自動生成システムPAINT-ITの提案	2015年電子情報通信学会 総合大会, ISS学生ポスターセッション	立命館大学, 滋賀	2015/3/10-13	横浜国立大学		H26
45	Yan, H., Onoda, K., and Yamaguchi, S	Structural and functional network changes in dementia: a combined study of VBM and resting-state fMRI	Annual Meeting of Cognitive Neuroscience Society	San Francisco	2015/3/30	島根大学		H26
46	小野田慶一・山口修平	アルツハイマー病におけるデフォルトモードネットワークの変化: ADNIデータへのサポートベクトルマシン適用	第44回日本臨床神経生理学会	福岡	2014/10/20	島根大学		H26
47	小野田慶一・濱田智津子・山口修平	目標志向的行動の減少と前頭-基底核回路の関連: 高齢者における安静時fMRI研究	第32回日本生理心理学会	筑波	2014/5/17	島根大学		H26
48	Z. Wei, T. Wang, S. Kawahito	A 12-bit Folding-Integration/Cyclic ADC using DMOS capacitors for CMOS image sensors	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)「2nd Asian Image Sensors and Imaging Systems Symposium」	Tamachi Campus, Tokyo Institute of Technol	2014/12/1-2	静岡大学		H26
49	H.Kamehama, S. Sumeet, K.Yasutomi, K. Kagawa, A. Takeda, T-G. Tsuru, Y. Arai, S.Kawahito	Fully Depleted SOI Pixel Photo Detectors With Surface Potential Pinning	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)「2nd Asian Image Sensors and Imaging Systems Symposium」	Tamachi Campus, Tokyo Institute of Technol	2014/12/1-2	静岡大学		H26
50	P-S. Sivakumar, K.Kagawa, M-W. Seo, B. Zhang, T. Takasawa, K. Yasutomi, S.Kawahito	Dark current and random noise measurement of 10x10-pixel multi-point fluorescence correlation spectroscopy CMOS image sensor	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)「2nd Asian Image Sensors and Imaging Systems Symposium」	Tamachi Campus, Tokyo Institute of Technol	2014/12/1-2	静岡大学		H26
51	H. Suzuki, K.Kagawa, B. Zhang, M-W. Seo, T.Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	A 4T-PWM CMOS image sensor for low power	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)「2nd Asian Image Sensors and Imaging Systems Symposium」	Tamachi Campus, Tokyo Institute of Technol	2014/12/1-2	静岡大学		H26
52	T.Kasugai, S-M. Han, H. Trang, T.Takasawa, S. Aoyama(Brookman Tech.), K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A Time-of-Flight CMOS Image Sensor with 4-Tap Lateral-Electric-Field Charge Modulators	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)「2nd Asian Image Sensors and Imaging Systems Symposium」	Tamachi Campus, Tokyo Institute of Technol	2014/12/1-2	静岡大学		H26
53	望月風太, 高澤大志, 香川景一郎, ソミンウン, 安富啓太, 川人祥二	画素内圧縮型マルチアパーチャ超高速イメージセンサの検討	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学森戸記念館	2014/6/2	静岡大学		H26
54	鈴木裕貴, 香川景一郎, 張博, 安富啓太, 川人祥二	埋込フォトダイオードを用いたPWM画素読み出し方式CMOSイメージセンサの検討	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学森戸記念館	2014/6/2	静岡大学		H26

55	春日井太一, 安富啓太, 韓相萬, 寺西信一, 香川景一郎, 川人祥二	横方向電界制御型電荷変調画素の特性評価	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学森戸記念館	2014/6/2	静岡大学		H26
56	西岡優起, 香川景一郎, ソミンウン, 安富啓太, 川人祥二	多機能多点共焦点顕微鏡向け全画素並列読み出し型CMOSイメージセンサ	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学森戸記念館	2014/6/2	静岡大学		H26
57	鈴木裕貴, 香川景一郎, 張博, 安富啓太, 川人祥二	PWM画素読み出し方式を用いた低暗電流・低消費電力CMOSイメージセンサの検討	LSIとシステムのワークショップ2014	北九州国際会議場	2014/5/26-28	静岡大学		H26
58	望月風太, 高澤大志, 香川景一郎, ソミンウン, 安富啓太, 川人祥二	画素内圧縮型マルチアパーチャ超高速イメージセンサと撮像実験	LSIとシステムのワークショップ2014	北九州国際会議場	2014/5/26-28	静岡大学		H26
59	臼井隆弘, 安富啓太, 韓相萬, 高澤大志, 香川景一郎, 川人祥二	カラム並列スキュー補正回路を有する高距離分解能Time-of-Flight 距離画像センサ	LSIとシステムのワークショップ2014	北九州国際会議場	2014/5/26-28	静岡大学		H26
60	Hiroto Sato, Kenji Yamada, Atsushi Nakamura, Hiroaki Satoh, Jiro Temmyo and Hiroshi Inokawa	Electrical Characterization of Nanometer Structures with Graphene Directly Grown on SiO2 by Alcohol Chemical Vapor Deposition	2014 Int. Conf. Solid State Devices and Materials (SSDM)	Tsukuba	2014/9/8-11	静岡大学		H26
61	Ajay Tiwari, Hiroaki Satoh, Makoto Aoki, Masanori Takeda, Norihisa Hiromoto, and Hiroshi Inokawa	Scaling Study of Antenna-Coupled Microbolometer	2014 Int. Conf. Solid State Devices and Materials (SSDM)	Tsukuba	2014/9/8-11	静岡大学		H26
62	田中寛知, 福元清剛, 海老澤嘉伸	瞳孔と鼻孔のステレオ計測に基づく鼻孔存在範囲指定による鼻孔検出口バスタ性の向上	ビジョン技術の実利用ワークショップ ViEW2013	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2014/12/4-5	静岡大学		H26
63	伊藤裕也, 袴田勇人, 福元清剛, 海老澤嘉伸	注視点検出法と瞳孔マウスの組み合わせによるPC入力法における注視点検出精度改善のための較正法の提案	ビジョン技術の実利用ワークショップ ViEW2013	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2014/12/4-5	静岡大学		H26
64	鈴木 巧, 竹内恒平, 福元清剛, 海老澤嘉伸	光源無し鼻孔検出用カメラを伴う3カメラ視線・頭部姿勢同時計測装置	第20回画像センシングシンポジウムSSII2014	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2014/6/11-13	静岡大学		H26
65	福元清剛, 都築卓未, 齊藤翔太, 海老澤嘉伸	遠隔注視点検出装置における真の瞳孔-角膜反射ベアの決定法とその有効性	第20回画像センシングシンポジウムSSII2014	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2014/6/11-13	静岡大学		H26
66	Tetsuo Sasaki; Ohki Kambara; Tomoaki Sakamoto; Jun-ichi Nishizawa	Polarization Terahertz Spectroscopy Application To Theophylline Anhydrite Single Crystal For Vibrational Mode Assignment	39th International Conference on Infrared, Millimeter and Terahertz Waves (IRMMW-THz 2014)	Tucson, USA	2014/9/14-19	静岡大学		H26
67	Tetsuo Sasaki, Tadao Tanabe, and Jun-ichi Nishizawa	Wide Range And High Resolution CW THz Spectrometer Combined With GaP THz Signal Generator And Mechanically Cooled Bolometer	39th International Conference on Infrared, Millimeter and Terahertz Waves (IRMMW-THz 2014)	Tucson, USA	2014/9/14-19	静岡大学		H26

68	Tomoaki Sakamoto; Tetsuo Sasaki; Noriko Katori; Yukihiko Goda	Effect On Viscosity Of Cellulose Derivatives Against Pseudo-polymorphism Conversion Of Amorphous Theophylline Using A Terahertz Spectroscopy	39th International Conference on Infrared, Millimeter and Terahertz Waves (IRMMW-THz 2014)	Tucson, USA	2014/9/14-19	静岡大学		H26
69	坂本知昭, 佐々木哲朗, 香取典子, 合田幸広	テラヘルツケミカルイメージングシステムを用いた錠剤中の医薬品成分の擬似結晶形転移の拡散過程の解析	第62回応用物理学会春季学術講演会	東海大学、神奈川	2015/3/13	静岡大学		H26
70	佐々木哲朗, 木村 寛子, 猿倉信彦	非線形光学結晶からのTHz 波放射ー広帯域・高出力を目指してー	大阪大学レーザー研シンポジウム2014	大阪大学、大阪	2014/4/16	静岡大学		H26
71	Hiroshi Irisawa, Keiichi Odagiri, Naoki Katayama, Takashi Mizushima, Hiroshi Watanabe	Postural-related Cerebral Hemodynamic Responses Assessed by Near Infrared Spectroscopy in Patients with Chronic Cerebral Infarction	International Stroke Conference 2015	Nashville, TN, USA	2015/2/11-13	浜松医科大学		H26
72	横田浩章, 戸根大輔, 大西優貴, 韓龍雲, 原田慶恵, 菅澤薫	哺乳類ヌクレオチド除去修復タンパク質XPCのDNA結合モードの1分子イメージング	第52回日本生物物理学会年会	札幌コンベンションセンター, 札幌, 北海道	2014/9/26	光産業創成大学院大学		H26
73	横田浩章, 戸根大輔, 大西優貴, 韓龍雲, 原田慶恵, 菅澤薫	哺乳類ヌクレオチド除去修復タンパク質XPCのDNA結合モードの1分子イメージング	第37回日本分子生物学会	パシフィック横浜, 横浜, 神奈川	2014/11/27	光産業創成大学院大学		H26
74	Hirano, M., Okuno, D., Onishi, Y., Yokota, H., Ide, T	Modifications of ion channel function	第52回日本生物物理学会	札幌コンベンションセンター, 札幌, 北海道	2014/9/26	光産業創成大学院大学		H26
75	Naito, Y	Development of a novel apparatus for analyzing minerals in a single strand of hair	The 20th International Mass Spectrometry Conference (IMSC 2014)	Geneva, Switzerland	2014/8/26	光産業創成大学院大学		H26
76	Makita, K., Kanayama, N, Uyama, T., Okada, G., Sasaoka, T., Machizawa, M., Onoda, K., & Yamawaki, S	Personality traits predict insular activation during anticipation of affective pictures: An fMRI study	Neuroscience 2015	Chicago	2015/10/17	広島大学		H27
77	金山範明・中尾敬・松本知也・小西宏奈・櫻井悟・岡田剛・岡本泰昌・山脇成人	安静時およびラバーハンドイルージョン中の低周波脳血流と血漿中BDNF濃度の関連: NIRSを用いた検討	日本心理学会第79回大会	名古屋大学	2015/9/22	広島大学		H27
78	金山範明・小西宏奈・櫻井悟・松本知也・岡本泰昌・山脇成人	ラバーハンドイルージョンと皮質感位同期の関連の検討	日本認知科学会第32回大会	千葉大学	2015/9/20	広島大学		H27
79	楊琬璿, 宮谷真人, 中尾 敬	音楽と色彩の相互作用がもたらす心理的・生理的効果	中国四国心理学会第71回大会	広島修道大学人文学部, 広島	2015/11/7-8	広島大学		H27
80	宮城 円, 田中紗枝子, 中尾敬, 宮谷 真人	選択肢の好ましさが拮抗する事態における選択に対する満足感と抑うつ傾向および損害回避傾向の関連	日本心理学会第79回大会	名古屋国際会議場, 愛知	2015/9/22-24	広島大学		H27

81	宮城 円, 中尾敬, 宮谷 真人	選択による選好の変化と抑うつ傾向との関連	日本認知心理学会第13回大会	東京大学本郷キャンパス, 東京	2015/7/4-5	広島大学		H27
82	柏原 志保, 宮谷 真人, 中尾敬	観察の意図性が行為の虚記憶に及ぼす影響	日本認知心理学会第13回大会	東京大学本郷キャンパス, 東京	2015/7/4-5	広島大学		H27
83	Namba, S., Makoto, M., & Nakao, T	Genuinely Experienced Facial Expressions of Sadness	The Second Asian Conference on the Social Sciences and Sustainability (ACSUS)	Hotel Clio Court Hakata, Fukuoka, Japan	2015/11/1-3	広島大学		H27
84	楊 琬璐・宮谷真人	音楽と色彩の組み合わせを決める要因について	日本認知心理学会第13回大会	東京大学本郷キャンパス, 東京	2015/7/4-5	広島大学		H27
85	木村葵, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	Twitterとword2vecを用いた時期に合った返答発話選択手法	言語処理学会第22回年次大会 (NLP2016)	東北大学 川内北キャンパス	2016/3/7-11	広島市立大学		H27
86	櫻井 瑛一, 本村 陽一	NFCを活用した簡易なアンケート収集システム	行動計量学会 第43回大会	東京	2015/9/3	産業技術総合研究所		H27
87	吉田正俊	Saliency-guided eye movement during free-viewing in schizophrenic patients	2015 Annual Meeting of Vision Sciences Society	Florida, USA	2015/5/15-20	自然科学研究機構生理学研究所		H27
88	Richard Veale, Tadashi Isa, Masatoshi Yoshida	Spatiotemporal dynamics in spiking simulations of superior colliculus fit via MCMC suggest disinhibition responsible for superlinear summation	Organization for Computational Neuroscience	Prague, Czech Republic	2015/7/15	自然科学研究機構生理学研究所		H27
89	Richard Veale, Tadashi Isa, Masatoshi Yoshida	Parameter estimation of large-scale spiking simulations of superficial superior colliculus	SfN 2015	Chicago, IL, USA	2015/10/20	自然科学研究機構生理学研究所		H27
90	Namima T, Komatsu H	Effects of luminance contrast on the color selective responses in the macaque lateral geniculate nucleus	第38回日本神経科学大会	神戸コンベンションセンター, 神戸	2015/7/28	自然科学研究機構生理学研究所		H27
91	横井 功, 小松英彦	Neuronal responses to material images in the inferior temporal cortex of the monkey	第38回日本神経科学大会	神戸コンベンションセンター, 神戸	2015/7/28	自然科学研究機構生理学研究所		H27
92	Sanada TM, Komatsu H	Neural response to color combinations in macaque area V4	the 23rd Symposium of the International Colour Vision Society (ICVS 2015)	東北大学, 仙台	2015/7/4-6	自然科学研究機構生理学研究所		H27
93	Koike T, Nakagawa E, Sumiya M, Shuntaro O, Sadato N	The cerebellar-thalamic area represents the shared perceptual activity during real-time eye contact	OHBM2015 Annual Meeting	Honolulu, USA	2015/6/16	自然科学研究機構生理学研究所		H27
94	菅原翔, 福永雅喜, 小池耕彦, 濱野友希, 滝沢修, 定藤規弘	Multi-band GE-EPI法を用いた脳機能イメージングにおける最適パラメータの検討	第43回日本磁気共鳴医学会大会	東京	2015/9/10	自然科学研究機構生理学研究所		H27
95	岡崎俊太郎, 廣谷昌子, 小池耕彦, 高橋陽香, 定藤 規弘	無意識の社会的相互作用における視覚体動フィードバックシステムを定量化する	第38回日本神経科学大会	神戸	2015/7/30	自然科学研究機構生理学研究所		H27

96	高橋陽香, 北田亮, 佐々木章宏, 川道拓東, 岡崎俊太郎, 河内山隆紀, 定藤規弘	他者の感情推定時における涙と顔表情の統合に関わる神経基盤	名古屋大学・生理学研究所合同シンポジウム	岡崎, 愛知	2015/9/19	自然科学研究機構生理学研究所		H27
97	Naoya AOKI, Sho K. SUGAWARA, Masako HIROTANI, Shuntaro OKAZAKI, Hideaki YAMAZAKI-KINDAICHI, Takaaki YOSHIMOTO, Hirokazu YOKOKAWA, Haruyo YOSHIDA, and Norihiro SADATO	The enhanced consolidation of foreign word learning by overt pronunciation	the 45th annual meeting of the Society for Neuroscience	Chicago,U.S.A	2015/10/18	自然科学研究機構生理学研究所		H27
98	Sumiya, M., Koike, T., Okazaki, S., Kitada, R., & Sadato, N	Brain networks underlying the contingency effect between own actions and positive outcome in conversation: an functional MRI study	The 5th Tu bingen University/NIPS Joint Neuroscience Symposium	Okazaki, Japan	2015/11/6	自然科学研究機構生理学研究所		H27
99	Yoshimoto T, Okazaki S, Sumiya M, Takahashi H, Nakagawa E, Koike T, Kitada R & Sadato N	Neural substrates underlying the anorexigenic effect of intranasal oxytocin in humans	生命科学リトリート2015	掛川市, 静岡	2015/1/25	自然科学研究機構生理学研究所		H27
100	Naoya AOKI, Sho K. SUGAWARA, Masako HIROTANI, Shuntaro OKAZAKI, Hideaki YAMAZAKI-KINDAICHI, Takaaki YOSHIMOTO, Hirokazu YOKOKAWA, Haruyo YOSHIDA and Norihiro SADATO	The Enhanced Consolidation of Foreign Word Learning by Verbal Rehearsal	名古屋グローバルリトリート	大府, 愛知	2016/2/12	自然科学研究機構生理学研究所		H27
101	菅原翔	超高磁場fMRIに最適化したmultiband GE-EPI法の検証	第5回新潟脳研一生理研合同シンポジウム	岡崎	2016/3/1	自然科学研究機構生理学研究所		H27
102	三木研作	学童期における顔認知過程の発達による変化	第45回日本臨床神経生理学会学術大会	大阪	2015/11/5-7	自然科学研究機構生理学研究所		H27
103	三木研作	学童期における顔認知過程の発達による変化	第20回日本顔学会大会(フォーラム顔学2015)	名古屋	2015/9/12-13	自然科学研究機構生理学研究所		H27
104	三木研作	学童期における顔認知過程の発達による変化	第17回ヒト脳機能マッピング学会	大阪	2015/7/2-3	自然科学研究機構生理学研究所		H27
105	三木研作	学童期における顔認知過程の発達による変化	第30回生体磁気学会大会	旭川	2015/6/5-6	自然科学研究機構生理学研究所		H27

106	門田勝彦・小野田慶一・中川知憲・安部哲史・小黒浩明・山口修平	安静時fMRIによるパーキンソン病および進行性核上性麻痺の機能的ネットワークの検討	第56回日本神経学会学術大会	新潟	2015/5/20	島根大学		H27
107	Yan H	Brain atrophy and functional disconnection across cognitive decline	International Society of Vascular Behavioral and Cognitive Disorders	Yokohama, Japan	2015/9/18	島根大学		H27
108	門田勝彦・小野田慶一・中川知憲・安部哲史・小黒浩明・山口修平	安静時 fMRIによる進行性核上性麻痺および多系統萎縮症の機能的ネットワークの検討	第20回日本認知神経科学学会学術総会	東京	2015/8/9	島根大学		H27
109	小野田慶一・山口修平	安静時における脳機能結合は実年齢を予測できるか？	第45回日本臨床神経生理学会学術大会	大阪	2015/11/6	島根大学		H27
110	宮本悠平, 福元清剛, 海老澤嘉伸	PTZカメラシステムによる広範囲な対象者位置に対応する注視点検出 2光源の角膜反射間距離を用いた瞳孔-角膜反射ベクトル正規化法による高精度化	VIEW2015 ビジョン技術の実利用ワークショップ	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2015/12/3-4	静岡大学		H27
111	K.Fukumoto, Y.Ebisawa, K.Mochizuki	Detection of Pupil and Corneal Reflection Using High-Speed Camera for Gaze Detection under Face Intense Illumination and a Solution of Glass Reflection Problem by Improving Light Source	17th International Conference on Human-Computer Interaction	Los Angeles	2015/8/5-8	静岡大学		H27
112	Y.Ebisawa, K.Fukumoto, H.Tanaka	Improvement of Robustness of Nostrils Detection by Specifying the Existable 3D Domain of Nostrils based on Stereo Measurements of Nostrils and Pupils	17th International Conference on Human-Computer Interaction	Los Angeles	2015/8/5-8	静岡大学		H27
113	福元清剛, 前田惟志, 海老澤嘉伸	瞳孔と鼻孔の三次元位置検出に基づく頭部の動きに対応した口領域の検出とサイズ不変の正面口領域画像の生成	VIEW2015 ビジョン技術の実利用ワークショップ	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2015/12/3-4	静岡大学		H27
114	大星有美, 菊知充, 河合正好, 尾内康臣	健常高齢者における視覚性作業記憶課題時の前頭前野のタスク前賦活	第18回日本光脳機能イメージング研究会	東京	2015/7/25	浜松医科大学		H27
115	大星有美, 菊知充, 大前悦子, 河合正好, 岡田裕之, 尾内康臣	Evaluation of prefrontal activation during a cognitive task with time-resolved and continuous wave near-infrared spectroscopy methods: a preliminary study	第38回日本神経科学大会	神戸	2015/7/30	浜松医科大学		H27
116	Yumi Oboshi, Mitsuru Kikuchi, Masayoshi Kawai, Yasuomi Ouchi	Pre-task prefrontal activation during visual working memory task in the cognitively normal elderly	The 16th Conference of Peace through Mind/Brain Science	Hamamatsu	2016/2/24	浜松医科大学		H27
117	Hakamata A, Odagiri K, Inui N, Watanabe H	Endothelial Cell Senescence Attenuates CA2+ Response And PGI2 Production While Nitric Oxide Production is Unaffected	ASCPT-BPS JOINT SCIENTIFIC MEETING	香港	2015/5/19	浜松医科大学		H27
118	Odagiri K, Hakamata A, Watanabe H	Calcium Mobilization From Endoplasmic Reticulum Involves Calmodulin-mediated NADPH Oxidase-derived Reactive Oxygen Species Production In Porcine Aortic Endothelial Cells	American Heart Association's Scientific Sessions 2015	オーランド(USA)	2015/11/10	浜松医科大学		H27
119	Kanayama, N., Matsumoto, A., Makeig, S., Iversen, J. R., Tanaka, H., & Miyakoshi, M	Challenging brain-mind-body interactions during natural behaviors using EEG	31th International Congress of Psychology (ICP2016)	Yokohama	2016/7/29	広島大学		H28

120	Kunimi, M., Hiroe, N., Machizawa, M. G., Yamashita, O	Verification of the reliability of MEG-source localization using VBMEG in visual short-term memory	European Conference on Visual Perception	Barcelona, Spain	2016/8/29	広島大学		H28
121	Shibata, K., Machizawa, M., Walsh, E., Bang, J-W., Sasaki, Y., Watanabe, T	Overlearning of a visual task makes the learning rapidly hyper-stabilized to protect it from being overwritten by training on a new task -A new role of overlearning since 1885-	Journal of Vision	St. Pete Beach, Florid	2016/5/13	広島大学		H28
122	宮城 円・宮谷真人・中尾 敬	選択の主体感が選択による選好の変化に及ぼす影響	日本認知心理学会第14回大会	広島大学教育学研究科, 東広島市, 広島	2016/6/18-19	広島大学		H28
123	難波 修史・宮谷 真人・中尾 敬	他者の感情認知における表出者の文化差の影響	日本認知心理学会第14回大会	広島大学教育学研究科, 東広島市, 広島	2016/6/18-19	広島大学		H28
124	Namba Shushi, Miyatani Makoto, Nakao Takashi	Dynamic Facial Displays as Detectors of Authentically Expressed Emotions	The 31st International Congress of Psychology (ICP2016)	Pacifico Yokohama, Yokohama, Japan	2016/7/24-29	広島大学		H28
125	宮城円・波光涼風・宮谷真人・中尾敬	選択の主体感が選択の楽しさに及ぼす影響	日本基礎心理学会第35回大会	東京女子大学, 東京	2016/10/29-30	広島大学		H28
126	難波修史・道田奈々江・目良和也・宮谷真人・中尾敬	人は他人の気持ちをどれくらい正確に読み取れるのか	中国四国心理学会第72回大会	東亜大学, 山口	2016/10/29-30	広島大学、広島市立大学、マツダ(株)		H28
127	Namba Shushi, Miyatani Makoto, Nakao Takashi	Leveraging Free Description Data to Investigate the Differences Between Genuine and Posed Facial Expressions of Emotion	International Association for Cross-Cultural Psychology 23 rd International Congress (IACCP)	WINC Aichi, Nagoya, Japan	2016/7/30-8/3	広島大学		H28
128	難波修史・鏡原 崇史	”真の笑顔”と”偽の笑顔”の違い—動きの順序が他者の感情認知に及ぼす影響—	第21回 日本顔学会大会	東京藝術大学, 東京	2016/11/19-20	広島大学		H28
129	Namba S, Kabir S R., Miyatani M, and Nakao T	Investigating Relationships Between Emotional Experiences and Spontaneous Facial Actions	The Seventh Asian Conference on Psychology & the Behavioral Sciences	Art Center Kobe, Kobe, Japan	2017/3/22-25	広島大学		H28
130	Ryota Asahara, Kanji Matsukawa, Nan Liang, Kana Endo, Kei Ishii	The prefrontal oxygenation at the onset of unrestrained overground walking in humans	The 6th International Sports Science Network Forum in Nagano 2016	Matsumoto	2016/11/9-11	広島大学		H28
131	Ryota Asahara, Kanji Matsukawa, Takahiro Shintaku	Effect of endurance training on the centrally-induced muscle vasodilatation during one-legged cycling	第94回日本生理学会大会	浜松	2017/3/28-30	広島大学		H28
132	Kei Ishii, Kanji Matsukawa, Nan Liang	Increased oxygenation of the dorsolateral prefrontal cortex prior to the onset of voluntary one-armed cranking	第94回日本生理学会大会	浜松	2017/3/28-30	広島大学		H28
133	Kana Endo, Kei Ishii, Ryota Asahara, Shiori Doi, Nan Liang, Kanji Matsukawa	Effect of motor imagery on blood flow in leg skeletal muscle in elderly subjects	第94回日本生理学会大会	浜松	2017/3/28-30	広島大学		H28

134	Nan Liang, Misa Arikawa, Yoshihiko Satake, Kana Endo, Ryota Asahara, Kanji Matsukawa	The cerebral prefrontal oxygenation during first and third person imagery of cycling exercise	第94回日本生理学会大会	浜松	2017/3/28-30	広島大学		H28
135	有國 文也, 宝田 真依, 平野 博太, 曾 智, 栗田 雄一, 平野 陽豊, 鶴川 貞二, 中村 隆治, 佐伯 昇, 吉栖 正生, 河本 昌志, 辻 敏夫	対数線形化末梢血管粘弾性モデルに基づく疼痛評価法の提案: 機械的侵害刺激に対する疼痛と血管剛性変化の関係	日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス講演会2016	パシフィコ横浜, 横浜, 神奈川	2016/6/8-11	広島大学		H28
136	田中 敬士, 三戸 景永, 松本 遼, 平野 博太, 曾 智, 栗田 雄一, 平野 陽豊, 鶴川 貞二, 中村 隆治, 佐伯 昇, 河本 昌志, 東 幸仁, 吉栖 正生, 辻 敏夫	オシロメトリック法に基づく血管粘性推定法の提案と血管内皮機能評価への応用	日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス講演会2016	パシフィコ横浜, 横浜, 神奈川	2016/6/8-11	広島大学		H28
137	岸下 優介, 辻 敏夫, 栗田 雄一	筋活動度推定に基づく主観的な力知覚量推定手法	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2016	パシフィコ横浜, 横浜, 神奈川	2016/6/8-11	広島大学		H28
138	Takumi Takahashi, Kauyza Mera, Yoshiaki Kurosawa, and Toshiyuki Takezawa	Natural language dialog system considering speaker's emotion for open-ended conversation	5th Joint Meeting, Acoustical Society of America and Acoustical Society of Japan	Honolulu, Hawaii	2016/11/28-12/2	広島市立大学		H28
139	Joji Uemura, Kazuya Mera, Yoshiaki Kurosawa, and Toshiyuki Takezawa	Method for recognizing multiple emotions from acoustic features using soft clustering	5th Joint Meeting, Acoustical Society of America and Acoustical Society of Japan	Honolulu, Hawaii	2016/11/28-12/2	広島市立大学		H28
140	杉原穂, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	対話を通じて話者の嗜好情報を学習する音声対話システム	言語処理学会第23回年次大会	筑波大学 筑波キャンパス	2017/3/13-17	広島市立大学		H28
141	目良和也, 谷有希, 村田唯, 黒澤義明, 竹澤寿幸	演技感情と推定感情のタグを付与した感情音声コーパスの構築	日本音響学会2017年春季研究発表会	明治大学生田キャンパス	2017/3/15-17	広島市立大学		H28
142	西尾亜希子, 下川文明, 小松英彦	Temporal dynamics of responses of gloss selective neurons	第39回日本神経科学大会	パシフィコ横浜, 横浜, 神奈川	2016/7/20	自然科学研究機構 構生理学研究所		H28
143	Miki K, Honda Y, Takeshima Y, Watanabe S, Kakigi R	Differential age-related changes in N170 responses to upright faces, inverted faces, and eyes in Japanese children	The 20th international conference on biomagnetism (Biomag2016)	Seoul, South Korea	2016/10/1-6	自然科学研究機構 構生理学研究所		H28
144	Yoshioka A, Tanabe HC, Koike T, Nakagawa E, Sumiya M, Okazaki S, Sadato N	The neural substrates of feature-based joint attention using a hyperscanning functional MRI	The 31st International Congress of Psychology	Yokohama, Japan	2016/7/27	自然科学研究機構 構生理学研究所		H28

145	福元清剛, 望月幸平, 海老澤嘉伸	高速度カメラを用いた高照度下での高精度注視点検出 -光源の配置と発光法の改善による高精度化と幾何学的手法導入による眼鏡対応-	動的画像処理実利用化ワークショップ2017	松江市, 島根県立産業交流会館くにびきメッセ	2017/3/9-10	静岡大学		H28
146	内田和希, 山本祥之, 石黒聖也, 福元清剛, 海老澤嘉伸	最短点間距離法に基づく偽の角膜反射除外による眼鏡対応注視点検出の改善	動的画像処理実利用化ワークショップ2017	松江市, 島根県立産業交流会館くにびきメッセ	2017/3/9-10	静岡大学		H28
147	福元清剛, 田中寛知, 海老澤嘉伸	瞳孔と鼻孔のステレオ計測に基づく顔方向検出における鼻孔位置を基準とした瞳孔存在可能三次元範囲指定による瞳孔検出のロバスト性向上	第22回画像センシングシンポジウムSSII2016	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2016/6/8-10	静岡大学		H28
148	Kitaura T, Uchida S, Sikii S, Niwayama M	Optimal wavelength for photo-plethysmography of dermal blood using visible and near-infrared light	IEEE EMBC 2016	Orlando	2016/8/17	静岡大学		H28
149	Sato H, Niwayama M	Correcting influence of scalp blood on cerebral NIRS by pressing body surface	IEEE EMBC 2016	Orlando	2016/8/17	静岡大学		H28
150	Yokoi K, Niwayama M	Influences of olfactory bulb and skull on rat cerebral oximetry by spatially resolved NIRS	IEEE EMBC 2016	Orlando	2016/8/17	静岡大学		H28
151	M. Lee, M-W. Seo, D. Ueno, T. Takasawa, J-K. Shin, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A Wide Dynamic Range CMOS Image Sensor Using Two Charge Storage Diodes with Different Sensitivities	The 18th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	Shizuoka, Japan	2016/11/15	静岡大学		H28
152	T. Wang, K. Yasutomi, S. Kawahito	A Low-Power Hybrid Tri-Stage-Pipeline Column ADC for High-Speed CMOS Image Sensors	The 18th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	Shizuoka, Japan	2016/11/15	静岡大学		H28
153	大星有美, 菊知充, 河合正好, 尾内康臣	The relationship between working-memory related preceding activation of frontal pole and cognitive performance in the healthy old people (健康高齢者における作業記憶に関連した前頭極部の先行的賦活と認知機能成績の関係)	第39回日本神経科学大会	横浜市	2016/7/20-22	浜松医科大学		H28
154	大星有美, 菊知充, 河合正好, 尾内康臣	健康高齢者の前頭前野のタスク前賦活と認知機能の関連性	第19回日本光脳機能イメージング学会学術集会	東京	2016/7/23	浜松医科大学		H28
155	大星有美, 菊知充, 寺田達弘, 吉川悦次, 武内智康, 尾内康臣	アルツハイマー病における認知課題中の前頭前野賦活とニコチン受容体結合能との関係	第35回日本認知症学会学術集会	東京	2016/12/1-3	浜松医科大学		H28
156	大星有美, 菊知充, 尾内康臣	健康高齢者における視覚性作業記憶課題遂行準備期の前頭極賦活	第19回日本ヒト脳機能マッピング学会	京都	2017/3/9-10	浜松医科大学		H28
157	間賀田泰寛, 鈴木千恵, 木村伸太郎, 山中一哲	99mTc-HMPAOを用いた無採血定量的ラット脳血流量の評価	日本脳循環代謝学会	徳島	2016/11/11	浜松医科大学		H28
158	正木 紀隆	紫外光の毒性と薬剤のもつその抑制効果の評価	第8回定量生物の会	自然科学研究機構 岡崎カンファレンスセンター	2017/1/8-9	浜松医科大学		H28
159	Tatsuya Ohhata	Dynamics of repressive chromatin conformation at the Xist promoter revealed by Tsix-inducible system	X-chromosome inactivation: a tribute to Mary Lyon	The ROYAL society, London, UK	2016/10/3-4	浜松医科大学		H28
160	大畑樹也	アンチセンスRNA TsixはH3K36me3をXistプロモーターに導入しXistの発現を抑制する	第39回日本分子生物学会	横浜市	2016/12/1	浜松医科大学		H28

161	Tatsuya Ohhata	Dynamics of repressive chromatin conformation at the Xist promoter revealed by Tsix-inducible system	第22回浜松医科学シンポジウム	浜松市	2017/3/10	浜松医科大学		H28
162	T. Dougakiuchi, Y. Kawada, and G. Takebe	Near field spectral imaging of surface phonon-polaritons on SiC with long wavelength (around 10 um) external cavity quantum cascade laser	The 14th International Conference on Near-field Optics, Nanophotonics, and Related Techniques	Hamamatsu, Japan	2016/9/5-8	浜松ホトニクス(株)		H28
163	Sasaoka, T., Machizawa, MG., Kanayama, N., Makita, K., Okamoto, Y., Yoshida, T., Takemura, K., Nouzawa, T., & Yamawaki, S	Salience and affective networks relate to the feeling of excitement in response to controllability of a vehicle.	Neuroscience2017	Chiba, Japan.	2017/7/20	広島大学		H29
164	Sasaoka, T., Machizawa, MG., & Yamawaki, S.	Neural and behavioral benefits driven by facilitative effect of active exploration/passive observation of real 3-D novel objects depends on individual differences in vividness of imagery	ECVP2017	Berlin, Germany	2017/8/26	広島大学		H29
165	笹岡貴史	視覚イメージ生成能力が物体の外観の能動的・受動的観察による物体認知促進効果に及ぼす影響	日本心理学会第81回大会	久留米大学	2017/9/20	広島大学		H29
166	小林亮太, 笹岡貴史, 水落亮平, 難波修史, 宮谷真人, 中尾敬, 山脇 成人	覚醒度に対する虚偽心拍フィードバックの影響	日本心理学会第81回大会	久留米大学	2017/9/20	広島大学		H29
167	小林良太, 笹岡貴史	意図的な内受容感覚への注意が共感性に及ぼす影響	日本感情心理学会第25回大会	同志社大学	2017/6/23	広島大学		H29
168	小林亮太, 笹岡貴史, 水落亮平, 難波修史, 宮谷真人, 中尾敬, 山脇 成人	虚偽心拍フィードバックが感情体験に及ぼす影響	日本認知心理学会第15回大会	慶應義塾大学	2017/6/3	広島大学		H29
169	Maro Machizawa	A simplified multi-axis affective and cognitive decoded neurofeedback system for anticipation of excitement	rtFIN2017	奈良春日野国際フォーラム	2017/11/30	広島大学		H29
170	Kunimi, Hiroe, Machizawa, Yamashita	Test-retest comparison of current source density estimates obtained using magnetoencephalography and electroencephalography during a visual shortterm memory task	40th European Conference on Visual Perception	ドイツ(ベルリン)	2017/8/29	広島大学		H29
171	高村真広	脳の解剖学的コネクトームの時間的ダイナミクス	第1回ヒト脳イメージング研究会	玉川大学	2017/9/1	広島大学		H29
172	難波修史・松田聖顕・宮谷真人・中尾敬	自己報告型の共感性が共感正確性課題に及ぼす影響	日本認知心理学会第15回大会	慶應義塾大学三田キャンパス	2017/6/3	広島大学		H29
173	難波修史	情動的共感プロセスの予備的検討—表情刺激の情動体験による違い—	日本感情心理学会第25回大会	同志社大学 今出川キャンパス	2017/6/23	広島大学		H29
174	Shushi Namba, Russell Kabir, Nao Fukuda, Ryouta, Kobayashi Makoto Miyatani, Takashi. Nakao	The initiating ability of facial components and their combinations: testing the facial feedback hypothesis with prior feeling states	the International Society for Research on Emotion (ISRE 2017)	St. Rouis, USA	2017/7/26	広島大学		H29

175	深田雅裕, 静野大樹, 辻敏夫, 栗田雄一	接触面変化と振動の同時計測による触感テクスチャの評価	The 2nd Workshop of Robotics Ongoing Breakthroughs	野田, 千葉	2017/9/1	広島大学		H29
176	静野大樹, 荒川剛, 辻敏夫, 栗田雄一	透明擬似指を利用した接触面変化計測システム	ロボティクス・メカトロニクス講演会2017	郡山, 福島	2017/5/11	広島大学		H29
177	Takuya Kinoshita, Toru Yamamoto, Lakshminarayanan Samavedham	Design of a Data-Oriented Cascade Control System for Nonlinear Systems	The 6th International Symposium on Advanced Control of Industrial Processes	Howard Civil Service International House, Taipei, Taiwan	2017/5/29	広島大学		H29
178	尾島康仁, 木下拓矢, 小岩井一茂, 山本透	データ駆動型制御系を実装した短下肢装具の開発	The 19th IEEE Hiroshima Section Student Symposium	島根大学	2017/12/2	広島大学		H29
179	Ryota Asahara, Kanji Matsukawa, Takahiro Shintaku	Effect of endurance training on the centrally-induced muscle vasodilatation during one-legged cycling	Experimental Biology 2017	Chicago, USA	2017/4/22-26	広島大学		H29
180	Ryota Asahara, Kana Endo, Miho Yoshikawa, Shinya Kusunoki, Kanji Matsukawa	Facial skin blood flow decreases during exposure to pleasantly charged movie in humans	The International Society for Autonomic Neuroscience 2017	WINC, Nagoya	2017/8/30-9/2	広島大学		H29
181	Nan Liang, Tokiko Harada, Takafumi Sasaoka, Shigeto Yamawaki, Kana Endo, Kanji Matsukawa	Changes in human prefrontal activity during exposures to emotionally-charged movies: a preliminary study by simultaneous recordings of NIRS and fMRI	第95回日本生理学会大会	高松市	2018/3/28-30	広島大学		H29
182	Kana Endo, Miho Yoshikawa, Shinya Kusunoki, Ryota Asahara, Kanji Matsukawa	Reduction in prefrontal oxygenation during exposure to positively-charged emotional movie in humans	International Society for Autonomic Neuroscience 2017	Nagoya, Japan	2017/8/30-9/2	広島大学		H29
183	遠藤 加菜, 吉川 美穂, 松川 寛二, 中村 明朗, 中村 哲也	嗅覚刺激による快・不快の情動変化が顔面皮膚血流量および前頭葉ヘモグロビン動態に与える影響	第51回日本味と匂学会	神戸市	2017/9/25-27	広島大学		H29
184	Kana Endo, Miho Yoshikawa, Kanji Matsukawa, Akio Nakamura, Tetsuya Nakamura	Responses in facial skin blood flow and prefrontal oxygenation during exposures to emotionally-charged negative and positive odors	第95回日本生理学会大会	高松市	2018/3/28-30	広島大学		H29
185	渡辺和彦, 沖本裕	感性、知覚の可視化と代用特性計測の取組み	都市ガスシンポジウムアネックス	山口県下関市	2017/11/9	広島ガス(株)		H29
186	三尾俊平	手洗い用水栓における形態の違いが力感に及ぼす影響	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	仙台国際センター	2017/12/22	TOTO(株), 広島大学		H29
187	郷田直一, 小松英彦	Visual features representing material properties of objects: analysis with convolutional neural networks	第40回日本神経科学大会	幕張メッセ	2017/7/21	自然科学研究機構生理学研究所		H29

188	横井功, 岩井大輔, 小松英彦	Behavioral response of monkeys to the virtual material objects presented using the projection mapping technique	第40回日本神経科学大会	幕張メッセ	2017/7/21	自然科学研究機構生理学研究所		H29
189	Takaaki Yoshimoto, Norihiro Sadato	State-dependent and -independent representations of food revealed by multi voxel pattern analysis.	Yonsei-Korea-NIPS Symposium	Yonsei University (Seoul, Korea).	2017/4/21	自然科学研究機構生理学研究所		H29
190	吉本隆明, 近添淳一, 岡崎俊太郎, 角谷基文, 高橋晴香, 中川恵理, 小池耕彦, 北田亮, 岡本土毅, 小阪浩隆, 中田正範, 矢田俊彦, 定藤規弘	State-dependent and -independent food representations revealed by multivoxel pattern analysis.	第40回日本神経科学大会	幕張メッセ	2017/7/22	自然科学研究機構生理学研究所		H29
191	菅原翔, 福永雅喜, 山本哲也, 濱野友希, 西東倫太郎, 定藤規弘	個人の体性感覚皮質における指表彰の描出: 7T-fMRI研究.	第45回日本磁気共鳴医学会	栃木県総合文化センター	2017/9/14	自然科学研究機構生理学研究所		H29
192	Yamamoto T, Sugawara SK, Hamano Y, Fukunaga M & Sadato N	Application of "HCP Pipelines" to 7T fMRI.	The 45th Annual Meeting of the Japanese Society of Magnetic Resonance in Medicine	栃木県総合文化センター	2017/9/14	自然科学研究機構生理学研究所		H29
193	Sho K, Sugawara, Masaki, Fukunaga, Yuki, H. Hamano, Tetsuya, Yamamoto, Rintaro, Saito, Norihiro, Sadato	Digit representations in individual primary somatosensory cortex: 7T-fMRI study.	2017 Minnesota Workshop on High and Ultra-high Field Imaging and Training Courses	Minneapolis, USA	2017/10/6	自然科学研究機構生理学研究所		H29
194	Takaaki Yoshimoto, Junichi Chikazoe, Shuntaro Okazaki, Motofumi Sumiya, Haruka Takahashi, Eri Nakagawa, Takahiko Koike, Ryo Kitada, Norihiro	Internal state-dependent and -independent representational networks.	the 44th Naito Conference	シャトレーゼ ガトーキングダム サッポロ	2017/10/5	自然科学研究機構生理学研究所		H29
195	Takaaki Yoshimoto, J.Chikazoe, S.Okazaki, S.Motofumi, H.K.Takahashi, E.Nakagawa, T.Koike, R.Kitada, S.Okamoto, M.Nakata, H.Kosaka, T.Yada, N.Sadato	Abstractness of value representation in orbitofrontal cortex.	Society for Neuroscience 2017	Washington DC	2017/11/4	自然科学研究機構生理学研究所		H29

196	Takaaki Yoshimoto, J.Chikazoe, S.Okazaki, S.Motofumi, H.K.Takahashi, E.Nakagawa, T.Koike, R.Kitada, S.Okamoto, M.Nakata, H.Kosaka, T.Yada, N.Sadato	Abstractness of object representation in orbitofrontal cortex.	生理学研究所研究会「脳の階層的理解を目指して」	東北大学	2017/11/24	自然科学研究機構生理学研究所		H29
197	Sho K. Sugawara, Masaki Fukunaga, Yuki H. Hamano, Tetsuya Yamamoto, Rintaro Saito, Norihiro Sadato	Individual digit representations in primary somatosensory cortex: 7T-fMRI study.	The 7th NIPS / CIN Joint Symposium	自然科学研究機構生理学研究所	2017/11/28	自然科学研究機構生理学研究所		H29
198	定藤規弘, 福永雅喜, 山本哲也, 菅原翔	7T MRI を用いたヒト神経回路解明にむけた画像取得・解析技術の研究開発.	革新脳第2回分科会	東京大学	2017/11/30	自然科学研究機構生理学研究所	ポスター	H29
199	Sumiya M, Okamoto Y, Koike T, Tanigawa T, Kimura Y, Okazawa H, Kosaka H, Sadato N	People with autism spectrum disorder experience less pleasure through social action-outcome contingency.	Interactive Eye Gaze	London, United Kingdom	2018/02/12	自然科学研究機構生理学研究所		H29
200	Sho K. Sugawara, Masaki Fukunaga, Matthew F. Glasser, Tetsuya Yamamoto, Yuki H. Hamano, Norihiro Sadato	The relationship between digit areas and myelin distribution in human primary somatosensory cortex.	ISMRM Japanese Chapter 2018	理研BSI	2018/2/22	自然科学研究機構生理学研究所		H29
201	Sho k. Sugawara, Masaki Fukunaga, Tetsuya Yamamoto, Yuki Hamano, Norihiro Sadato	The relationship between finger areas and myelin distribution in human S1.	Human High Performance-oriented Sports Neuroscience by Integrating Basic Neuroscience	筑波大学体芸エリア	2018/2/28	自然科学研究機構生理学研究所		H29
202	山本哲也, 菅原翔, 濱野友希, 福永雅喜, 定藤規弘	HCP パイプラインによる7T fMRI の時空間双方向のアーチファクト低減の効果に関する検討.	第20回日本ヒト脳機能マッピング学会	新横浜プリンスホテル	2018/3/2	自然科学研究機構生理学研究所		H29
203	菅原翔, 福永雅喜, Matthew F. Glasser, 山本哲也, 濱野友希, 定藤規弘	The association between finger areas and myelin distribution in human S1.	第7回新潟脳研-霊長研-生理研合同シンポジウム	自然科学研究機構生理学研究所	2018/3/6	自然科学研究機構生理学研究所		H29
204	吉田正俊	自由エネルギー原理に基づいたアクティブビジョンと視覚的意識の理論	視覚フォーラム2017	豊橋市民センター	2017/9/28	自然科学研究機構生理学研究所		H29
205	Richard Veale	Saliency computation in spiking circuit simulations of superior colliculus	Computational Systems Neuroscience (COSYNE)	Denver, Colorado, USA	2018/2/3	京都大学、広島大学、自然科学研究機構生理学研究所		H29

206	佐藤傑, 中嶋萌花, 上田純也, 岡嶋克典	ロボットの姿勢による感情表現の検討	日本感性工学会春季大会	名古屋大学	2018/3/27-28	横浜国立大学		H29
207	佐藤傑	コミュニケーションにおけるロボットの対話的な動作が共感に与える影響 ～「動く」ロボットは共感を生むか?～	第7回サイエンス・インカレ研究発表会	立教大学	2018/3/3	横浜国立大学		H29
208	D-X. Lioe, Z. Liu, M-W. Seo, M. Niwayama, M. Hakamata, K. Yasutomi, K. Kagawa, Y. Fukushi, S. Yamamoto, S. Kawahito	A High Time-resolution CMOS Image Sensor for Near Infrared Spectroscopy	The 2nd International Symposium on Biomedical Engineering	東京工業大学 大岡山キャンパス	2017/11/10	静岡大学、浜松医科大学		H29
209	R. Miyagi, Y. Murakami, K. Kagawa, K. Yasutomi, M-W. Seo, K. Kawashima, S. Kawahito	Time-of-flight Depth Image Acquisition Using Highly Time-resolving Charge Modulation Image Sensor and Frequency-domain Analysis for Application to Endoscope	The 2nd International Symposium on Biomedical Engineering	東京工業大学 大岡山キャンパス	2017/11/10	静岡大学		H29
210	石田 陽樹, 香川 景一郎, 小室 孝, 津村 徳道, 張 博, ソミンウン, 高澤 大志, 安富 啓太, 川人 祥二	低照度環境での生体画像計測に向けたマルチアパーチャカメラの確率的ノイズ低減	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2017	筑波大学東京キャンパス	2017/11/2	静岡大学		H29
211	松本卓, 福元清剛, 海老澤嘉伸	両瞳孔3次元位置に基づく頭部の左右傾きによる注視点検出誤差の軽減	VIEW2016 ビジョン技術の実利用ワークショップ	横浜市, パシフィコ横浜アネックス・ホール	2017/12/8	静岡大学		H29
212	小林亮太・笹岡真史・水落亮平・難波修史・宮谷真人・中尾敬・山脇成人	画像覚醒度が虚偽心拍フィードバックによる感情変化に及ぼす影響	日本認知心理学会第16回大会	立命館大学大阪いばらきキャンパス	2018/9/1	広島大学		H30
213	橋本淳也・金山範明・宮谷真人・中尾敬	自伝的記憶の無意図的想起による気分の改善	日本認知心理学会第16回大会	立命館大学大阪いばらきキャンパス	2018/9/1	広島大学		H30
214	Nakao, T., Miyago, M., Hiramoto, R., Wolff, A., Miyatani, M. & Northoff, G	Long-range temporal correlation of intrinsic alpha oscillation predicts consistency of internally guided decision-making.	19th World Congress of Psychophysiology	Lucca, Italy	2018/9/7	広島大学		H30
215	橋本淳也・柏原志保・小林亮太・平本亮介・朱建宏・中尾敬・宮谷真人	自伝的記憶の自己機能と過去への態度が抑うつに及ぼす影響	中国四国心理学会第74回大会	東広島市市民文化センター	2018/10/13	広島大学		H30
216	小林亮太・笹岡真史・宮谷真人・中尾敬	内受容感覚の鋭敏さは感情制御を促進する	日本感情心理学会第26回大会	東洋大学 白山キャンパス	2018/11/9	広島大学		H30
217	橋本淳也・金山範明・宮谷真人・中尾敬	意図的・無意図的想起がもたらすネガティブ気分改善効果の違い—注意制御能力との関連—	日本感情心理学会第26回大会	東洋大学 白山キャンパス	2018/11/9	広島大学		H30
218	Yoshihisa Okamoto	Effect of the steering reaction force properties on brain activity even while waiting for steering action. MRI study.	ICBBE 2018	Okinawa Institute of Science and Technology Graduate University, Okina	2018/11/14	Hiroshima Univ, Mazda		H30

219	Hashimoto Junya, Kanayama Noriaki, Miyatani Makoto, & Nakao Takashi.	Involuntary Memory Retrieval Alleviates Depressive Mood.	Annual Convention of The Society for Personality and Social Psychology (SPSP2019).	Oregon Convention Center, Portland, USA,	2019/2/7	広島大学		H30
220	小林亮太, 笹岡貴史, 水落亮平, 難波修史, 宮谷真人, 中尾敬, 山脇成人	画像覚醒度が虚偽心拍フィードバックによる感情変化に及ぼす影響	日本認知心理学会第16回大会	立命館大学	2018/9/2	広島大学		H30
221	笹岡貴史, 渡邊和彦, 小野健太郎, 原田宗子, 坂本和夫, 沖本裕, 山脇成人	暖かい部屋での足の温度上昇はネガティブ感情を緩和する～床暖房と画像評定課題を用いた検討	日本心理学会第82回大会	仙台国際センター	2018/9/25	広島大学、広島ガス	⑧	H30
222	深田 雅裕	能動的指先なぞり速度は素材テクスチャの摩擦、表面粗さに応じて変わる	第19回システムインテグレーション部門講演会	大阪	2018/12/15	広島大学		H30
223	深田 雅裕	指先振動計測に基づく触感テクスチャ感性の予測	日本機械学会ロボティクスメカトロニクス講演会2018	北九州	2018/6/5	広島大学		H30
224	小野健太郎, 橋本淳也, 平本亮介, 笹岡貴文, 山脇成人	脳波を用いた予測と予測誤差の検出の試み	第1回COI学会	大阪大学	2018/10/25	広島大学		H30
225	渡邊和彦, 沖本裕, 笹岡貴文, 山脇成人, 小野健太郎, 坂本和夫, 農沢隆秀	床暖房による温熱環境が画像の感情評価に及ぼす影響	第14回感性工学会春季大会	信州大学	2018/3/8	広島ガス、広島大学	⑧	H29
226	池田啓昭	油圧シヨベルシミュレータを用いたデータベース駆動型感性フィードバック制御系の一設計	第6回制御部門マルチシンポジウム	熊本大学	2019/3/7	広島大学		H30
227	Yoshimoto T, Chikazoe J, Sadato N	Adaptive identity representations in the orbitofrontal cortex revealed by multivoxel pattern analysis.	The Joint Research Area Meeting Scientific Research on Innovative Areas: "Artificial Intelligence and Brain Science" and "Adaptive Circuit Shift"	沖縄	2018.5.10	自然科学研究機構 構生理学研究所		H30
228	Miyata K, Oboshi Y, Koike T, and Sadato N	The imagination of self-relevant emotional events activates rostral anterior cingulate cortex.	OHBM 2018 Annual Meeting	Suntec Singapore, Singapore	2018.6.19-21	自然科学研究機構 構生理学研究所		H30
229	Nakagawa E, Koike T, Sumiya M and Sadato N	The neural correlates of semantic and grammatical encoding during sentence production in a second language: evidence from a fMRI study using syntactic priming.	OHBM 2018 Annual Meeting	Suntec Singapore, Singapore	2018.6.19-21	自然科学研究機構 構生理学研究所		H30
230	Sumiya M, Koike T, Nakagawa E, Sadato N	Neural bases of social feedback contingent on own performance.	OHBM 2018 Annual Meeting	Suntec Singapore, Singapore	2018.6.19	自然科学研究機構 構生理学研究所		H30
231	Sugawara SK, Fukunaga M, Glasser MF, Yamamoto T, Hamano YH, Sadato N	Myelin distribution reflects digit representations in human S1: 7T-MRI study.	BrainConnects 2018	Suntec Singapore, Singapore	2018.6.22	自然科学研究機構 構生理学研究所		H30

232	Sumiya M, Koike T, Nakagawa E, Sadato N	Neural bases of social feedback contingent on own performance.	BrainConnects2018	Suntec Singapore, Singapore	2018.6.22	自然科学研究機構生理学研究所		H30
233	Sugawara SK, Fukunaga M, Hamano YH, Yoshimoto T, Sadato N	Motor engram is encoded in dormant neuronal network.	FENS2018	CityCube, Berlin, Germany	2018.7.11	自然科学研究機構生理学研究所		H30
234	則武厚、二宮太平、磯田昌岐	マカザル吻側内側被蓋核細胞における社会的報酬信号.	第41回日本神経科学大会	神戸	2018.7.26	自然科学研究機構生理学研究所		H30
235	二宮太平、則武厚、磯田昌岐	マカザル社会脳ネットワークにおける自他行動モニタリング中の神経活動.	第41回日本神経科学大会	神戸	2018.7.26	自然科学研究機構生理学研究所		H30
236	Ninomiya T, Noritake A, Isoda M	Social action monitoring in macaque mirror and mentalizing systems.	第2回NIPS-ARIHHP 共同ワークショップ	岡崎	2018.8.9	自然科学研究機構生理学研究所		H30
237	Noritake A, Ninomiya T, Isoda M	Social reward signals of dopamine neurons in the midbrain and neurons in the rostromedial tegmental nucleus of macaques.	第2回NIPS-ARIHHP 共同ワークショップ	岡崎	2018.8.9	自然科学研究機構生理学研究所		H30
238	Miyata K, Koike T, Nakagawa E, Harada T, Sumiya M and Sadato N	Neural correlates underlying the recognition of being imitated.	第2回NIPS-ARIHHP 共同ワークショップ	岡崎	2018.8.9	自然科学研究機構生理学研究所		H30
239	菅原翔, 福永雅喜, Glasser MF, 山本哲也, 濱野有希, 定藤規弘	感覚運動皮質における手指領域とミエリン密度分布の関連性.	第12回Motor Control研究会	上智大学	2018.8.19	自然科学研究機構生理学研究所		H30
240	丸山修紀, 福永雅喜, 菅原翔, 定藤規弘	超高磁場7テスラMRI装置を用いた個人脳計測における皮質下微細構造の同定	第12回Motor Control研究会	上智大学	2018.8.19	自然科学研究機構生理学研究所		H30
241	Sugawara SK, Fukunaga M, Hamano YH, Yoshimoto T, Sadato N	Motor engram is encoded in dormant neuronal network.	第2回ヒト脳イメージング研究会	玉川大学	2018.9.8	自然科学研究機構生理学研究所		H30
242	Sumiya M, Nakagawa E, Koike T, Sadato N	Neural bases of social feedback contingent on own performance.	第8回生理学研究所・名古屋大学医学系研究科合同シンポジウム.	名古屋	2018.9.29	自然科学研究機構生理学研究所		H30
243	則武厚、二宮太平、磯田昌岐	マカザル中脳ドーパミン細胞と吻側内側被蓋核細胞における社会的報酬信号.	第8回生理研・名大医合同シンポジウム	名古屋	2018.9.29	自然科学研究機構生理学研究所		H30
244	近添淳一, Quang Trung Pham, 吉本隆明, 丹羽開紀, 定藤規弘	深層学習と機能的MRIの融合により明らかにされた視覚価値変換処理の神経基盤.	第8回生理研・名大医合同シンポジウム	名古屋	2018.9.29	自然科学研究機構生理学研究所		H30
245	Chikazoe J, Pham QT, Yoshimoto T, Niwa H, Sadato N	How and where is vision transformed to value?: A combinatory study of fMRI and deep learning.	The 8th NIPS/CIN Joint Symposium	Tübingen, Germany	2018.10.5	自然科学研究機構生理学研究所		H30

246	Fukunaga M, Tohyama T, Yamaguchi R, Yamamoto T, Yoshida M, Isa T, Sadato N	Resting State fMRI Analysis of Anesthetized Monkey Brain.	The 8th NIPS/CIN Joint Symposium	Tübingen, Germany	2018.10.5	自然科学研究機構生理学研究所		H30
247	Isoda M	Contrasting neuronal activity in the dopaminergic midbrain nuclei and the medial prefrontal cortex during social reward monitoring and evaluation.	The 8th NIPS/CIN Joint Symposium	Tübingen, Germany	2018.10.5	自然科学研究機構生理学研究所		H30
248	Noritake A, Ninomiya T, Isoda M	Social reward signals in the medial prefrontal cortex and the lateral hypothalamus of the macaque	SfN2018	San Diego, USA	2018.11.3	自然科学研究機構生理学研究所		H30
249	Ninomiya T, Noritake A, Isoda M	Social action monitoring in the mirror and the mentalizing systems of the macaque brain	SfN2018	San Diego, USA	2018.11.7	自然科学研究機構生理学研究所		H30
250	Sugawara SK, Nakayama Y, Fukunaga M, Yamamoto T, Sadato N*, Nihimura Y*corresponding authors	VTA-M1 pathway contributes to human motivated motor output.	次世代脳プロジェクト冬のシンポジウム2018	東京	2018.12.13	自然科学研究機構生理学研究所		H30
251	近添淳一, Quang Trung Pham, 吉本隆明, 丹羽開紀, 定藤規弘	深層学習と機能的 MRI の融合により明らかにされた視覚価値変換処理の神経基盤.	次世代脳プロジェクト冬のシンポジウム2018	東京	2018.12.13	自然科学研究機構生理学研究所		H30
252	Sugawara SK, Nakayama Y, Fukunaga M, Yamamoto T, Sadato N, Nihimura Y	VTA-M1 pathway contributes to human motivated motor output.	脳と心のメカニズム第19回冬のワークショップ	北海道	2019.1.9	自然科学研究機構生理学研究所		H30
253	Isoda M	Cortico-subcortical mechanisms underlying social reward monitoring and evaluation	第8回生理研-霊長研-新潟脳研合同シンポジウム	新潟	2019.3.7	自然科学研究機構生理学研究所		H30
254	Moeka Nakajima, Katsunori Okajima	Effects of face direction and duration in facial emotion estimation	Vision Science Society Meeting	Florida, US	2018/5/20	横浜国立大学		H30
255	K.Okajima, Y.Nakanishi	Effects of Reflecting and Sub-Surface Scattering Lights on Facial Skin Appearance	European Conference on Visual perception	Trieste, Italy	2018/8/26	横浜国立大学		H30
256	柴田有咲	視覚的な相互認知によって生じる会話中の顔動作の因果性解析	2019年電子情報通信学会総合大会	早稲田大学	2019/3/20	横浜国立大学		H30
257	L. Tan, M. Hakamata, C. Chen, K. Kagawa, N. Tsumura, S. Kawahito	A real-time stress monitoring system using a high sensitivity camera	4th International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2018)	東工大田町キャンパス	2018/11/28	千葉大学、静岡大学		H30
258	M. Lee, J-K. Shin, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	A Wide Dynamic Range(WDR)CMOS Image Sensor with Gated Dual Strage Diodes	The 20th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	静岡大学浜松キャンパス	2018/11/28	静岡大学		H30

259	L. Tan, M. Hakamata, C. Chen, K. Kagawa, N. Tsumura, S. Kawahito	A real-time driver monitoring system using an 18-bit high sensitivity RGB camera	The 3rd International Symposium on Biomedical Engineering	広島大学 東広島キャンパス	2018/11/8	千葉大学、静岡大学		H30
260	宮城 亮太, 香川 景一郎, 磯部 圭吾, 赤堀 知行, 安富 啓太, 川人 祥二	マルチタップ・ラテラル電界電荷変調器を用いた高性能TOFイメージセンサ	MIRU2018	札幌コンベンションセンター	2018.8.6	ブルックマンテクノロジー, 静岡大学		H30
261	山田航平, 近藤啓太, 大倉雄志, 安富啓太, 道場友哉, マース カメル, 高澤大志, 香川景一郎, 川人祥二	扇形4タップ変調素子を有するTOF距離画像センサの評価	映像情報メディア学会 情報センシング研究会	東京理科大学森戸記念館	2018.6.27	静岡大学		H30
262	宮城亮太, 村上裕太, 香川景一郎, 安富啓太, 川人祥二	Time-of-Flight距離画像計測の内視鏡応用におけるマルチパス成分の影響の検討	映像情報メディア学会 情報センシング研究会	東京理科大学森戸記念館	2018.6.27	静岡大学		H30
263	大倉雄志, 安富啓太, 高澤大志, 香川景一郎, 川人祥二	3タップLEFMを用いた高距離分解能TOFイメージセンサ	映像情報メディア学会 情報センシング研究会	東京理科大学森戸記念館	2018.6.27	静岡大学		H30
264	鍋島拓文, 安富啓太, 香川景一郎, 高澤大志, 川人祥二	コンピュータビジョン応用に向けた低ノイズ非破壊読み出し画素構造の検討	映像情報メディア学会 情報センシング研究会	東京理科大学森戸記念館	2018.6.27	静岡大学		H30
265	齋藤聡太郎, 香川景一郎, 安富啓太, 川人祥二	蛍光寿命イメージングにおける周波数領域データ解析と蛍光寿命成分分離の融合	第12回新画像システム・情報フォトリニクス研究討論会	キャンパスイノベーションセンター(田町CIC)	2018.6.14	静岡大学		H30
266	西岡佑記, 香川景一郎, 安富啓太, 川人祥二	高時間分解CMOSイメージセンサと構造光照明を用いた生体深部計測に関する基礎検討	第12回新画像システム・情報フォトリニクス研究討論会	キャンパスイノベーションセンター(田町CIC)	2018.6.14	静岡大学		H30
267	宮城亮太, 村上裕太, 香川景一郎, 安富啓太, 川人祥二	光飛行時間に基づく距離画像計測の内視鏡応用とマルチパスの影響の検討	第12回新画像システム・情報フォトリニクス研究討論会	キャンパスイノベーションセンター(田町CIC)	2018.6.14	静岡大学		H30
268	香川景一郎, 西岡佑記, 大村昂也, Mohammad Torabzadeh, Rolf Saager, Ata Sharif, Anthony Durkin, Bruce Tromberg, 谷田 純	小型複眼マルチスペクトルカメラを用いた空間周波数領域生体光イメージング	第12回新画像システム・情報フォトリニクス研究討論会	キャンパスイノベーションセンター(田町CIC)	2018.6.14	静岡大学		H30
269	大倉雄志, 安富啓太, 川人祥二	Time-of-Flightイメージセンサのための全電子式スキュー補正回路	LSIとシステムのワークショップ	東京大学 生産技術研究所	2018.5.14	静岡大学		H30
270	Yumi Oboshi, Kohei Miyata, Takahiko Koike, Norihiro Sadato	Self-relevant imagination enhances frontal pole activity - a NIRS study	Annual Meeting Organization for Human Brain Mapping 2018	Singapore	2018/6/19-21	浜松医科大学、生理学研究所		H30
271	Yumi Oboshi, Kohei Miyata, Takahiko Koike, Norihiro Sadato	The frontal pole activity in imagination of a self-related future situation.	fNIRS2018	Tokyo, Japan	2018/10/6	浜松医科大学、生理学研究所		H30

272	Yasuko Fukushi, Chuanqi Sun and Seiji Yamamoto,	Carbachol induces expression of the mitochondrial uncoupling protein 4 (UCP4) in neurons	The 41th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	神戸	2018/7/26	浜松医科大学		H30
273	Ryohei Hanayama and Katsuhiro Ishii	Portable Speckle Shearing Interferometer for Measuring Micro Vibration of Human Skin	VII International Conference on Speckle Metrology	Janow Podlaski, Poland	2018/9/11	光産業創成大学院大学		H30
274	Junki Yoshii, Shoji Yamamoto, Yuto Hirasawa, Norimichi Tsumura	Material Appearance Management Techniques with Affective Monitoring	CIE 2018 Topical Conference on Smart Lighting in Taipei	Taiwan	2018/4/26-27	千葉大学		H30
275	Ryota M, Genki O, Koki K, Keiichiro K, Shoji K, Chawan K, Norimichi T	DUAL-BAND VIDEO-BASED MEASUREMENT FOR NONCONTACT PULSE RATE ESTIMATION IN INFRARED	CIE2018 Taipei Conference	Taiwan	2018/	千葉大学		H30
276	Genki Okada, Kenta Masui, Norimichi Tsumura	Advertisement effectiveness estimation based on crowdsourced multimodal affective responses	The 1st International Workshop on Computer Vision for Physiological Measurement (CVPM)	Salt Lake City	2018/6/22	千葉大学		H30
277	Kenta Masui, Genki Okada, Norimichi Tsumura	Measuring the advertisement effect based on emotional responses analysis with crowdsourcing	4th International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2018)	東京	2018/11/28-29	千葉大学		H30
278	Munenori Fukunishi, Kouki Kurita, Shoji Yamamoto, Norimichi Tsumura	Video Based Measurement of Heart Rate and Heart Rate Variability Spectrogram from Estimated Hemoglobin Information	The 1st International Workshop on Computer Vision for Physiological Measurement (CVPM)	Salt Lake City	2018/6/22	千葉大学		H30
279	井内改人, 野村郁美, 内田美尋, 津村徳道	皮膚7層モデルを用いた深さの異なる血液層の血液濃度の推定	電子情報通信学会 魅力工学シンポジウム	大阪	2018.9.5	千葉大学		H30
280	高橋凌, 小川恵子, 津村徳道	RGB動画を用了ヘモグロビン成分分離による非接触での脈波伝播の可視化	電子情報通信学会 魅力工学シンポジウム	大阪	2018.9.5	千葉大学		H30
281	鈴木崇寛, 金藤浩史, 津村徳道	HDR映像視聴時における脈拍の変化の解析	電子情報通信学会 魅力工学シンポジウム	大阪	2018.9.5	千葉大学		H30
282	井内改人, 野村郁美, 内田美尋, 津村徳道	皮膚7層モデルを用いた深さの異なる血液層の血液濃度の推定	第19回情報フォトニクス研究グループ研究会	栃木	2018.9.12	千葉大学		H30
283	増井健太, 岡田弦樹, 津村徳道	クラウドソーシングを用いた顔動画画像計測による情動反応解析に基づく広告効果推定	第3回千葉大学グローバルプロミネット研究基幹シンポジウム 若手研究者によるポスタープレゼンテーション	千葉	2018.11.6	千葉大学		H30
284	内田美尋, 赤穂莉奈, 小川恵子, 津村徳道	カメラによる鳥肌生起に伴う肌のキメの変化の追跡	第3回千葉大学グローバルプロミネット研究基幹シンポジウム	千葉	2018.11.6	千葉大学		H30
285	Kenta Masui, Genki Okada, Norimichi Tsumura	Measuring the advertisement effect based on emotional responses analysis with crowdsourcing	4th International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2018)	東京	2018.11.28-29	千葉大学		H30

286	井内改人, 野村郁美, 内田美尋, 津村徳道	皮膚組織における血液濃度および酸素飽和度の陰影にロバストな推定	第13回IPG関東学生研究論文講演会	神奈川	2019.3.19	千葉大学		H30
287	内田美尋, 津村徳道	非接触発汗検出を目的としたRGB画像を用いた肌の濡れ検出	第13回情報フォニクス研究会関東学生研究論文講演会	神奈川	2019.3.19	千葉大学		H30
288	Junya Hashimoto, Ryota Kobayashi, Shiho Kashiwara, Ryosuke Hiramoto, Yusuke Haraguchi, Tatsuru Honda, Norika Ishida, Ayaka Okazaki, Kazumi Kishimoto, Honami Nakano, Hiroki Horinouchi, Jianhong Zhu, Yuezun Sun, Kazuki Yamamoto, Shushi Namba, Makoto Miyatani, & Takashi Nakao.	The relationship between time perspective and the mood repair effect of positive autobiographical memory	58th Conference of Taiwanese Psychological Association	Kaohsiung Medical University	2019/11/2	広島大学		R1
289	本多樹・小林亮太・中尾敬	内受容感覚の鋭敏さは感情制御と精神的健康の関連を調整するか—心拍弁別課題を用いた検討—	中国四国心理学会第75回大会	香川大学教育学部	2019/10/19	広島大学		R1
290	橋本淳也・小林亮太・柏原志保・平本亮介・原口優輔・本多樹・石田紀香・岡崎彩香・岸本和美・中野歩菜見・堀之内滉・朱建宏・孫玥澤・山本一希・難波修史・宮谷真人・中尾敬	意図的および無意図的に想起された自伝的記憶の性質の違い—不快気分時に想起されたポジティブ記憶の観点から—	中国四国心理学会第75回大会	香川大学教育学部	2019/10/19	広島大学		R1
291	Hashimoto, J., Kobayashi, R., Kashiwara, S., Hiramoto, R., Haraguchi, Y., Ishida, N., Okazaki, A., Kishimoto, K., Nakano, H., Horinouchi, H., Honda, T., Zhu, J., Sun, Y., Yamamoto, K., Nakao, T., Kanayama, N., Miyatani, M.	Does the degree of positivity of autobiographical memories cause a difference in the mood repair effect between voluntary and involuntary retrieval in depressed people?	The 21st European Society for Cognitive Psychology (ESCoP)	La Pirámide de Arona, Santa Cruz de Tenerife, Spain	2019/9/25	広島大学		R1
292	本多樹・小林亮太・中尾敬	内受容感覚の個人差要因と感情の自覚困難性との関連	日本心理学会第83回大会	立命館大学大阪いばらきキャンパス	2019/9/11	広島大学		R1
293	橋本淳也・小林亮太・柏原志保・平本亮介・原口優輔・本多樹・朱建宏・孫玥澤・山本一希・中尾敬	自伝的記憶の自己機能と自発脳波における自己相関の持続性の関連	日本心理学会第83回大会	立命館大学大阪いばらきキャンパス	2019/9/11	広島大学		R1

294	柏原志保・橋本淳也・小林亮太・平本亮介・原口優輔・加藤美幸・藤田和也・野口由華・難波修史・本多樹・中尾敬	健常者における幻聴様体験と自発脳波の複雑性の関連	日本心理学会第83回大会	立命館大学大阪いばらきキャンパス	2019/9/11	広島大学		R1
295	橋本淳也・小林亮太・柏原志保・平本亮介・原口優輔・本多樹・石田紀香・岸本和美・岡崎彩香・中野歩菜見・堀之内澁・朱建宏・孫玥澤・山本一希・中尾敬	バランスのとれた時間的展望と自発脳波の関連— α 波の左右差を用いた探索的検討—	日本パーソナリティ心理学会第28回大会	武蔵野美術大学鷹の台キャンパス	2019/8/28	広島大学		R1
296	橋本淳也・難波修史・中尾敬	笑顔表情の主観的強度が表情フィードバック効果に及ぼす影響	日本感情心理学会第27回大会	東海学園大学名古屋キャンパス	2019/6/28	広島大学		R1
297	橋本淳也・小林亮太・柏原志保・平本亮介・原口優輔・石田紀香・岡崎彩香・岸本和美・中野歩菜見・堀之内澁・本多樹・朱建宏・孫玥澤・山本一希・中尾敬・金山範明・宮谷真人	抑うつ者における意図的想起と無意図的想起の気分改善効果の違い	日本認知心理学会第17回大会	京都テルサ	2019/5/25	広島大学		R1
298	小林亮太・橋本淳也・柏原志保・平本亮介・原口優輔・堀之内澁・岡崎彩香・本多樹・難波修史・朱建宏・山本一希・中尾敬	自発脳波における自己相関の持続性と内受容感覚との関連	日本認知心理学会第17回大会	京都テルサ	2019/5/25	広島大学		R1
299	朱建宏・橋本淳也・片平健太郎・平川真・中尾敬	選好課題への計算論モデルの適用—選ばれたものと選ばれなかったものの両方の価値が変化するのか？	日本認知心理学会第17回大会	京都テルサ	2019/5/25	広島大学		R1
300	柏原志保・橋本淳也・小林亮太・平本亮介・原口優輔・本多樹・石田紀香・岸本和美・岡崎彩香・中野歩菜見・堀之内澁・朱建宏・孫玥澤・山本一希・中尾敬	自発脳波とリアリティモニタリングエラー経験の関連	日本認知心理学会第17回大会	京都テルサ	2019/5/25	広島大学		R1
301	本多樹・小林亮太・中尾敬	内受容感覚の鋭敏さと感情制御方略を用いる傾向との関連—心拍弁別課題を用いて—	第37回日本生理心理学会大会	文教大学人間科学部	2019/5/25	広島大学		R1
302	田淵元太・平野陽豊・浜崎健太・三戸景永・曾智・神谷諭史・中村隆治・佐伯昇・河本昌志・東幸仁・吉栖正生・辻敏夫	補正粘性インデックスに基づく血管内皮機能評価法の提案	第58回日本生体医工学会大会	沖縄、日本	2019/6/6-8	広島大学		R1

303	秋吉 駿, 古居 彬, 平野 陽 豊, 隅山 慎, 棟安 俊文, 三 戸 景永, 曾 智, 笹岡 貴 史, 吉野 敦 雄, 神谷 諭 史, 中村 隆 治, 佐伯 昇, 吉 栖 正生, 河 本 昌志, 山脇 成人, 辻 敏夫	筋交感神経活動に基づく人間の疼痛評価	第58回日本生体医工学会大会	沖縄, 日本	2019/6/6-8	広島大学		R1
304	Kanayama, N., Hara, M., Watanabe, J., Kitada, R., Sakamoto, M., & Yamawaki, S.	Emotional tactile stimulation device for non-invasive neuroimaging.	Neuroscience 2019	McCormick Place (Chicago)	2019/10/20	産業技術総合研究所、広島大学	①	R1
305	金山範明、原 正之、山脇成 人	触覚刺激に起因する情動反応に感性的および 物理的要因が与える影響	日本心理学会第83回大会	立命館大学茨木 キャンパス(大 阪)	2019/9/13	産業技術総合研 究所、広島大学	①	R1
306	金山範明、原 正之、山脇成 人	触覚刺激によって喚起された感情状態の神経デ コーディング	日本神経科学会第43回大会	朱鷺メッセ(新 潟)	2019/7/26	産業技術総合研 究所、広島大学	①	R1
307	東麻美子	柄テクスチャと色による浴室壁柄の質感表現と 画像統計量の関係	第21回日本感性工学会大会	芝浦工業大学豊 洲キャンパス	2019/9/12	TOTO(株) マツダ(株)	③	R1
308	廣瀬健司, 笹岡 貴史, 小野健太 郎, 原田宗子, 山脇 成人	所有のイメージによる価値の向上に触覚経験と イメージスタイルが及ぼす影響	日本心理学会大83回大会	立命館大学大阪 いばらきキャンパ ス	2019/9/12	広島大学		R1
309	深田雅裕, 静 野大樹, 栗田 雄一	パチニ小体の周波数特性を考慮した触覚メル周 波数ケプストラム係数の提案	日本機械学会ロボティクス・メカト ロニクス講演会2019講演論文集	広島	2019/6/6	広島大学		R1
310	岸下健太, 三 尾俊平, 八板 遼平, 大橋隆 弘, 栗田雄一	吐水の触り心地を仮想的に再現するシステムの 開発	日本機械学会ロボティクス・メカト ロニクス講演会2019講演論文集	広島	2019/6/6	広島大学		R1
311	小林 亮太, 町 澤 まろ, 市川 奈穂, 本多 樹, 中尾 敬	日本語版Body Perception Questionnaire (BPQ) very short formの作成	日本心理学会題83回大会	立命館大学	2019/9/12	広島大学、量子科 学技術研究開発 機構		R1
312	Hiroaki Ikeda, Takuya Kinoshita, Toru Yamamoto, Maro G. Machizawa, Kiyokazu Tanaka, and Yoichiro Yamazaki	Design of a Database-Driven Kansei Feedback Control System for a Hydraulic Excavator	Society of Instrument and Control Engineers Annual Conference 2019 (SICE 2019)	広島	2019/9/10-13	広島大学、量子科 学技術研究開発 機構		R1
313	Takafumi Sasaoka, Tokiko Harada, Daichi Sato, Nanae Michida, Hironobu Yonezawa, Masatoshi Takayama, Takahide Nouzawa, Shigeto Yamawaki	Cortico-subcortical interactions underlying anxiety elicitation and regulation during driving	Organization for Human Brain Mapping, the 25th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping	Auditorium Parco Della Musica, Roma, Italy	2019/6/9	広島大学、マツダ 株式会社		R1

314	Kentaro Ono, Junya Hashimoto, Ryosuke Hiramoto, Takafumi Sasaoka, and Shigeto Yamawaki	Effects of ambiguity for event-related potentials during prediction and prediction error of visual stimulus	NEURO2019	朱鷺メッセ, 新潟	2019/7/25~28	広島大学		R1
315	廣瀬 健司, 笹岡 貴史, 小野健太郎, 原田宗子, 山脇 成人	所有のイメージによる価値の向上に触覚経験とイメージスタイルが及ぼす影響	日本心理学会第83回大会	立命館大学, 大阪	2019/9/12	広島大学		R1
316	小野健太郎	Effects of ambiguity for event-related potentials during prediction and prediction error of visual stimulus	第42回日本神経科学学会	新潟市	2019/7/27	広島大学		R1
317	市川奈穂, 岡田剛, 高村真広, 吉野敦雄, 柴崎千代, 増田慶一, 横山仁史, 加藤美幸, 山脇成人, 岡本泰昌	うつ病の安静時脳機能結合の抗うつ薬治療による変化	第16回日本うつ病学会総会	徳島	2019/7/5	広島大学		R1
318	Maruyama S, Fukunaga M, Sadato N	Visualization of subdivision of globus pallidus segments using 7T MRI: Comparison with 3T.	ISMRM Workshop on Ultrahigh Field Magnetic Resonance	Hotel Croatia Cavtat, Dubrovnik, Croatia	2019/4/2	自然科学研究機構生理学研究所		R1
319	Hamano YH, Sugawara SK, Yoshimoto T, and Sadato N	The motor engrams a dynamic change of the cortical network during early sequence learning: an fMRI study.	Annual Meeting of Society for the Neural Control of Movement (NCM2019)	Toyama International Conference Center, Japan	2019/4/24	自然科学研究機構生理学研究所		R1
320	Miyata K, Koike T, Nakagawa E, Harada T, Sumiya M, Yamamoto T and Sadato N	Two brains resonate with each other for sharing action in imitative interaction: A hyper-scanning fMRI study.	Joint Action Meeting VIII	Casa Paganini, InfoMus Research Centre, Piazza di Santa Maria, Genoa, Italy	2019/7/11	自然科学研究機構生理学研究所		R1
321	二宮 太平, 則武厚, 磯田昌岐	マカザルのミラーシステムおよびメンタライジングシステムにおける自他行動モニタリング中の神経活動およびその相互作用	第42回日本神経科学大会	朱鷺メッセ 新潟県新潟市	2019/7/26	自然科学研究機構生理学研究所		R1
322	Koyama K, Chikazoe J, Jimura K, Sadato N	fMRI時系列の基底分解によるWhole Brain Decomposition.	脳の自由エネルギー原理チュートリアル・ワークショップ	生理学研究所 愛知県岡崎市	2019/9/1	自然科学研究機構生理学研究所		R1
323	Hamano Y, Sugawara SK, Fukunaga M, Sadato N	M1 integrates the distinct motor engrams for motor sequence learning.	The 3rd Japanese Meeting for Human Brain Imaging	Tamagawa University, Japan	2019/9/6	自然科学研究機構生理学研究所		R1
324	Koyama K, Chikazoe J, Jimura K, Sadato N	Semi-model free analysis of the whole brain activity captures temporal changes of cognitive processes	生理学研究所研究会: 視覚・認知脳機能研究の先端	生理学研究所 愛知県岡崎市	2019/9/26	自然科学研究機構生理学研究所		R1
325	Noritake A, Ninomiya T, Isoda M	Social reward signals in cortico-subcortical networks of the macaque	生理学研究所研究会: 視覚・認知脳機能研究の先端	生理学研究所 愛知県岡崎市	2019/9/26	自然科学研究機構生理学研究所		R1
326	Noritake A, Ninomiya T, Isoda M	Social reward monitoring and valuation in corticosubcortical networks of the macaque	The 9th Okazaki / Tuebingen / Beijing Joint Symposium	生理学研究所 愛知県岡崎市	2019/11/15	自然科学研究機構生理学研究所		R1

327	則武厚、二宮 太平、磯田昌 岐	報酬の主観的価値を生み出す神経メカニズム	次世代脳プロジェクト 冬のシン ポジウム2019	一橋大学 東京都千代田区	2019/12/19	自然科学研究機 構生理学研究所		R1
328	徐楚煒、岡嶋 克典	VRを用いた人混シミュレーションにおける仮想 群衆との 相互作用の精緻化と知覚的効果	日本バーチャルリアリティ学会年 次大会	東京大学	2019/9/12	横浜国立大学		R1
329	Chih-Yang Chen, Denis Matrov, Wajd Amly, Kuan-Ting Ho, Tadashi Isa	Topographic representation of saccade vector in frontal eye field of common marmoset	29th NCM Annual Meeting	Toyama Conference Center, Japan	2019/4/27	京都大学		R1
330	Yusuke Yamamoto, Reona Yamaguchi, Tomohiko Takei, Zenas C. Chao, Tadashi Isa	Visuomotor transformation in frontal network in blindsight monkey	IBRO2019	Daegu, Korea	2019/9/23	京都大学		R1
331	Chih-Yang Chen, Denis Matrov, Wajd Amly, Kuan-Ting Ho, Hirotaka Onoe, Tadashi Isa	Mapping saccade representation in the frontal cortex of common marmoset	Neuroscience 2019 (SfN)	Chicago, USA	2019/10/20	京都大学		R1
332	Rikako Kato, Kei Majima, Akira Murakami, Abdelhafid Zeghib, Peter Redgrave, Yukiyasu Kamitani, Tadashi Isa	Analyzing visual instrumental learning in blindsight monkeys with reinforcement learning model.	Neuroscience 2019 (SfN)	Chicago, USA	2019/10/20	京都大学		R1
333	Leyi Tan, Masashi Hakamata, Chen Cao, Keiichiro Kagawa, Norimichi Tsumura, Shoji Kawahito	A real-time heart rate monitoring system using a high sensitivity camera	東北大通研 サマーセミナー	東北大学電気通 信研究所	2019/8/29	静岡大学		R1
334	Minho Lee, Min-Woong Seo, Juyeong Kim, Keita Yasutomi, Keiichiro Kagawa, Jang- kyoo Shin, Shoji Kawahito	A Wide Dynamic Range CMOS Image Sensor with a Charge Splitting Gate and Two Storage Diodes	東北大通研 サマーセミナー	東北大学電気通 信研究所	2019/8/29	静岡大学		R1
335	大星有美、武 内智康、尾内 康臣	快不快感情の惹起及び調整時における前頭前 野の働き	日本作業療法学会	福岡市	2019/9/	浜松医科大学		R1
336	中川真希、岩 崎美歩、河本 麻帆、熊田竜 郎、大星有美	報酬提示による気分変化と前頭葉賦活時の脳 血流量の関係	日本作業療法学会	福岡市	2019/9/	浜松医科大学		R1
337	Yasuko Fukushi, Chuanqi Sun, Yong Wang and Seiji Yamamoto	Contribution of astrocytes related to neuroprotection against delayed neuronal cell death in hippocampus	Brain and Brain PET 2019	Yokohama, Japan	2019/7/7	浜松医科大学		R1

338	Yasuko Fukushi, Chuanqi Sun, and Seiji Yamamoto	Expression of Mitochondrial Uncoupling Protein 4 (UCP4) in Association with ATP-dependent K ⁺ Channel Opening in Neuron	Neuroscience 2019	Shicago, USA	2019/10/23	浜松医科大学		R1
339	Kazuki Tamura	Novel method of lipid content quantification using doubleNakagami distribution model in rat liver steatosis	Symposium on Ultrasonic Electronics	東京	2019/11/25	浜松医科大学		R1
340	Kazuki Tamura	Quantitative ultrasound fat detection using a weight filter and a double Nakagami distribution model	The 2019 IEEEInternational UltrasonicsSymposium	グラスゴー	2019/10/9	浜松医科大学		R1
341	井内改人, 津村徳道	RGBカメラを用いた段階的なストレスレベルの計測	第20回情報フォトニクス研究グループ研究会	月ヶ谷温泉・月の宿	2019/9/23	千葉大学		R1
342	林夢瑤, 井内改人, 津村徳道	皮膚の7層モデルを用いた刺激によるヘモグロビンの濃度変化の追跡	第20回情報フォトニクス研究グループ研究会	月ヶ谷温泉・月の宿	2019/9/23	千葉大学		R1
343	Chan H. L., Ono, K., Hashimoto, J., Hiramoto, R., Sasaoka, T., and Yamawaki, S.	Oscillatory brain activity modulated by prediction accuracy of visual imagery	Neuroscience2020	Web開催	2020/7/29	広島大学		R2
344	前川亮, 笹岡貴史, 乾敏郎	内受容感覚の個人差と音楽聴取時の心拍変動の関係	日本心理学会第84回大会	Web開催	2020/9/8	広島大学, 追手門学院大学		R2
345	笹岡貴史, 廣瀬健司	視覚イメージ生成傾向に関わる神経基盤: VBM解析による検討	日本心理学会第84回大会	Web開催	2020/9/8	広島大学		R2
346	小野健太郎, 橋本淳也, 笹岡貴史	聴覚と運動の同期に与える知覚的体制化の提示間隔依存性効果	日本心理学会第84回大会	Web開催	2020/9/8	広島大学		R2
347	笹岡貴史, 廣瀬健司	内受容感覚の個人差が身体イメージ変換過程に与える影響	日本認知心理学会第18回大会	Web開催	2021/3/5	広島大学		R2
348	東麻美子, 原田宗子, 加藤智久, 笹岡貴史	床材の硬軟感の予測誤差により惹起される不快感のメカニズム検討	第22回日本ヒト脳機能マッピング学会	Web開催	2020/8/29	TOTO株式会社, 広島大学		R2
349	Kathryn Bates & Maro Machizawa	How visual is visual working memory? Investigating the metacognitive link between visual imagery and working memory	Cognitive Neuroscience Society Conference 2021	virtual	3/13-15/20	広島大学		R2
350	柏原志保・小林亮太・橋本淳也・本多樹・朱建宏・原口優輔・山本一希・岩佐康弘・中川莉沙・庵野真代・河原剛・孫玥澤・難波修史・中尾敬	リアリティ・モニタリング・エラー経験頻度と自発脳波のピーク周波数の関連	第38回日本生理心理学会大会	オンライン	2020/5/23	広島大学		R2
351	橋本淳也・小林亮太・柏原志保・本多樹・朱建宏・原口優輔・山本一希・岩佐康弘・中川莉沙・庵野真代・孫玥澤・難波修史・中尾敬	バランスのとれた時間的展望と自発的脳波の自己相関の持続性との関連	第38回日本生理心理学会大会	オンライン	2020/5/23	広島大学		R2

352	朱建宏・小林亮太・本多樹・橋本淳也・柏原志保・岩佐康弘・山本一希・庵野真代・河原剛・中川莉沙・原口優輔・中尾敬	直観的情報処理スタイルと自発的脳活動との関連	第38回日本生理心理学会大会	オンライン	2020/5/23	広島大学		R2
353	朱建宏・垣尾咲穂・中村加奈・安居元紀・山田実玖・中尾敬	外的基準による意思決定では自己関連性が学習されているのか？	中国四国心理学会第76回大会	オンライン	2020/11/14	広島大学		R2
354	本多樹・中尾敬	自己優先効果と文化的自己観の関連の検討	中国四国心理学会第76回大会	オンライン	2020/11/14	広島大学		R2
355	今岡恭司, 栗田雄一	触感評価のための6軸力センサによるなぞり動作の滑り状態計測	ロボティクス・メカトロニクス講演会2020	オンライン	2020/5/27	広島大学		R2
356	金山範明	実環境およびバーチャルリアリティ環境下における身体への振動刺激に対する脳波成分の検討	日本生理心理学会	オンライン開催	2020/5/23	産業技術総合研究所	若手デジタル	R2
357	新居桂陽、二宮太平、磯田昌岐	Neuronal responses to real and artificial faces in the macaque amygdala.	Life Science Retreat 2020	WEB開催	2020/12/23	自然科学研究機構生理学研究		R2
358	Polyakova Zlata, 小松三佐子, 山森哲雄, 吉田正俊	Ketamine affects saccadic eye movements during free-viewing, peri-saccadic activity measured from whole-cortical electrocorticogram (ECoG) arrays, and Ca signals in posterior parietal cortex (PPC) in common marmosets	第10回日本マーモセット研究会大会	WEB開催	2021/1/26	北海道大学		R2
359	Y. Matsuda, T. Komuro, T. Yoda, H. Nagahara, S. Kawahito, K. Kagawa	Palm-Controlled Pointing Interface Using a Dynamic Photometric Stereo Camera	HCI2020	virtual conference	2020/7/19	静岡大学		R2
360	戸松彩花、磯田昌岐	社会的コンテキストにおけるマカザルの運動リズム同調	第44回日本神経科学大会	WEB開催	2021/7/31	自然科学研究機構生理学研究		R3
361	新居桂陽、二宮太平、磯田昌岐	顔の本物らしさと視線への扁桃体ニューロンの応答特性	第11回名古屋大学医学系研究科・生理学研究所合同シンポジウム	WEB開催	2021/9/25	自然科学研究機構生理学研究		R3
362	Hashiguchi M, Koike T, Le Bihan D, Sadato N	Neural substrates of accurate perception of time duration - An fMRI study.	Organization for Human Brain Mapping (OHBM2021)	Web開催	2021/6/21-25	自然科学研究機構生理学研究		R3
363	小笠原香苗, 小池耕彦, 定藤規弘	プレッシャーが明示的な運動制御精度と力みに与える影響.	日本認知科学会第38回大会	Web開催	2021/9/3	自然科学研究機構生理学研究		R3
364	前川亮・笹岡貴史・乾敏郎	内受容感覚の個人差が表情変化の予測の正確さにおよぼす影響	日本心理学会第85回大会	オンライン開催	2021/9/1	広島大学, 追手門学院大学		R3
365	廣瀬健司・笹岡貴史	対象の移動方向がその対象の所有感に及ぼす影響	日本心理学会第85回大会	明星大学	2021/9/1-8	広島大学		R3
366	金本拓馬、今岡恭司、栗田雄一	表面テクスチャの空間周波数帯域の下限と粗さの主観評価の関係	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門講演会2021	オンライン	2021/6/7	広島大学		R3
367	今岡恭司、栗田雄一	パワースペクトル密度が指数関数的に減衰するテクスチャと粗さ感の関係	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門講演会2022	オンライン	2021/6/8	広島大学		R3

368	Sasaoka, T., Harada, T., Ono, K., Shima, A., Yamaoka, Y., and Yamawaki, S.	Neurobehavioral effects of thermal stimuli to the foot on emotional evaluation of emotion-eliciting pictures	The 44th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	神戸国際会議場	2021/7/28	広島大学, 広島ガス株式会社		R2
369	陳 崧志, 曾智, 笹岡 貴史, 峯松 優, 百瀬 陽, 西川一男, 松井 恵子, 道田 奈々江, 農澤 隆秀, 辻 敏夫	不快臭に対する末梢血管剛性応答と主観評価との関係解析	2021年度日本味と匂学会第55回大会	九州大学・Web開催	2021/9/22	広島大学, マツダ株式会社, 三菱ケミカル		R3
370	Machizawa, M. G., Lisi, G., Nguyen, P., Mizuochi, R., Kanayama, N., Makita, K., Sasaoka, T., Yamawaki, S.	Dissociable neural markers for integrative emotional states relates to separable types of personality traits.	Nature Conference – Technologies for Neuroengineering	Web開催	2021/5/27	広島大学		R3
371	Junya Hashimoto, Ryota Kobayashi, Shiho Kashiwara, Ryosuke Hiramoto, Yusuke Haraguchi, Tatsuru Honda, Norika Ishida, Ayaka Okazaki, Kazumi Kishimoto, Honami Nakano, Hiroki Horinouchi, Jianhong Zhu, Yuezhe Sun, Kazuki Yamamoto, Shushi Namba, Makoto Miyatani, & Takashi Nakao	Relationship between voluntary/involuntary positive autobiographical memory and EEG power spectra	The 32nd International Conference of Psychology	Czech Republic, Prague, Czech	2021/6/18	広島大学		R3
372	Jianhong Zhu, Kentaro Katahira, Makoto Hirakawa, Takashi Nakao	Value learned through externally guided decision-making affects internally guided decision-making	The 32nd International Conference of Psychology	Czech Republic, Prague, Czech	2021/6/18	広島大学		R3
373	Tatsuru Honda, Takashi Nakao	Interoception modulates the processing of self and other-related information	The 20th World Congress of Psychophysiology (IOP2021)	University of Electronic Science and Technology of China (UESTC) in Chengdu	2021/9/7	広島大学		R3
374	Jianhong Zhu, Junya Hashimoto, Tatsuru Honda, Kazuki Yamamoto, Miyu Matsuguma, Risa Nakagawa, Mayo Anno, Shiho Kashiwara, Tsuyoshi Kawahara, Yasuhiro Iwasa, Ryota Kobayashi, & Takashi Nakao	The Relationship Between Indecisiveness and Network Integration in Scalp Resting-State EEG	The 20th World Congress of Psychophysiology (IOP2021)	University of Electronic Science and Technology of China (UESTC) in Chengdu, China	2021/9/7	広島大学		R3

375	Maro G. Machizawa, Ryohei Mizuochi, Shigeto Yamawaki, Takeo Watanabe	Neurofeedback-supported mental imagery training selectively boosts the capacity of visual working memory and attention and reveals a causal role of contralateral delay activity and visual working memory capacity	Neuroscience 2021	Chicago, IL, USA & バーチャル	2021/11/8	広島大学		R3
376	Maro G. Machizawa, Phuong Thi, Mai Nguyen, Ryohei Mizuochi, Shigeto Yamawaki	Validation of personality-dependent optimized emotion (KANSEI) decoding using EEGs	the 44th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	バーチャル	2021/7/26	広島大学		R3
377	Alan S. R. Fermin, Hui-Ling Chan, Naho Ichikawa, Masahiro Takamura, Toko Kiyonari, Yoshie Matsumoto, Haruto Takagishi, Yang Li, Ryota Kanai, Masamichi Sakagami, Satoshi Yokoyama, Maro Machizawa, Ayumu Matani, Shigeto Yamawaki, Go Okada, Toshio Yamagishi, Yasumasa Okamoto	Abnormal brain interoception network structures linked with loss of cardiac autonomic regulation in major depressive disorder	the 44th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	バーチャル	2021/7/26	広島大学		R3
378	Maro Machizawa, Naomi Moore, Barbara Mrtiv, Shigeto Yamawaki	The multi-axial model of emotion reflects variable types for KANSEI	Society for Affective Science 2021 Annual Conference	バーチャル	2021/4/13	広島大学		R3
379	宮本侑季, 目良和也, 黒澤義明, 竹澤寿幸	演技音声に対する話者感情推定におけるセリフの違いの影響の分析	日本音響学会2022年春季研究発表会	オンライン	2022/3/9	広島市立大学		R3
380	Takahiro Akutsu, Masanori Nagase and Takashi Watanabe	Continuous Triple Log Gaussian Dark Current in 3-Tap Indirect ToF Sensors	International Image Sensor Workshop	オンライン	2021/9/20-23	(株)ブルックマンテクノロジー	②-c:再現技術	R3
381	Ayumu Matani	Significant influence of task-irrelevant stimuli on task performance	SfN2021	Chicago, US	2021/11/9	広島大学	リモート発表	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑫-3 発表(招待講演)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	山本透	データを診て制御する～セルフチューニング制御からパフォーマンス駆動型制御へ～	第18回ダイナミクスと制御研究会	大阪	2014/1/10	広島大学		H25
2	辻敏夫	ロボットリハビリテーションの今後の展開～筋電義手テクノロジーのオンサイト展開～	兵庫県立福祉のまちづくり研究所創設20周年記念シンポジウム	兵庫県公館	2013/11/9	広島大学		H25
3	辻敏夫	筋電インタフェースによる人間-機械共存システムの実現-生活支援技術からエンターテインメント応用まで-	くれ産業振興センター 平成25年度 第3回大学等シーズ活用セミナー	広島県立総合技術研究所西部工業技術センター	2014/2/7	広島大学		H25
4	Kakigi R	Pain and itch perception in humans.	5th Asian Pain Symposium	Okazaki, Japan	2013/12/18-20	自然科学研究機構生理学研究所		H25
⑤	知的財産権の状況	障害脳が獲得する新たな機能—盲視に関する統合的研究—	国立精神神経医療センターシステム神経科学セミナー	東京	2013/12/19	自然科学研究機構生理学研究所		H25
6	Kakigi R	Pain and itch perception in humans.	30th International Congress of Clinical Neurophysiology (ICCN2014) of IFCN	Berlin, Germany	2014/3/20-23	自然科学研究機構生理学研究所		H25
7	小松英彦	質感を表現する脳の働きを探る	第47回知覚コロキウム	大府、愛知	2014/3/27	自然科学研究機構生理学研究所		H25
8	S.Kawahito	Innovation in charge domain global shutter technologies	Image Sensors 2014	London	2014/3/19	静岡大学		H25
9	K.Yasutomi, S.Kawahito	High-resolution TOF range imagers with Lateral Electric Field Modulators	Time of Flight Imaging Devices and Applications workshop	Israel	2014/3/9-13	静岡大学		H25
10	S.Kawahito	Low Noise High Dynamic Range CMOS Image Sensor	SEMICON Korea 2014	Seoul	2014/2/14	静岡大学		H25
11	川人祥二	デジタルカメラの話	浜松市民アカデミー	浜松市	2014/1/31	静岡大学		H25
12	下平義文	電子色票標準化の背景と忠実色再現画像システムの概要	日本照明委員会		2014/2/24	静岡大学		H25
13	下平義文	高忠実色再現画像システムの概要	フラットパネルディスプレイの人間工学シンポジウム2014	東京都武蔵野市	2014/3/7	静岡大学		H25
14	Y. Neo, A. Koike, H. Mimura, H. Murata, T. Yoshida, T. Nish, and M. Nagao	Performance of Microcolumn for Fine Electron Beam Applications	20th International Display Workshop	Sapporo Japan	2013/12/6	静岡大学		H25
15	岩井勇輔, 村松一生, 坪井升吾, 定塚淳生, 中村智宣, 鬼塚好弘, 根尾陽一郎, 三村秀典	グラフェン冷陰極を用いたX線管の開発	第11回真空ナノエレクトロニクスシンポジウム	大阪大学中之島センター	2014/3/6	静岡大学		H25
16	嶋脇秀隆, 長尾昌善, 吉田知也, 根尾陽一郎, 三村秀典, 若家富士男, 高井幹夫	半導体冷陰極からの変調ビームの発生	第11回真空ナノエレクトロニクスシンポジウム	大阪大学中之島センター	2014/3/6	静岡大学		H25

17	根尾陽一郎, 松本貴裕, 三村秀典	Otto 配置表面プラズモン共鳴を用いた光励起カソード	第11回真空ナノエレクトロニクスシンポジウム	大阪大学中之島センター	2014/3/6	静岡大学		H25
18	川田 善正, 居波 涉	電子線励起超微小光源による光ナノイメージング	第3回超高速光エレクトロニクス研究会 第20回光波シンセシス研究グループ研究会 理研シンポジウム	理化学研究所	2013/12/21	静岡大学		H25
19	川田 善正, 黄川田 昌和, 小野 篤史, 居波 涉	深紫外域プラズモン励起による蛍光増強と生物観察への応用	レーザー学会創立40周年記念学術講演会第34回年次大会	北九州国際会議場	2014/1/22	静岡大学		H25
20	川田 善正, 黄川田 昌和, 小野 篤史, 居波 涉	深紫外プラズモニクスによるマルチカラーバイオイメージング	第6回超領域研究会	静岡大学静岡キャンパス	2014/3/4	静岡大学		H25
21	波 涉, 名和 靖矩, 川田 善正	電子線直接励起蛍光顕微鏡による高分解能生体観察	第6回超領域研究会	静岡大学静岡キャンパス	2014/3/4	静岡大学		H25
22	川田 善正, 名和 靖矩, 居波 涉	電子線励起による高分解能バイオイメージング	バイオメディカルニューマイクロスコープ分科会平成25年度シンポジウム講演会(BMNM2014)	帝京大学板橋キャンパス	2014/3/6	静岡大学		H25
23	川田 善正, 居波 涉	多光子励起過程によるZnSe 3次元PL観察	第24回高温エレクトロニクス研究会	宇宙科学研究所	2014/3/26	静岡大学		H25
24	Wataru Inami, Yoshimasa Kawata	Nanoimaging with Electron-Beam Assisted Optical Microscope	Shizuoka University International Symposium 2013 - Directions of Interdisciplinary Domain Research in Japan-Europe Partnership, GRANSHIP in Shizuoka	Shizuoka, Japan	2013/11/19	静岡大学		H25
25	Yoshimasa Kawata	High Density Optical Data Storage and New Applications related to Optical Storage Technologies	Asia-Pacific Data Storage Conference 2013	Hualien, Taiwan	2013/11/21	静岡大学		H25
26	Yoshimasa Kawata, Yasunori Nawa, Wataru Inami	High-Resolution Bioimaging with Electron Beam Excitation Microscopy	2013 Japan-Taiwan Bilateral Symposium in Nano/Bio-Photonics	Shizuoka University	2013/11/26	静岡大学		H25
27	Yoshimasa Kawata, Wataru Inami, and Yasunori Nawa	High-Resolution Bioimaging with Electron Beam Excitation Assisted Optical Microscopy	International Symposium on Super-Resolution Imaging 2013	Hamamatsu	2013/12/2	静岡大学		H25
28	Yoshimasa Kawata, Nawa Yasunori, Satoshi Kanamori, Aki Miyake, Wataru Inami, Yoichiro Nakanishi	High Resolution Optical Microscopy with Nanometric Light Source Excited with Electron Beam	THE 20TH INTERNATIONAL DISPLAY WORKSHOPS	Sapporo Convention Center	2013/12/6	静岡大学		H25
29	Yoshimasa Kawata, Masakazu Kikawada, Atsushi Ono, and Wataru Inami	Deep-UV Surface Plasmon Resonance for the Enhancement of Fluorescent Excitation	The First International Workshop on Digital Convergence of Nano Technology for Creative Economy	Yonsei University, Korea	2014/1/7	静岡大学		H25
30	Yoshimasa Kawata, Yasunori Nawa, and Wataru Inami	High Resolution Bio-Imaging with Electron Beam Assisted Optical Microscopy	1st KANSAI Nanoscience and Nanotechnology International Symposium	Senri Life Science Center	2014/2/4	静岡大学		H25

31	Yoshimasa Kawata, Masakazu Kikawada, Atsushi Ono, and Wataru Inami	Deep-UV Surface Plasmon Resonance for Multicolor Imaging in Cells	UK-Japan Workshop on Photonics and Metamaterials Research	UK Embassy	2014/3/10	静岡大学		H25
32	瀧口義浩	光による新産業創成	広島大学 企業人材セミナー	広島大学	2014/2/7	光産業創成大学院大学		H25
33	横田浩章	タンパク質の1分子動態計測 ～1分子直視と1分子顕微鏡開発～	浜松ホトニクスシステム事業部セミナー	浜松ホトニクスシステム事業部, 浜松	2013/12/5	光産業創成大学院大学		H25
34	横田浩章	タンパク質の1分子動態計測 ～1分子直視と1分子顕微鏡開発～	浜松ホトニクス中央研究所 講演会	浜松ホトニクス中央研究所, 浜松	2013/12/19	光産業創成大学院大学		H25
35	平野美奈子	イオンチャネル蛋白質の創薬支援に向けた研究と開発	浜松ホトニクスシステム事業部・セミナー	浜松	2013/12/5	光産業創成大学院大学		H25
36	平野美奈子	イオンチャネル蛋白質の創薬支援に向けた研究と開発	浜松ホトニクス中央研究所・講演会	浜松	2013/12/9	光産業創成大学院大学		H25
37	内藤康秀	レーザー脱離イオンの像で物質分布を観察する試料表面分析装置の開発について	理研シンポジウム	理化学研究所, 和光, 埼玉	2013/12/11	光産業創成大学院大学		H25
38	石井勝弘	低コヒーレンス動的光散乱法による高濃度ナノ粒子の分散状態の評価	第10回バイオオプティクス研究会	東京農工大学, 東京	2013/12/7	光産業創成大学院大学		H25
39	笹岡 貴史	性の脳内メカニズム解明に向けて～感性COI拠点での取り組みの紹介	日本人間工学会中国・四国支部講演会	広島大学, 東広島, 広島	2015/3/20	広島大学		H26
40	Machizawa, M	Corticoanatomy predicts individual differences in quality and quantity of visual attention and working memory	Experimental Psychology Society Jon Driver Workshop	London, UK	2015/1/7	広島大学		H26
41	Noriaki Kanayama, Satoru Sakurai, Hirona Konishi, Tomoya Matsumoto, Yasumasa Okamoto, & Shigeto Yamawaki	The relationship between resting state cortical hemodynamics and emotion regulation	The 17th World Congress of Psychophysiology (IOP2014)	International Conference Center Hiroshima, Hiroshima	2014/9/26	広島大学		H26
42	栗田雄一	人の感覚・運動特性の理解に基づく作業支援機器の開発	再生医療とリハビリテーション研究会	広島	2015/3/14	広島大学		H26
43	栗田雄一	ヒューマンモデリング技術に基づく使いやすさの定量化	精密工学会秋季大会関連事業元気の出る新技術講演会	鳥取大学鳥取キャンパス	2014/9/16	広島大学		H26
44	栗田雄一	主観的な感覚はデザインできるか ～運動・知覚のヒューマンモデリングと工学的応用～	デジタルヒューマン技術協議会	産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター	2014/8/29	広島大学		H26
45	山本 透	データ指向型プロセス制御系の設計	計測自動制御学会中国支部チュートリアル講演会	岡山, 岡山国際交流センター	2014/12/5	広島大学		H26
46	山本 透	データ指向型PID制御系の設計	電気学会制御研究会	東京市ヶ谷, 電気学会事務局	2015/2/2	広島大学		H26
47	Tadashi Isa	Blindsight and visual awareness	Invited seminar; Werner Reichardt Center for Integrative Neuroscience	Tübingen University, Germany	2014/7/10	自然科学研究機構生理学研究所		H26

48	定藤規弘	社会脳:共感と向社会行動の神経基盤:脳機能画像法によるアプローチ	第11回日本うつ病学会総会	広島	2014/7/19	自然科学研究機構生理学研究所		H26
49	吉田 正俊	Brain Network for Visual Saliency	第37回日本神経科学大会 シンポジウム「注意の脳内ネットワーク」	横浜	2014/9/11-13	自然科学研究機構生理学研究所		H26
50	伊佐正	「無意識の視覚系」の実体を求めて	応用脳科学アカデミー	豊洲	2014/9/25	自然科学研究機構生理学研究所		H26
51	伊佐正	眼はこころの窓-眼球運動でわかる認知機能-	COI ワークショップ	品川	2014/10/29	自然科学研究機構生理学研究所		H26
52	北田亮	触覚による物体認知の脳内ネットワーク	第六回多感覚研究会	広島	2014/11/13	自然科学研究機構生理学研究所		H26
53	Kakigi R	Pain and itch perception in humans	The First CiNet Conference, "New Directions in Pain Neuroscience"	Osaka, Japan	2014/12/2-5	自然科学研究機構生理学研究所		H26
54	S. Kawahito, K. Kagawa, K. Yasutomi, W-M. Seo, Z. Li, M. Kamel, H-J. Yoon, T. Takasawa, N. Teranishi	Present Status and Future Prospects of Silicon Imaging Devices	2015 International Symposium toward the Future of Advanced Researches in Shizuoka University	Hamamatsu, Japan	2015/1/27	静岡大学		H26
55	S. Kawahito	Highly Time Resolved Photonic Imaging Devices and Their Applications	THU-CAS-JSPS Joint Symposium "Emerging Photonics"	清華大学, Beijing, China	2014/11/7	静岡大学		H26
56	K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Multi-Point And Multi-Aperture Time-Resolving CMOS Image Sensors	International Symposium on Optical Memory (ISOM'14)	Hsinchu, Taiwan	2014/10/22	静岡大学		H26
57	S. Kawahito	Highly Time-Resolved CMOS Image Sensors and Their Applications	The 7th Asia-Pacific Conference on Transducers and Micro/Nano Technologies(APCOT 2014)	Daegu, South Korea	2014/7/1	静岡大学		H26
58	S.Kawahito, K.Yasutomi	CMOS Time-of-Flight 3D Image Sensors with Electric Field Modulation	Collaborative Conference on 3D & Materials Research (CC3DMR)2014	Seoul, South Korea	2014/6/26	静岡大学		H26
59	川人祥二, 香川景一郎, 安富啓太, 徐珉雄, 李卓, 寺西信一	機能集積イメージセンサの開発動向と今後の展開	電子情報通信学会 システムナノ技術に関する時限研究専門委員会主催 第1回研究会「システムナノ技術によるイノベーションへの展開に向けて」	東京	2015/2/5	静岡大学		H26
60	川人祥二, 安富啓太, 徐珉雄, 香川景一郎	高時間分解ロックインピクセルイメージセンサと応用	第54回光波センシング技術研究会講演会	東京理科大学 神楽坂キャンパス	2014/12/9-10	静岡大学		H26
61	S. Kawahito	Column-Parallel Cyclic ADC for CMOS Imagers	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)「2nd Asian Image Sensors and Imaging Systems Symposium」	Tamachi Campus, Tokyo Institute of Technol	2014/12/1-2	静岡大学		H26
62	K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	High-resolution time-of-flight range imagers with lateral electric field modulation pixels	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)「2nd Asian Image Sensors and Imaging Systems Symposium」	Tamachi Campus, Tokyo Institute of Technol	2014/12/1-2	静岡大学		H26
63	香川景一郎, 川人祥二	高性能・高機能マルチアパーチャセンサとカメラおよびその応用	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)	出雲市	2014/7/3-4	静岡大学		H26

64	Hiroshi Inokawa, Mitsuru Kawai and Hiroaki Satoh	Analysis of RF Reflection Method for MOSFET Electrometer Fabricated by Standard Integrated-Circuit Technology	International Conference on Nanoscience and Nanotechnology (ICONN 2015)	Chennai, India	2015/2/4-6	静岡大学		H26
65	Ajay Tiwari, Hiroaki Satoh, Makoto Aoki, Masanori Takeda, Norihisa Hiromoto, and Hiroshi Inokawa	THz Antenna-Coupled Microbolometer with 0.1- μ m-wide Titanium Thermistor	International Conference on Nanoscience and Nanotechnology (ICONN 2015)	Chennai, India	2015/2/4-6	静岡大学		H26
66	Hiroshi Inokawa, Hiroaki Satoh, Atsushi Ono, and Dedy Septono Catur Putranto	Recent Progress in Photodetectors Based on Silicon-On-Insulator	International Conference on Optoelectronics and Microelectronics Technology and Application (OMTA) 2014	Tianjin, China	2014/11/12-14	静岡大学		H26
67	Hiroshi Inokawa	SOI photodiode with surface plasmon antenna: from sensitivity enhancement to refractive index measurement for biosensing	2014 IEEE International Conference on Semiconductor Electronics (ICSE2014)	Kuala Lumpur, Malaysia	2014/8/27-29	静岡大学		H26
68	Urano T	Regulatory mechanism of fibrinolytic activity in plasma and on vascular endothelial cells(VECS):messages from congenital deficiency cases of plasminogen activator inhibitor Type1(PAI-1) in human	The 8th Congress of Asia Pacific Society of Thrombosis and Hemostasis	Hanoi	2014/10/10	浜松医科大学		H26
69	Urano T	Regulatory mechanism of fibrinolytic activity in plasma and on vascular endothelial cells (VECs): Unique secretory dynamics of tissue plasminogen activator and the expression of its activity on VECs	Jagiellonian Centre for Experimental Therapeutics (JCET)	Jagiellonian University, Kraków, Poland	2014/7/11	浜松医科大学		H26
70	平野美奈子	イオンチャネル蛋白質の構造機能相関の解明	公益財団法人新世代研究所第21回研究報告会	東京	2014/7/18	光産業創成大学院大学		H26
71	石井勝弘, 山本条太郎, 金城政孝	共焦点動的散乱法による粒子径と粒子密度測定	第11回バイオオプティクス研究会	大阪大学豊中キャンパス, 豊中, 大阪	2014/12/5-6	光産業創成大学院大学		H26
72	笹岡貴史	視覚物体認知における身体性の役割	モーターコントロール研究会シンポジウム「未知の克服と環境認知のための身体性情報処理」	京都大学, 京都	2015/6/26	広島大学		H27
73	笹岡貴史	感性の脳内メカニズムの解明、そして感性の可視化に向けて	計測自動制御学会中国支部平成27年度チュートリアル講演会	広島大学, 東広島, 広島	2015/12/4	広島大学		H27
74	Machizawa, M	Behavioral, Neurophysiological, and Neuroanatomical correlates of precision and capacity of visual working memory	日本認知心理学会第13回大会	東京大学本郷キャンパス, 東京	2015/7/5	広島大学		H27
75	Machizawa, M	Functional Neuroanatomy underlying quality and quantity of visual attention and working memory	USC IMB Colloquium	University of South Carolina, Columbia, SC	2015/9/25	広島大学		H27
76	金山範明	ラバーハンド錯覚中に起こる視触覚入力の処理過程	ヒューマン情報処理研究会(HIP)	九州産業大学	2015/7/18	広島大学		H27
77	竹澤寿幸	多言語音声翻訳の現状と今後	ひろしまIT融合フォーラム研究会	広島	2015/11/11	広島市立大学		H27
78	農沢隆秀, 西川一男	最新の脳科学に基づく感性工学の新展開	計測自動制御学会中国支部平成27年度チュートリアル講演会	広島大学, 東広島, 広島	2015/12/4	マツダ(株)		H27

79	吉田 正俊	Awareness in Blindsight in Man and Monkey	Symposium "The Visual Brain: Order and Disorder" at 8th Annual meeting of The UK Neuro-Ophthalmology Special Interest Group	Oxford, UK	2016/3/15	自然科学研究機構生理学研究所		H27
80	吉田 正俊	Awareness and saliency in blindsight	International Symposium on Consciousness and Intention in Economics and Philosophy	Kyoto, Japan	2015/12/12	自然科学研究機構生理学研究所		H27
81	吉田 正俊	Awareness in Blindsight in Man and Monkey	Symposium on Memory and Mind	Sendai, Japan	2016/9/29	自然科学研究機構生理学研究所		H27
82	吉田 正俊	Vision and eye movements in blindsight	JSPS Symposium at the 31st International Pupil Colloquium 2015	Oxford, UK	2015/9/15	自然科学研究機構生理学研究所		H27
83	Goda N	Neural representation of material properties of objects in visual cortex: Impact of visuo-tactile experiences	第38回日本神経科学大会	神戸コンベンションセンター, 神戸	2015/7/29	自然科学研究機構生理学研究所		H27
84	定藤規弘	脳機能解剖の多次元解析: PET・機能的MRIによるアプローチ 機能地図からネットワーク解析へ	第35回日本脳神経外科コンgres総会	横浜, 神奈川	2015/5/9	自然科学研究機構生理学研究所		H27
85	北田亮	触覚による物体認知メカニズムの理解に向けて	身体性情報学研究会	京都	2015/6/26	自然科学研究機構生理学研究所		H27
86	Sadato N	Development of Social Cognition: Functional Neuroimaging Approach	RIKEN Molecular Imaging Seminar	Kobe, Japan	2015/6/30	自然科学研究機構生理学研究所		H27
87	定藤規弘	MRIから迫る脳科学Overview	第43回日本磁気共鳴医学会大会	東京	2015/9/11	自然科学研究機構生理学研究所		H27
88	福永雅喜, 定藤規弘	超高磁場MRIでせまる脳の構造と機能	第43回日本磁気共鳴医学会大会	東京	2015/9/11	自然科学研究機構生理学研究所		H27
89	定藤規弘	「私たち」の脳科学へ向けて 2個体同時計測fMRIによるアプローチ	第45回日本神経精神薬理学会・第37回日本生物学的精神医学会合同年会	東京	2015/9/24	自然科学研究機構生理学研究所		H27
90	定藤規弘	間主観性 (inter-subjectivity) の脳的基盤	第38回日本精神病理学会	名古屋, 愛知	2015/10/10	自然科学研究機構生理学研究所		H27
91	北田亮	触覚による物体認識の脳内ネットワーク	日本心理学会第79大会	名古屋, 愛知	2015/10/23	自然科学研究機構生理学研究所		H27
92	北田亮	他者理解の神経基盤	日本社会心理学会第56回大会	東京	2015/11/1	自然科学研究機構生理学研究所		H27
93	福永雅喜, 八幡憲明	Resting-state fMRI概論	包括脳MRI脳画像解析チュートリアル	東京	2016/1/23	自然科学研究機構生理学研究所		H27
94	福永雅喜	7テスラ超高磁場 MRI でせまる脳の構造と機能	名古屋大学脳とこころの研究センターシンポジウム	名古屋, 愛知	2016/1/27	自然科学研究機構生理学研究所		H27
95	Kakigi R, Mochizuki H	Itch perception in humans. President-Invited-Lecture	8th World Congress of Itch	Nara, Japan	2015/9/27-29	自然科学研究機構生理学研究所		H27
96	Kakigi R	Face perception in humans	Advance Education Program in Clinical Neurophysiology	Kaohsiung, Taiwan	2015/8/23	自然科学研究機構生理学研究所		H27
97	小野田慶一	加齢及び認知症における脳機能ネットワークの変化とその応用	第18回薬物脳波学会	和歌山	2015/6/26	島根大学		H27

98	S. Kawahito	Recent Progress of CMOS Image Sensors and Their Future Prospects	IEICE Special Lecture at Kyungpook National University	Daegu, Korea	2016/3/14	静岡大学		H27
99	川人祥二	低ノイズイメージセンサ	映像情報メディア学会 情報センシング研究会 (IST)	NHK放送技術研究所, 東京	2016/3/11	静岡大学		H27
100	S. Kawahito, M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, N. Teranishi	Ultra-High Sensitivity Wide Dynamic Range Image Sensors Using High Conversion-Gain Detectors and Multiple-Sampling-Based Readout Techniques	International Forum on Detectors for Photon Science (IFDEPS)2016	Fuji View Hotel, Shizuoka, Japan	2016/2/29	静岡大学		H27
101	S. Kawahito	Low-Noise Image Sensors	2016 International Solid-State Circuits Conference (ISSCC 2016)	San Francisco Marriott Marquis, San Francisco, USA	2016/2/4	静岡大学		H27
102	川人祥二	高時間分解ロックインピクセルイメージセンサとその応用	第87回表面科学研究会 平成27年度中部表面科学シンポジウム, 「イメージング技術の最新動向: ハードウェアと計測手法の発展」	名城大学名駅サテライト, 名古屋	2016/1/23	静岡大学		H27
103	川人祥二	自動運転車に向けたイメージセンサ開発の現状と課題	第73回STARCアドバンスセミナー, 自動運転技術の最新動向〜キーテクノロジーの現状技術レベルと課題〜	川崎市産業振興会館, 川崎市	2016/1/13	静岡大学		H27
104	川人祥二	光飛行時間(TOF)計測を用いた半導体距離画像センサと長距離3次元計測への応用可能性	計測・制御・システム工学部会シンポジウム (制御技術部会共催) 「画像計測に基づく設備診断技術」	富士電機(株) 東京工場, 東京	2015/11/26	静岡大学		H27
105	M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, Z. Li, S. Kawahito	Development of multi-tap CMOS lock-in pixel imager with a high time-resolution for time-resolved measurements	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)	静岡大学浜松キャンパス, 浜松市	2015/11/20	静岡大学		H27
106	J. Yamamoto, K. Kagawa, S. Kawahito, M. Kinjo	Multipoint confocal fluorescence correlation spectroscopy using a fast and high sensitive CMOS camera	映像情報メディア学会, 情報センシング研究会 (IST)	静岡大学浜松キャンパス, 浜松市	2015/11/20	静岡大学		H27
107	川人祥二	近赤外分光撮像のためのCMOS時間分解型イメージセンサ	第5回 赤外線フェア2015	科学技術館, 東京	2015/11/19	静岡大学		H27
108	川人祥二	イメージセンサの最新技術動向と医学応用へのインパクト	日本学術会議中部地区会議学術講演会	静岡大学浜松キャンパス, 浜松市	2015/11/14	静岡大学		H27
109	川人祥二	新機能イメージセンサの開発とベンチャー事業化	Optics & Photonics Japan 2015	筑波大学東京キャンパス文京校舎	2015/10/29	静岡大学		H27
110	川人祥二	イメージセンサの基礎と最近の動向	(独)日本学術振興会「フォトンクス情報システム第179委員会」, 第40回研究会	弘済会館, 東京	2015/10/9	静岡大学		H27
111	張博, 香川景一郎, 高澤大志, 徐珉雄, 安富啓太, 川人祥二	マルチアパーチャ撮像系と選択的平均によるノイズ低減	第16回情報フォトンクス研究グループ研究会(秋合宿)	千葉	2015/9/10	静岡大学		H27
112	香川景一郎, 張博, 川人祥二	マルチアパーチャテレビ電話	マルチアパーチャ・ライトフィールドカメラ応用ワークショップ	東京理科大学 森戸記念館, 東京	2015/9/7	静岡大学		H27
113	望月風太, 香川景一郎, ソミンウン, 高澤大志, 安富啓太, 川人祥二	ロングレンジ時間圧縮TOF距離画像センサ	マルチアパーチャ・ライトフィールドカメラ応用ワークショップ	東京理科大学 森戸記念館, 東京	2015/9/7	静岡大学		H27

114	川人祥二	ロックインピクセルを用いたTOFレンジイメージセンサの技術動向	Dコンファレンス2015	海洋研究開発機構 横浜研究所, 神奈川	2015/7/9	静岡大学		H27
115	川人祥二, 安富啓太	TOF距離画像センサの技術動向と展望	電気情報通信学会研究会「アナログ、アナデジ混載、RF及びセンサインタフェース回路」	防衛大学校, 神奈川	2015/7/2	静岡大学		H27
116	S. Kawahito, M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa	Highly Time-Resolved Image Sensors and Their Applications	The 1st International Conference on Advanced Imaging(1st ICAI 2015)	国立情報学研究所, Tokyo, Japan	2015/6/18	静岡大学		H27
117	S. Kawahito	CMOS Image Sensors and Their Impacts on Medical Imaging	OIST Mini Symposium "New Medical Imaging and Advanced Cancer Therapy (BNCT) Instrumentation"	OIST Seaside House, Okinawa, Japan	2016/5/16	静岡大学		H27
118	海老澤嘉伸	ビデオカメラによる視線などの非接触ドライバー状態検知	第20回人間情報学会講演会「自動車と人間情報とウェアラブルへの期待」	東京大学 山上会館2階	2015/4/23	静岡大学		H27
119	海老澤嘉伸	瞳をキャッチ～近赤外光を利用した瞳孔検出技術・視線検出装置の開発	静大・中日新聞連携講座2015「光の不思議な世界」第2回	静岡大学浜松キャンパス	2015/11/8	静岡大学		H27
120	大畑 樹也	アンチセンスRNA TsixによるX染色体不活性化の制御機構	第16回浜松医科学シンポジウム	浜松	2015/7/10	浜松医科大学		H27
121	笹岡貴史	感性の可視化に基づくイノベーションに向けて	京都大学教育学研究科講演	京都大学, 京都	2016/7/15	広島大学		H28
122	郷田直一	材質を知る: 質感認知の脳内機構	第20回視覚科学フォーラム	脳情報通信融合研究センター (CiNet), 吹田, 大阪	2016/8/25	自然科学研究機構生理学研究所		H28
123	Komatsu H	Neural processing of color in higher cortical areas	ECVP2016	バルセロナ, スペイン	2016/8/30	自然科学研究機構生理学研究所		H28
124	Richard Veale, Tadashi Isa, Masatoshi Yoshida	Real-time simulation of mouse superior colliculus to build a visual attention prosthesis for blindsight	Seminar at Karolinska Institutet	Stockholm, Sweden	2017/2/10	自然科学研究機構生理学研究所、京都大学		H28
125	伊佐 正	脳科学におけるイメージングの将来	名古屋大学脳とこころの研究センターシンポジウム	名古屋	2017/2/22	京都大学		H28
126	伊佐 正	イメージング研究と脳科学研究	学術会議シンポジウム	東京	2017/1/22	京都大学		H28
127	伊佐 正	霊長類の眼球運動に見る認知機能: 盲視の研究を例に	第6回マーモセット研究会基調講演	東京	2016/12/13	京都大学		H28
128	Tadashi Isa	Viral and transgenic approaches for comparative studies of neural circuits	NSF-AMED Workshop: Comparative Principles of Brain Architecture and Functions	San Diego, USA	2016/11/18	京都大学		H28
129	伊佐 正	無意識の視覚系の実体を求めて	応用脳科学アカデミー	ワテラスコモン (東京)	2016/11/4	京都大学		H28
130	Tadashi Isa	The superior colliculus; local circuits, output systems and blindsight	invited seminar	Trinity College, Dublin, Ireland	2016/10/13	京都大学		H28
131	Tadashi Isa	Neurobiology of blindsight	IBRO Advanced School	Tehran, Iran	2016/5/5	京都大学		H28
132	伊佐 正	視覚認知の最前線—意識にのぼる視覚とのぼらない視覚—	第120回日本眼科学会総会シンポジウム	仙台	2016/4/9	京都大学		H28

133	庭山 雅嗣	光を用いた非侵襲血液動態計測	電子情報通信学会ソサイエティ大会	札幌	2016/9/21	静岡大学		H28
134	K. Yasutomi, S. Kawahito	Invited Lock-in-Detection Based Time-of-Flight CMOS Image Sensors	The 23rd International Display Workshops in conjunction with Asia Display 2016 (IDW/AD 16)	Fukuoka, Japan	2016/12/9	静岡大学		H28
135	K. Yasutomi, S. Kawahito	Time-of-flight image sensors toward micrometer resolution	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/18	静岡大学		H28
136	S. Kawahito	3D-stacking architecture for low-noise high-speed image sensors	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/17	静岡大学		H28
137	M-W. Seo, K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Low-noise CMOS image sensors towards single-photon detection	3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016)	Tokyo	2016/11/17	静岡大学		H28
138	F. Mochizuki, K. Kagawa, S. Okihara, M-W. Seo, B. Zhang, T. Takasawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Single-shot/repetitive 200Mfps compressive CMOS image sensor	the 31st International Congress on High-Speed Imaging and Photonics (31st ICHSIP)	Osaka, Japan	2016/11/9	静岡大学、光産業創成大学院大学		H28
139	S. Kawahito	Highly Time-Resolved CMOS Image Sensors Using High-Speed Carrier Modulation Techniques	2016 International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM 2016)	Tsukuba, Ibaraki	2016/9/27	静岡大学		H28
140	川人祥二	自動運転に求められるイメージセンサ技術	第64回応用物理学会春季学術講演会	横浜市	2017/3/14	静岡大学		H28
141	川人祥二	アナログ・ミックスシグナル設計	東京大学VDEC 設立20周年記念会	東京都文京区	2017/1/20	静岡大学		H28
142	川人祥二, 徐珉雄	単一光子感度を目標した超高感度 CMOS イメージセンサ	第58回 光波センシング技術研究会講演会	東京都新宿	2016/12/8	静岡大学		H28
143	徐珉雄, 川人祥二	科学計測用CMOSイメージセンサのための低ノイズイメージングテクニック	シリコン材料・デバイス研究会 (SDM)「プロセス科学と新プロセス技術」, 電子情報通信学会技術研究報告	宮城県仙台市	2016/10/27	静岡大学		H28
144	Tatsuya Ohhata	Investigating the molecular mechanisms of Tsix antisense RNA involved in the regulation of X-chromosome inactivation	The Molecular Health Sciences Seminar	ETH, Zurich, Switzerland	2016/10/7	浜松医科大学		H28
145	農沢 隆秀	脳科学に基づく感性イノベーションの実現に向けた産学連携と人材育成について	日本産学フォーラム	東京	2017/12/5	広島大学		H29
146	山脇 成人	COI感性イノベーション拠点における産学連携	経済団体連合会 産学官連携推進部会	東京	2018/2/2	広島大学		H29
147	町澤昌宏	脳力を鍛える: 注意力と学習効果の脳科学	第8回 広島大学病院スポーツ医学センター地域交流講演会「脳科学はスポーツにどこまで貢献できるか?」	広島	2017/7/26	広島大学		H29
148	町澤昌宏	あなたの脳力を測る!	第42回広島県MRI勉強会、特別講演	広島	2017/9/12	広島大学		H29

149	辻 敏夫	生体のしくみに学ぶものづくりー生体メカニズムと自動車技術のマッチングー	私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 進化適応型自動車運転支援システム「ドライバ・イン・ザ・ループ」研究拠点形成	同志社大学 京田辺校地 恵道館	2017/3/28	広島大学		H29
150	Yuichi Kurita	Design of Human Machine Interface based on Understanding of Human's Motor and Sensory Capacities	28th 2017 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science	Nagoya	2017/12/4	広島大学		H29
151	西川一男	生体システムに基づくクルマの開発～人間中心のクルマづくり～	第45回日本放射線技術学会秋季学術大会 特別講演	広島大学病院	2017/10/2	マツダ株式会社		H29
152	西川一男	人間工学、感性工学を中心としたクルマづくり	H29年度第6回中国地域質感色感研究会	広島	2018/1/30	マツダ株式会社		H29
153	渡辺恭志	High-Speed Imaging: Core Technologies and Devices Achieved	Image Sensors Americas	アメリカ・サンフランシスコ	2017/10/12	(株)ブルックマンテクノロジー		H29
154	M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	Ultra-Low-Noise Wide-Dynamic-Range CMOS Image Sensors for Scientific Applications	the 19th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	静岡大学浜松キャンパス	2017/11/22	静岡大学		H29
155	M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	Advanced CMOS Image Sensors for Scientific, Biomedical, and Industrial Imaging Applications	14th International SoC Design Conference(ISOCC 2017)	Grand Hilton Hotel, Seoul, Korea	2017/11/7	静岡大学		H29
156	S. Kawahito	Image Sensors for Automotive Applications	The 2017 Symposium on VLSI Technology and Circuits	RIHGA Royal Hotel Kyoto	2017/6/5	静岡大学		H29
157	川人祥二	時間分解型CMOSイメージセンサと将来展望 (Time-Resolved CMOS Image Sensors and Their Future Prospects)	MEMS Engineer Forum 2017	Kokusai Fashion Center Hall	2017/4/26	静岡大学		H29
158	香川 景一郎, 宮城 亮太, 村上 裕太, ソミンウン, 安富啓太, 川人 祥二	マルチタップ電荷変調CMOSイメージセンサと周波数領域解析を用いた距離・蛍光寿命・生体光散乱計測	第1回日本光学会情報フォトリクス研究グループ+CMOS研究会映像情報メディア学会情報センシング11月研究会「新しい応用が促すCMOSイメージセンサの革新」	東京理科大学	2017/11/13	静岡大学		H29
159	安富啓太, 川人祥二	Time-of-Flight距離撮像素子の開発動向	映像情報メディア学会 情報センシング研究会	機械振興会館	2017/9/25	静岡大学		H29
160	香川 景一郎, 徐 珉雄, 安富啓太, 川人 祥二	超高速電荷変調CMOSイメージセンサによる時間空間生体画像計測の可能性	COMPUTER VISION AND IMAGE MEDIA 2017年5月(第207回)研究会	野依記念学術交流館	2017/5/11	静岡大学		H29
161	海老澤嘉伸	画像処理による瞳孔検出とその応用	三菱電機株式会社 メディア技術部会	三菱電機株式会社先端技術総合研究所, 京都	2017/9/26	静岡大学		H29
162	海老澤嘉伸	近赤外光を利用した瞳孔検出技術と視線検出装置の開発	技術情報協会セミナー「視線検出技術とその応用事例」	技術情報協会セミナールーム, 東京都五反田	2017/10/11	静岡大学		H29
163	農沢隆秀	精神的価値が成長する感性イノベーションCOI拠点の紹介	広島県ひろしま感性イノベーション推進協議会総会基調講演	広島県庁	2018/4/9	感性COI拠点		H30
164	農沢隆秀	精神的価値が成長する感性イノベーションとモノづくり ～感性豊かな社会を目指して～	『西京銀行』ゼファクラブ 講演会	センチュリーホテル	2018/4/12	感性COI拠点		H30

165	農沢隆秀	精神的価値が成長する感性イノベーション ～大学を社会改革の拠点に～	TM研究会	三井住友銀行呉 服橋クラブ	2018/6/12	感性COI拠点		H30
166	農沢隆秀	精神的価値が成長する感性イノベーション拠点 の取り組みの紹介 ～感性・知覚の可視化の モデル化とその社会実装～	CAE懇話会	広島市安芸区 民文化センター	2018/6/15	感性COI拠点		H30
167	農沢隆秀	『クルマ造りと感性 ～ 脳科学に基づく感性の可 視化を試みる ～』	応用物理・物理系学会 中国四 国支部合同学術講演会	広島大学サタケ メモリアルホール	2018/8/4	感性COI拠点		H30
168	農沢隆秀	脳科学に基づく感性イノベーションとモノづくり ～感性・知覚の可視化のモデル化とその社会実 装～	エレクトロニクス実装学会 カー エレクトロニクス研究会	東京回路会館	2018/9/11	感性COI拠点		H30
169	農沢隆秀	脳科学に基づく感性イノベーションとモノづくり ～感性豊かな社会を目指して～	経済同友会 先端技術による新 事業創造委員会	経団連会館2F 経団連ホール	2018/9/21	感性COI拠点		H30
170	農沢隆秀	これからのCAEを変える こころのモデル化への挑戦	ヴァイナス ユーザ会 基調講演	東京カンファレン スセンター・品川	2018/10/11	感性COI拠点		H30
171	農沢隆秀	脳科学に基づく感性・知覚の可視化のモデル化 の試み	日本官能評価学会 シンポ ジウム	明治大学駿河台 キャンパス	2018/11/18	感性COI拠点		H30
172	農沢隆秀	感性のビジュアライゼーション (脳の研究)と車の自動制御を結ぶ	広島経済大学特別講演会	広島経済大学	2019/1/8	感性COI拠点		H30
173	農沢隆秀	感性のビジュアライゼーション (脳の研究)と車の自動制御を結ぶ	徳山大学特別講演会	徳山大学	2019/1/8	感性COI拠点		H30
174	農沢隆秀	脳科学に基づく感性イノベーション ～感性を活かした新たなものづくりのために～	FOCUSトップセミナー	グランフロント大 阪 ナレッジキャ ピタルコングレ ンベンションセン ター	2019/2/7	感性COI拠点		H30
175	農沢隆秀	基礎研究と社会実装をサステナブルに繋ぐため のCOIにおける工夫	広島大学SDGsシンポジウム	広島大学広仁会 館	2019/2/11	感性COI拠点		H30
176	農沢隆秀	脳科学に基づく感性イノベーションとモノづくり ～感性・知覚の可視化のモデル化とその社会実 装～	日本機械学会中国四国支部大 会 シニア会特別講演会	山口大学工学部 (常盤キャンパ ス)	2019/3/6	感性COI拠点		H30
177	中尾 敬	動的な脳情報処理	日本認知心理学会第16回大会	立命館大学大阪 いばらきキャン パス	2018/9/1	広島大学		H30
178	笹岡貴史	感性の脳科学的理解とその社会実装に向けて ～広島大学感性イノベーション拠点の挑戦～	第8回日本情動学会大会シンポ ジウム	広島大学	2018/12/7	広島大学		H30
179	栗田雄一	Evaluation of haptic feeling and its application to industrial design	Tutorial for 2018 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics.	宮崎シーガイア	2018/10/7	広島大学		H30
180	栗田雄一	力感覚の特性理解とインタフェースへの応用	日本バーチャルリアリティ学会ハ プティクス研究会	東京大学	2018/11/21	広島大学		H30
181	栗田雄一	補助具によるスポーツ体験の拡張	日本繊維機械学会	大阪科学技術セ ンタービル	2019/1/10	広島大学		H30

182	栗田雄一	超人スポーツは健康長寿にどのように貢献できるか	岩手県オープンセミナー	岩手県公会堂	2018/10/14	広島大学		H30
183	金山範明	脳波を実社会にどう活かすか	生理心理学キャリアウィーク招待講義	立命館大学	2018/6/27	産総研		H30
184	金山範明	コグネティクスという考え方とニューロサイエンスの社会実装	応用脳科学コンソーシアム触覚コグネティクスワークショップ	エッサム神田ホール	2018/10/16	産総研		H30
185	金山範明	触感に反応する脳反応測定と感情状態の可視化	情報技術協会講演会「触感が感情認知に及ぼす影	情報技術協会セミナールーム	2019/2/13	産総研		H30
186	櫻井 瑛一、本村 陽一	感性イノベーションのための確率的ユーザーモデリングと社会実装	AIセミナー	テレコムセンター	2018/11/19	産総研		H30
187	Kazuo Nishikawa	Automotive Design Based on Sensibility Study of Brain Activity	ICEP-IAAC2018	Hotel Hanamizuki, Kuwana, Mie	2018/4/17	Mazda		H30
188	大橋隆弘	感性工学や人間工学に基づいたトイレ・浴室商品の開発～吐水技術や形状へのこだわり～	KANSEI”感性”サロン	広島 ホテルセンチュリー21	2018.11.5	TOTO(株)		H30
189	磯田昌岐	自己と他者の報酬情報処理にかかわるマカザルの皮質・皮質下ネットワーク.	玉川大学共同利用研究会「世界や社会と相互作用して生きるヒトや動物の視覚—生理学、心理学、計算論」	東京	2018/8/10	自然科学研究機構生理学研究所		H30
190	Isoda M	Developing a systems neuroscience of self and others using macaques.	日仏シンポジウム	奈良	2018/9/30	自然科学研究機構生理学研究所		H30
191	定藤規弘	交感神経活動の脳内ネットワーク.	第71回日本自律神経学会総会	埼玉	2018/10/26	自然科学研究機構生理学研究所		H30
192	Isoda M	Cortico-subcortical networks underlying social reward valuation.	Society for Social Neuroscience 2018 Annual Meeting	San Diego, USA	2018/11/2	自然科学研究機構生理学研究所		H30
193	定藤規弘	脳科学と進化—サピエンスからネアンデルタールまで—.	総合研究大学院大学創立30周年記念シンポジウム「人類はどこへ向かうのか」	東京	2018/11/4	自然科学研究機構生理学研究所		H30
194	Isa T	Double vector infection technology (DIT) for the pathway-selective manipulation in non-human primates	NIH Symposium; Genetic technologies for systems neuroscience in non-human primates	NIE/NIH, USA	2018/12/13-14	京都大学		H30
195	Isa T	Oculomotor systems reflecting your mind	CCBR School of IIT Madras, India	Video lecture	2019/1/8	京都大学		H30
196	伊佐 正	マーモセットのサッカーボール運動制御システム	第8回マーモセット研究会/シンポジウム	東京	2019/2/7	京都大学		H30
197	Isoda M	Cortico-subcortical mechanisms underlying social reward monitoring and evaluation in macaques	German-Japanese Workshop, New directions in systems neuroscience	Tübingen, Germany	2019/3/21	自然科学研究機構生理学研究所		H30
198	岡嶋克典	AR(拡張現実感)とクロスモーダル効果を用いた減塩化	うまみ研究会公開シンポジウム	東京大	2018/6/29	横浜国立大学		H30
199	岡嶋克典	視覚・色覚の特性と視認性工学	自動車技術会・講習会	名古屋大	2018/8/9	横浜国立大学		H30
200	Katsunori Okajima	Crossmodal Effects in Spatial-AR	IEEE-VR tutorial	グランフロント大阪	2019/3/23	横浜国立大学		H30

201	S. Kawahito, C. Chen, L. Tan, K. Kagawa, K. Yasutomi, N. Tsumura	NIR Lock-in Pixel Image Sensors for Remote Heart Rate Detection	24th Asia and South Pacific Design Automation Conference	Hilton Tokyo Odaiba	2019/1/23	千葉大学、静岡大学		H30
202	香川景一郎, H. Chen, E. Gratton, 安富啓太, 川人祥二	ラテラル電界制御電荷変調器(LEFM)を用いた高時間分解・低ノイズ蛍光寿命CMOSイメージセンサとフェーズ表示によるデータ解析	レーザー学会学術講演会第39回年次大会	東海大学高輪キャンパス	2019/1/14	University of California, 静岡大学		H30
203	K.Kawahito, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Aoyama	Hybrid Time-of-Flight Range Image Sensors Using High-Speed Multiple-Tap Charge Modulation Pixels	IDW' 18	名古屋国際会議場	2018/12/12	ブルックマンテクノロジー、静岡大学		H30
204	K. Yasutomi, S.Kawahito	High range resolution Time-of-Flight range imagers and their applications	The 20th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	静岡大学浜松キャンパス	2018/11/27	静岡大学		H30
205	S. Kawahito	Recent Progress of Image Sensor Device and Technology	The 8th Forum on the Science and Technology of Silicon Materials 2018	岡山大学 創立五十周年記念館	2018/11/21	静岡大学		H30
206	川人祥二	バイオイメージングに向けたイメージセンサ開発の動向と展望	理研シンポジウム第6回「光量子工学研究」	理化学研究所鈴木梅太郎記念ホール	2018/11/19	静岡大学		H30
207	川人祥二	大学におけるイメージセンサ研究開発とベンチャー事業化	第107回ニューパラダイムコンピューティング研究会(NPC研究会)	東京駅八重洲カンファレンスルーム	2018/11/3	静岡大学		H30
208	安富啓太, 川人祥二	高距離分解能 Time-of-Flight CMOS イメージセンサ Highly range-resolved Time-of-Flight CMOS range imagers	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2018	筑波大学東京キャンパス	2018/11/2	静岡大学		H30
209	川人祥二	高時間分解イメージセンサとベンチャー事業化	ImPACTプログラム会議	東京大学山中寮	2018/9/30	静岡大学		H30
210	川人祥二, 安富啓太, 香川景一郎	多窓時間分解を用いたハイブリッド型Time-of-Flight距離画像センサ(Hybrid-Type Time-of-Flight Range Image Sensors)	第61回光波センシング技術研究会講演会	東京理科大神楽坂キャンパス森戸記念館	2018/6/12	静岡大学		H30
211	川人祥二	マルチタップ光電荷変調ピクセルを用いた超高時間分解イメージセンサ	第9回デジタルオプティクス研究会	奄美大島商工会議所	2018/5/31	静岡大学		H30
212	Norimichi Tsumura	MATERIAL APPEARANCE MANAGEMENT WITH RELIGHTING USING LIGHT FILED CAMERA	CIE 2018 Smart Lighting, Conference and Colour Vision and Healthful Lighting Tutorials	Taipei, Chinese Taipei	April 24 - 28, 2018	千葉大学		H30
213	Norimichi Tsumura	Affective Imaging	Churalongon University Special Lecture	Thailand	2019.2.18	千葉大学		H30
214	津村徳道	RGBカメラを用いた顔面脈波計測に基づく情動モニタリングとその応用	次世代画像入力ビジョンシステム部会定例会	東京	2019.3.5	千葉大学		H30
215	栗田雄一	VRとロボティクスの融合による体験の拡張	「映像のまち・かわさき」推進フォーラム講演会	川崎市川崎フロンティアビル	2019/8/5	広島大学		R1
216	栗田雄一	身体拡張のために解決しなければいけない諸問題	福見ERATOシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	2019/9/3	広島大学		R1
217	栗田雄一	人の力感覚の理解とデザインへの活用	日本VR学会ハプティクス研究会触覚講習会	キャンパスプラザ京都	2019/10/30	広島大学		R1

218	栗田雄一	工学技術による身体機能の拡張	第24回日本基礎理学療法学会 大会教育講演	新潟コンベンションセンター	2019/11/31	広島大学		R1
219	栗田雄一	テクノロジーによる能力と体験の拡張	ふれあいラボ・日本ロボット学会 研究専門委員会共催講演会	糸島市健康福祉センター	2020/1/7	広島大学		R1
220	岡本宜久	fMRIによる自動車操舵時の脳活動研究	東京理科大学 研究推進機構総合 研究院 脳学際研究部門 第3 回公開シンポジウム	東京理科大学	2019/12/7	マツダ(株)		R1
221	Maro Machizawa (町澤昌宏)	Exposed properties of academia-business joint research in cognitive neuroscience	City University of London Pinotsis Lab meeting	City University of London	2020/2/24	量子科学技術研究 開発機構・広島 大学		R1
222	磯田昌岐	脳のなかの自己と他者 ～霊長類動物を用いて 社会的認知機能の神経機構を明らかにする～	愛知県弁護士会	生理学研究所	2019/5/17	自然科学研究機 構生理学研究所		R1
223	磯田昌岐	マカザルを用いた社会的認知機能の生理学的 理解	第42回日本神経科学大会	朱鷺メッセ	2019/7/26	自然科学研究機 構生理学研究所		R1
224	吉田正俊	Eye movements and visual salience in schizophrenia	International Symposium on Neural Oscillation 2019	Kyoto University, Japan	2019/11/18	自然科学研究機 構生理学研究所		R1
225	磯田昌岐	ニホンザルを用いた社会脳研究	第42回日本分子生物学会の NBRPシンポジウム	マリンメッセ福岡	2019/12/5	自然科学研究機 構生理学研究所		R1
226	磯田昌岐	マカザルをモデルとして高次脳機能のゲノム 基盤と神経基盤を明らかにする実験的アプロー チ	第9回日本マーモセット研究会	シーサイドホテル 舞子ビラ神戸	2020/2/15	自然科学研究機 構生理学研究所		R1
227	Isoda M	Developing a systems neuroscience of self and others using macaques	1st CU-KU Symposium and 4th CU-NIPS Symposium "Advances in Neuroscience Research"	Chulalongkorn University Bangkok, Thailand	2020/2/17	自然科学研究機 構生理学研究所		R1
228	Maruyama S, Fukunaga M, Fautz HP, Heidemann R, and Sadato N	Comparison of 3T and 7T MRI for the visualization of globus pallidus sub-segments.	1st CU-KU Symposium and 4th CU-NIPS Symposium "Advances in Neuroscience Research"	Pathumwan Princess Hotel, Bangkok, Thailand	2020/2/17	自然科学研究機 構生理学研究所		R1
229	岡嶋克典	コントラスト感度 ～心理物理学的イントロダク ション～	日本眼光学学会総会	石川県立音楽堂	2019/10/5	横浜国立大学		R1
230	Katsunori Okajima	Application of Visibility Index Function for Driving	International Display Workshop (IDW'19)	Sapporo Convention Center, Japan	2019/11/27	横浜国立大学		R1
231	岡嶋克典	質感工学:今できること、これからできること	質感のつどい講演会	京都大学	2019/12/4	横浜国立大学		R1
232	長尾智晴	深層学習を説明するAIとは？	応用脳科学アカデミー	ワテラスコモン ホール	2020/1/22	横浜国立大学		R1
233	Richard Veale	Modeling Bottom-up attention	University of New Orleans, Department of Psychology Symposium Series	University of New Orleans, New Orleans, USA	2019/11/25	京都大学		R1
234	Tadashi Isa	Neurobiology of recovery after brain and spinal cord injury in macaque models	NIH Neuroscience Seminar Series	BNIH, Bethesdam USA	2020/2/3	京都大学		R1
235	川人祥二	CMOSイメージセンサ・TOF距離イメージセンサ の高性能化技術	応用電子物性分科会研究例会 自動運転に向けた車載デバイス	東京工業大学大 岡山キャンパス	2020/1/24	静岡大学		R1
236	川人祥二	ハイブリッドTOFイメージセンサと中長距離屋外 測距イメージングへの応用	自動車・モビリティフォトニクス研 究会第4回討論会	フクラシア浜松町	2020/1/17	静岡大学		R1

237	K. Kagawa, K. Yasutomi, S. Kawahito	Biomedical imaging based on time-resolving CMOS image sensors and compact compound-eye cameras	ICSP2019	Kantary Hills Chiang Mai	2019/11/22	静岡大学		R1
238	川人祥二	高分解能イメージセンサー ノイズとの戦い	第36回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	アクトシティ浜松	2019/11/19	静岡大学		R1
239	川人祥二, 安富啓太, 香川景一郎	高機能・高性能CMOSイメージセンサ ～ 医用イメージングのシーズとして ～	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	東京理科大学森戸記念館	2019/11/8	静岡大学		R1
240	川人祥二	電界制御による単一光電子のピクセル内多次元輸送～次世代カメラのキーテクノロジー～	第90回知の拠点セミナー	京都大学東京オフィス	2019/9/20	静岡大学		R1
241	D-X. Lioe, K. Kagawa, S. Kawahito	CMOS Image Sensor with Lock-In Pixels for Biomedical Applications	2019 4th IEEE International Circuit and System Symposium	Hotel Istana, Kuala Lumpur, Malaysia	2019/9/18	静岡大学		R1
242	白川雄也, 安富啓太, 香川景一郎, 青山聡, 川人祥二	8タップラテラル電界制御電荷変調画素とショートパルス法Time-of-Flight距離画像センサへの応用	次世代画像入力ビジョンシステム部会定例会	東京理科大学森戸記念館	2019/9/13	静岡大学		R1
243	S. Kawahito	Ultra-Low-Noise Design of CMOS Image Sensors toward Photoelectron-Counting-Based Wide Dynamic Range Imaging	25TH INTERNATIONAL CONFERENCE ON NOISE AND FLUCTUATIONS(ICNF2019)	Microcity, Neuchatel, Switzerland	2019/6/18	静岡大学		R1
244	川人祥二	高近赤外感度マルチタップ・ロックインピクセル・イメージセンサとその応用	2019FLEX Japan / MEMS & SENSORS FORUM	ザ・グランドホール	2019/5/22	静岡大学		R1
245	川人祥二	新しい医療機器のための半導体イメージングデバイスの開発と応用	第30回日本医学会総会2019中部	名古屋国際会議場	2019/4/28	静岡大学		R1
246	Norimichi Tsumura	Affective imaging and biomedical applications	III Photobiophysics Symposium: Nipo-Brazilianmeeting on Biomedical Optical Imaging	University of São Paulo, Brazil	2019/9/2	千葉大学		R1
247	Norimichi Tsumura	Image-based skin appearance analysis for cosmetics applications	USP Physics Department colloquium	University of São Paulo, Brazil	2019/9/4	千葉大学		R1
248	Norimichi Tsumura	Affective Imaging	Churalongon University Special Lecture	Churalongon University, Thailand	2019/9/20	千葉大学		R1
249	Norimichi Tsumura	Visualization technique for change of edema condition by volume measurement using depth camera	Francis Schmitt tribute session in Paris	Telecom Paris, France	2019/10/20	千葉大学		R1
250	Norimichi Tsumura	Affective Imaging	華為 特別講演会	ストリングスホテル東京インターコンチネンタル	2019/11/8	千葉大学		R1
251	津村徳道	画像に基づく肌画像の質感解析と情動イメージング	日本化粧品技術者会(SCCJ) 第283回学術講演会	学士会館	2020/2/5	千葉大学		R1
252	Norimichi Tsumura	Affective imaging and biomedical applications	CCA & ICFCC 2020 Conference	Novotel Yangon Max Hotel, Myanmar	2020/2/27	千葉大学		R1
253	青山聡	距離イメージセンサが捉える現在と未来	浜松地域イノベーション推進機構	グランドホテル浜松	2020/2/27	ブルックマンテクノロジー	②-c	R1
254	栗田雄一	サイバーとフィジカルをつなぐ次世代運動・感覚アシスト技術	日本歯科理工学会 近畿・中四国地方会冬期セミナー	オンライン	2020/2/5	広島大学		R2

255	栗田雄一	触感の定量評価とデジタルデザインへの応用	マテリアルデザイン研究会	オンライン	2020/12/15	広島大学		R2
256	栗田雄一	サイバーフィジカル技術による身体支援と人間拡張	電子情報通信学会インターネットアーキテクチャ研究会	オンライン	2020/12/14	広島大学		R2
257	栗田雄一	人の力覚特性の理解と活用	触覚講習会	オンライン	2020/11/13	広島大学		R2
258	栗田雄一	触力感の評価技術とコンピューショナル・デザインへの展開	日本機械学会2020年度年次大会 先端技術フォーラム	オンライン	2020/9/15	広島大学		R2
259	栗田雄一	身体拡張とスポーツ拡張	LSIとシステムのワークショップ2020	オンライン	2020/5/11	広島大学		R2
260	乾 敏郎	能動的推論、視点取得からコミュニケーションへー発達原理を考えるー	2020年度生理研研究会 第10回 社会神経科学研究会「社会性の 創発・発達, その多様な軌跡」	WEB開催	2020/11/19	追手門学院大学		R2
261	岡嶋克典	脳科学と情報テクノロジーの融合～安全で快適な社会を目指して～	YNU研究イノベーション・シンポジウム2020	オンライン	2020/12/21	横浜国立大学		R2
262	川人祥二	マルチタップイメージセンサの技術動向と展望	映像情報メディア学会創立70周年記念大会	オンライン開催	2020/12/22	静岡大学		R2
263	奥 寛雅, 山登一輝, 安富啓太, 川人祥二	共振型液体レンズと露光タイミング制御によるマイクロ秒フォーカシングとその応用	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	オンライン開催	2020/11/20	静岡大学		R2
264	川人祥二	マルチタップイメージセンサの技術動向と展望	映像情報メディア学会創立70周年記念大会	オンライン開催	2020/12/22	静岡大学		R2
265	奥 寛雅, 山登一輝, 安富啓太, 川人祥二	共振型液体レンズと露光タイミング制御によるマイクロ秒フォーカシングとその応用	映像情報メディア学会情報センシング研究会 (IST)	オンライン開催	2020/11/20	静岡大学		R2
266	Isoda M	Roles for medial prefrontal cortex and dopaminergic midbrain nuclei in social reward monitoring and valuation	Special symposium of Experimental Psychology Society	オンライン	2021/4/14	自然科学研究機構 生理学研究所		R3
267	Isoda M	Action and reward in the primate social brain	JANUBET Primate Neurobiology School	オンライン	2021/9/14	自然科学研究機構 生理学研究所		R3
268	小池耕彦	二者間での情報共有の神経基盤の解明: ハイパースキャンニングfMRIを用いて.	第5回ヒト脳イメージング研究会	オンライン	2021/9/17	自然科学研究機構 生理学研究所		R3
269	栗田雄一	運動支援/力覚提示スーツによるサイバー・フィジカル・オーグメンテーション	2021年度日本機械学会年次大会	オンライン	2021/9/8	広島大学		R3
270	町澤まろ	ワクワク感を数値化: 感性メーター	日本繊維機械学会第28回秋季セミナー	バーチャル	2021/11/17	広島大学		R3
271	町澤まろ	「わくわく感」の数値化と新商品開発への活用	技術情報協会セミナー「“感性の数値化”と新商品開発への活用」	バーチャル	2021/10/12	広島大学		R3
272	町澤まろ	Sinet5を用いた 大容量脳情報通信プラットフォームの構築と展望	NII 学術情報基盤オープンフォーラム	バーチャル	2021/7/8	広島大学		R3
273	S. Kawahito	Present and Future of Time-of-Flight 3D Image Sensors	Future Sensing Technologies (SPIE)	Online	2021/11/15	静岡大学		R3

274	S. Kawahito	Multi-tap time-resolved CMOS image sensors and their applications	MOC2021	Online	2021/9/26	静岡大学		R3
275	川人祥二	中長距離用高解像度LiDARカメラのためのハイブリッド型ToFイメージセンサ	ACCEL光レーダー(LiDAR)シンポジウム	Online	2021/8/27	静岡大学		R3
276	栗田雄一	人間の可能性を拡張するテクノロジー	東広島市学びのワーケーションリカレント講座	オンライン	2021/12/1	広島大学		R3
277	栗田雄一	人の感覚・運動特性を考慮した建機の遠隔操作インタフェース	IIP2022 情報・知能・精密機器部門(IIP部門)講演会	オンライン	2022/3/8	広島大学		R3
278	川人祥二	「ショートパルスToFイメージングセンサの最新技術」	第3回デジタル・イメージング技術部会Web講演会	Online	2022/3/15	静岡大学		R3
279	青山聡 川人祥二	ToFイメージセンサ ～ SP変調式マルチタップi/hToFイメージセンサの紹介 ～	映像情報メディア学会 情報センシング研究会	Online	2021/11/25	(株)ブルックマン テクノロジー/静岡 大学		R3
280	安富啓太, 川人祥二	ジッタ低減によるサブ100μm精度を有するToF距離センサ	映像情報メディア学会情報センシング研究会	Online	2021/11/25	静岡大学		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑫-4 発表(その他)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (形式、課題番号等)	年度
1	川人祥二	デジタルカメラの話	浜松市民アカデミー	浜松市	2014/1/31	静岡大学	解説	H25
2	松川寛二	(1) 自律神経活動と心拍変動. (2) 心拍変動・血圧変動の計測	東京農工大特別セミナー	東京都	2014/6/13-14	広島大学		H26
3	栗田雄一	“使いやすい”を形にする	第1回イノベカフェ～アイデアを形に～	広島	2014/11/26	広島大学	セミナートーク	H26
4	Yuichi Kurita	Toward the next-generation of human interface: understanding human perception characteristics and their applications	Seminar on human sensorimotor control in Applied Physiology Department	Department of Applied Physiology, Georgia Institute of Technology, USA	2014/10/1	広島大学	セミナートーク	H26
⑤	知的財産権の状況	Wearable EEG measurement system demonstration	Twenty-fifth EEGLAB Workshop	Tokyo Satellite of Japan Advanced Institute of Science and Technology (JAIST)	2017/9/27	広島大学	デモンストレーション、若手F	H29
6	笹岡貴史	人のこころは解読できる? ~脳のキホンから感性の脳科学とその応用まで~	(株)デュナミス 第7回大人のための教養講座	西梅田アットビジネスセンター, 大阪	2018/5/20	広島大学	セミナー	H30
7	町澤昌宏	脳生理情報のクラウドAIプラットフォーム	COI2021会議	日本科学未来館	2018/12/19	広島大学	COIイベント	H30
8	黒坂剛孝	未来の半導体レーザーiPMSEL®の紹介	PhotonFair2018併設セミナー	アクトシティコンgresセンター (浜松)	2018/11/2	浜松ホトニクス(株)	技術セミナー	H30
9	西川一男	将来に向けての人間中心設計	感性イノベーション講座2019 テーマ別講座	イノベーション・ハブ・ひろしま Camps	2019/8/23	マツダ(株)		R1
10	Yuichi Kurita	Introduction to Haptics - sensing, feedback, and sensory evaluation	SICE Annual Conference2019	Hiroshima, Japan	2019/9/10	広島大学		R1
11	Yuichi Kurita	Haptics toward Expanding Human Abilities	Worldhaptics2019	Tokyo, Japan	2019/7/9	広島大学		R1
12	Yuichi Kurita	Smart society for enjoying long healthy life- Developing AI smart coaching technology that facilitates voluntary skill-up for elderlies -	Japan-U.S. Dital Innovation Hub Workshop	Tsukuba, Japan	2019/6/10	広島大学		R1
13	川人祥二	最先端のイメージセンサが実現する人類未体験『超視覚テレビジョン』	静岡県支部年次大会記念講演	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」	2019/6/8	静岡大学		R1
14	川人祥二	撮像デバイスの研究～高柳先生から現在まで～	2019年 浜松工業会 浜松支部総会	静岡新聞社 浜松総局プレスタワー	2019/5/18	静岡大学		R1
15	○三浦まりあ/ 櫻井瑛一/本村陽一	農業関連施設への訪問と旅行に共通した感性モデルの構築に向けて	行動計量学会	早稲田大学	2020/9/1	産総研	コロナにより全国大会の予稿のみに	R2
16	吉田正俊	視覚サリエンスへの心理学、神経科学、情報科学的アプローチ	CHAIN セミナー「センター教員就任記念シリーズ」第3回	オンライン開催	2020/8/17	北海道大学		R2

17	吉田正俊	知覚と行動と学習をつなぐ自由エネルギー原理	応用脳科学アカデミー	オンライン開催	2020/12/22	北海道大学		R2
18	笹岡 貴史, 金山 範明, 前川 亮, 町澤 まろ, 曾 智, 西川 一男, 行場次朗, 持丸正明	感性の心理学・脳科学的理解とその社会応用	日本心理学会第85回大会 公募シンポジウム	Web開催	2021/9/1	広島大学, 産業総合研究所	シンポジウム	R3
19	町澤まろ	デジタル脳科学ラボ	リパネス「テックプランターキックオフ」	東京墨田区	2021/6/26	広島大学		R3
20	眞溪歩	ヒトの地磁気感受性について	高崎量子応用研究所オープンセミナー	高崎量子応用研究所	2021/9/6	広島大学		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

⑬ 受賞

No	受賞名	主催(表彰団体名)	受賞者氏名	受賞者所属機関	受賞年月日	URL	備考	年度
1	日本医療機器学会平成27年度論文賞	一般社団法人 日本医療機器学会	平野 博次, 伊藤 雅史, 遠藤 卓行, 早志 英朗, 平野 陽豊, 栗田 雄一, 佐古田 三郎, 辻 敏夫	広島大学				H28
2	Young Author Award	The 2017(22nd) International Conference on Artificial Life and Robotics	Takuya Kinoshita, Toru Yamamoto	広島大学				H28
3	電気通信普及財団賞: テレコムシステム技術賞	電気通信普及財団	I. Takai, T. Harada, M. Andoh, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	静岡大学				H28
4	2017 Image Sensors Europe Awards, Biggest Innovator in the Image Sensor Industry	Smithers Apex	S. Kawahito	静岡大学				H28
⑤	知的財産権の状況	日経エレクトロニクス	静岡大学 川人 研究室	静岡大学				H28
6	International Workshop on Advanced Image Tecnology(IWAIT 2017), Best Paper Award	Best Paper Award Committee for IWAIT2017	K. Kugenuma, T. Komuro, B. Zhang, K. Kagawa, S. Kawahito	静岡大学 埼玉大学				H28
7	高柳研究奨励賞	浜松電子工学奨励会	徐珉雄	静岡大学				H28
8	The Best Presentation Award For Young Researchers	The 18th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium, 静岡大学電子工学研究所	Lioe De Xing	静岡大学				H28
9	鈴木記念奨励賞	映像情報メディア学会年次大会 2015, 映像情報メディア学会	安富啓太	静岡大学				H28
10	丹羽高柳賞「論文賞」	映像情報メディア学会	M-W. Seo, K. Yasutomi, K. Kagawa, S. Kawahito	静岡大学				H28
11	静岡大学研究フェロー	静岡大学	川人祥二	静岡大学				H28
12	静岡大学若手重点研究者	静岡大学	安富啓太	静岡大学				H28
13	Outstanding Poster Award	ITE Information Sensing Technologies 3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems, Workshop Chair	Yuya Shirakawa	静岡大学				H28
14	学生優秀発表賞	映像情報メディア学会 冬季大会 2015, 映像情報メディア学会	長谷川 椋	静岡大学				H28
15	VDECデザインアワード 嚆望賞	VDECデザイナーズフォーラム 2016, 東京大学 大規模集積システム設計教育研究センター	佐藤祐人	静岡大学				H28
16	VDECデザインアワード 奨励賞	VDECデザイナーズフォーラム 2016, 東京大学 大規模集積システム設計教育研究センター	今西翔馬	静岡大学				H28
17	優秀講演賞	第18回 公益社団法人 計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	三尾 俊平	TOTO(株)	2017/12			H29

18	EDO2017 Best Paper Award	The Second Workshop on Processing Emotions, Decisions and Opinions (EDO 2017)	Joji Uemura, Kazuya Mera, Yoshiaki Kurosawa, and Toshiyuki Takezawa	広島市立大学	2017/11/1				H29
19	2017年“超”モノづくり部品大賞 電気・電子部品賞	モノづくり日本会議/日刊工業新聞社	(株)ブルックマンテクノロジー	(株)ブルックマンテクノロジー	2017/11/17				H29
20	高柳研究奨励賞	公益財団法人浜松電子工学奨励会	安富啓太	静岡大学	2017/12/17				H29
21	The Best Presentation Award For Young Researchers	the 19th Takayanagi Kenjiro Memorial Symposium	Kamel Mars	静岡大学	2017/11/21				H29
22	優秀プレゼンテーション賞	ROOB2018実行委員会	岸下優介	広島大学	2018.8				H30
23	優秀発表賞	日本感情心理学会第26回大会	小林亮太, 笹岡貴史, 宮谷真人, 中尾敬	広島大学	2018.9				H30
24	奨励賞	システム制御情報学会	木下拓矢	広島大学	2018.5				H30
25	研究会奨励賞	電気学会	木下拓矢	広島大学	2018.9				H30
26	制御部門研究奨励賞	計測制御学会	池田啓昭	広島大学	2019.3				H30
27	COI2021特別賞	COI2021会議	町澤昌宏	広島大学	2018.12				H30
28	学生優秀発表賞	映像情報メディア学会 2018年冬季大会実行委員会	大倉雄志	静岡大学	2018.12.20				H30
29	Best papers awards “Visualization technique for change of edema condition by volume measurement using depth camera”, Image and Signal Processing	8th International Conference, ICISP 2018	Kenta Masui, Kaoru Kiyomitsu, Keiko Ogawa and Norimichi Tsumura	千葉大学	43283				H30
30	優秀発表賞	第3回千葉大学グローバルプロミnent研究基幹シンポジウム 若手研究者によるポスタープレゼンテーション	増井健太, 岡田 弦樹, 津村徳道	千葉大学					H30
31	優秀賞	第13回IPG関東学生研究論文講演会	井内改人, 野村 郁美, 内田美尋, 津村徳道	千葉大学	2019.3.19				H30
32	The OMC Best Paper Award	The 5th Optical Manipulation and Structured Materials Conference (SPIE structured light)	Yu Takiguchi	Hamamatsu Photonics K.K.	2018.4				H30
33	IEEE Senior member	Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)	Yoshitaka Kurosaka	Hamamatsu Photonics K.K.	2018.8				H30
34	Merit Award	The International MultiConference of Engineers and Computer Scientists 2019 (IMECS 2019)	Shota Saitou, Kazuya Mera, Yoshiaki Kurosawa, and Toshiyuki Takezawa	広島市立大学	2019.3.13-15				H30
35	SI2018優秀講演賞	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会実行委員長	深田雅裕 辻敏夫 栗田雄一	広島大学	2019.3				H30
36	日本認知心理学会第16回大会優秀発表賞 総合性評価部門	日本認知心理学会	平本亮介・金山 範明・宮谷真人・中尾敬	広島大学	2019/5/26	http://cogpsy.jp/cogpsy/prize/presentation/past/16th			R1

37	日本感情心理学会大会発表賞(優秀研究賞)	日本感情心理学会の大会発表賞(優秀研究賞),	小林亮太・笹岡貴史・宮谷真人・中尾敬	広島大学	2019/6/29	http://jsre.wdc-jp.com/annual_convention.htm		R1
38	Best Presenter Award	2019 IEEE International Circuit and System Symposium	Lioe De Xing	静岡大学	2019/9/19			R1
39	融合理工学府長表彰	千葉大学融合理工学府	増井 健太	千葉大学	2020/03			R1
40	2020年度公益社団法人日本心理学会学術大会優秀発表賞	公益社団法人日本心理学会	前川亮・笹岡貴史・乾敏郎	広島大学, 追手門学院大学	2020/10/20	https://psych.or.jp/prize/conf/		R2
41	2020年度公益社団法人日本心理学会学術大会優秀発表賞	公益社団法人日本心理学会	小野健太郎, 橋本淳也, 笹岡貴史	広島大学	2020/10/20	https://psych.or.jp/prize/conf/		R2
42	Phoenix Outstanding Researcher Award	広島大学学長表彰	古居 彬	広島大学	2020/11/7	https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/2020_2		R2
43	Best Student Paper Award	AugmentedHumans 2022	Priyanka Ramasamy, Masato Hamada, Swagata Das, and Yuichi Kurita	広島大学	2022/3/15			R3
44	優秀講演賞	第22回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	今岡恭司, 山本義政, 栗田 雄一	広島大学	2021/12/24			R3
45	優秀講演賞	第22回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	関塚良太, 伊藤卓, 来間千晶, 佐伯誠司, 山崎洋一郎, 栗田雄一	広島大学	2021/12/24			R3
46	部門貢献表彰	計測自動制御学会システムインテグレーション部門	栗田雄一	広島大学	2021/12/17			R3
47	優秀発表賞	映像情報メディア学会情報センシング研究委員会	古橋樹	静岡大学	2021/6/30			R3
48	技術創造賞	日本機械学会中国四国支部	山本透, 脇谷伸, 木下拓矢	広島大学	2021/3/5	https://www.jsme.or.jp/cs/prizes-creation.html		R2
49	電気学術振興賞・著作賞	電気学会	山本透, 金子修, 脇谷伸, 木下拓矢, 大西義浩, 久下本秀和, 小岩井一茂	広島大学	2021/5/28	https://www.iee.jp/blog/award2021/		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙3 参画機関一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

No.	機関名	参画形態								
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
1	広島大学	★	★	★	★	★	★	★	★	★
2	広島市立大学	●	★	★	★	★	★	★	★	★
3	国立研究開発法人産業技術総合研究所	●	★	★	★	★	★	★	★	★
4	追手門学院大学	—	—	—	—	—	—	★	★	★
5	マツダ株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	三菱ケミカル株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	アンデルセングループ	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	コベルコ建機株式会社	○	○	●	●	●	●	●	●	●
9	広島ガス株式会社	—	—	●	●	●	●	●	●	●
10	TOTO株式会社	—	—	●	●	●	●	●	●	●
11	サッポロビール株式会社	—	—	●	●	●	●	●	●	●
12	凸版印刷株式会社	—	—	—	●	●	●	●	●	●
13	三井化学株式会社	—	—	—	●	●	●	●	●	●
14	清水建設株式会社	—	—	—	—	●	●	●	●	●
15	株式会社明治	—	—	—	—	—	●	●	●	●
16	コニカミノルタ株式会社	—	—	—	—	—	●	●	●	●
17	自然科学研究機構生理学研究所	★	★	★	★	★	★	★	★	★
18	横浜国立大学	★	★	★	★	★	★	★	★	★

19	京都大学	—	—	—	●	★	★	★	★	★
20	北海道大学人間知・脳・AI研究教育センター	—	—	—	—	—	—	—	★	★
21	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	●	●	●	●	●	●	●	●	●
22	沖電気工業株式会社	—	—	—	●	●	●	●	●	●
23	東海光学株式会社	—	—	—	●	●	●	●	●	●
24	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	—	—	—	●	●	●	●	●	●
25	トヨタ紡織株式会社	—	—	—	—	●	●	●	●	●
26	株式会社ゼンショーホールディングス	—	—	—	—	—	●	●	●	●
27	静岡大学	★	★	★	★	★	★	★	★	★
28	浜松医科大学	★	★	★	★	★	★	★	★	★
29	光産業創成大学院大学	★	★	★	★	★	★	★	★	★
30	千葉大学	—	—	—	—	—	★	★	★	★
31	浜松ホトニクス株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
32	本多電子株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
33	株式会社ブルックマンテクノロジー	●	●	●	●	●	●	●	●	●
34	パルステック工業株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
35	橋本螺子株式会社	—	—	—	—	—	—	●	●	●
36	株式会社フォトロン	—	—	—	—	—	—	●	●	●
37	シャープ株式会社	●	●	●	—	—	—	—	—	—
38	中国電力株式会社	●	●	●	—	—	—	—	—	—
39	島根大学	●	★	★	—	—	—	—	—	—
40	岩手医科大学	●	★	★	—	—	—	—	—	—
41	ヤマハ発動機株式会社	●	●	●	●	●	—	—	—	—

42	キューピー株式会社	-	-	-	-	●	●	-	-	-
43	株式会社竹中工務店	-	-	-	●	●	●	-	-	-
44	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構	-	-	-	-	-	-	★	-	-

COIプログラム 終了報告書 別紙5 研究開発テーマと個別研究開発課題の関係一覧

拠点名: V2 『精神的価値が成長する感性イノベーション拠点』(中核: 広島大学)

終了報告書中の研究開発テーマ		包含する研究開発課題		
番号	テーマ名	番号	課題名	実施機関
4.1	基礎研究	①-a	感性・知覚の可視化	広島大学、産業技術総合研究所、追手門学院大学、生理学研究所、京都大学、北海道大学人間知・脳・AI研究教育センター、マツダ、三菱ケミカル、広島ガス、TOTO、三井化学
4.2	技術研究・開発	②-a	センシング技術	広島大学、量子科学技術研究開発機構、産業技術総合研究所、コベルコ建機、三菱ケミカル、三井化学、静岡大学、浜松医科大学、橋本螺子、広島市立大学、アンデルセングループ、広島ガス、光産業創成大学院大学、千葉大学、ブルックマンテクノロジー、フォトロン、京都大学、北海道大学人間知・脳・AI研究教育センター、量子科学技術研究開発機構
		②-b	評価/シミュレーション技術	広島大学、マツダ、TOTO、生理学研究所、京都大学、北海道大学人間知・脳・AI研究教育センター
		②-c	再現技術	浜松ホトニクス、静岡大学、ブルックマンテクノロジー、パルステック工業、浜松医科大学、本多電子
4.3	応用	③-a	知覚感性情報の利用・応用	広島大学、コベルコ建機、産業技術総合研究所、生理研COI-S
		③-b	社会実装	広島大学、マツダ、三菱ケミカル、アンデルセングループ、コベルコ建機、広島ガス、TOTO、サッポロビール、凸版印刷、三井化学、清水建設、明治、コニカミノルタ、エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所、沖電気工業、東海光学、エヌ・ティ・ティ・データ、トヨタ紡織、ゼンショーホールディングス

参考: フェーズ1及びフェーズ2におけるテーマ・課題
フェーズ1

感性情報の計測・可視化技術	①-a	感性心理軸モデルの開発	広島大学
	①-b	感性の可視化技術の開発	広島大学
	①-c	知覚の可視化技術の開発	生理学研究所
	①-d	感性脳情報計測センサの開発	静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、浜松ホトニクス
	①-e	感性の可視化技術の実用化に向けた産学連携研究	広島大学、生理学研究所、マツダ、KANSEIコンソーシアムの企業
感性情報のデコーディング(解読)技術	②-a	感性脳情報のデコーディング技術の開発	広島大学
	②-b	感性脳情報フィードバック制御システムの開発	広島大学
感性情報のバイオセンシング技術の開発	③-a	感性バイオセンシング技術の開発	広島大学、マツダ、シャープ、KANSEIコンソーシアムの企業、静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、浜松ホトニクス、ブルックマンテクノロジー
	③-b	感性コミュニケーション技術の開発	広島大学、広島市立大学、マツダ、シャープ
	③-c	BEI技術の社会実装への取り組み	マツダ、広島大学、広島市立大学、シャープ、静岡大学、生理学研究所、三菱レイヨン、中国電力、アンデルセン、コベルコ建機
感性情報の通信・遠隔再現・データベース化技術の開発	④-a	感性遠隔再現技術の開発	静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、浜松ホトニクス、ヤマハ発動機、パルステック工業、ブルックマンテクノロジー、本多電子
	④-b	感性・知覚データベースの構築	生理学研究所、横浜国立大学、島根大学、岩手医科大学、NTTデータ経営研究所
	④-c	感性ユーザーモデルの開発	広島大学、産業技術総合研究所、マツダ、三菱レイヨン、アンデルセン・パン生活文化研究所

フェーズ2

感性の可視化	①	感性の可視化	広島大学、産業技術総合研究所、マツダ、三菱ケミカル
知覚の可視化	②	知覚の可視化	広島大学、産業技術総合研究所、生理学研究所、京都大学、マツダ、三菱ケミカル
モデル化	④	モデル化	広島大学、生理学研究所、京都大学、マツダ、コベルコ建機
代用特性	③	代用特性	広島大学、広島市立大学、静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、千葉大学、マツダ、ブルックマンテクノロジー
制御システム	⑤	制御システム	広島大学、コベルコ建機
コミュニケーションシステム	⑥	コミュニケーションシステム	生理学研究所、横浜国立大学、京都大学、静岡大学、浜松医科大学、エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所、沖電気工業、東海光学、エヌ・ティ・ティ・データ、竹中工務店、キューピー、トヨタ紡織、浜松ホトニクス、本多電子、ブルックマンテクノロジー、パルステック工業
ユーザモデル	⑦	ユーザモデル	広島大学、産業技術総合研究所、マツダ、アンデルセングループ他
製品・サービス	⑧	製品・サービス	広島大学、広島市立大学、マツダ、三菱ケミカル、アンデルセングループ、コベルコ建機、広島ガス、TOTO、サッポロホールディングス、凸版印刷、三井化学、清水建設、エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所、沖電気工業、東海光学、エヌ・ティ・ティ・データ、竹中工務店、キューピー、トヨタ紡織他

用語集

用語	説明
SPN, P300	脳活動の結果としてあらわれる脳波成分の一種である。SPN (Stimulus-Preceding Negativity) は刺激に先行する陰性電位、事象関連電位 P300 は刺激提示から 300msec 後に出現する陽性電位で、SPN は刺激の予測、P300 は気付きに関連すると考えられている。
fMRI (functional Magnetic Resonance Imaging)	磁気共鳴画像診断装置 (MRI) の原理を応用して、脳の活動 (脳内の血流変化) 状態を画像化する計測方法。空間分解能が高く、mm オーダーで脳深部領域の活動も計測可能である。
顔感性カメラ	感性 COI 拠点では、広ダイナミックレンジイメージセンサ、高赤外感度ロックイメージンセンサを用いたカメラで、顔の画像情報から非接触で心拍、血流などから感性状態やストレス状態を計測するために開発したカメラを顔感性カメラと名付けた。
感性	感性 COI 拠点では、「感性」を「外受容感覚情報と内受容感覚情報、またそれらと過去の経験、記憶とを照らし合わせて生じる情動反応を、より上位のレベルで俯瞰してふと気付く時に誘発される高次脳機能」と定義した。脳科学的な感性の定義はこれまでには存在しないため、世界初の定義と言える。
血管剛性	指先の血管の硬さ (血管剛性) は、心拍、指尖脈波、連続血圧から推定できる。血管の硬さは自律神経活動と深い関係があると考えられ、本拠点では痛みと血管剛性、さらにサリエンスネットワークの脳活動に相関があることを見出した。血管剛性は脳メカニズムと紐付いた代用特性として実用化に向けた取り組みを進めており、ストレス計測等、自律神経反応の可視化ツールとなる可能性がある。
サリエンシーマップ	視覚刺激が時間的、または空間的配置によって、ボトムアップ的に目立った箇所に注意を引く特性をサリエンシー (顕著性) と呼ばれている。サリエンシーマップとは、この視覚刺激のサリエンシーを二次元マップとして表現したものを指している。感性 COI 拠点では、これを連続的に示すリアルタイムサリエンシーを開発した。COI 期間中に、商用利用可能なツールとして販売を開始する予定である。
サリエンスネットワーク (Salience Network, SN)	安静時の脳領域間の機能的結合によって形成される固有ネットワークに、内省的過程に関わるデフォルトモードネットワーク (DMN)、課題遂行中に活動するエグゼクティブコントロールネットワーク (ECN) などがある。サリエンスネットワークは生体の恒常性を乱す情報に注意を向けることで、恒常性維持に関わっており、DMN から ECN への切り替えに関与していると考えられている。
代用特性	脳活動計測に用いられている fMRI は実環境では使えない。感性 COI 拠点では、感性脳情報計測の代用として、感性脳メカニズムと紐付いた社会実装環境下で計測可能な情報 (例えば、脳波、自律神経、血管、音声、顔表情など) を代用特性と呼んでいる。
内受容感覚、外受容感覚	内受容感覚は、「胸がドキドキする」といった心拍に対する感覚のような「身体内部から起こる感覚」であり、外受容感覚は五感のような「身体外部からの刺激に対する感覚」を指す。

島皮質（島）	<p>島皮質は大脳皮質の一部であり、内臓感覚をはじめとする内受容感覚処理や、外受容感覚と内受容感覚の統合に関与することが知られている。</p> <p>感性 COI 拠点では、島皮質前部が内受容感覚の予測に、後部が予測誤差検出に関与しており、島皮質における予測の更新や予測誤差の検出をきっかけとして統合的評価が起こり、感性語の状態が生じるという「感性脳ネットワーク仮説」を基に基礎研究を展開した。</p>
NIRS（near-infrared spectroscopy）	<p>近赤外線分光法。近赤外光に対する酸素化ヘモグロビン・脱酸素化ヘモグロビンの吸収特性を利用した脳機能イメージング手法の一つ。</p> <p>近赤外光を頭表より入射し、大脳皮質を経て戻ってくる光を計測することにより、酸素化ヘモグロビン・脱酸素化ヘモグロビンの変化量を計測できる。fMRI と比較して空間解像度が低く、脳の表面数 cm の深さしか計測できないといった限界があるが、可搬性に優れていること、計測が簡便で乳幼児でも測定可能であること、被験者の姿勢の制約が比較的小さいといった利点がある。</p>
脳波計（EEG）	<p>脳活動により発生する電位変化を頭皮上の電極から計測する装置。空間分解能は cm オーダーで fMRI より低く、また頭皮上からの計測であるため脳深部領域の活動を計測することは難しい。一方、時間分解能はミリ秒オーダーであり fMRI より 3 桁高い。fMRI に比べて軽装で、計測時の被験者への負担が小さい。</p>
BEI	<p>COI 感性拠点では、「ワクワク感」などの感性を脳メカニズムに基づいて定量・可視化し、感性を通して、人とモノ、人と人を繋ぐためのインターフェースのことを BEI (Brain Emotion Interface) と呼ぶ。</p>
ユーザモデル	<p>顧客の属性をその価値観や行動様式などからクラスター分類し、その各クラスターの顧客が状況に応じてどのような感性反応を示すのかをモデル化することをユーザモデルと呼ぶ。</p> <p>感性 COI 拠点では、その人の背景情報と置かれた状況に対して、感性的な価値を感じるか、ワクワクするかなどを確率的に推論し、感性可視化技術と融合することで個々人の感性に合った「感性ストーリー」を提供することを目指した。</p>